



JAEA-Review

2017-041

DOI:10.11484/jaea-review-2017-041

**アニュアルレポート「原子力機構 2017」
環境報告関連データのまとめ**

Environmental Performance Data in
“Annual Report Japan Atomic Energy Agency 2017”

安全・環境課

Safety and Environmental Management Section

安全・核セキュリティ統括部

Safety and Nuclear Security Administration Department

March 2018

Japan Atomic Energy Agency

日本原子力研究開発機構

JAEA-Review

本レポートは国立研究開発法人日本原子力研究開発機構が不定期に発行する成果報告書です。
本レポートの入手並びに著作権利用に関するお問い合わせは、下記あてにお問い合わせ下さい。
なお、本レポートの全文は日本原子力研究開発機構ホームページ (<http://www.jaea.go.jp>)
より発信されています。

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 研究連携成果展開部 研究成果管理課
〒319-1195 茨城県那珂郡東海村大字白方2番地4
電話 029-282-6387, Fax 029-282-5920, E-mail:ird-support@jaea.go.jp

This report is issued irregularly by Japan Atomic Energy Agency.
Inquiries about availability and/or copyright of this report should be addressed to
Institutional Repository Section,
Intellectual Resources Management and R&D Collaboration Department,
Japan Atomic Energy Agency.
2-4 Shirakata, Tokai-mura, Naka-gun, Ibaraki-ken 319-1195 Japan
Tel +81-29-282-6387, Fax +81-29-282-5920, E-mail:ird-support@jaea.go.jp

© Japan Atomic Energy Agency, 2018

アニュアルレポート「原子力機構 2017」環境報告関連データのまとめ

日本原子力研究開発機構
安全・核セキュリティ統括部
安全・環境課※

(2017年12月28日受理)

日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）は、2016年度の原子力機構の活動を総合的に報告するレポートであるアニュアルレポート「原子力機構 2017」を作成した。その中で2016年度の環境配慮活動について取りまとめた結果を掲載しており、この環境配慮活動報告の部分は「環境情報の提供の促進等による特定事業者等の環境に配慮した事業活動の促進に関する法律」に基づき2017年9月にホームページで公表した。

本報告書は、環境報告の信頼性を高めるためにその情報の検証可能性を確保し、また、原子力機構における環境配慮活動の取組を推進する手段として、アニュアルレポート「原子力機構 2017」に掲載した環境報告の部分とその追加情報に記載した環境関連情報の根拠となる2016年度の環境報告関連データと、他のさまざまな環境配慮活動の関連情報を取りまとめたものである。

Environmental Performance Data in
“Annual Report Japan Atomic Energy Agency 2017”

Safety and Environmental Management Section*

Safety and Nuclear Security Administration Department
Japan Atomic Energy Agency
Tokai-mura, Naka-gun, Ibaraki-ken

(Received December 28, 2017)

We have prepared “Annual Report Japan Atomic Energy Agency 2017” as a means for comprehensively reporting on the activities of the Japan Atomic Energy Agency (JAEA). In September, 2017 Japan Atomic Energy Agency published results of environmental activity as a part of “Annual Report Japan Atomic Energy Agency 2017” concerning the activities of FY 2016 under "Law Concerning the Promotion of Business Activities with Environmental Consideration by Specified Corporations, etc., by Facilitating Access to Environmental Information, and Other Measures".

This report has been edited to show detailed environmental performance data in FY 2016 as the base of “Annual Report Japan Atomic Energy Agency 2017” and its additional informations. This report would not only ensure traceability of the data in order to enhance the reliability of the environmental report, but also make useful measures for promotion of environment-conscious activities in JAEA.

Keywords : Environmental Report, Environmental Performance, Environment-conscious Activities

※ (Eds.) : (Environment-conscious activities Management Team) Yurina SUZUKI,
Katsuta KANAI, Sadayuki SATO and Kazuaki TATEBE

報告対象拠点等の名称とその略称

() 内は本報告書中での略称を示す。

【日本原子力研究開発機構】

- ◎幌延深地層研究センター (幌延)
- ◎青森研究開発センター (青森)
 - むつ地区：(むつ)
- ◎福島県内にある地区を総称した呼び名 (福島拠点)
 - いわき事務所：(いわき)
 - 楢葉遠隔技術開発センター：(楢葉)
 - 福島環境安全センター：(三春)^{注1)}
- ◎主たる事務所 (本部)
- ◎原子力科学研究所及び J-PARC センター (原科研(J-PARC を含む))
 - 原子力科学研究所：(原科研)、J-PARC センター：(J-PARC)
- ◎核燃料サイクル工学研究所 (サイクル研)
- ◎大洗研究開発センター (大洗)
- ◎原子力緊急時支援・研修センター (NEAT)
 - 茨城地区：(NEAT 茨城)、福井地区：(NEAT 福井)
- ◎東京事務所(東京) 及びシステム計算科学センター(柏) (東京地区)
- ◎東濃地科学センター (東濃)
- ◎敦賀事業本部 (敦賀)
- ◎高速増殖原型炉もんじゅ (もんじゅ)
- ◎原子炉廃止措置研究開発センター (ふげん)
- ◎もんじゅ運営計画・研究開発センター (も運研)
- ◎関西光科学研究所 (関西研)
 - 播磨地区：(関西播磨)^{注2)}
- ◎人形峠環境技術センター (人形)

【量子科学技術研究開発機構】

- ◎青森研究開発センター (青森)
 - 六ヶ所地区：(六ヶ所)^{注3)}
- ◎那珂核融合研究所 (那珂)^{注3)}
- ◎高崎量子応用研究所 (高崎)^{注3)}
- ◎関西光科学研究所 (関西研)
 - 木津地区：(関西木津)^{注3)}

注 1) 2015 年度までは福島と略称。

注 2) 2016 年 4 月より国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構へ一部移管された。

原子力機構組織は、播磨事務所と改称した。

注 3) 2016 年 4 月より国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構へ移管された。

目 次

緒言	1
環境報告関連データのまとめ	
1. 環境配慮活動の取組に関する詳細データ	3
2. 環境報告の詳細データ	33
3. 電気事業者別の CO ₂ 排出係数（2015 年度実績）（2016 年 12 月 27 日環境省公表）	182

Contents

Introduction	1
Environmental Performance Data	
1. Detailed Data about Environment-conscious Activities	3
2. Detailed Data about Environmental Report	33
3. Carbon Dioxide Emission Coefficients for Each Power Companies (FY 2015 Data) (Released by Ministry of the Environment on December 27, 2016)	182

This is a blank page.

緒言

原子力機構では、事業運営に当たり環境への配慮を優先事項と位置付け、組織全体で環境配慮活動に取り組むため「環境配慮管理規程」を制定し、これに基づき各拠点・事務所で環境配慮活動を展開している。環境配慮活動の推進・チェック等を目的に安全・核セキュリティ統括担当理事を委員長とする「環境委員会」を設置している。理事長は毎年度、環境基本方針を定め、環境基本方針に基づき毎年度環境目標を設定し、年度計画を立案している。各拠点等（「報告対象拠点等の名称とその略称」を参照）においても、これに基づく環境目標と年度計画を立案し、積極的に取り組んでいる。各拠点等に環境配慮活動の担当課長を定め、この環境配慮活動担当課長からなる「環境配慮活動に係る担当課長会議」等を活用して計画的・組織的な環境配慮活動に取り組んでいる。

また省エネルギーや地球温暖化対策等に関する事項については、各拠点等のエネルギー管理員等から構成する「省エネ法・温対法対応専門会議」にて専門的に確認・取りまとめを行っている。

2017年度においては、原子力機構の2016年度の事業活動の総合的報告書としてアニュアルレポート「原子力機構 2017」を作成し、この中でまとめた環境配慮活動報告に関する部分を2017年9月にインターネットホームページで公表した。

この環境報告部分については、ページ数の制約から結果の概要のみとなったため、追加情報もホームページで公開している。この作成にあたっては、環境配慮活動の一環と位置付け、各担当部署でのデータの入念な確認に加え、「環境配慮活動に係る担当課長会議」で原稿案を審議・検討し、「環境委員会」で総合的にチェックする体制とし、原子力機構を挙げて取り組んでいる。

「環境報告ガイドライン（2012年版）」（2012年4月、環境省）によると、環境報告は、「記載事項の対象となる事項を忠実に表現しているかどうか客観的に検証できなければ、利用者によって環境報告を信頼できなくなるリスクが高まり、環境報告の有用性は著しく低下します。それを防ぐためには、記載事項について、前提条件、集団範囲、算定方法、原データ等の作成プロセスに関する情報を開示し、前提条件からの論理的な推論や再計算等によって、作成結果の妥当性を検証できるようにすることが必要です。」とされている。

この要求を含め、原子力機構における環境配慮活動の取組を推進する一助とするため、アニュアルレポート「原子力機構 2017」と追加情報に掲載した環境報告関連データの根拠となる詳細データと、他のさまざまな環境配慮活動の関連情報を取りまとめた。

なお、2016年4月から一部の拠点等が国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構（量研機構）へ移管されたため、2016年度データから移管された拠点等のデータは含まれていないが、年度推移を示すデータ等の2015年度以前の年度データには移管された拠点等のデータが含まれている。

This is a blank page.

1. 環境配慮活動の取組に関する詳細データ

表 リ ス ト

(省エネルギーの推進)

表 1-1-1 各拠点等でのエネルギーの使用に係る原単位算出の比較 (2016 年度) …… 6

表 1-1-2 各拠点等での電気需要平準化評価原単位算出の比較 (2016 年度) …… 7

表 1-1-3 エネルギーの使用に係る原単位が前年度に比べ改善できなかった場合の理由と
過去 5 年間の原単位が年平均 1 %以上改善できなかった場合の理由
(2016 年度) …… 8

表 1-1-4 電気需要平準化評価原単位が前年度に比べ改善できなかった場合の理由
(2016 年度) …… 9

表 1-1-5 総エネルギー投入量拠点別割合と年度推移 (2016 年度) …… 10

表 1-1-6 電気使用量拠点別割合と年度推移 (2016 年度) …… 11

表 1-1-7 化石エネルギー投入量拠点別割合と年度推移 (2016 年度) …… 12

表 1-1-8 各拠点等のエネルギー消費原単位の年度推移 …… 13

(省資源の推進)

表 1-2-1 水資源投入量の拠点別割合と内訳 (2016 年度) …… 14

表 1-2-2 水資源投入量の年度推移 …… 15

表 1-2-3 水資源増減の理由及び取組内容 (2016 年度) …… 16

表 1-2-4 コピー用紙投入量の拠点別割合と年度推移 …… 17

(廃棄物の低減)

表 1-3-1 廃棄物・再生利用物・有価物の排出量の年度推移と金属類リサイクル率 …… 18

表 1-3-2 主要な PCB 廃棄物等 (微量な PCB で汚染された物を含む) の 2016 年度末時点保
管量と 2016 年度までの処分済み累積実績量 …… 19

表 1-3-3 放射性廃棄物量 (固体、気体、液体) の年度推移 …… 20

(地球温暖化対策の推進)

表 1-4-1 総温室効果ガス排出量拠点別割合と年度推移 (フロン排出抑制法に基づき集計
したフロン漏えい量を含む) (2016 年度) …… 21

表 1-4-2 エネルギー起源 CO₂ 排出量拠点別内訳 (2016 年度) …… 22

表 1-4-3 代替フロン等 4 ガスの拠点別割合と年度推移 (2016 年) …… 23

表 1-4-4 代替フロン等 4 ガス増減の理由及び取組内容 (2016 年) …… 24

表 1-4-5 総温室効果ガス放出量の放出源別年度推移 …… 25

表 1-4-6 拠点別フロン排出抑制法に基づくフロン漏えい量と漏えい理由、削減の取組
(2016 年度) …… 26

(その他)

表 1-5 ISO14001 認証取得状況 (2017 年 3 月末時点) …… 27

表 1-6 環境マネジメントシステム (EMS) の構築、運用状況 (2016 年度) …… 27

表 1-7 環境に配慮したサプライチェーンマネジメントの状況 (2016 年度) …… 27

表 1-8	清掃活動等のボランティア等への参加・貢献状況（2016 年度）	28
表 1-9	緑化・植林・植樹・花壇の整備等の取組（2016 年度）	29
表 1-10	環境に関する拠点等の独自の活動、地道な取組等（2016 年度）	30
表 1-11	2016 年度環境目標の結果と評価	31

注記)

- ※1 表中の数値は四捨五入による端数処理をして表記した。そのため、個々の数値を合算した数値と表記されている合計値とが一致しない場合がある。
- ※2 福島拠点は 2016 年度から福島拠点の組織が再編され、環境安全センターが福島市から三春地区へ移転し、楡葉地区が本格運用開始となるなど、単純な移行ではない大きな変化が生じている。このため年度推移を示した表等において、昨年度までのレポートでは「福島」と記載していた地区を継続性の観点から「三春（旧福島）」と表記し、2016 年度単年度の実績を表示する場合は「三春」と表記した。

表1-1-1 各拠点等でのエネルギーの使用に係る原単位算出の比較(2016年度)

番号	拠点名	エネルギーの使用に係る原単位の算出方法	エネルギーの使用量(原油換算kℓ) A=C	Cの構成割合 % D	エネルギーの使用量と密接な関係を持つ値 E	エネルギーの使用に係る原単位 F=A/E	エネルギーの使用に係る前年度の原単位 G	エネルギーの使用に係る原単位の対前年度比(%) H=F/G*100	エネルギーの使用に係る原単位の対前年度比の寄与度(%) I=D*H/100	備考		
1	三春	エネルギー使用量/床面積	148	0.09	2,755	0.05372	0.03308	162.4	0.2	平成28年5月1日より、福島県三春町の福島県環境創造センターへ移転		
	楢葉	エネルギー使用量/床面積	162	0.10	1,005	0.16119	0.06866	234.8	0.2			
	サイクル研	エネルギー使用量/床面積	37,807	24.01	394,604	0.09581	0.09330	102.7	24.7			
	人形	エネルギー使用量/床面積	3,735	2.37	72,267	0.05168	0.05624	91.9	2.2			
	ふげん	エネルギー使用量/床面積	5,944	3.77	42,820	0.1388	0.1465	94.8	3.6			
	むつ	エネルギー使用量/床面積	509	0.32	11,155	0.04563	0.04357	104.7	0.3			
	東濃	エネルギー使用量/床面積	383	0.24	6,593	0.05809	0.05069	114.6	0.3			
	幌延	エネルギー使用量/床面積	161	0.10	6,446	0.02498	0.02498	100.0	0.1			
	NEAT	エネルギー使用量/床面積	194	0.12	5,245	0.03699	0.03337	110.8	0.1			
	も連研	エネルギー使用量/床面積	366	0.23	9,565	0.03826	0.03962	96.6	0.2			
	関西播磨	エネルギー使用量/床面積	64	0.04	1,043	0.06136	0.06759	90.8	0.0			
小計	—	49,473	31.41	553,498	0.08938	0.09049	98.8	①	31.0			
2	原料研(J-PARC含む)	エネルギー使用量/(床面積×係数) 基準原単位は、基準年度を平成21年度、建家名を「NUCEF」とし、その生産数量等の単位は延床面積(m ²)とする。NUCEFの換算係数は基準となるため「1」とする。 ①エネルギー使用量が施設の運転/停止による影響が大きく、運転状況によってエネルギー使用量が大きく変動する施設 → 生産数量等：運転時間(h) ②エネルギー使用量が施設の運転状況による影響が比較的少ない施設またはエネルギー使用量が少ない施設 → 生産数量等：延床面積(m ²) ③生産する処理水量がエネルギー使用量に直接影響する施設 → 生産数量等：処理水量(m ³) ④計算機設備容量及び運転日数の変化が大きい計算機設備 → 生産数量等：計算機設備容量×運転日数	70,066	44.49	445,037	0.1574	0.1561	100.9	②	44.9		
3	もんじゅ	エネルギー使用量/理論上のエネルギー使用量 理論上のエネルギー使用量を、「あるべき電力量 kℓ(18,816)」と「あるべき軽油使用量 kℓ(1,897)」の合計として、「20,713」とする。	20,260	12.86	20,128	1.007	1.014	99.3	③	12.8		
4	大洗	エネルギー使用量/時間 基準年度(2014年)の常時の原単位を「1」として、他施設の原単位との比を求め、この比に当該年度の生産数量を掛けて基準年度の常時の生産数量(単位は時間)に換算する。換算した生産数量の合計を分母とする。	17,127	10.87	16,005	1.070	1.091	98.1	④	10.7		
5	いわき	エネルギー使用量/床面積	27	0.02	1,248	0.02163	0.02113	102.4	0.0	平成29年度報告から、いわき事務所と福島事務所を合わせて報告 ・エネルギー使用量内訳 いわき事務所:24kℓ、福島事務所:3kℓ →合計 27kℓ ・敷地面積内訳 いわき事務所:1,136m ² 、福島事務所:112m ² →合計 1,248m ² ※平成28年6月から福島環境安全センターが三春駐在となったため、福島事務所の延床面積は平成28年6月以降の値		
	本部(旧本部含む)	エネルギー使用量/床面積	301	0.19	15,187	0.01982	0.01858	106.7	0.2			
	東京	エネルギー使用量/床面積	54	0.03	2,187	0.02469	0.02698	91.5	0.0			
	柏	エネルギー使用量/床面積	30	0.02	598	0.05017	0.05007	100.2	0.0			
	敦賀	エネルギー使用量/床面積	155	0.10	3,572	0.04339	0.04787	90.6	0.1			
小計	—	567	0.36	22,792	0.02488	0.02513	99.0	⑤	0.4			
合計	—	157,493	100.00	—	—	—	—	—	—			
事業者全体								Z=①+②+③+④+⑤	99.7			

表1-1-2 各拠点等での電気需要平準化評価原単位算出の比較(2016年度)

番号	拠点名	エネルギーの使用に係る原単位の算出方法	エネルギーの使用量 (原油換算kℓ) A	電気需要平準化時間帯の買電量 (原油換算kℓ) A'	$C' = A + A' * (1.3 - 1.0)$	Gの構成割合 % D	エネルギーの使用量と密接な関係を持つ値 E	電気需要平準化評価原単位 F=C'/E	前年度の電気需要平準化評価原単位 G	電気需要平準化評価原単位の対前年度比(%) H=F/G*100	エネルギーの使用に係る原単位の対前年度比の寄与度(%) I=D*H/100	備考	
1	三春	エネルギー使用量/床面積	148	111	181	0.09	2755	0.06581	0.03839	171.4	0.2	平成28年5月1日より、福島県三春町の福島県環境創造センターへ移転。	
	楢葉	エネルギー使用量/床面積	162	115	197	0.10	1,005	0.19552	0.08627	226.6	0.2		
	サイクル研	エネルギー使用量/床面積	37,807	9,126	40,545	24.01	394,604	0.1027	0.1001	102.6	24.6		
	人形	エネルギー使用量/床面積	3,735	950	4,020	2.37	72,267	0.05563	0.06034	92.2	2.2		
	ふげん	エネルギー使用量/床面積	5,944	2,245	6,618	3.77	42,820	0.1545	0.1632	94.7	3.6		
	むつ	エネルギー使用量/床面積	509	276	592	0.32	11,155	0.05305	0.04817	110.1	0.4		
	東濃	エネルギー使用量/床面積	383	218	448	0.24	6,593	0.06801	0.05966	114.0	0.3		
	幌延	エネルギー使用量/床面積	161	74	183	0.10	6,446	0.02842	0.02870	99.0	0.1		
	NEAT	エネルギー使用量/床面積	194	76	217	0.12	5,245	0.04133	0.03760	109.9	0.1		
	も運研	エネルギー使用量/床面積	366	157	413	0.23	9,565	0.04319	0.04470	96.6	0.2		
	関西播磨	エネルギー使用量/床面積	64	39	76	0.04	1,043	0.07258	0.07412	97.9	0.0		
小計	—	49,473	13,387	53,489	31.41	553,498	0.09664	0.09811	98.5	①	30.9		
2	原料研(J-PA RC含む)	エネルギー使用量/(床面積×係数) 基準原単位は、基準年度を平成21年度、建家名を「NUCEF」とし、その生産数量等の単位は延床面積(m ²)とする。NUCEFの換算係数は基準となるため「1」とする。 ①エネルギー使用量が施設の運転/停止による影響が大で、運転状況によってエネルギー使用量が大きく変動する施設 → 生産数量等：運転時間(h) ②エネルギー使用量が施設の運転状況による影響が比較的少ない施設またはエネルギー使用量が少ない施設 → 生産数量等：延床面積(m ²) ③生産する処理水量がエネルギー使用量に直接影響する施設 → 生産数量等：処理水量(m ³) ④計算機設備容量及び運転日数の変化が大きい計算機設備 → 生産数量等：計算機設備容量×運転日数	70,066	21,178	76,419	44.49	445,037	0.1717	0.1698	101.1	②	45.0	
3	もんじゅ	エネルギー使用量/理論上のエネルギー使用量 理論上のエネルギー使用量を、「あるべき電力量 kℓ (18,816)」と「あるべき軽油使用量 kℓ (1,897)」の合計として、「20,713」とする。	20,260	6,408	22,182	12.86	20,128	1.102	1.109	99.3	③	12.8	
4	大洗	エネルギー使用量/時間 基準年度(2014年)の常時の原単位を「1」として、他施設の原単位との比を求め、この比に当該年度の生産数量を掛けて基準年度の常時の生産数量(単位は時間)に換算する。換算した生産数量の合計を分母とする。	17,127	5,993	18,925	10.87	16,005	1.182	1.204	98.2	④	10.7	
5	いわき	エネルギー使用量/床面積	27	17	32	0.02	1,248	0.02572	0.02509	102.5	0.0	電気需要平準化時間帯の買電量内訳 いわき事務所: 15kℓ、福島事務所: 2kℓ → 合計 17kℓ	
	本部(旧本部含む)	エネルギー使用量/床面積	301	181	355	0.19	15,187	0.02340	0.02203	106.2	0.2		
	東京	エネルギー使用量/床面積	54	29	63	0.03	2,187	0.02867	0.03137	91.4	0.0		
	柏	エネルギー使用量/床面積	30	18	35	0.02	598	0.05920	0.05916	100.1	0.0		
	敦賀	エネルギー使用量/床面積	155	86	181	0.10	3,572	0.05062	0.05585	90.6	0.1		
小計	—	567	331	666	0.36	22,792	0.02923	0.02958	98.8	⑤	0.4		
合計	—	157,493	47,297	171,682	100.00	—	—	—	—	Z=①+②+③+④+⑤ 99.7	—		

表1-1-3 エネルギーの使用に係る原単位が前年度に比べ改善できなかった場合の理由と
過去5年間の原単位が年平均1%以上改善できなかった場合の理由(2016年度)

拠点名	2015年度	2016年度	対前年度比 (%)	5年度間平均原単位変化	エネルギーの使用に係る原単位が前年度に比べ改善できなかった場合の理由	過去5年間のエネルギー使用に係る原単位が年平均1%以上改善できなかった場合の理由
三春	0.03308	0.05372	162.4		新規試験設備及び業務用冷蔵庫・冷凍庫の導入(複数台)のため。	
檜葉	0.06866	0.1612	234.8		2015年度においては、檜葉遠隔技術開発センターは7月に受電、9月に研究管理棟竣工、2月末に試験棟竣工であったため、電気使用量を2016年度のものと比較することは困難である。	
サイクル研	0.09330	0.09581	102.7	100.0	2016年度は再処理施設のガラス固化処理を実施したため、溶融炉の運転に伴う電気使用量及び蒸発器等の運転に伴う蒸気使用量(A重油)が増加した。また、CPFでは試験に伴う空調運転が増加したことにより蒸気使用量が増加した。このため、原単位が前年度に比べ2.7%の増加となった。	2015年度までの原単位は前年度と比べ減少傾向にあったが、2016年度は再処理施設のガラス固化処理及びCPFの試験に伴う空調運転を実施したため、前年度と比べ原単位が大幅に増加し、年平均1%以上の改善は達成できなかった。
人形	0.05624	0.05168	91.9	100.5		・ウラン濃縮原型プラントにおける滞留ウラン除去試験を実施したこと並びに設備の解体撤去作業において、作業環境管理のため、停止していた一部の設備(給排気設備等)を移動させた。その結果、年平均1%以上改善できなかった。
ふげん	0.1465	0.1388	94.8	94.4		
むつ	0.04357	0.04563	104.7		前年度停止していた実験装置の運転再開及び施設の運転日数が増加したため。	
東濃	0.05069	0.05809	114.6		東濃鉱山閉止措置における設備の撤去により、エネルギーの使用量と密接な関係を持つ値である床面積が減少したため。	
幌延	0.02498	0.02498	100.0			
NEAT	0.03337	0.03699	110.8		2016年は、2015年度に引き続き新規受託案件に伴い人員の増加及び業務量の増加に伴いエネルギーの使用量が前年度より増加になり、節約は行ったがエネルギーの使用に係る原単位が増加になった。	
も運研	0.03962	0.03826	96.6			
関西播磨	0.06759	0.06136	90.8			
原科研 (J-PARC含む)	0.1561	0.1574	100.9	98.5	2016年度は情報交流棟サーバ更新が完了し、本格運転したことで電気使用量が増加し、前年度に比べエネルギー使用に係る原単位が増加した。	
もんじゅ	1.014	1.00700	99.3	99.2		当事業所で使用するエネルギーは、原子炉施設及び運営管理で使われる。前者は、原子炉施設の安全を維持するために必須のエネルギーである。後者については、これまで通り削減努力を継続してきたが、全エネルギー使用量に対する割合は小さく、削減状況が頭打ちになってきている。
大洗	1.091	1.070	98.1			
いわき	0.02113	0.02163	102.4		2017年度報告からいわき事務所と福島事務所を合わせて報告しているため、「いわき事務所と福島事務所を合わせた値(2017年度報告)」と「いわき事務所のみ(2016年度報告)」を比較することは困難である。	
本部 (旧本部含む)	0.01858	0.01982	106.7		2016年度は2015年度と比べて、平均気温が夏季は高く、冬季は低かったため、エアコンを使用する頻度等が多かったことが原因により、改善できなかった。	
東京	0.02698	0.02469	91.5			
柏	0.05007	0.05017	100.2		2016年3月末に5Fの居室、打合せ室161㎡を廃止して床面積を4F部分のみの598㎡に縮小したが、24時間運転の空調で温度管理を行っている4Fのサーバ室は応分の縮小ができないため、原単位の改善がなかった。	
敦賀	0.04787	0.04339	90.6			

表1-1-4 電気需要平準化評価原単位が前年度に比べ改善できなかった場合の理由(2016年度)

拠点名	電気需要平準化評価原単位			電気需要平準化評価原単位が前年度に比べ改善できなかった場合の理由
	2015年度	2016年度	対前年度比 (%)	
三春	0.03839	0.06581	171.4	新規試験設備及び業務用冷蔵庫・冷凍庫の導入(複数台)のため。
檜葉	0.08627	0.1955	226.6	2015年度においては、檜葉遠隔技術開発センターは7月に受電、9月に研究管理棟竣工、2月末に試験棟竣工であったため、電気使用量を2016年度のものと比較することは困難である。
サイクル研	0.1001	0.1027	102.6	2016年度は再処理施設のガラス固化処理を実施したため、熔融炉の運転に伴う電気使用量及び蒸発缶等の運転に伴う蒸気使用量(A重油)が増加した。また、CPFでは試験に伴う空調運転が増加したことにより蒸気使用量が増加した。このため、電気需要平準化原単位が前年度に比べ2.6%の増加となった。
人形	0.06034	0.05563	92.2	
ふげん	0.1632	0.1545	94.7	
むつ	0.04817	0.05305	110.1	前年度停止していた実験装置の運転再開及び施設の運転日数が増加したため。
東濃	0.05966	0.06801	114.0	東濃鉱山閉止措置における設備の撤去により、エネルギーの使用量と密接な関係を持つ値である床面積が減少したため。
幌延	0.02870	0.02842	99.0	
NEAT	0.03760	0.04133	109.9	2016年は、2015年度に引き続き新規受託案件に伴い人員の増加及び業務量の増加に伴いエネルギーの使用量が前年度より増加になり、節約は行ったがエネルギーの使用に係る原単位が増加になった。
も運研	0.04470	0.04319	96.6	
関西播磨	0.07412	0.0726	97.9	
原科研 (J-PARC含む)	0.1698	0.1717	101.1	2016年度は情報交流棟サーバコン更新が完了し、本格運転したことで電気使用量が増加し、前年度に比べエネルギー使用に係る原単位が増加した。
もんじゅ	1.109	1.102	99.3	
大洗	1.204	1.182	98.2	
いわき	0.02509	0.02572	102.5	2017年度報告から福島事務所といわき事務所を合わせて報告しているため。「いわき事務所と福島事務所を合わせた値(2017年度報告)」と「いわき事務所のみ」の値(2016年度報告)を比較することは困難である。
本部 (旧本部含む)	0.02203	0.02340	106.2	2016年度は2015年度と比べて、平均気温が夏季は高く、冬季は低かった為、エアコンを使用する頻度等が多かったことが原因により、改善できなかった。
東京	0.03137	0.02867	91.4	
柏	0.05916	0.05920	100.1	2016年3月末に5Fの居室、打合せ室161㎡を廃止して床面積を4F部分のみの598㎡に縮小したが、24時間運転の空調で温度管理を行っている4Fのサーバ室は応分の縮小ができないため、原単位の改善がなかった。
敦賀	0.05585	0.05062	90.6	

表1-1-5 総エネルギー投入量拠点別割合と年度推移(2016年度)

拠点名	2012年度		2013年度		2014年度		2015年度		2016年度		対前年度比(%) 2016/2015
横浜	7,031	6,432		5,698		6,232		6,255		100.38	
青森	195,009	207,464		218,898		232,301		19,740		8.50	
むつ			21,680	20,960		19,905		18,832		104.82	
六ヶ所			173,329	186,504		188,993		213,469			
本部	8,951	9,152		7,835		10,943		11,640		106.36	
原研(J-PARCを含む)	2,568,683	2,051,941		2,595,547		2,695,814		2,715,741		100.74	
原研			824,619	826,120		751,178		777,723		103.51	
J-PARC			1,744,064	1,225,821		1,838,369		1,938,018		99.67	
サイクル研	1,494,441	1,490,224		1,475,751		1,440,564		1,465,391		101.72	
大洗	699,861	705,151		686,040		675,715		663,851		88.24	
那珂	286,524	315,641		301,490		386,286					
NEAT	7,386	7,166		6,647		6,796		7,506		110.45	
NEAT茨城				4,969		4,547		4,799		5.52	
NEAT福井				2,197		2,101		1,997		1.984	
高崎	157,127	150,541		143,593		149,789				86.54	
東京地区	4,210	4,210		4,081		3,761		3,254			
東京				2,485		2,541		2,286		2,090	
柏				1,725		1,540		1,475		1,164	
東濃	17,009	15,768		14,886		14,254		14,859		104.25	
敦賀	9,380	8,151		7,359		6,628		6,024		90.89	
もんじゅ	835,159	813,357		814,484		810,118		785,265		96.93	
ふげん	290,292	271,813		253,342		243,049		230,401		94.80	
国際七	13,294	13,891									
関西研	97,424	90,452		85,388		80,213		2,485		3.10	
関西木津			80,299	75,257		70,191		66,373			
関西播磨			17,124	15,195		15,197		13,840		2,485	
人形	142,811	142,634		150,409		157,511		144,758		91.90	
福島拠点	1,294	2,054		2,043		5,788		13,059		226.39	
いわき								915		1,064	
柳屋								2,674		6,269	
福島								2,179		234.41	
三春								5,726		0.00	
も運研								14,701		14,169	
合計(G.J.)	6,835,885	6,306,042		6,787,751		6,940,442		6,104,399		87.95	

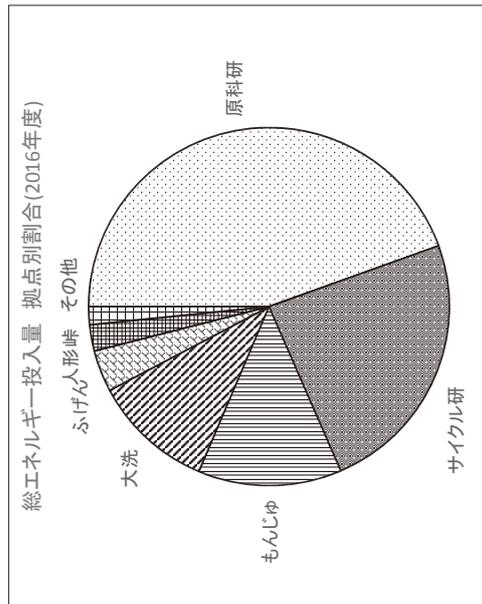
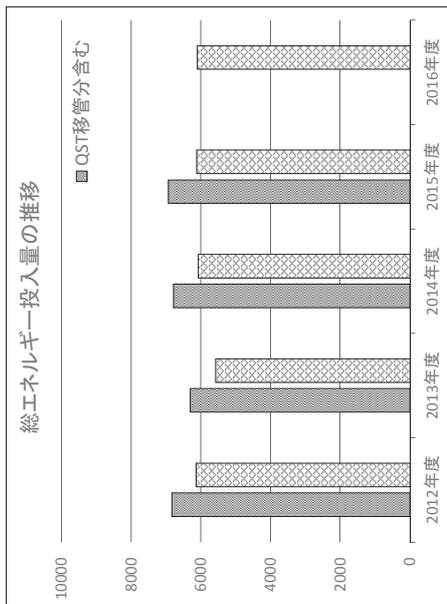
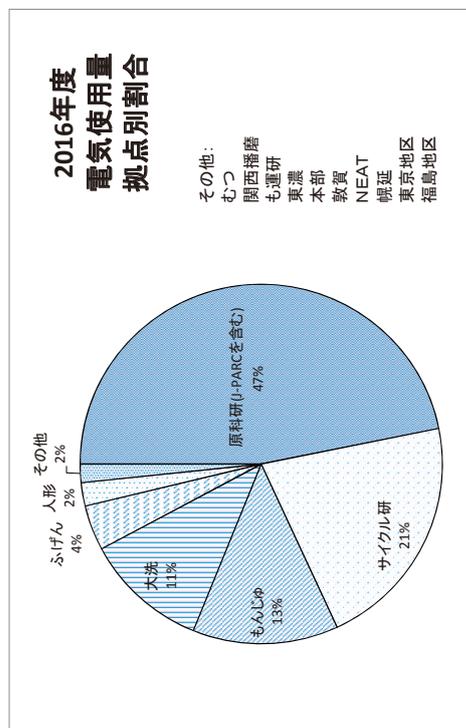


表1-1-6 電気使用量拠点別割合と年度推移(2016年度)

拠点名	2015年度	2016年度	対前年度比(%) 2016/2015	全体に占める 割合(%)	電気事業者名
原科研 (J-PARCを含む)	266,322,567	268,285,340	100.7	46.8	東京電力
サイクル研	121,179,277	122,046,507	100.7	21.3	東京電力
もんじゅ	75,306,840	74,487,120	98.9	13.0	北陸電力
大洗	64,442,553	63,289,044	98.2	11.0	東京電力 丸紅
那珂	37,407,447				
ふげん	24,391,800	23,288,400	95.5	4.1	北陸電力
六ヶ所	21,688,049				
高崎	14,498,848				
人形	12,358,932	12,034,804	97.4	2.1	中国電力
関西木津	6,849,850				
むつ	1,613,613	1,686,589	104.5	0.3	東北電力 エネット
も運研	1,513,101	1,456,296	96.2	0.3	北陸電力
関西播磨	1,437,321	249,284	17.3	0.0	関西電力
東濃	1,377,525	1,429,608	103.8	0.2	中部電力 エネサーブ
本部	1,104,475	1,174,533	106.3	0.2	東京電力 F-Power
敦賀	674,315	613,315	91.0	0.1	北陸電力
NEAT	689,384	759,897	110.2	0.1	東京電力 北陸電力
岨延	514,210	508,570	98.9	0.1	北海道電力
東京地区	377,183	326,409	86.5	0.1	東京電力
福島地区	551,490	1,297,047	235.2	0.2	東北電力
合計(kWh)	654,298,780	572,932,763	87.6	100.0	

量研機構移管拠点を除いた機
構全体の対前年度比(%)

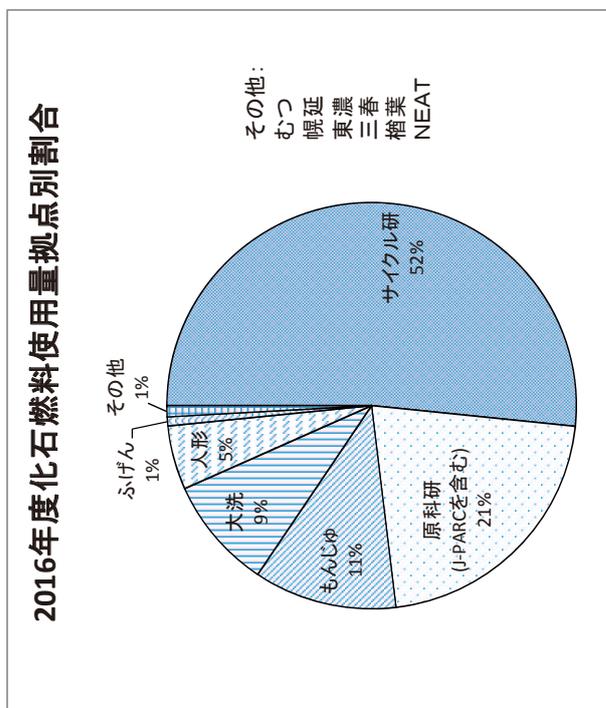
99.8



原科研(J-PARCを含む) (kWh)					
拠点名	2014年度	2015年度	対前年度比(%) 2015/2014	全体に占める 割合(%)	電気事業者名
原科研	65,566,740	67,793,402	103.4	11.8	東京電力
J-PARC	200,755,827	200,491,938	99.9	35.0	東京電力
NEAT					
NEAT茨城	489,284	562,017	114.9	0.10	東京電力
NEAT福井	200,100	197,880	98.9	0.03	北陸電力
東京地区					
東京	229,239	209,670	91.5	0.04	東京電力
柏	147,944	116,739	78.9	0.02	東京電力
福島地区					
相葉 (旧:福島研究開発センター)	268,231	626,717	233.6	0.11	東北電力
三春 (旧:福島研究開発センター)	191,500	563,600	294.3	0.10	東北電力
いわき (旧:福島研究開発センター)	91,759	106,730	116.3	0.02	東北電力

表1-1-7 化石エネルギー投入量拠点別割合と年度推移(2016年度)

拠点名	2015年度	2016年度	対前年度比(%) 2016/2015	全体に占める 割合(%)
サイクル研	275,707	292,028	105.9	51.6
原科研 (J-PARCを含む)	115,915	121,526	104.8	21.5
もんじゅ	80,821	63,908	79.1	11.3
大洗	51,117	50,382	98.6	8.9
人形	38,443	28,828	75.0	5.1
那珂	23,620			
高崎	9,179			
ふげん	6,011	4,076	67.8	0.7
六ヶ所	3,372			
関西木津	240			
むつ	2,744	2,925	106.6	0.5
幌延	1,177	1,263	107.3	0.2
東濃	520	606	116.6	0.1
福島拠点	270	147	54.6	0.0
NEAT	39	48	122.3	0.0
本部	3	5	134.5	0.0
合計(GJ)	609,179	565,742	92.9	100.0



拠点名	原科研(J-PARCを含む) (GJ)		対前年度比(%) 2016/2015	全体に占める 割合(%)
	2015年度	2016年度		
原科研	115,892	121,511	104.8	21.48
J-PARC	23	15	65.1	0.00
NEAT				
NEAT茨城	37	37	100.4	0.01
NEAT福井	2	11	467.5	0.00

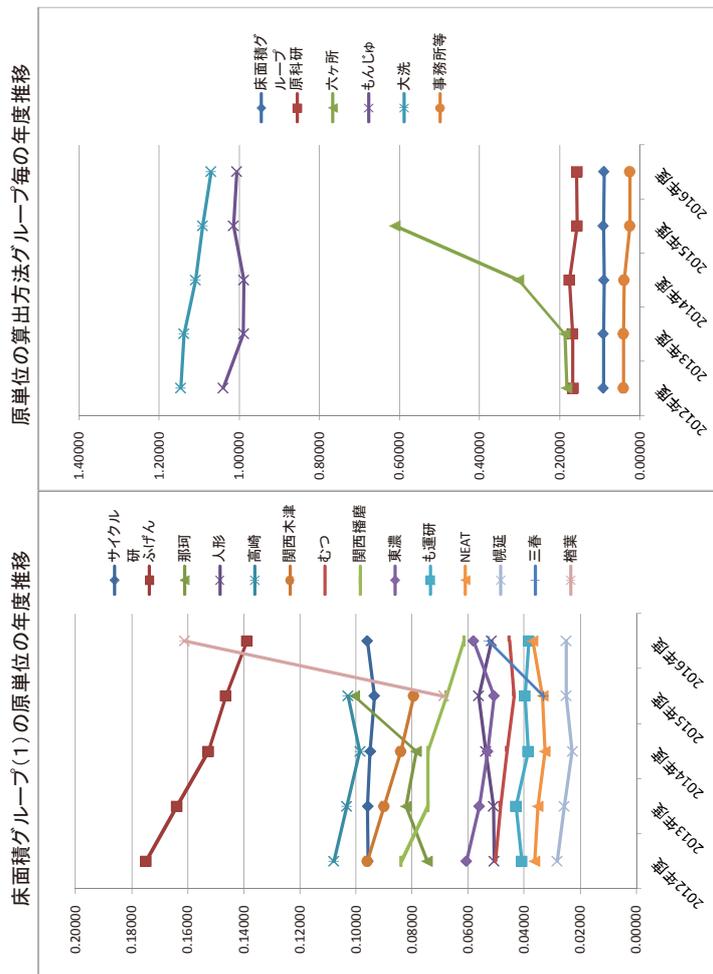
重研機構移管拠点を除いた機構全体の対前年度比(%)	98.8
---------------------------	------

福島地区	
三春(旧:福島環境安全センター)	270
梶葉(旧:福島研究基盤創生センター)	20

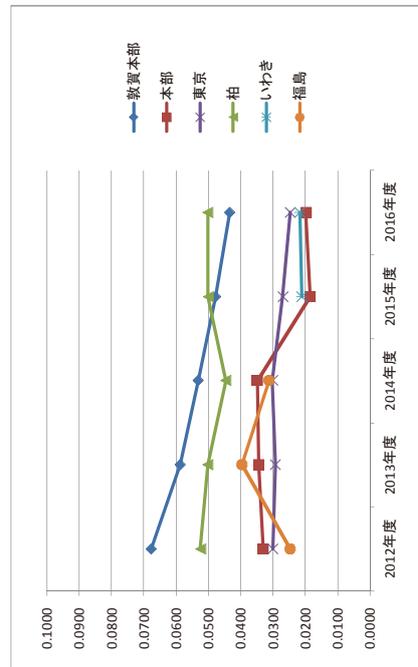
※ 東京、柏、敦賀本部、も運研、関西播磨、いわき(旧:福島事業管理部)については化石燃料使用なし。

表1-1-8 各拠点等のエネルギー消費原単位の年度推移

拠点名	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
サイクル研	0.09565	0.09579	0.09486	0.08330	0.09581
ふげん	0.1749	0.1638	0.1526	0.1465	0.1388
那珂	0.07458	0.08217	0.07848	0.1006	—
人形	0.05060	0.05090	0.05370	0.05624	0.05168
高崎	0.1078	0.1033	0.09854	0.1028	—
関西木津	0.09600	0.08994	0.08387	0.07929	—
むつ	0.05011	0.04832	0.04608	0.04357	0.04509
関西播磨	0.08368	0.07421	0.07421	0.06759	0.06136
東濃	0.06047	0.05606	0.05289	0.05069	0.05809
も運研	0.04082	0.04284	0.03847	0.03962	0.03826
NEAT	0.03622	0.03508	0.03260	0.03337	0.03699
幌延	0.02823	0.02575	0.02280	0.02498	0.02498
三春	—	—	—	0.03308	0.05263
楢葉	—	—	—	0.06866	0.1612
小計	0.09074	0.09067	0.08859	0.09049	0.08938
2 原料研(J-PAR C含む)	0.1669	0.1672	0.1752	0.1561	—
3 六ヶ所	0.1825	0.1866	0.3027	0.6112	—
4 もんじゅ	1.040	0.9890	0.9881	1.014	1.007
5 大洗	1.146	1.137	1.109	1.091	1.070
教習	0.06775	0.05879	0.05319	0.04787	0.04339
本部	0.03301	0.03442	0.03487	0.01858	0.01982
東京	0.03011	0.02926	0.03018	0.02698	0.02469
柏	0.05246	0.05022	0.04464	0.05007	0.05017
いわき	—	—	—	0.02113	0.02163
福島	0.02472	0.03970	0.03131	—	—
小計	0.04141	0.04095	0.03896	0.02513	0.02488



事務所グループ(6)の原単位の年度推移



機構全体の原単位の対前年度比(%)	99.4	102.5	99.7	99.7
機構の5年度間平均原単位変化=100.3				

※原子力機構においては、それぞれの拠点の施設・設備等の特色に応じた原単位の設定を行っています。事務所的な施設や研究施設などの施設が多数存在する拠点については「床面積」を分母の「エネルギーと密接な関係を持つ値」としています。

表1-2-1 水資源投入量の拠点別割合と内訳(2016年度)

拠点名/項目	投入量(m ³)		全体に占める割合(%)	上水道(m ³)		工業用水(m ³)		地下水・井戸水(m ³)		河川水・湖沼(m ³)	
	2015年度	2016年度		2015年度	2016年度	2015年度	2016年度	2015年度	2016年度	2015年度	2016年度
	2016/2015 (%)			2016/2015 (%)		2016/2015 (%)		2016/2015 (%)		2016/2015 (%)	
原料研(↓PARCを含む)	1,375,248	1,365,682	99.3	72,884	80,981	111.1	1,284,701	98.6	0	0	0
サイクル研	279,153	285,561	102.3	37,482	34,540	92.2	251,021	103.9	0	0	0
大洗	274,994	204,276	74.3	0	0	0	0	0	223,154	131,916	59.1
ふげん	76,882	76,383	99.4	0	0	0	0	0	0	0	0
高崎	67,028	0	0.0	0	0	0	0	0	67,028	0	0.0
もんじゅ	52,985	51,550	97.3	0	0	0.0	0	0.0	0	0	0.0
那珂	50,337	0	0.0	6,922	0	0.0	43,415	0.0	0	0	0.0
人形	31,799	29,307	92.2	0	0	0.0	0	0.0	31,799	29,307	92.2
関西本津	9,354	0	0.0	9,354	0	0.0	0	0.0	0	0	0.0
六ヶ所	6,094	0	0.0	5,197	0	0.0	897	0.0	0	0	0.0
むつ	9,282	9,298	100.2	1,359	1,292	95.1	0	0.0	7,923	8,006	101.0
東濃	3,833	3,578	93.3	3,833	3,578	93.3	0	0.0	0	0	0.0
本部	3,747	3,321	88.6	3,747	3,321	88.6	0	0.0	0	0	0.0
福島	1,568	2,897	184.8	897	1,792	199.8	671	1.106	0	0	0.0
も運研	2,826	2,242	79.3	0	351	0	0	0.0	0	0	0.0
NEAT	2,038	2,182	107.1	942	1,092	115.9	0	0.0	1,096	1,090	99.5
峠延	1,982	1,987	100.3	1,982	1,987	100.3	0	0.0	0	0	0.0
敦賀	4,732	1,453	30.7	4,732	1,453	30.7	0	0.0	0	0	0.0
関西播磨	746	0	0.0	746	0	0.0	0	0.0	0	0	0.0
合計	2,254,627	2,039,718	90.5	150,077	130,387	86.9	1,536,828	96.7	331,000	170,319	51.5
GSTを省いた総量に 対する種別の割合(%)	2,121,068	2,039,718	96.2	127,858	130,387	102.0	1,544,706	99.5	263,972	170,319	64.5
	100	100		6.0	6.4		72.8	75.3	12.4	8.4	8.7

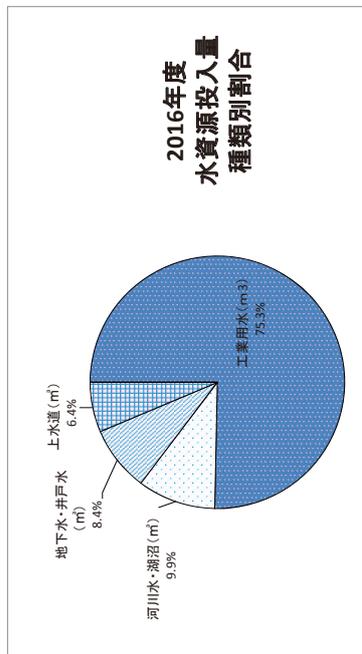
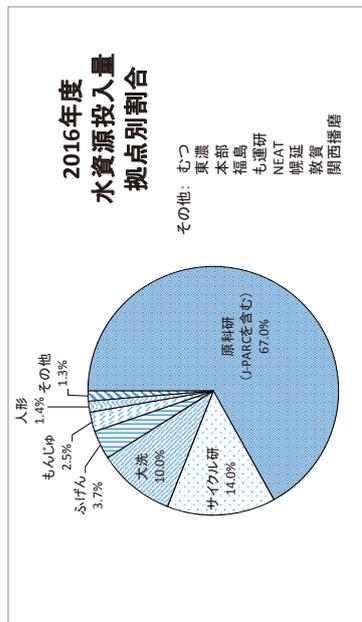


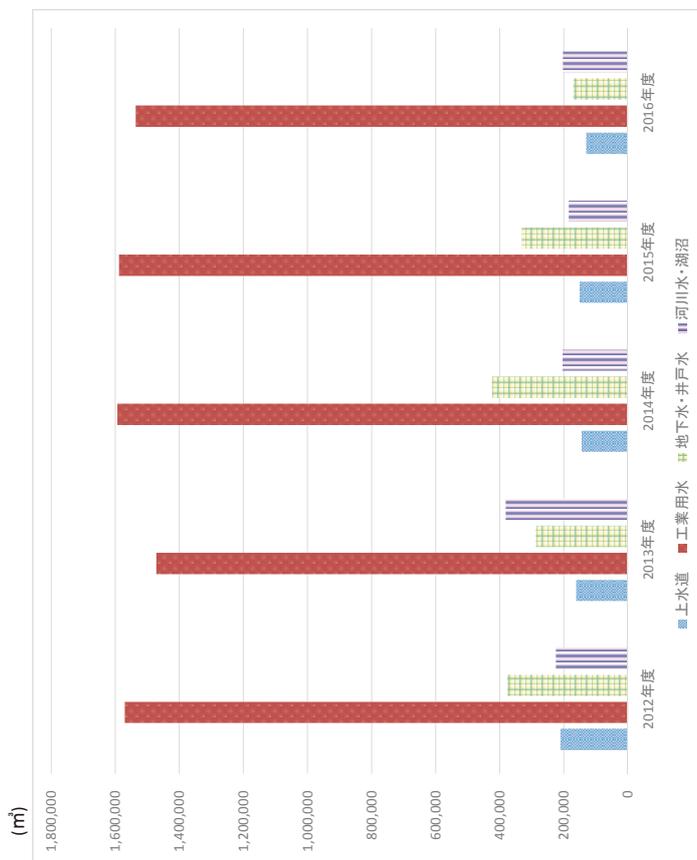
表 1-2-2 水資源投入量の年度推移

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	増減率(%) 2016/2015
上水道	209,854	160,945	144,459	150,077	130,387	86.9
工業用水	1,570,399	1,472,448	1,593,802	1,589,018	1,536,828	96.7
地下水・井戸水	376,260	288,152	424,677	331,000	170,319	51.5
河川水・湖沼	224,496	381,385	203,376	184,533	202,184	109.6
水投入量合計	2,381,009	2,302,930	2,366,313	2,254,627	2,039,718	90.5
各年度の対前年度比	106.5	96.7	102.8	99.3	96.1	

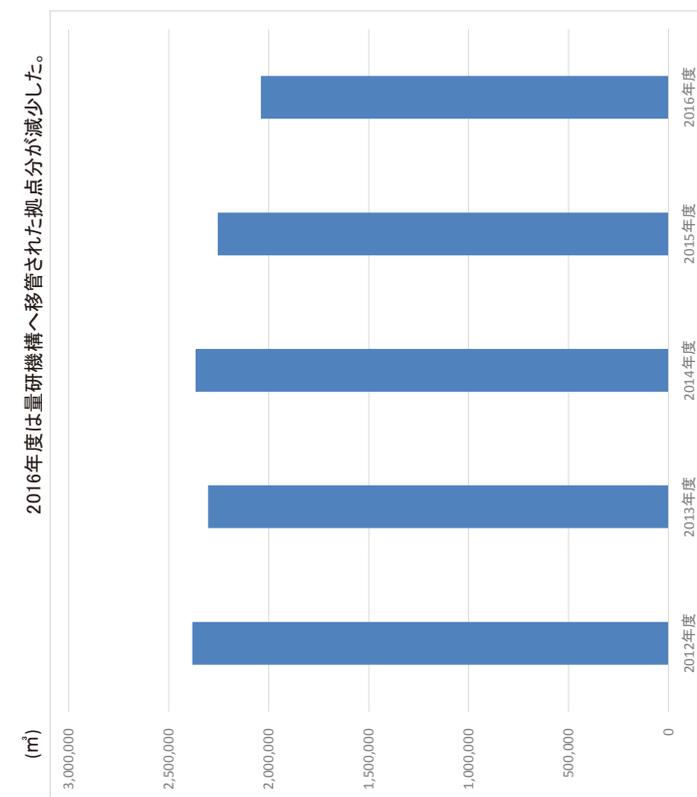
(2015年度の量研機構へ移管された拠点を含む場合)

2015年度の量研機構を抜いた投入量: 2121814m³

増減率: 96.1% ← (量研機構へ移管された拠点を抜いた場合)



水投入量の内訳



合計水投入量の年度推移

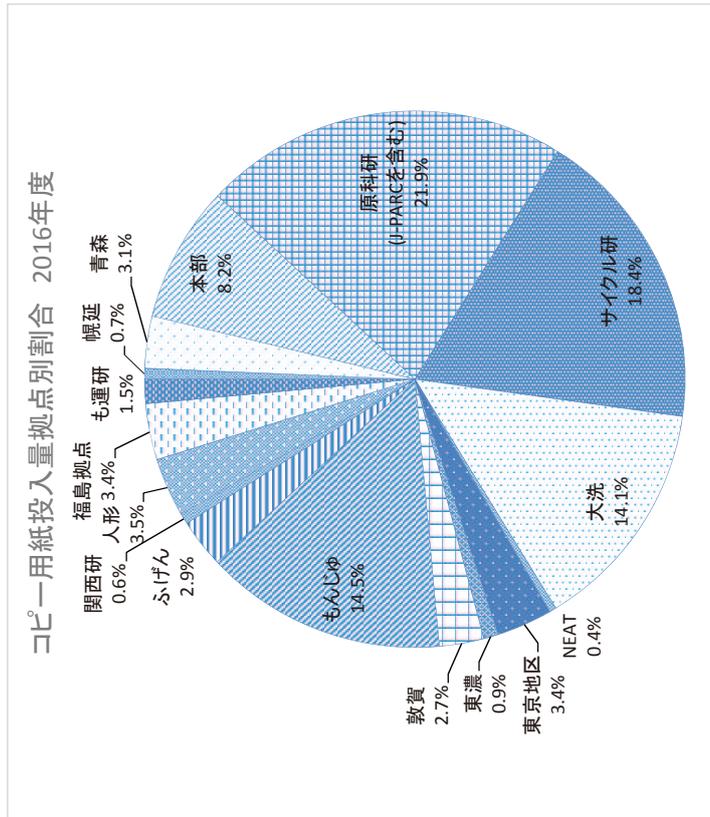
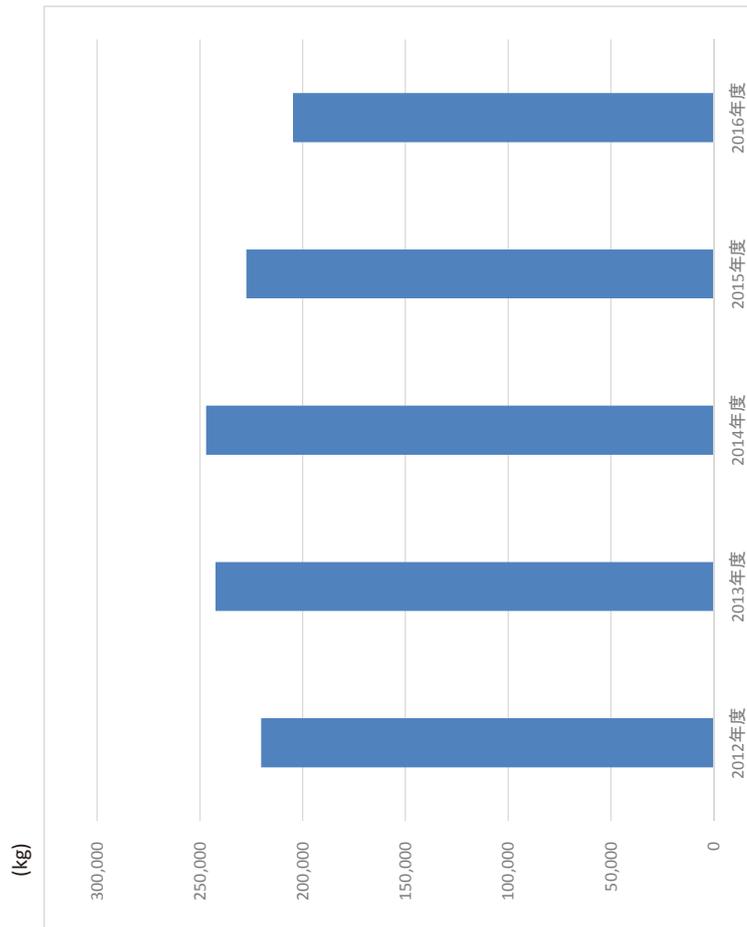
表1-2-3 水資源増減の理由及び取組内容(2016年度)

拠点名	投入量増加(前年比)の理由	投入量減少(前年比)の理由	排水量増加(前年比)の理由	排水量減少(前年比)の理由	投入量に対して排水量が少くない場合の理由	投入量に対して排水量が多い場合の理由	水の再利用量・方法	備考
柳延	—	—	—	—	—	—	—	—
むつ	—	—	—	—	—	—	—	—
柳葉	—	—	—	—	—	—	—	—
三春	—	—	—	—	—	—	—	2016年5月に福島市(ユニックスビル・佐平ビル・毎木野分析)から三春町(福島県環境創造センター)へ移転し、施設の一部を賃貸している。
本部	—	—	—	—	—	—	—	本部総合管理棟の積算は東海村からの委託業者が2か月に1回実施しているため、毎月ごとの投入・排水量は算出されない。そのため、本部総合管理棟の2か月分投入・排水量が奇数月に算出されるため、奇数月の投入・排水量が偶数月と比べて多くなっている。
原科研(JPARCを含む)	工業用水配管からの漏えいによる増加。	工業用水・節水に伴う減少。	各種寮・実験回数増加の増加や、排水貯留ボンドなどから希釈排水が処理などの増加に伴い排水量が増加したと恐われます。	—	—	雨水が排水に含まれたため。	特になし。	—
サイクル研	工業用水の使用量が増加したため投入量が増加した。	—	投入量が増加したためと考えられる。	—	冷却塔の蒸発分等が考えられる。	—	—	公共上水道は日本国建屋の量を除いた値。
大洗	—	地下水の水位変動等の条件により、深井戸からの井戸水の投入量が減少した。	—	—	—	—	—	—
NEAT茨城	—	—	—	—	—	—	—	—
NEAT福井	—	—	—	—	—	—	—	水資源については地下水汲み上げ方式のため、当初計量システムが考慮されていなかった。しかし、2006年度に地下水からの汲み上げ量について測定(計量)できるように設備改造を行ったため、汲み上げ量をそのまま投入量とし、一般排水口に排水している。
東濃	—	—	—	—	—	—	—	2016年3月坑水処理施設稼働止(東濃鉱山)
敦賀	—	—	—	—	—	—	—	—
もんじゅ	—	—	—	—	—	—	—	—
ふげん	—	—	—	—	—	—	—	2016年度の投入量(排水量)は、前年度と同等であった。
も運研	—	—	—	—	—	—	—	2015年度のデータは投入量を河川水としていたが、実際は投入量の一部は公共上水により供給されているので、これを踏まえたデータ登録を行った。
人形	—	—	—	—	—	—	—	—

表1-2-4 コピー用紙投入量の拠点別割合と年度推移

	(kg)					増減率 (%)
	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2016/2015
コピー用紙投入量	220,186	242,471	246,921	227,342	204,752	90.1
各年度の対前年度比	96.2	110.1	101.8	210189	97.4	(量研機構を抜いた値)

(2015年度までの数値は量研機構へ移管された拠点分を含む)
 ← (2015年度の量研機構へ移管された拠点分を含む場合)
 ← (量研機構へ移管された拠点分を抜いた場合)

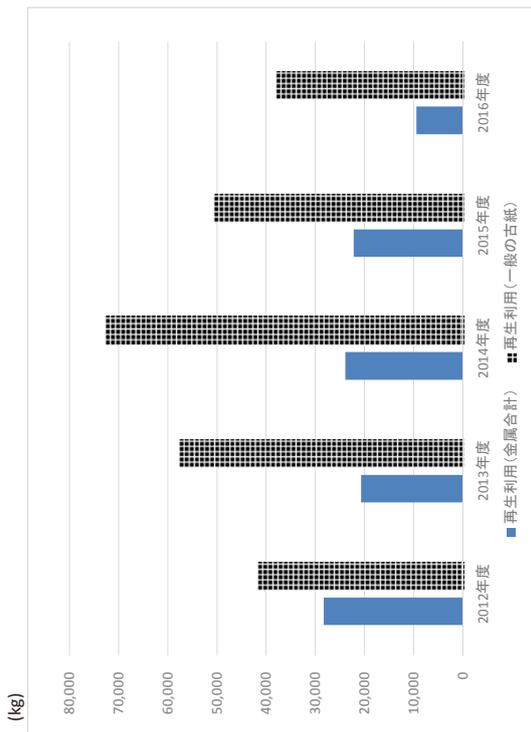


コピー用紙投入量の年度推移

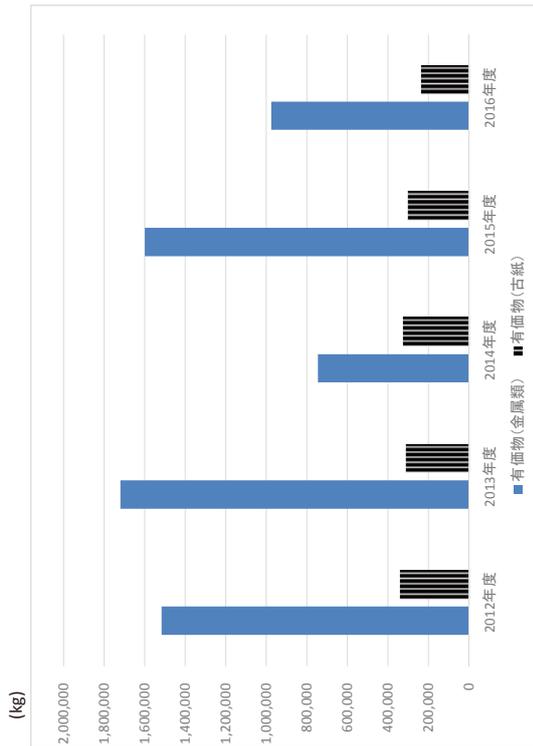
表1-3-1 廃棄物・再生利用物・有価物の排出量の年度推移と金属類リサイクル率

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	増減率(%) 2016/2015
有価物(金属類)	1,516,573	1,720,519	746,450	1,600,025	975,836	61.0
有価物(古紙)	339,839	311,138	326,216	302,129	234,693	77.7
一般廃棄物総計(特別管理を含む)	311,661	355,794	353,875	313,284	246,811	78.8
産業廃棄物総計(特別管理を含む)	542,602	1,018,095	749,796	977,411	584,360	59.8
再生利用(金属)	28,281	20,662	23,885	22,210	9,440	42.5
再生利用(一般の古紙)	41,619	57,775	72,703	50,661	37,992	75.0
金属類リサイクル量(再生利用量+金属有価物)(a)	1,544,854	1,741,181	770,335	1,622,235	985,276	
金属類発生総量(金属廃棄物量+金属有価物)(b)	1,568,566	1,901,935	876,899	1,828,878	1,091,492	
金属類リサイクル率(%) a/b*100	98.5	91.5	87.8	88.7	90.3	
有価物比(%) (金属有価物/金属類リサイクル量全体)	98.2	98.8	96.9	98.6	99.0	
廃棄物再生利用量+有価物総量=(d)	2,007,440	2,223,780	1,249,666	2,045,528	1,316,759	
総不要物発生量(総廃棄物量+有価物総量)=(e)	2,712,265	3,406,236	2,177,147	3,193,322	2,042,149	
再利用へ廻した割合(%) d/e*100	74.0	65.3	57.4	64.1	64.5	

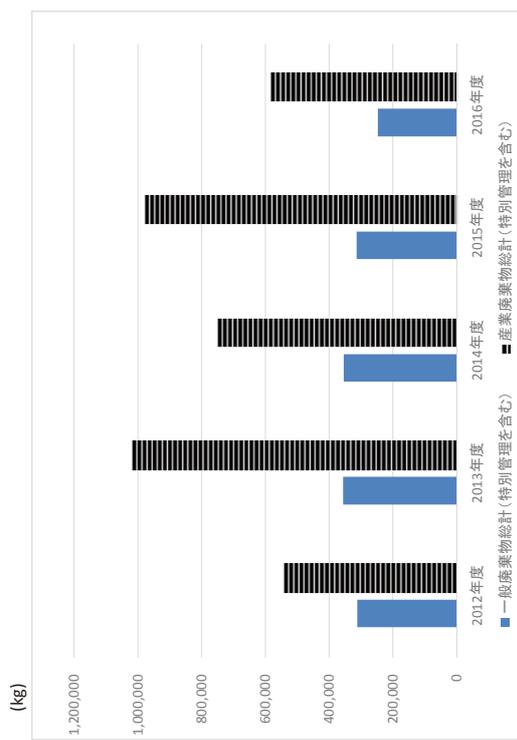
(再利用へ廻した割合は多種の廃棄物を重量で一律に計算した。)



金属と古紙の再生利用の年度推移



有価物(金属類と古紙)の年度推移



一般廃棄物及び産業廃棄物の排出量の年度推移

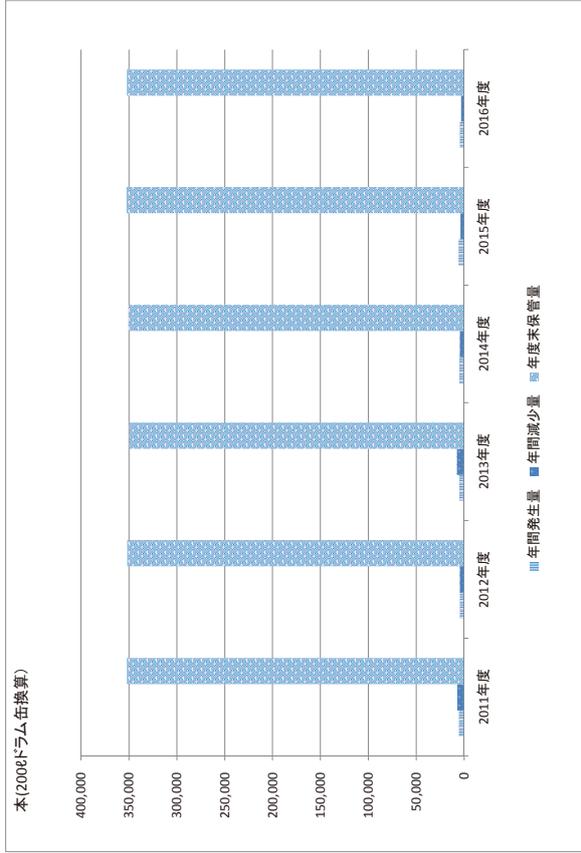
表1-3-2 主要なPCB廃棄物等（微量なPCBで汚染された物を含む）の2016年度末時点保管量と2016年度までの処分済み累積実績量

拠点名	区分	トランス			コンデンサ			リアクトル			安定器			小計			その他*			合計				
		高濃度	濃度不明	低濃度	高濃度	濃度不明	低濃度	高濃度	濃度不明	低濃度	高濃度	濃度不明	低濃度	高濃度	濃度不明	高濃度	濃度不明	低濃度	高濃度	濃度不明	低濃度	高濃度	濃度不明	
むつ	現在保管量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	処分済み	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原科研 (J-PARC を含む)	現在保管量	0	39	0	17	649	0	0	0	0	0	2,192	0	0	2,209	688	0	17	41	0	2,226	729	0	0
	処分済み	0	0	0	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28	0	0	0	65	0	28	65	0	0
サイクル 研	現在保管量	0	12	0	61	1	598	0	0	0	162	10	30	223	23	628	0	1	17	223	24	645	645	0
	処分済み	0	12	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	12	0	2	51	0	4	63	0	0	0
大洗	現在保管量	0	67	0	65	127	0	0	0	0	1,750	0	0	1,815	194	0	3	117	0	1,818	311	0	0	0
	処分済み	0	14	0	15	2	0	2	0	0	480	0	0	497	16	0	0	574	0	497	590	0	0	0
人形	現在保管量	0	0	0	0	7	0	0	1	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	8	0	0	0
	処分済み	3	7	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	4	9	0	1	1	5	10	10	0	0	0
保管量総計		0	118	0	143	784	598	0	1	0	4,250	10	30	4,393	913	628	20	159	17	4,413	1,072	645	645	0
累積処分済み合計		3	33	0	49	4	0	2	0	0	480	0	0	534	37	0	3	691	0	537	728	0	0	0

* PCB廃液、PCB付着物など、左記に属さないもの。
 注) 環境データ管理システムの入力に困難なもの(個数で表記していないもの等)はここでは除いている。
 「低濃度」にはPCBIに微量に汚染されたものを含む。
 平成28年度は大洗の高濃度PCB廃棄物処理
 蛍光灯等安定器:480個
 コンデンサ:6個

表1-3-3 放射性廃棄物量(固体、気体、液体)の年度推移

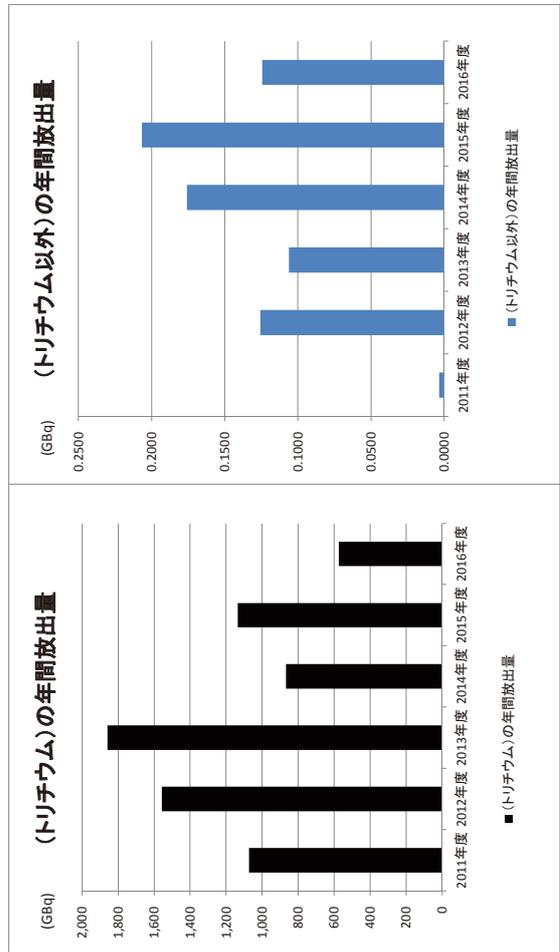
放射性固体廃棄物	単位:本(2000tラム在換算)						増減率(%) 2016/2015
	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	
年間発生量	5,709	4,461	5,183	5,322	6,069	4,675	77.0
年間減少量	7,327	4,578	7,688	4,504	3,834	3,365	87.8
年度未保管量	351,914	351,796	349,287	350,097	352,328	352,224	100.0



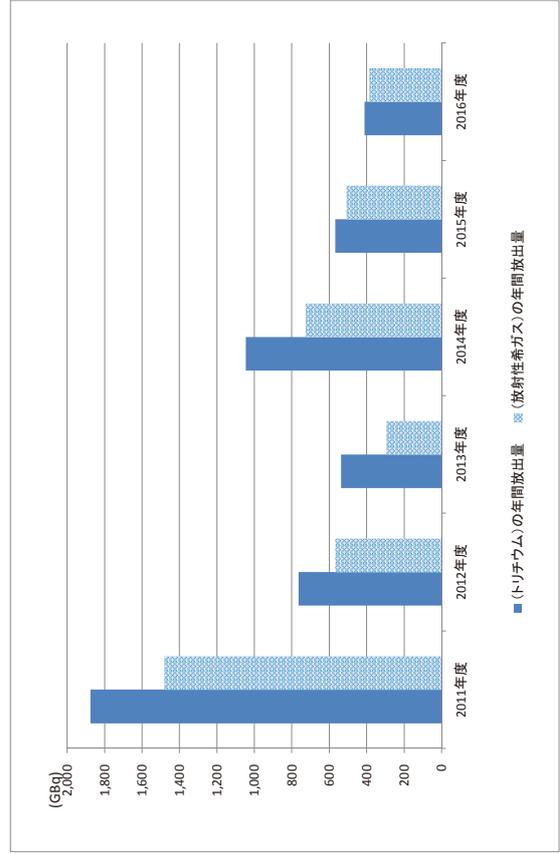
放射性固体廃棄物年度推移

放射性気体廃棄物	単位:GBq						増減率(%) 2016/2015
	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	
(トリチウム)の年間放出量	1,875,729	763,897	537,650	1,045,704	567,344	412,023	72.6
(放射性希ガス)の年間放出量	1,480,739	567,881	294,739	726,897	509,288	386,400	75.9
全放射性物質	—	0.130	0.088	0.019	0.017	0.050	294.5

放射性液体廃棄物	単位:GBq						増減率(%) 2016/2015
	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	
(トリチウム)の年間放出量	1,072,151	1,556,787	1,859,086	867,922	1,135,727	573,160	50.5
(トリチウム以外)の年間放出量	0.003	0.126	0.106	0.1758	0.207	0.124	60.2



放射性液体廃棄物年度推移

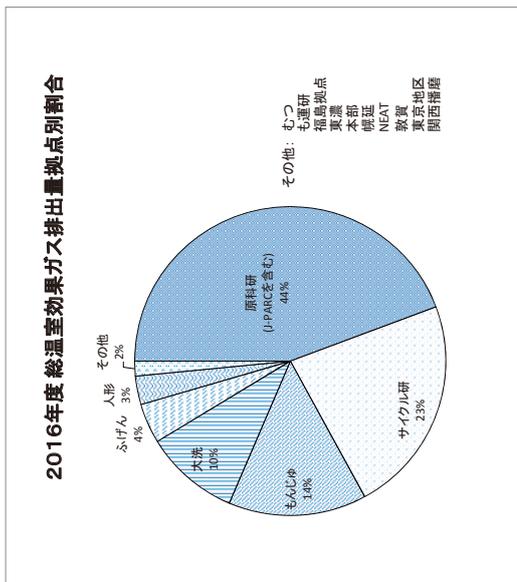


放射性固体廃棄物年度推移

表1-4-1 総温室効果ガス排出量拠点別割合と年度推移(フロン排出抑制法に基づき集計したフロン漏えい量を含む)(2016年度)

拠点名	2015年度	2016年度	対前年度比(%) 2016/2015	全体に占める割合(%)
原科研(J-PARCを含む)	164,020	158,341	96.5	44.3
サイクル研	80,443	81,383	101.2	22.8
もんじゅ	54,877	51,381	93.6	14.4
大洗	34,976	35,284	100.9	9.9
那珂	20,903			
ふげん	16,447	14,930	90.8	4.2
六ヶ所	12,694			
人形	11,468	10,654	92.9	3.0
高崎	9,122			
関西木津	3,710			
むつ	992	1,017	102.6	0.3
も運研	935	982	106.1	0.3
福島拠点	331	731	221.3	0.2
東濃	721	718	98.6	0.2
本部	470	572	121.7	0.2
梶延	433	428	98.7	0.1
NEAT	379	408	107.7	0.1
敦賀	434	385	88.6	0.1
東京地区	190	163	85.7	0.0
関西播磨	763	127	16.6	0.04
合計(t-CO ₂)	414,309	357,524	86.3	100.0
OSTを削いだ合計(t-CO ₂)	367,880	357,524	97.2	100.0

原科研(J-PARCを含む)				
原科研	62.75	57.763	92.90	16.16
J-PARC	101,845	100,578	98.76	28.13
NEAT				
NEAT茨城	250	284	113.59	0.08
NEAT福井	130	125	96.31	0.03
東京地区				
東京	116	105	90.56	0.03
柏	75	58	78.13	0.02
福島地区				
福島 (注:福島研究開発センター)	155	352	226.90	0.10
三苦 (注:福島研究開発センター)	123	320	260.30	0.09
(注:大洗 (注:福島研究開発センター))	52	59	113.26	0.02



参考:表 電気事業者別二酸化炭素実排出係数(t-CO₂/kWh)

電気事業者	2014年度実績	2015年度実績	2015/2014実績
北海道電力	0.000683	0.000669	0.98
東北電力	0.000571	0.000556	0.97
東京電力(パワーハートナー) (注:東京電力)	0.000505	0.000500	0.99
中部電力	0.000497	0.000486	0.98
北陸電力	0.000647	0.000627	0.97
関西電力	0.000531	0.000509	0.96
中国電力	0.000706	0.000697	0.99
エネット	0.000454	0.000418	0.92
F-Power	0.000454	0.000480	1.06
エネサーブ		0.000364	
丸証新電力(注:丸証)	0.000482	0.000411	0.85
平均	0.000553	0.000520	0.94

表1-4-2 エネルギー起源CO₂排出量拠点別内訳_(2016年度)

省エネ法における分類	拠点名	実CO ₂ 排出量 (t-CO ₂)	調整後CO ₂ 排出量 (t-CO ₂)	
工学研究所	原科研(J-PARC含む)	140,188	137,774	
	サイクル研	81,239	80,140	
	もんじゅ	51,082	50,188	
	大洗	35,100	34,540	
	ふげん	14,876	14,597	
	人形	10,363	10,399	
	むつ	1,002	1,027	
	も運研	913	896	
	東濃	710	665	
	幌延	425	429	
	NEAT(茨城・福井含む)	408	401	
	槽葉	350	352	
	三春	320	321	
	関西研播磨	127	124	
	(小計)	337,103	331,852	
	主として管理事務を行う本社等	本部	572	473
		敦賀	385	377
東京		105	103	
いわき		59	60	
柏		58	57	
(小計)		1,179	1,070	
温対法の報告対象となった温室効果ガス排出量			16,053	
合計	338,283	348,975		

表1-4-3 代替フロン等4ガスの拠点別割合と年度推移(2016年)

拠点名	排出量(t-CO ₂)												対前年比(%) 2016/2015	代替フロン全体	SF ₆ のみ	SF ₆ のみ
	2012年		2013年		2014年		2015年		2016年		2016年					
	代替フロン全体	SF ₆ のみ	代替フロン全体	SF ₆ のみ	代替フロン全体	SF ₆ のみ	代替フロン全体	SF ₆ のみ	代替フロン全体	SF ₆ のみ	代替フロン全体	SF ₆ のみ				
青森	21.39		21.39		0.19		3.38		11.99		355					
むつ	18.09	17.90	18.09	17.90	0.19	0.00	0.23	0.00	11.99	11.75		51.67	0			
六ヶ所	3.30	3.30	3.30	3.30	0.00	0.00	3.15	3.15								
原料研(J-PARCを含む)	14,579.32	24,026.34	23,975.06	23,901.00	22,898.76	22,774.85	22,847.77	22,774.85	16,474.46		75					
原料研	14,528.66	14,459.93	23,975.06	23,901.00			22,847.77	22,774.85		16,350.98	16,022.52	75	74			
J-PARC	50.66		51.28	0.29	50.99	0.00	216.31	0.00	123.47	0.00	57	75	90			
サイクル研	33.49	0.00	33.49	0.00	34.20	0.00	48.35	0.00	48.35	0.00	100	0	0			
大洗	0.04	0.00	17.71	0.24	15.91	0.24	0.04	0.04	5.83	0.00	16,320	0	0			
那珂	367.32	366.20	366.20	366.20	370.45	370.45	353.40	353.40								
高崎	3,131.59	3,123.49	747.78	738.68	8,387.44	8,373.63	1,877.98	1,865.70								
東濃	1,075.50	1,075.50	841.28	841.28	7.17	7.17	2.85	2.85	2.28	2.28	80	80	80			
もんじゅ	167.19	103.49	170.70	103.49	160.69	103.49	176.87	103.49	129.48	0.00	73	73	0			
ふげん	16.78	16.78	16.78	16.78	16.78	16.78	16.78	16.78	16.01	16.01	100	100	100			
関西研	28.69		28.66		8.09		10.70									
関西木津	25.59	14.02	26.50	12.48	8.09	7.70	10.70	7.35								
関西播磨	3.10	0.35	0.35	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00								
人形	0.10	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.14	0.02	0.01	0.01	11	11	95			
合計	19,421.41	19,181.75	26,266.53	26,002.65	31,899.69	31,654.33	24,516.17	24,069.71	16,688.41	16,052.58	68	68	67			
GSTを含む合計							22,270.95	21,840.12	16,688.41	16,052.58	75	75	74			

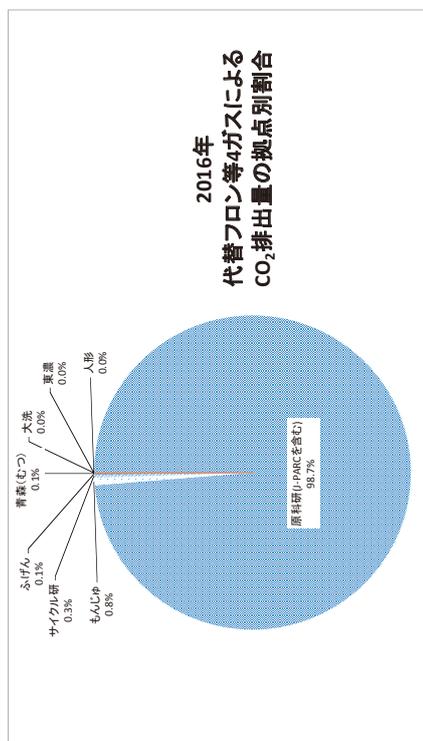
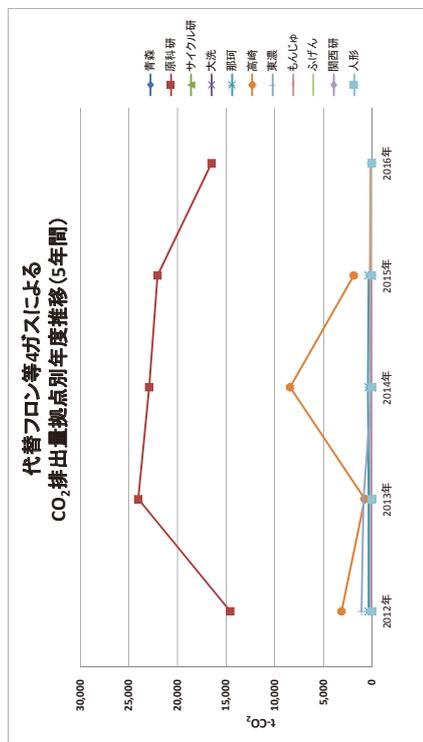


表1-4-4 代替フロン等4ガス増減の理由及び取組内容(2016年)

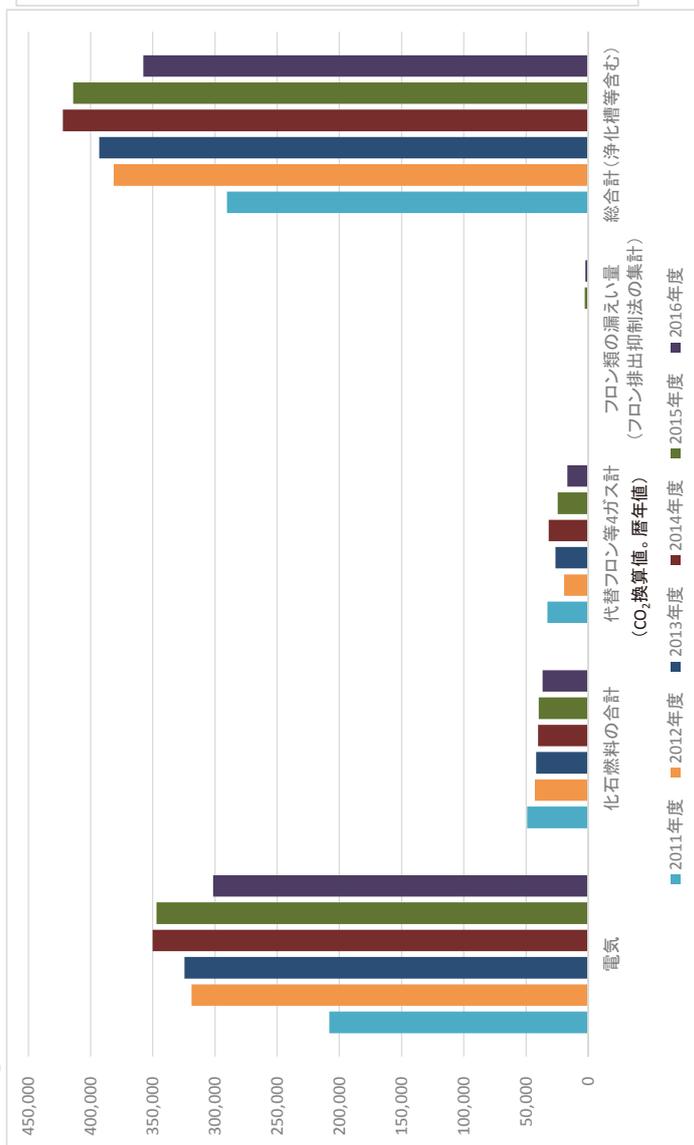
拠点名	増加の理由	減少の理由	備考
むつ	-	-	-
檜葉	-	-	-
三春	-	-	簡易点検を四半期毎に実施。
原科研	-	-	
J-PARC	-	・空調機修理や電動機内圧測定用サービスバルブの交換がなかったため、減少。	-
サイクル研	-	-	-
大洗	ターボ冷凍機に充填したため。	-	-
東濃		-	-
もんじゅ	-	冷凍機の補給用冷媒として2015年度の200%を補充した。 毎年発生していた、特高開閉所で使用していた六フッ化硫黄は、保守管理不備の影響で毎年度交換を実施していたが、処置完了のため、毎年度の交換を昨年度より行わなくて良くなった。通常の交換周期は、1回/10年のため、昨年度より周期を戻したため、昨年度は、発生せず。	HFC-134a 使用場所毎の保管量:A-101 空調用冷凍機(系統冷媒):1,600kg HFC-43-10mee 使用場所毎の保管量:A-101 空調用冷媒冷凍機(系統冷媒):1,300kg, A-224 補給用:4,000kg, A-111 補給用:1,200kg
ふげん	-	-	平成20年度より増減なし。
人形	-	機器の洗浄用として使用しているスプレー缶を使用していないため。	SF ₆ は、増減なし。

表1-4-5 総温室効果ガス放出量の放出源別年度推移
(t-CO₂)

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	対前年度比(%) 2016/2015
電気	208,101	318,897	324,402	350,058	346,907	301,577	86.93
化石燃料の合計	49,131	42,828	42,002	40,249	39,795	36,706	92.24
代替フロン等4ガス計 (CO ₂ 換算値。暦年値)	32,851	19,421	26,269	31,796	24,516	16,688	68.07
フロン類の漏えい量 (フロン排出抑制法の集計)					2,836	2,327	82.04
総合計(浄化槽等含む)	290,320	381,401	392,905	422,331	414,055	357,524	86.35

(t-CO₂)

(kℓ)



総温室効果ガス放出量の放出源別年度推移

投入エネルギー量の年度推移
(原油換算値kℓ)

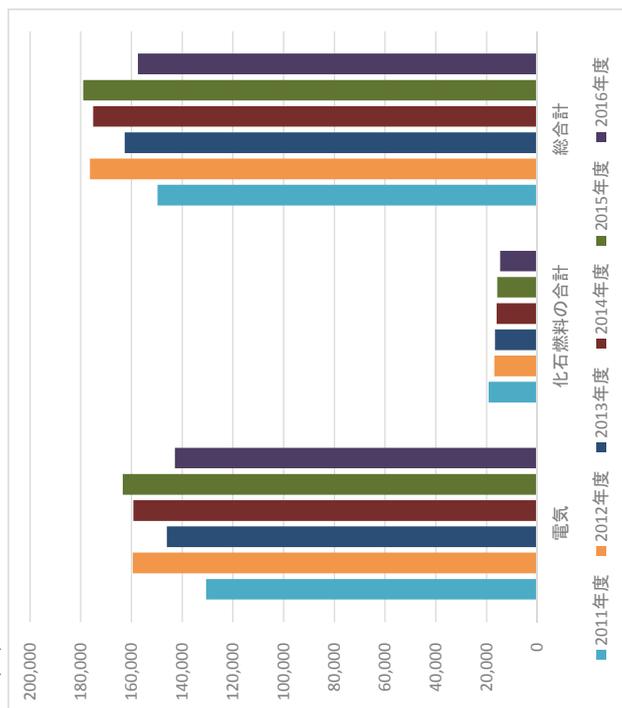


表1-5 ISO14001認証取得状況(2017年3月末時点)

拠点名	業務内容	認証取得日及び更新日	審査年度	審査の種類	総合評価	登録組織の業種	審査登録機関	活動参加人数
東濃	地層科学研究及び関連施設の建設維持	2002年9月25日	2002	取得審査	判定結果「合格」	11.核燃料、 34.エンジニアリング、 研究開発 JACO (日本環境認証機構)		149
			2003	維持審査	判定結果「合格」			
			2004	維持審査	判定結果「合格」			
		2005年9月24日	2005	第1回更新審査	判定結果「合格」			
			2006	維持審査	判定結果「合格」			
			2007	維持審査	判定結果「合格」			
		2008年9月10日	2008	第2回更新審査	判定結果「合格」			
			2009	維持審査	判定結果「合格」			
			2010	維持審査	判定結果「合格」			
			2011	第3回更新審査	判定結果「合格」			
		2011年9月7日	2012	維持審査	判定結果「合格」			
			2013	維持審査	判定結果「合格」			
		2013年8月5日	2014	第4回更新審査	判定結果「合格」			
			2015	維持審査	判定結果「合格」			
		2014年8月27日	2015	維持審査	判定結果「合格」			
			2016	維持審査	判定結果「合格」			

表1-6 環境マネジメントシステム(EMS)の構築、運用状況(2016年度)

拠点名	環境マネジメントシステム(EMS)の構築、運用状況及びその評価並びにそれをふまえた今後の方向性
東濃	環境マネジメントシステム(EMS)の構築、運用状況及びその評価並びにそれをふまえた今後の方向性 環境管理システム運用開始から14年が経過しシステム改善がさらに進むとともに、外・内部監査によって指摘のあった事項については、環境管理システム運用以外の業務に顕・潜在するリスクの推定にも活かされるなど、他業務への応用も図られている。 品質保証(ルール策定と順守)は全ての業務に共通する重要事項であり、業務を精度高く進めるうえで有効な手段となるが、環境管理システムはその一モデルとしても有用と考える。また、同システム導入により取得しているISO14001認証については、東濃地科学センターが遂行する業務が第三者によるチェックを受けているという証左ともなるため、地域の方々からの信頼をより得るためにも維持していく。

表1-7 環境に配慮したサプライチェーンマネジメントの状況(2016年度)

拠点名	環境に配慮したサプライチェーンマネジメントの状況 (サプライチェーンマネジメントに関する方針、基準、計画、実績等)
むつ	発注仕様書において、グリーン購入法の推進等を要求している。
東濃	発注仕様書において、環境へ配慮する事項及びグリーン購入法の推進等を要求している。

表1-8 清掃活動等のボランティア等への参加・貢献状況(2016年度)

拠点名	タイトル	実施時期	協力者人数	場所	概要
幌延	平成28年度「春のクリーン作戦」	2016年5月20日	8	町内公道	町内公道の清掃
	天塩川クリーンアップ大作戦	2016年7月3日	8	天塩川周辺	天塩川の清掃
	平成28年度「秋のクリーン作戦」	2016年10月5日	6	町内公道	町内公道の清掃
むつ	青森研究開発センター周辺環境配慮活動	2016年7月5日	27	青森研究開発センター周辺	青森研究開発センター周辺の空き缶、ガラス片、ゴミくず等を清掃した。
	青森研究開発センター周辺環境配慮活動	2016年11月22日	19	青森研究開発センター構内	青森研究開発センター構内の落ち葉拾いを行った。
	青森研究開発センター周辺環境配慮活動	2016年11月25日	5	青森研究開発センター構内	青森研究開発センター構内の落ち葉・松ぼっくり・枯れ枝ひろい及び可燃・不燃ごみひろいを行った。
楡葉	楡葉町春のクリーンアップ作戦	2016年6月12日	20	楡葉センター周辺	楡葉センター周辺の清掃
本部 原科研 サイクル研	平成28年度 東海村春の一斉クリーン作戦	2016年6月2、4日	968	原科研、サイクル研周辺、本部周辺	原子力科学研究所、核燃料サイクル工学研究所本部周辺の清掃
	平成28年度 久慈川水系一斉クリーン作戦	2016年7月3日	144	久慈川流域	久慈川流域(石神外宿河川敷グラウンド、石神内宿河川敷グラウンド)の清掃
	平成28年度 東海村秋のクリーン作戦	2016年10月27、28日	946	原科研、サイクル研、本部周辺	原子力科学研究所、核燃料サイクル工学研究所、本部周辺の清掃
大洗	クリーンアップ大洗	2016年6月19日	81	大洗町	夏の海水浴シーズンに備えて海岸の清掃を行うことにより、町の美化に貢献するとともに地域との共生を深めた。
	昼休みボランティア清掃活動	2017年1月～3月 (毎月1回程度)	159	銚田市、大洗町	大洗研究開発センター周辺の清掃活動
NEAT福井	クリーンアップふくい	2016年6月7日	7	支所周辺	支所周辺の清掃
東濃	道の駅「志野・織部」付近の植栽帯における花植作業	2016年5月26日 2016年6月2日 2016年9月1日～9月16日 2016年11月17日 2016年11月25日	85	事務所周辺 (道の駅「志野・織部」付近)	植栽帯の土づくり、花植作業
	散策路及び植栽の整備	2016年6月13日～ 10月28日	80	事務所周辺 (瑞浪超深地層研究所付近)	散策路及び植栽の整備
	土岐川(狭間川)河川清掃への参加	2016年7月17日	16	事務所周辺 (サイエンスワールド付近)	事務所近隣の河川岸の草刈り及びゴミ回収
	賤洞町内会草刈への参加	2016年8月21日	4	土岐市泉町	東濃鉱山のある賤洞地区の道路周辺の草刈と清掃を行った。
	賤洞町内会側溝清掃への参加	2017年3月12日	4	土岐市泉町	東濃鉱山のある賤洞地区の道路側溝の清掃を行った。
敦賀	クリーンアップふくい大作戦	2016年6月5日	18	敦賀市(松原海岸周辺)	清掃活動
	笙の川クリーン作戦	2016年9月5日	10	敦賀市(笙の川周辺)	清掃活動
	クリーンアップふくい大作戦	2016年6月17日	50	敦賀市(本部事務所周辺)	清掃活動
	本部事務所周辺清掃活動	2016年10月6日	50	敦賀市(本部事務所周辺)	清掃活動
もんじゅ	第1回クリーン美浜	2016年4月27日	41	美浜町 (水晶浜交差点～馬背峠)	清掃活動 美浜町生涯学習課からの要請
	白木海岸清掃	2016年6月5日	13	敦賀市(白木浜)	清掃活動 ボランティア参加
	クリーンアップふくい大作戦in美浜	2016年6月12日	16	美浜町 (菅浜城ヶ崎～水晶浜臨時派出所、水晶浜臨時派出所～丹生トンネル前)	清掃活動 美浜町からの要請
	白木海岸清掃	2016年7月3日	15	敦賀市(白木浜)	清掃活動 ボランティア参加
	第2回クリーン美浜	2016年9月15日	40	美浜町 (水晶浜交差点～馬背峠)	清掃活動 美浜町生涯学習課からの要請
	白木海岸清掃	2016年9月25日	10	敦賀市(白木浜)	清掃活動 ボランティア参加
	白木海岸清掃	2016年12月11日	16	敦賀市(白木浜)	清掃活動 ボランティア参加
	白木海岸清掃	2017年3月26日	21	敦賀市(白木浜)	清掃活動 ボランティア参加
ふげん	クリーンアップふくい大作戦	2016年6月5日	15	敦賀市(立石区及び浦底区)	清掃活動 職場周辺公共道路及び海岸
	県道清掃	2016年6月15日	16	敦賀市(立石区及び浦底区)	清掃活動 職場周辺公共道路
	水島清掃	2016年7月4日	19	敦賀市(水島)	清掃活動
	県道清掃	2016年11月1日	13	敦賀市(立石区及び浦底区)	清掃活動 職場周辺公共道路
人形	第1回ボランティア清掃活動	2016年5月28日	60	センター周辺及びセンターから国道までの町道(3方向)の清掃活動を実施	
原子力機構からの参加者・貢献者の人数		合計	3,010		

表1-9 緑化・植林・植樹・花壇の整備等の取組(2016年度)

拠点名	タイトル	実施時期(開始～終了)	概要
原科研	構内花壇整備	2016年4月～2017年3月	構内の花壇の植替え等を行った。(2,320本、322㎡)
	松枯れ対策	2016年10月～2017年3月	松くい虫による松枯れ対策として研究所構内の松枯れ調査を実施し、その結果を基に、枯れ松の伐採を行い被害の拡大を防止した。
サイクル研	構内枯れ松の伐採	2016年9月	構内における枯れ松の倒木及び松くい虫の被害拡大を防ぐため、枯れ松の伐採及び薬剤散布を行った(対象樹木本数10本)。
	構内樹木への薬剤樹幹注入	2017年1月～2月	構内における松を松くい虫の被害から守るため、薬剤の樹幹注入作業を行った(対象樹木本数2,124本)。
大洗	構内芝草刈作業	2016年6月～2017年3月	構内の屋外消防設備周辺や施設周辺の安全等を維持するために芝草刈作業を行った。
	樹木の植樹等作業	2016年10月～2017年1月	過年度までに行なった枯松伐採作業により木々が疎らに存在している箇所について、森林部再生のため植樹作業を行った。
	枯松調査	2016年10月	災害の未然防止及び環境美化のための枯松伐採作業を行う事前枯松被害状況を正確に把握するため行った。
	植栽管理作業	2017年1月～2月	構内の美観を維持し構内環境を良好に保つために植栽作業を行った。
	枯松等の伐採作業	2017年3月	構内の安全確保及び松くい虫被害拡大を防止するために枯松等の伐採作業を行った。
	樹木樹幹注入作業	2017年2月～3月	松の維持管理の一環として樹幹注入作業を行った。
	松くい虫駆除のための薬剤散布作業	2016年6月～7月	松くい虫被害拡大を防止するため松くい虫防除薬剤の散布を行った。
	南門入口花壇整備	2017年2月	環境美化のため、南門へ花壇を設置し整備を行った。
	支援・研修センター敷地内の植栽・緑化・花壇整備	2016年4月～2017年3月	<ul style="list-style-type: none"> ・樹木、芝の定期的な剪定、刈りこみの実施 ・敷地内の環境美化の一環として花壇を整備 ・夏にはグリーンインベーションとしてゴーヤのカーテンによる遮熱
	敦賀	「福井しあわせ元気国体」花いっぱい運動実施に伴う協力	2016年8月11日
人形	第8回「とっとり共生の森事業」の森林保全活動	2016年5月28日	2012年7月12日、鳥取県からの要請によりレンガ加工場跡地を含む山林(3ヶ所)を「とっとり共生の森事業」として参画することとなった。センターの安全等連絡協議会が主催し、レンガ加工場跡地に植樹された樹木について、積雪により倒れた木を起す作業及び施肥と水やり作業を実施した。

表1-10 環境に関する拠点等の独自の活動、地道な取組等(2016年度)

拠点名	タイトル	概要
サイクル研	蛍光灯からLED照明への切替	居室の照明器具(24灯)のうち、2灯のLED化(全体で約62%、15灯)を実施し、省エネに貢献している。
	遮光ネット設置により居室内温度上昇を軽減	日差しが強くなる時期(6月～9月)において、直射日光による居室内温度上昇を軽減するため、第三開発室(2・3階)ベランダに遮光ネットを設置し省エネに貢献している。
NEAT	お昼休みの照明の消灯	日中のお昼休みの時間帯で照明を消灯して節電に努めている。
	グリーンカーテンを育成	日差しの強い支援棟1F居室窓側にゴーヤのグリーンカーテンを栽培し、遮断になるよう夏の節電対策とした。
東京	ペーパーレスシステム講座の開催	定例会議を中心にiPadを用いたペーパーレス会議を実施し、コピー用紙使用量や印刷の手間を大幅に削減しているところだが、更なる利用促進に向け、各部庶務担当者を対象とし、iPadの使用方法的説明会を実施。
もんじゅ	昼休み消灯の励行	昼休み(12:00～13:00)の間、もんじゅ事務所内で消灯を実施している。
	可燃・不燃ごみの分別励行	もんじゅ事務所内で可燃・不燃ごみのごみ箱を分けて設置し、分別の励行を実施。
	プラスチック・ペットボトル等の分別励行	もんじゅ事務所内でプラスチック・ペットボトル等のごみ箱を設置し、分別の励行を実施。
人形	「業務目標(省資源・省エネ)」による管理	<ul style="list-style-type: none"> ・2013年度から「業務目標(省資源・省エネ)」の管理に移行し、「省エネ法に基づく定期報告書の過去5年間のエネルギー消費原単位の変化状況」により年平均1%削減の管理を実施している。 ・2012年度を基準年度とし、2013年度から2016年度の4年間では、年平均0.5%の増加となった。 ・2014年度から開始した新規事業(施設の解体作業、滞留ウラン回収作業)のうち、2016年度に滞留ウラン回収作業は終了したものの、新規事業の電気及び重油の使用量の増加に伴い、年平均のエネルギー消費原単位が0.5%増加した。
	「温室効果ガス排出の抑制等の実施計画」による管理	<ul style="list-style-type: none"> ・「温室効果ガス排出の抑制等の実施計画」は2013年度から2017年度の5年間に2012年度の温室効果ガス排出実績に対して5%の削減管理を実施している。 ・5ヶ年計画の4年目の活動を実施し、昨年度(16.4%増加)に引き続き、6.1%の増加となり年平均1%の削減までは至らなかった。今年度の電気使用量は1.7%増加、重油使用量は2.6%増加した結果となった。 ・要因は、濃縮工学施設の解体作業及びウラン濃縮原型プラントの滞留ウラン回収作業(新規)による電気使用量の増加や給排気設備の連続運転の増加、電気事業者排出係数の増加に伴い、温室効果ガス排出量が増加した。なお、基準年度の電気事業者排出係数とした場合の電気による温室効果ガスは、昨年度は4.4%の増加となったが、滞留ウラン回収作業は2016年度をもって終了したため1.7%の増加に留まった。今後も濃縮工学施設等における休祭日の給排気停止の継続、適正な温度による熱水暖房を行い、5年間に5%の削減を目指す。

表1-11 2016年度環境目標の結果と評価(1/2)

環境目標	環境目標項目	目標に対するやるべき(取り組むべき)実施内容(計画内容)	2016年度の実施結果	各実施結果が妥当だったかどうか(結果の分析)	評価	今後の方策
省エネルギーの推進	【数値目標あり】 2012年度を開始年度とし2016年度末に、エネルギー消費原単位を年平均1%以上削減、または電気需要原単位を、2014年度を開始年度とし、2016年度末に年平均1%以上削減	各拠点において、電力や化石燃料の使用量の削減及び電気需要原単位化のため、以下の施策を計画した。 ・屋休みや使わない会議室等の照明のこまめな消灯の徹底 ・空調温度の適正設定 ・クールビズ、フオームビズの推進 ・照明設備のLED化の計画的推進 ・省エネパトロールの実施 ・暖房、融雪設備等の合理的使用 ・設備の定期点検時期を夏・冬のピーク時期に設定 ・夏・冬の一斉休暇期間中の設備機器の運転停止 ・省エネルギーの掲示やイントラへのエネルギー使用量の見える化等の省エネ意識の啓発など	2016年度の省エネルギー推進のため必要な照明や屋休みの消灯、空調温度の適正化に努めた。また省エネ意識の啓発のための各種取り組みを実施した。 目標の5年度間の原単位は年平均100.3%となり、標準化原単位は年平均99.7%となり、どちらも目標の99%に届かず。 2016年度の原単位の対前年度比に関しては、99%を下回っていた拠点は入形、ふげん、大洗であり、他の拠点は一部を除きわずかに達成できていない結果となった。	目標は5年度間の対前年度比の平均なので、各年度が目標を下回っていないため目標は未達成。 機構全体に対するエネルギー使用量の割合の高い拠点(特に約70%を占める原科研と核サ研)の結果が全体の結果に支配的であり、使用量の少ない他拠点等はこれを吸収しきれていない。 原単位の設定に関して、例えばJ-PARCの出方上算効果等が適切に原単位の反映できておらず、サイクル研は床面積で評価しているなど適切な原単位設定になっていない拠点があつたため、原単位の設定を改めて各拠点等で、妥当性を改めて見直すべき。	未達成	エネルギー使用量が支配的な拠点の原単位の見直しを検討。 エネルギー管理指定工場でない拠点等も今後の見直しを考慮して原単位の検討。 エネルギー使用量の削減努力を継続する。
	【以下数値目標なしの目標】 節水の推進	やるべき内容、実施できる取り組み内容(計画に記載した実施内容) ・節水の推進啓発・啓蒙 ・節水機器の導入 ・漏水の早期発見と補修	各取り組み内容を実施できたかどうか。数値的目標等がある場合はその結果。 水投入量の2016年度の対前年度比:96.1% 2012年度からの各年度毎の対前年度比の平均:100.3% ・各拠点で節水ポスター掲示、イントラでの呼びかけ等を実施 ・見える化した実績データをイントラに掲載して啓発 ・老朽配管の補修により漏えい防止 ・節水型機器の導入とバルブの絞り	やるべき内容がどこまでできているか、どのよう努力をしたか。数値的目標等がある場合はその結果。	達成	結果がそれぞれ妥当かどうか、総合的に評価
省資源の推進	コピー用紙の削減	・コピー用紙削減の啓発・啓蒙 ・紙資料不使用の奨励と実施 ・裏紙使用の奨励と推進 ・画面印刷や2アップ印刷の励行 ・コピー機削減等のフアシリティダイエットの推進	2016年度の対前年度比:97.4% 2012年度からの各年度毎の対前年度比の平均:101.3% ・各拠点でコピー機前のポスター掲示、イントラでの呼びかけを実施 ・裏紙使用や画面印刷、2アップ印刷等は各拠点で実施済み。 ・ダイエットプログラムで具体例を掲載 ・見える化されたデータもイントラに掲載 ・ペーパーレス会議を拠点、本部で導入(既に114件導入済み) ・コピー機8台削減済	2016年度の対前年度比で見れば例年より良好 ・啓発活動は各拠点で実施している(良好) ・裏紙使用や画面印刷等は常識となっている(良好) ・ペーパーダイエットやペーパーレス会議で結果が出ている(良好)。	達成	投入資源の削減努力をダイエットプロジェクトと併せて工夫して継続する。

表1-11 2016年度環境目標の結果と評価(2/2)

環境目標	環境目標項目	目標に対するやるべき(取り組むべき)実施内容(計画内容)	2016年度の実施結果	各実施結果が妥当だったかどうか(結果の分析)	評価	今後の方策
環境目標の低減	古紙リサイクルを推進	<ul style="list-style-type: none"> 使用後コピー用紙の分別回収 古紙回収の啓発 紙資源回収実績の見える化 	<ul style="list-style-type: none"> コピー用紙回収箱の設置 新聞、雑誌、段ボール等ごとの分別回収 古紙回収のポスター掲示 	<ul style="list-style-type: none"> コピー用紙の回収箱は各課室単位で設置し、広く浸透(良好) 拠点ごとに月にのごとの分別回収を継続実施している(良好) 啓発活動は各拠点で実施している(良好)。 	達成	「古紙は資源」との意識で継続して取り組む。
	分別回収を徹底するとともに、有価物を回収	<ul style="list-style-type: none"> 分別回収箱の設置 分別回収の依頼の周知・啓蒙 定期的回収と搬出・売却 	<ul style="list-style-type: none"> 金属類リサイクル率: 90.3% 2012年度からの各年度毎の平均: 91.6% 廃棄物全体の再利用: 64.5% 2012年度からの各年度毎の平均: 65.2% リサイクルに出す金属類の99%は有価物 	<ul style="list-style-type: none"> 金属類リサイクル率や廃棄物全体の再利用(例年並み) 金属類再利用の有価物比はほぼ100% 	達成	更なるリサイクルに向けて努力を継続する。
環境保全に関する情報発信の推進	放射性廃棄物の低減を推進	<ul style="list-style-type: none"> 管理区域内への不要物品持ち込みの制限、最小限化 機器工具等の再使用、合理化推進 放射性廃棄物の低減の教育と啓蒙 クリアランスの推進 	<ul style="list-style-type: none"> 不要物品の持ち込み制限、最小限化の教育は随時作業者等に対し実施 約20tをクリアランス物として国の確認を受けた(そのうち約1tのアルミ材を再利用)(人形)。 	<ul style="list-style-type: none"> 拠点にて放射性廃棄物低減につながる教育と啓蒙活動を実施している(良好) クリアランスの各種準備作業と再利用を各拠点で推進した(良好)。 	達成	特に固体廃棄物の低減のため、発生量削減と減少努力を継続して実施する。クリアランスを継続して推進する。
	効果的な環境保全に関する情報発信の推進	<ul style="list-style-type: none"> イントラ等への環境配慮活動情報の掲載 環境レポートの発行 環境詳細情報JAEA-Reviewの発行 情報のタイムリーな発信 	<ul style="list-style-type: none"> 本部、各拠点でもイントラへの環境配慮活動情報を掲載 原子力機構2016の発行(2016.11月)冊子は外部へ約1900部配布済み。 環境詳細情報JAEA-Reviewの発行(2017.3月) JAEAダイジェストプロジェクトのブログでも省エネ情報を掲載 	<ul style="list-style-type: none"> 情報のイントラへの掲載は随時実施している(良好) 環境レポートを発行し、広く一般への公表情報を発信した(良好) ダイジェストブログや各拠点で環境配慮情報等のページは各種環境情報や電気使用量等の省エネ情報が見える化されており、わかりやすい(良好)。 	達成	更なる効果的な情報発信方法を検討して実施

2. 環境報告の詳細データ

表 リ ス ト

(エネルギー投入量)

表 2-1-1 エネルギー投入量及び温室効果ガス排出量拠点別集計データ (2016 年度)	38
表 2-1-2 電気使用量増減の理由及び取組内容 (2016 年度)	64
表 2-1-3 化石燃料使用量増減の理由及び取組内容 (2016 年度)	66
表 2-1-4 総エネルギー投入量種類別割合 (2016 年度)	68
表 2-1-5 総エネルギー投入量拠点別割合 (2016 年度)	69
表 2-1-6 総エネルギー投入量種類別推移 (2016 年度)	70
表 2-1-7 総エネルギー投入量拠点別推移 (2016 年度)	71
表 2-1-8 電気使用量拠点別推移 (2016 年度)	72
表 2-1-9 化石エネルギー投入量拠点別推移 (2016 年度)	73

(温室効果ガス排出量)

表 2-2-1 総温室効果ガス拠点別排出量 (2016 年度)	74
表 2-2-2 調整後総温室効果ガス拠点別排出量 (2016 年度)	75
表 2-2-3 総温室効果ガス排出量拠点別推移 (2016 年度)	76
表 2-2-4 調整後総温室効果ガス排出量拠点別推移 (2016 年度)	77
表 2-2-5 電気使用に伴う CO ₂ 排出量拠点別推移 (2016 年度)	78
表 2-2-6 電気使用に伴う調整後 CO ₂ 排出量拠点別推移 (2016 年度)	79
表 2-2-7 エネルギー起源 CO ₂ 排出量種類別推移 (2016 年度)	80
表 2-2-8 調整後エネルギー起源 CO ₂ 排出量種類別推移 (2016 年度)	81
表 2-2-9 一般・産業廃棄物の焼却に伴う温室効果ガス排出量 (2016 年度)	82
表 2-2-10 代替フロン等 4 ガス集計表 (2016 年)	83
表 2-2-11 代替フロン等 4 ガスによる温室効果ガス排出量の種類別推移 (2016 年)	89
表 2-2-12 代替フロン等 4 ガスによる温室効果ガス排出量の拠点別推移 (2016 年)	90
表 2-2-13 拠点別フロン排出抑制法に基づくフロン漏えい量 (2016 年度)	91
表 2-2-14 フロン排出抑制法に基づくフロン漏えい量拠点別推移 (2016 年度)	92

(輸送に係る環境負荷の状況)

表 2-3-1 輸送量 (トンキロ) 総計表 (2016 年度)	93
表 2-3-2 輸送量 (トンキロ) (核燃料物質等) と (その他) (2016 年度)	94

(紙資源投入)

表 2-4-1 コピー用紙投入 (2016 年度)	99
---------------------------------	----

(グリーン購入)

表 2-5-1 特定調達品目 (物品・役務) 調達実績集計表 (2016 年度)	102
--	-----

(グリーン調達)	
表 2-6-1	特定調達品目 (公共工事) 調達実績集計表 (2016 年度) 115
(大気汚染物質の定期的な測定)	
表 2-7-1	大気汚染物質の測定結果 (2016 年度) 116
(廃棄物焼却量の減量とダイオキシン類の定期的な測定)	
表 2-8-1	ダイオキシン類の測定結果 (2016 年度) 118
(水資源投入及び排水)	
表 2-9-1	水資源投入量及び排水量 (2016 年度) 119
(水質汚濁物質等の測定)	
表 2-10-1	水質測定結果 (水素イオン濃度等) (2016 年度) 120
表 2-10-2	水質測定結果 (カドミウム等) (2016 年度) 126
(PRTR 法対象化学物質の管理)	
表 2-11-1	PRTR 法対象化学物質の排出・移動量 (2016 年度) 131
(PCB 廃棄物)	
表 2-12-1	PCB 廃棄物保管量増減の理由及び取組内容 (2016 年度) 132
(一般廃棄物の管理及び産業廃棄物の管理)	
表 2-13-1	一般・産業廃棄物拠点別集計データ (2016 年度) 133
表 2-13-2	拠点別廃棄物分類別集計表 (2016 年度) 152
表 2-13-3	拠点別一般廃棄物集計表 (2016 年度) 153
表 2-13-4	拠点別特別管理一般廃棄物集計表 (2016 年度) 154
表 2-13-5	拠点別産業廃棄物集計表 (2016 年度) 155
表 2-13-6	拠点別特別管理産業廃棄物集計表 (2016 年度) 156
表 2-13-7	産業廃棄物区分別割合 (2016 年度) 157
表 2-13-8	産業廃棄物管理票 (マニフェスト) の状況 (2016 年度) 158
表 2-13-9	廃棄物増減の理由及び取組内容 (2016 年度) 159
(有価物)	
表 2-14-1	有価物の払い出し量 (2016 年度) 161
(建設リサイクル)	
表 2-15-1	建設リサイクル集計表 (2016 年度) 162
(放射性廃棄物の処理)	
表 2-16-1	放射性固体廃棄物 (2016 年度) 163
表 2-16-2	放射性気体廃棄物の放出量 (再処理施設以外) (2016 年度) 165
表 2-16-3	放射性気体廃棄物の放出量 (再処理施設) (2016 年度) 167
表 2-16-4	放射性液体廃棄物の放出量 (再処理施設以外) (2016 年度) 168
表 2-16-5	放射性液体廃棄物の放出量 (再処理施設) (2016 年度) 169

(騒音・振動の定期的な測定)

表 2-17-1 騒音規制法に基づく測定 (2016 年度) 170

表 2-17-2 振動規制法に基づく測定 (2016 年度) 171

(拠点等の概要)

表 2-18 環境データ拠点別比較 172

注記)

- ※1 表中の数値は四捨五入による端数処理をして表記した。そのため、個々の数値を合算した数値と表記されている合計値とが一致しない場合がある。
- ※2 福島拠点は 2016 年度から福島拠点の組織が再編され、環境安全センターが福島市から三春地区へ移転し、楢葉地区が本格運用開始となるなど、単純な移行ではない大きな変化が生じている。このため年度推移を示した表等において、昨年度までのレポートでは「福島」と記載していた地区を継続性の観点から「三春 (旧福島)」と表記し、2016 年度単年度の実績を表示する場合は「三春」と表記した。

図 リ ス ト

(拠点等の概要)

図 2-1	総エネルギー投入量の拠点別比較 (2016 年度)	177
図 2-2	水資源投入量の拠点別比較 (2016 年度)	178
図 2-3	コピー用紙投入量の拠点別比較 (2016 年度)	179
図 2-4	総温室効果ガス排出量の拠点別比較 (2016 年度)	180
図 2-5	一般・産業廃棄物発生量の拠点別比較 (2016 年度)	181

注記)

※ 2015 年度までのデータには、「むつ」については「六ヶ所」が含まれ、「関西播磨」については「関西木津」が含まれる。

表2-1-1 エネルギー投入量及び温室効果ガス排出量拠点別集計データ（帳延）(2016年度)(1/26)

拠点	項目	単位	上期合計	下期合計	合計	エネルギー換算係数 (GJ/各単位)	エネルギー量 (GJ)	エネルギー量原油換算値 (kt)	実排出・換算係数	実温室効果ガス排出量 (t)	調整後温室効果ガス排出量 (t)	備考															
													調整後排出係数														
電気	一般電気事業者	昼間買電(平準化時間帯を含む)	125,703	269,674	395,377	0.00997	3,942	102	0.000669	265	267	北海道電力															
		夜間買電	49,331	63,862	113,193	0.00928	1,050	27		76	77		北海道電力														
	その他の電気事業者1	昼間買電(平準化時間帯を含む)	0	0	0	0.00997	0	0	0.000000	0	0			北海道電力													
		夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0		0	0				北海道電力												
	その他の電気事業者2	昼間買電(平準化時間帯を含む)	0	0	0	0.00997	0	0	0.000000	0	0					北海道電力											
		夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0		0	0						北海道電力										
		電気需要平準化時間帯のみの合計	64,083	222,426	286,519	0.00997	2,857	74										北海道電力									
		自家発電	0	0	0	0.00976	0	0											北海道電力								
		小計(1)及び間接温室効果ガス排出量			508,570		4,892	129			340									北海道電力							
	化石	ガソリン	(kl)	0.09	0.13	0.22	34,6000	8	0	0.0671	1																
		灯油	(kl)	5.88	27.47	33.35	36,7000	1,224	32	0.0678	83																
		軽油	(kl)	0.00	0.00	0.00	37,7000	0	0	0.0686	0																
		A重油	(kl)	0.00	0.00	0.00	39,1000	0	0	0.0693	0																
		LPG	(t)	0.00	0.00	0.00	50,8000	0	0	0.0590	0																
		LNG	(t)	0.00	0.00	0.00	54,6000	0	0	0.0495	0																
天然ガス		(Nm ³)	0.00	0.00	0.00	0.0435	0	0	0.0510	0																	
都市ガス		(Nm ³)	226.05	480.84	706.89	0.0448	32	1	0.0499	2																	
その他		-	0.00	0.00	0.00		0	0		0																	
		小計(2)					1,263	33						85													
帳延		総エネルギー投入量・エネルギー起源CO ₂ 排出量					6,255	161						425		429											
		代替フロン等4ガス	HFC	(kg)										-		0.000											
			PFC	(kg)										-		0.000											
			SF ₆	(kg)										22,800		0.000											
			NF ₃	(kg)										17,200		0.000											
		小計(3)																									
	廃棄物焼却	CO ₂	(t)											0.000													
		CH ₄	(t)											0.000													
		N ₂ O	(t)											0.000													
			小計(4)																								
	浄化槽	CH ₄	(人)								1.733																
		N ₂ O	(人)								0.488																
		小計(5)								2.221																	
	直接温室効果ガス排出量									87																	
	総合計(総温室効果ガス排出量)									428	431																
	フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量									0																	
	フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量を加えた総合計									428	431																

表2-1-1 エネルギー投入量及び温室効果ガス排出量拠点別集計データ (むつ) (2016年度) (2/26)

拠点	項目	単位	上期合計	下期合計	合計	エネルギー換算係数 (GJ/各単位)	エネルギー量 (GJ)	エネルギー量原油換算値 (kt)	実排出換算係数	実温室効果ガス排出量 (t)	調整後温室効果ガス排出量 (t)	備考	
電気	一般電気事業者	昼間買電(平準化時間帯を含む)	309,087	381,527	690,624	0.00997	6,886	178	0.000556	384	386	東北電力	
		夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0	0	0	0		
	その他の電気事業者1	昼間買電(平準化時間帯を含む)	406,153	589,812	995,965	0.00997	9,930	256	0.000418	416	439	エネット	
		夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0	0	0	0		
	その他の電気事業者2	昼間買電(平準化時間帯を含む)	0	0	0	0.00997	0	0	0.000000	0	0		
		夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0	0	0	0		
	電気需要平準化時間帯のみの合計		358,926	714,812	1,073,738	0.00997	10,705	276	0.000000	0	0		
		自家発電	0	0	0	0.00976	0	0	0	0	0		
	小計(1)及び間接温室効果ガス排出量				1,686,589		16,815	434			800	825	
	化石	ガソリン	(kl)	0.06	0.17	0.22	34,6000	8	0	0.0671	1		
		灯油	(kl)	2.40	8.18	10.58	36,7000	388	10	0.0678	26		
		軽油	(kl)	0.22	0.86	1.08	37,7000	41	1	0.0686	3		
		A重油	(kl)	5.51	58.04	63.55	39,1000	2,485	64	0.0693	172		
		LPG	(t)	0.04	0.03	0.07	50,8000	4	0	0.0590	0		
		LNG	(t)	0.00	0.00	0.00	54,6000	0	0	0.0495	0		
天然ガス		(Nm ³)	0.00	0.00	0.00	0.0435	0	0	0.0510	0			
都市ガス		(Nm ³)	0.00	0.00	0.00	0.0448	0	0	0.0499	0			
その他		-	0.00	0.00	0.00		0	0		0			
小計(2)							2,925	75			202		
むつ	総エネルギー投入量・エネルギー起源CO ₂ 排出量						19,740	509		1,002	1,027		
	HFC	(kg)			0.086				-	0.232			
	PFC	(kg)			0.000				-	0.000			
	SF ₆	(kg)			0.516				22,800	11,753			
	NF ₃	(kg)			0.000				17,200	0.000			
	小計(3)									11.99			
	廃棄物焼却			焼却量		排出係数CH ₄ /t	CH ₄ 排出量		CO ₂ 換算	0.000			
						0	0.000		25	0.000			
							排出係数N ₂ O/t	N ₂ O排出量		CO ₂ 換算	0.000		
							0.000		298	0.000			
浄化槽	小計(4)									0.000			
	CH ₄	(人)		人数		排出係数CH ₄ /人	CH ₄ 排出量		CO ₂ 換算	2.283			
					83	0.0011	0.09		25				
	N ₂ O					排出係数N ₂ O/人	N ₂ O排出量		CO ₂ 換算	0.643			
						0.000026	0.00		298				
小計(5)									2.926				
直接温室効果ガス排出量									217				
総合計(総温室効果ガス排出量)									1,017	1,042			
フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量									0				
フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量を加えた総合計									1,017	1,042			

表2-1-1 エネルギー投入量及び温室効果ガス排出量観測点別集計データ（福島拠点）（2016年度）（3/26）

拠点	項目	単位	上期合計	下期合計	合計	エネルギー換算係数 (GJ/各単位)	エネルギー量 (GJ)	エネルギー量原換算値 (kL)	実排出・換算係数	実温室効果ガス排出量 (t)	調整後排出係数	調整後温室効果ガス排出量 (t)	備考	
福島拠点	電気	一般電気事業者	459,476	837,571	1,297,047	0.00997	12,932	334	-	721	-	725		
		夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0	-	0	-	0		
		その他の電気事業者1	0	0	0	0.00997	0	0	-	0	-	0		
		夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0	-	0	-	0		
		その他の電気事業者2	0	0	0	0.00997	0	0	-	0	-	0		
		夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0	-	0	-	0		
		電気需要平準化時間帯のみの合計	282,243	660,907	943,150	0.00997	9,403	243	-	721	-	725		
		自家発電	0	0	0	0.00976	0	0	-	0	-	0		
		小計(1)及び間接温室効果ガス排出量			1,297,047			12,932	334		721		725	
		化石	ガソリン	(kL)	0.00	0.00	0.00	34.6000	0	0	0.0671	0		
	灯油		(kL)	0.00	0.00	0.00	36.7000	0	0	0.0678	0			
	軽油		(kL)	0.00	0.00	0.00	37.7000	0	0	0.0686	0			
	A重油		(kL)	0.00	0.00	0.00	39.1000	0	0	0.0693	0			
	LPG		(t)	0.30	2.20	2.50	50.8000	127	3	0.0590	8			
	LNG		(t)	0.00	0.00	0.00	54.6000	0	0	0.0495	0			
	天然ガス		(Nm ³)	0.00	0.00	0.00	0.0435	0	0	0.0510	0			
	都市ガス		(Nm ³)	3.00	0.00	3.00	0.0448	0	0	0.0489	0			
	その他		-	0.00	0.00	0.00		0	0		0			
	小計(2)							127	3		8			
	福島拠点	総エネルギー投入量・エネルギー起源CO ₂ 排出量						13,059	337		729		733	
代替フロン等4ガス		HFC	(kg)	0.000	0.000	0.000				-	0.000			
		PFC	(kg)	0.000	0.000	0.000				-	0.000			
		SF ₆	(kg)	0.000	0.000	0.000				22,800	0.000			
		NF ₃	(kg)	0.000	0.000	0.000				17,200	0.000			
		小計(3)									0.000			
廃棄物焼却		CO ₂	(t)								0.000			
		CH ₄	(t)								0.000			
		N ₂ O	(t)								0.000			
		小計(4)									0.000			
	焼却量									0.000				
浄化槽	CH ₄	(人)								2.200				
	N ₂ O	(人)								0.620				
	小計(5)									2.820				
	直接温室効果ガス排出量									10				
	総合計(総温室効果ガス排出量)									731		735		
フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量									0					
フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量を加えた総合計									731		735			

表2-1-1 エネルギー投入量及び温室効果ガス排出量拠点別集計データ (2016年度) (4/26)

拠点	項目		単位	上期合計	下期合計	合計	エネルギー換算係数 (GJ/各単位)	エネルギー量 (GJ)	エネルギー量原油換算値 (kt)	実排出・換算係数	実温室効果ガス排出量 (t)	調整後排出係数	調整後温室効果ガス排出量 (t)	備考	
	一般電気事業者	電気													
電気	一般電気事業者	昼間買電(平準化時間帯を含む)	(kWh)	52,944	53,786	106,730	0.00997	1,064	27	0.000556	59	0.000559	60	東北電力	
		夜間買電	(kWh)	0	0	0	0.00928	0	0	0	0	0	0		0
		その他の電気事業者1	(kWh)	0	0	0	0.00997	0	0	0	0.000000	0	0.000000		0
		夜間買電	(kWh)	0	0	0	0.00928	0	0	0	0	0	0		0
		その他の電気事業者2	(kWh)	0	0	0	0.00997	0	0	0	0.000000	0	0.000000		0
		夜間買電	(kWh)	0	0	0	0.00928	0	0	0	0	0	0		0
	電気	電気需要平準化時間帯のみの合計		(kWh)	27,829	37,896	65,725	0.00997	655	17					
		自家発電		(kWh)	0	0	0	0.00976							
		小計(1)及び間接温室効果ガス排出量		(kWh)			106,730		1,064	27		59			60
	化石	ガソリン		(kℓ)	0.00	0.00	0.00	34.6000	0	0	0.0671	0			
		灯油		(kℓ)	0.00	0.00	0.00	36.7000	0	0	0.0678	0			
		軽油		(kℓ)	0.00	0.00	0.00	37.7000	0	0	0.0686	0			
		A重油		(kℓ)	0.00	0.00	0.00	39.1000	0	0	0.0693	0			
		LPG		(t)	0.00	0.00	0.00	50.8000	0	0	0.0590	0			
		LNG		(t)	0.00	0.00	0.00	54.6000	0	0	0.0495	0			
天然ガス		(Nm ³)	0.00	0.00	0.00	0.0435	0	0	0.0510	0					
都市ガス		(Nm ³)	0.00	0.00	0.00	0.0448	0	0	0.0499	0					
その他		(t)	0.00	0.00	0.00		0	0		0					
小計(2)		(t)								0					
いわき	総エネルギー投入量・エネルギー起源CO ₂ 排出量		(kg)					1,064	27		59		60		
	代替フロン等4ガス	HFC	(kg)												
		PFC	(kg)												
		SF ₆	(kg)								22,800				
		NF ₃	(kg)								17,200				
		小計(3)	(kg)												
	廃棄物焼却	小計(3)		(t)											
		CO ₂	(t)												
		CH ₄	(t)												
	浄化槽	排出係数CH ₄ /t		(t)											
排出係数N ₂ O/t		(t)													
排出係数CH ₄ /人		(人)													
排出係数N ₂ O/人		(人)													
小計(4)		(人)													
小計(5)		(人)													
直接温室効果ガス排出量		(t)													
総合計(総温室効果ガス排出量)		(t)													
フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量		(t)													
フロン排出抑制法に基づきフロン排出による温室効果ガス排出量を加えた総合計		(t)													

表2-1-1-1 エネルギー投入量及び温室効果ガス排出量拠点別集計データ（摘要）（2016年度）（5/26）

拠点	項目	単位	上期合計	下期合計	合計	エネルギー換算係数 (GJ/各単位)	エネルギー量 (GJ)	エネルギー量原換算値 (kJ)	実排出・換算係数	実温室効果ガス排出量 (t)	調整後温室効果ガス排出量 (t)	備考		
電気	一般電気事業者	昼間買電(平準化時間帯を含む)	244,671	382,046	626,717	0.00997	6,248	161	0.000556	348	350	東北電力		
		夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0	0	0	0			
		その他の電気事業者1	0	0	0	0.00997	0	0	0.000000	0	0			
		夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0	0	0	0			
		その他の電気事業者2	0	0	0	0.00997	0	0	0.000000	0	0			
	電気	昼間買電(平準化時間帯を含む)	0	0	0	0.00997	0	0	0	0	0			
		夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0	0	0	0			
		電気需要平準化時間帯のみの合計	151,488	295,224	446,712	0.00997	4,454	115						
		自家発電	0	0	0	0.00976	0	0						
		小計(1)及び間接温室効果ガス排出量			626,717		6,248	161		348	350			
	化石	小計(1)及び間接温室効果ガス排出量	ガソリン	0.00	0.00	0.00	34.6000	0	0	0.0671	0			
			灯油	0.00	0.00	0.00	36.7000	0	0	0.0678	0			
			軽油	0.00	0.00	0.00	37.7000	0	0	0.0688	0			
			A重油	0.00	0.00	0.00	39.1000	0	0	0.0693	0			
			LPG	0.30	0.10	0.40	50.8000	20	1	0.0590	1			
LNG			0.00	0.00	0.00	54.8000	0	0	0.0495	0				
天然ガス			0.00	0.00	0.00	0.0435	0	0	0.0510	0				
都市ガス			0.00	0.00	0.00	0.0448	0	0	0.0499	0				
その他			0.00	0.00	0.00		0	0		0				
小計(2)							20	1						
摘要			総エネルギー投入量・エネルギー起源CO ₂ 排出量	HFC			0.000		6,269	162		350	352	
				PFC			0.000					0.000		
				SF ₆			0.000					22,800		
				NF ₃			0.000					17,200		
				小計(3)			0.000					0.000		
	廃棄物焼却	CO ₂									0.000			
		CH ₄									排出係数CH ₄ /t	CH ₄ 排出量	CO ₂ 換算	
		N ₂ O									排出係数N ₂ O/t	N ₂ O排出量	CO ₂ 換算	
	浄化槽	小計(4)									0.000	298		
		CH ₄									排出係数CH ₄ /人	CH ₄ 排出量	CO ₂ 換算	
		N ₂ O									0.0011	0.09	25	
		人数		80							排出係数N ₂ O/人	N ₂ O排出量	CO ₂ 換算	
		小計(5)									0.000028	298		
		直接温室効果ガス排出量									2,820			
		総合計(総温室効果ガス排出量)									4			
	フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量								352					
	フロン排出抑制法に基づきフロン排出による温室効果ガス排出量を加えた総合計								0					
	フロン排出抑制法に基づきフロン排出による温室効果ガス排出量を加えた総合計								352					

表2-1-1-1 エネルギー投入量及び温室効果ガス排出量拠点別集計データ (三春) (2016年度) (6/26)

拠点	項目	単位	上期合計	下期合計	合計	エネルギー換算係数 (GJ/各単位)	エネルギー量 (GJ)	エネルギー量原換算値 (kJ)	実排出換算係数	実温室効果ガス排出量 (t)	調整後温室効果ガス排出量 (t)	備考
電気	一般電気事業者	昼間買電(平準化時間帯を含む)	161,861	401,739	563,600	0.00997	5,619	145	0.000556	313	315	東北電力
		夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0	0	0	0	
		その他の電気事業者1	0	0	0	0.00997	0	0	0.000000	0	0	
		夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0	0	0	0	
		その他の電気事業者2	0	0	0	0.00997	0	0	0.000000	0	0	
	電気需要平準化時間帯のみの合計	昼間買電	102,926	327,787	430,713	0.00997	4,294	111				
		夜間買電	0	0	0	0.00976						
		自家発電										
		小計(1)及び間接温室効果ガス排出量			563,600		5,619	145		313	315	
		ガソリン	0.00	0.00	0.00	34.6000	0	0	0.0671	0	0	
	化石	灯油	0.00	0.00	0.00	36.7000	0	0	0.0678	0	0	
		軽油	0.00	0.00	0.00	37.7000	0	0	0.0688	0	0	
		A重油	0.00	0.00	0.00	39.1000	0	0	0.0693	0	0	
		LPG	0.00	2.10	2.10	50.8000	107	3	0.0590	6	6	
		LNG	0.00	0.00	0.00	54.8000	0	0	0.0495	0	0	
天然ガス		0.00	0.00	0.00	0.0435	0	0	0.0510	0	0		
都市ガス		3.00	0.00	3.00	0.0448	0	0	0.0499	0	0		
その他		0.00	0.00	0.00		0	0		0	0		
小計(2)						107	3			6		
小計(2)												
三春	総エネルギー投入量・エネルギー起源CO ₂ 排出量				0.000		5,726	148		320	321	
	代替フロン等4ガス	HFC			0.000					0.000	0.000	
		PFC			0.000					0.000	0.000	
		SF ₆			0.000					22,800	0.000	
		NF ₃			0.000					17,200	0.000	
小計(3)									0.000	0.000		
廃棄物焼却	CO ₂									0.000	0.000	
	CH ₄									0.000	0.000	
	N ₂ O									25	0.000	
浄化槽	排出係数CH ₄ /t				0							
	排出係数N ₂ O/t											
	排出係数CH ₄ /人											
	排出係数N ₂ O/人											
	排出係数tN ₂ O/人											
小計(4)									298	0.000		
浄化槽	排出係数CH ₄ /人											
	排出係数N ₂ O/人											
	排出係数tN ₂ O/人											
	排出係数CH ₄ /t											
	排出係数N ₂ O/t											
小計(5)									6	0.000		
直接温室効果ガス排出量										6	0.000	
総合計(総温室効果ガス排出量)										320	321	
フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量										0	0	
フロン排出抑制法に基づきフロン排出による温室効果ガス排出量を加えた総合計										320	321	

表2-1-1 エネルギー投入量及び温室効果ガス排出量拠点別集計データ（本部）(2016年度) (7/26)

拠点	項目	単位	上期合計	下期合計	合計	エネルギー換算係数 (GJ/各単位)	エネルギー量 (GJ)	エネルギー量原油換算値 (kt)	実排出換算係数	実温室効果ガス排出量 (t)	調整後温室効果ガス排出量 (t)	備考		
電気	一般電気事業者	昼間買電(平準化時間帯を含む)	131,007	154,449	285,456	0.00997	2,846	73	0.000500	143	140	東京電力		
		夜間買電	54,643	54,268	108,911	0.00928	1,011	26		54	53	東京電力		
		その他の電気事業者1	330,324	449,942	780,166	0.00997	7,778	201	0.000480	374	279	F-Power		
		その他の電気事業者2	0	0	0	0.00928	0	0		0	0			
		電気需要平準化時間帯のみの合計	251,760	451,781	703,541	0.00997	7,014	181		0	0			
		自家発電	0	0	0	0.00976	0	0						
	化石	小計(1)及び間接温室効果ガス排出量				1,174,533		11,635	300		572	473		
		化石	ガソリン	0.00	0.00	0.00	34,600	0	0	0.0671	0			
			灯油	0.00	0.00	0.00	36,700	0	0	0.0678	0			
			軽油	0.00	0.00	0.00	37,700	0	0	0.0686	0			
			A重油	0.06	0.06	0.12	39,100	5	0	0.0693	0			
			LPG	0.00	0.00	0.00	50,800	0	0	0.0590	0			
			LNG	0.00	0.00	0.00	54,600	0	0	0.0495	0			
			天然ガス	0.00	0.00	0.00	0.0435	0	0	0.0510	0			
			都市ガス	0.00	0.00	0.00	0.0448	0	0	0.0499	0			
その他			0.00	0.00	0.00		0	0		0				
小計(2)						5	0							
本部	総エネルギー投入量・エネルギー起源CO ₂ 排出量						11,640	300		572	473			
	代替フロン等4ガス	HFC												
		PFC												
		SF ₆								22,800	0.000			
		NF ₃								17,200	0.000			
		小計(3)									0.000			
	廃棄物焼却	CO ₂									0.000			
		CH ₄									0.000			
		N ₂ O									0.000			
	小計(4)									0.000				
浄化槽	CH ₄									0.000				
	N ₂ O									0.000				
小計(5)									0.000					
直接温室効果ガス排出量										0				
総合計(総温室効果ガス排出量)										572	473			
フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量										0				
フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量を加えた総合計										572	473			

表2-1-1 エネルギー投入量及び温室効果ガス排出量拠点別集計データ (原料研(J-PARCを含む)) (2016年度) (8/26)

拠点	項目	単位	上期合計	下期合計	合計	エネルギー換算係数 (GJ/各単位)	エネルギー量 (GJ)	エネルギー量 原油換算値 (kJ)	実排出・換算係数	実温室効果ガス排出量 (t)	調整後排出係数	調整後温室効果ガス排出量 (t)	備考	
														調整後温室効果ガス排出量 (t)
電気	一般電気事業者	昼間買電(平準化時間帯を含む)	60,561,625	91,089,603	151,651,228	0.00997	1,511,963	39,009	-	75,826	-	74,461		
		夜間買電	52,822,067	63,800,028	116,622,095	0.00928	1,082,253	27,922	-	58,311	-	57,261		
	その他の電気事業者1	昼間買電(平準化時間帯を含む)	0	0	0	0.00997	0	0	-	0	-	0		
		夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0	-	0	-	0		
	その他の電気事業者2	昼間買電(平準化時間帯を含む)	0	0	0	0.00997	0	0	-	0	-	0		
		夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0	-	0	-	0		
		電気需要平準化時間帯のみの合計	20,800,695	61,732,949	82,533,644	0.00997	820,866	21,178	-	-	-	-		
		自家発電	7,859	4,158	12,017	0.00976	-	-	-	-	-	-	-	
		小計(1)及び間接温室効果ガス排出量			268,285,340		2,594,216	66,931			134,137		131,722	
	化石	ガソリン	(kℓ)	1.48	1.08	2.56	34,600	89	2	0.0671	6			
		灯油	(kℓ)	1.71	1.41	3.12	36,700	114	3	0.0678	8			
		軽油	(kℓ)	2.19	1.53	3.72	37,700	140	4	0.0686	10			
		A重油	(kℓ)	18.37	9.60	27.97	39,100	1,094	28	0.0693	76			
		LPG	(t)	6.95	9.48	16.43	50,800	834	22	0.0590	49			
LNG		(t)	386.67	1,797.28	2,184.15	54,600	119,255	3,077	0.0495	5,903				
天然ガス		(Nm ³)	0.00	0.00	0.00	0.0435	0	0	0.0510	0				
都市ガス		(Nm ³)	0.00	0.00	0.00	0.0448	0	0	0.0499	0				
その他		-	0.00	0.00	0.00	0	0	0	0	0				
		小計(2)					121,526	3,135		6,051				
原料研(J-PARCを含む)	総エネルギー投入量・エネルギー起源CO ₂ 排出量					2,715,741	70,066			140,188		137,774		
	HFC	(kg)			313,248				-	451,936				
	PFC	(kg)			0.000				-	0.000				
	SF ₆	(kg)			702,742				22,800	16,022,522				
	NF ₃	(kg)			0.000				17,200	0.000				
廃棄物焼却	小計(3)									16,474.46				
	CO ₂									0.000				
	CH ₄									0.000				
	N ₂ O									0.000				
浄化槽	小計(4)									0.000				
	CH ₄									0.000				
	N ₂ O									0.000				
	小計(5)									0.000				
	CH ₄									0.000				
直接温室効果ガス排出量	CH ₄	(人)			2,179					59,923				
	N ₂ O									16,883				
総合計(総温室効果ガス排出量)														
直接温室効果ガス排出量														
総合計(総温室効果ガス排出量)														
フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量														
フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量を加えた総合計														
154,325														
155,926														

表2-1-1 エネルギー投入量及び温室効果ガス排出量拠点別集計データ (原料研) (2016年度) (9/26)

拠点	項目	単位	上期合計	下期合計	合計	エネルギー換算係数 (GJ/各単位)	エネルギー量 (GJ)	エネルギー量 原油換算値 (kL)	実排出・換算係数	実温室効果ガス排出量 (t)	調整後排出係数	調整後温室効果ガス排出量 (t)	備考	
														調整後温室効果ガス排出量 (t)
電気	一般電気事業者	昼間買電(平準化時間帯を含む)	20,890,094	18,731,960	39,622,054	0.00997	393,038	10,140	0.000500	19,711	0.000491	19,356	東京電力	
		夜間買電	15,341,995	13,017,341	28,359,336	0.00928	263,175	6,790		14,180		13,924	東京電力	
	その他の電気事業者1	昼間買電(平準化時間帯を含む)	0	0	0	0.00997	0	0	0.000000	0	0.000000	0		
		夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0		0		0		
	その他の電気事業者2	昼間買電(平準化時間帯を含む)	0	0	0	0.00997	0	0	0.000000	0	0.000000	0		
		夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0		0		0		
		電気需要平準化時間帯のみの合計	12,855,736	12,238,512	25,094,248	0.00997	250,190	6,455						
		自家発電	7,854	4,158	12,012	0.00976								
		小計(1)及び間接温室効果ガス排出量		67,793,402			656,213	16,930			33,891		33,281	
	化石	ガソリン	(kL)	1.48	1.08	2.56	34,600	89	2	0.0671	6			
		灯油	(kL)	1.71	1.41	3.12	36,700	114	3	0.0678	8			
		軽油	(kL)	2.19	1.53	3.72	37,700	140	4	0.0686	10			
		A重油	(kL)	18.11	9.47	27.58	39,100	1,078	28	0.0693	75			
		LPG	(t)	6.95	9.48	16.43	50,800	834	22	0.0590	49			
LNG		(t)	386.87	1,797.28	2,184.15	54,800	119,255	3,077	0.0495	5,903				
天然ガス		(Nm³)	0.00	0.00	0.00	0	0	0	0.0510	0				
都市ガス		(Nm³)	0.00	0.00	0.00	0	0	0	0.0489	0				
その他		-	0.00	0.00	0.00	0	0	0		0				
		小計(2)					121,511	3,135			6,050			
原料研	総エネルギー投入量・エネルギー起源CO ₂ 排出量					777,723	20,065			39,941		39,331		
	HFC	(kg)			229,704									
	PFC	(kg)			0.000									
	SF ₆	(kg)			702,742									
	NF ₃	(kg)			0.000									
廃棄物焼却	小計(3)									16,350.98				
	CO ₂									0.000				
	CH ₄	(t)			0					0.000				
	N ₂ O									25				
										298				
浄化槽	小計(4)									0.000				
	CH ₄	(人)			1,886					51,865				
	N ₂ O									25				
										14,613				
										298				
フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量	直接温室効果ガス排出量									66,478				
	総合計(総温室効果ガス排出量)									22,468				
フロン排出抑制法に基づきフロン排出による温室効果ガス排出量を加えた総合計	フロン排出抑制法による温室効果ガス排出量									56,358		55,748		
	フロン排出抑制法に基づきフロン排出による温室効果ガス排出量を加えた総合計									1,404		57,153		

表2-1-1 エネルギー投入量及び温室効果ガス排出量拠点別集計データ (J-PARC) (2016年度) (10/26)

拠点	項目	単位	上期合計	下期合計	合計	エネルギー換算係数 (GJ/各単位)	エネルギー量 (GJ)	エネルギー量原油換算値 (kL)	実排出換算係数	実温室効果ガス排出量 (t)	調整後温室効果ガス排出量 (t)	備考	
													調整後排出係数
電気	一般電気事業者	昼間買電(平準化時間帯を含む)	39,871,531	72,357,643	112,229,174	0.00997	1,118,925	28,868	0.000500	56,115	55,105	東京電力	
		夜間買電	37,480,072	50,782,687	88,262,759	0.00928	819,078	21,132	0.000491	44,131	43,337	東京電力	
	その他の電気事業者1	昼間買電(平準化時間帯を含む)	0	0	0	0.00997	0	0	0.000000	0	0		
		夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0	0.000000	0	0		
	その他の電気事業者2	昼間買電(平準化時間帯を含む)	0	0	0	0.00997	0	0	0.000000	0	0		
		夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0	0.000000	0	0		
		電気需要平準化時間帯のみの合計	7,744,959	49,494,437	57,239,396	0.00997	570,677	14,723					
		自家発電	5	0	5	0.00976							
		小計(1)及び間接温室効果ガス排出量			200,491,838		1,938,003	50,000			100,246	98,442	
	化石	ガソリン	(kL)	0.00	0.00	0.00	34.6000	0	0	0.0671	0		
灯油		(kL)	0.00	0.00	0.00	36.7000	0	0	0.0678	0			
軽油		(kL)	0.00	0.00	0.00	37.7000	0	0	0.0688	0			
A重油		(kL)	0.27	0.12	0.39	39.1000	15	0	0.0693	1			
LPG		(t)	0.00	0.00	0.00	50.8000	0	0	0.0590	0			
LNG		(t)	0.00	0.00	0.00	54.6000	0	0	0.0495	0			
天然ガス		(Nm ³)	0.00	0.00	0.00	0.0435	0	0	0.0510	0			
都市ガス		(Nm ³)	0.00	0.00	0.00	0.0448	0	0	0.0499	0			
その他		-	0.00	0.00	0.00		0	0		0			
		小計(2)					15	0			1		
J-PARC	総エネルギー投入量・エネルギー起源CO ₂ 排出量					1,938,018	50,001			100,247	98,443		
	HFC	(kg)			83,545					123,471			
	PFC	(kg)			0.000					0.000			
	SF ₆	(kg)			0.000					0.004			
	NF ₃	(kg)			0.000					17,200			
廃棄物焼却	小計(3)									123.47			
	CO ₂	(t)								0.000			
	CH ₄	(t)								0.000			
	N ₂ O	(t)								0.000			
	小計(4)									0.000			
浄化槽	小計(5)									0.000			
	CH ₄	(人)								0.0011	8.058		
	N ₂ O	(人)								0.0011	25		
	小計(5)									0.00026	2.270		
	小計(5)									10.328			
直接温室効果ガス排出量													
総合計(総温室効果ガス排出量)													
フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量													
フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量を加えた総合計													
										100,381	98,576		
										197			
										100,578	98,774		

表2-1-1 エネルギー投入量及び温室効果ガス排出量拠点別集計データ (サイクル研) (2016年度) (11/26)

拠点	項目	単位	上期合計	下期合計	合計	エネルギー換算係数 (GJ/各単位)	エネルギー量 (GJ)	エネルギー量原油換算値 (kL)	実排出・換算係数	実温室効果ガス排出量 (t)	調整後排出係数	調整後温室効果ガス排出量 (t)	備考	
														調整後温室効果ガス排出量 (t)
電気	一般電氣事業者	屋間買電(平準化時間帯を含む)	30,468.162	28,620.753	59,088.905	0.00997	589,116	15,199	0.000500	29,544	0.000491	29,013	東京電力	
		夜間買電	32,038.435	30,919.167	62,957.602	0.00928	584,247	15,074		31,479		30,912	東京電力	
		その他の電氣事業者1	0	0	0	0.00997	0	0		0	0.000000	0		
		その他の電氣事業者2	0	0	0	0.00997	0	0		0	0.000000	0		
		電氣需要平準化時間帯のみの合計	16,411.793	19,064.969	35,476.762	0.00997	353,703	9,126		0	0.000000	0		
		自家発電	0	0	0	0.00976	0	0		0		0		
		小計(1)及び間接温室効果ガス排出量			122,046.507		1,173,363	30,273			61,023		59,925	
	化石	ガソリン	(kL)	0.88	1.52	2.40	34.6000	83	2	0.0671	6			
		灯油	(kL)	49.95	50.93	100.88	36.7000	3,702	96	0.0678	251			
		軽油	(kL)	23.67	19.21	42.87	37.7000	1,616	42	0.0688	111			
		A重油	(kL)	2,975.92	4,316.87	7,292.79	39.1000	285,148	7,357	0.0693	19,761			
		LPG	(t)	13.57	15.54	29.11	50.8000	1,479	38	0.0590	87			
		LNG	(t)	0.00	0.00	0.00	54.8000	0	0	0.0495	0			
		天然ガス	(Nm ³)	0.00	0.00	0.00	0.0435	0	0	0.0510	0			
		都市ガス	(Nm ³)	0.00	0.00	0.00	0.0448	0	0	0.0499	0			
その他		-	0.00	0.00	0.00	0	0	0		0				
		小計(2)			292,028		2,920,280	7,534		20,215		80,140		
サイクル研	総エネルギー投入量・エネルギー起源のCO ₂ 排出量				33,810		1,465,391	37,807		81,239		80,140		
	代替フロン等4ガス	HFC	(kg)			0.000					48,348			
		PFC	(kg)			0.000					0.000			
		SF ₆	(kg)			0.000				22,800	0.000			
		NF ₃	(kg)			0.000				17,200	0.000			
		小計(3)				0.000				48,348	0.000			
	廃棄物焼却	CO ₂	(t)											
		CH ₄	(t)											
		N ₂ O	(t)											
		小計(4)												
浄化槽		(人)			1,797					49,418				
フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量	CH ₄	(人)							0.0011	1.98		25		
	N ₂ O	(人)							0.000026	0.05		13,923		
	小計(5)								0.000026	298		63,341		
	直接温室効果ガス排出量											20,327		
	総合計(総温室効果ガス排出量)											81,350		
フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量を加えた総合計	フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量											43		
	フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量を加えた総合計											81,393		

表2-1-1 エネルギー投入量及び温室効果ガス排出量拠点別集計データ (大洗) (2016年度) (12/26)

拠点	項目	単位	上期合計	下期合計	合計	エネルギー換算係数 (GJ/各単位)	エネルギー量 (GJ)	エネルギー量原油換算値 (kL)	実排出・換算係数	実温室効果ガス排出量 (t)	調整後温室効果ガス排出量 (t)	備考	
電気	一般電気事業者	電気	19,265,967	18,912,519	38,178,486	0.00997	380,640	9,820	0.000500	19,089	18,746	東京電力	
	夜間買電(平準化時間帯を含む)		12,553,821	12,436,540	24,990,361	0.00928	231,911	5,983		12,495	12,270	東京電力	
	夜間買電		42,928	22,100	65,028	0.00997	648	17					
	夜間買電(平準化時間帯を含む)	(kWh)	14,624	14,517	29,141	0.00928	270	7					
	夜間買電		0	0	0	0.00997	0	0					
	夜間買電(平準化時間帯を含む)		0	0	0	0.00928	0	0					
	電気需要平準化時間帯のみの合計		10,563,971	12,733,056	23,297,027	0.00997	232,271	5,993					
	自家発電		19,094	6,934	26,028	0.00976	613,469	15,827					
	小計(1)及び間接温室効果ガス排出量				63,289,044						31,623	31,062	
	化石	ガolin	(kL)	0.00	0.00	0.00	0	0	0	0.0671	0		
		灯油	(kL)	1.00	1.33	2.33	36,700	86	2	0.0678	6		
		軽油	(kL)	0.59	0.68	1.28	37,700	48	1	0.0688	3		
		A重油	(kL)	191.64	1,068.47	1,250.12	39,100	48,880	1,261	0.0693	3,387		
		LPG	(t)	10.02	16.92	26.94	50,800	1,369	35	0.0590	81		
		LNG	(t)	0.00	0.00	0.00	54,800	0	0	0.0495	0		
天然ガス		(Nm ³)	0.00	0.00	0.00	0.0435	0	0	0.0510	0			
都市ガス		(Nm ³)	0.00	0.00	0.00	0.0448	0	0	0.0499	0			
その他		-	0.00	0.00	0.00	0	0	0	0	0			
小計(2)							50,382	1,300		3,477			
大洗	総エネルギー投入量・エネルギー起源CO ₂ 排出量				4,080		663,851	17,127		35,100	34,540		
	HFC	(kg)			0.000					5.834			
	PFC	(kg)			0.000					0.000			
	SF ₆	(kg)			0.000				22,800	0.000			
	NF ₃	(kg)			0.000				17,200	0.000			
	小計(3)									5.83			
	CO ₂	(t)								0.000			
	CH ₄	(t)			0.488					0.001			
	N ₂ O	(t)								0.010			
	小計(4)									0.011			
浄化槽	CH ₄	(人)			1,142					31,405			
	N ₂ O									25			
	小計(5)									8,848			
	直接温室効果ガス排出量									40,253			
	総合計(総温室効果ガス排出量)									3,523			
フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量									35,146	34,586			
フロン排出抑制法に基づきフロン排出による温室効果ガス排出量を加えた総合計									138	34,723			

表2-1-1 エネルギー投入量及び温室効果ガス排出量拠点別集計データ (NEAT) (2016年度) (13/26)

拠点	項目	単位	上期合計	下期合計	合計	エネルギー換算係数 (GJ/各単位)	エネルギー量 (GJ)	エネルギー量原油換算値 (kL)	実排出・換算係数	実温室効果ガス排出量 (t)	調整後排出係数	調整後温室効果ガス排出量 (t)	備考	
電気	一般電気事業者	昼間買電(平準化時間帯を含む)	313,480	275,349	588,829	0.00997	5,871	151	-	320	-	314		
		夜間買電	84,897	86,171	171,068	0.00928	1,568	41	-	86	-	84		
	その他の電気事業者1	昼間買電(平準化時間帯を含む)	0	0	0	0.00997	0	0	-	0	-	0		
		夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0	-	0	-	0		
	その他の電気事業者2	昼間買電(平準化時間帯を含む)	0	0	0	0.00997	0	0	-	0	-	0		
		夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0	-	0	-	0		
		電気需要平準化時間帯のみの合計	140,678	153,449	294,127	0.00997	2,932	76	-					
		自家発電	0	0	0	0.00976			-					
		小計(1)及び間接温室効果ガス排出量			759,897		7,458	192		405			388	
	化石	ガソリン	(kL)	0.00	0.06	0.06	34,600	2	0	0.0671	0			
灯油		(kL)	0.00	0.00	0.00	36,700	0	0	0.0678	0				
軽油		(kL)	0.17	0.75	0.93	37,700	35	1	0.0688	2				
A重油		(kL)	0.04	0.24	0.28	39,100	11	0	0.0693	1				
LPG		(t)	0.00	0.00	0.00	50,800	0	0	0.0590	0				
LNG		(t)	0.00	0.00	0.00	54,600	0	0	0.0495	0				
天然ガス		(Nm ³)	0.00	0.00	0.00	0.0435	0	0	0.0510	0				
都市ガス		(Nm ³)	0.00	0.00	0.00	0.0448	0	0	0.0499	0				
その他		-	0.00	0.00	0.00		0	0		0				
		小計(2)					48	1		3				
NEAT	総エネルギー投入量・エネルギー起源CO ₂ 排出量					7,506	194			408		401		
	HFC	(kg)							-	0.000				
	PFC	(kg)							-	0.000				
	SF ₆	(kg)							22,800	0.000				
	NF ₃	(kg)							17,200	0.000				
廃棄物焼却	小計(3)									0.000				
	CO ₂	(t)								0.000				
	CH ₄	(t)								0.000				
	N ₂ O	(t)								25				
										CO ₂ 換算				
浄化槽	小計(4)									0.000				
	CH ₄	(人)								0.000				
	N ₂ O	(人)								0.000				
										CO ₂ 換算				
										298				
フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量	小計(5)									0.000				
	直接温室効果ガス排出量									0.000				
	総合計(総温室効果ガス排出量)									0.000				
										0.000				
										CO ₂ 換算				
フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量を加えた総合計	フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量									408		401		
	フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量を加えた総合計									0		401		

表2-1-1 エネルギー投入量及び温室効果ガス排出量拠点別集計シート (NEAT茨城) (2016年度) (14/26)

拠点	項目		単位	上期合計	下期合計	合計	エネルギー換算係数 (GJ/各単位)	エネルギー量 (GJ)	エネルギー量原油換算値 (kt)	実排出・換算係数	実温室効果ガス排出量 (t)	調整後排出係数	調整後温室効果ガス排出量 (t)	備考		
	一般電気事業者	電気														
NEAT茨城	電気	一般電気事業者	昼間買電(平準化時間帯を含む)	200,044	190,905	390,949	0.00997	3,898	101	0.000500	195	0.000491	182	東京電力		
			夜間買電	84,887	86,171	171,058	0.00928	1,588	41	0	0	86	0	84	東京電力	
			その他の電気事業者1	0	0	0	0.00997	0	0	0	0.000000	0	0.000000	0		
			夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0	0	0	0	0	0		
			その他の電気事業者2	0	0	0	0.00997	0	0	0	0.000000	0	0.000000	0		
			夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0	0	0	0	0	0		
			電気需要平準化時間帯のみの合計	98,756	116,789	215,545	0.00997	2,149	55							
			自家発電	0	0	0	0.00976	0	0							
			小計(1)及び間接温室効果ガス排出量			562,017			5,485	142			281		276	
			化石	ガソリン	(kℓ)	0.00	0.06	0.06	34.6000	2	0	0.0671	0			
				灯油	(kℓ)	0.00	0.00	0.00	36.7000	0	0	0.0678	0			
				軽油	(kℓ)	0.17	0.75	0.93	37.7000	35	1	0.0688	2			
				A重油	(kℓ)	0.00	0.00	0.00	39.1000	0	0	0.0693	0			
				LPG	(t)	0.00	0.00	0.00	50.8000	0	0	0.0590	0			
				LNG	(t)	0.00	0.00	0.00	54.6000	0	0	0.0495	0			
	天然ガス	(Nm ³)		0.00	0.00	0.00	0.0435	0	0	0.0510	0					
	都市ガス	(Nm ³)		0.00	0.00	0.00	0.0448	0	0	0.0499	0					
	その他	-		0.00	0.00	0.00	0	0	0	0	0					
	小計(2)							37	1							
	代替フロン等4ガス	総エネルギー投入量・エネルギー起源CO ₂ 排出量	(kg)				5,522	142			284		279			
		HFC	(kg)								0.000					
		PFC	(kg)								0.000					
		SF ₆	(kg)							22,800	0.000					
		NF ₃	(kg)							17,200	0.000					
	廃棄物焼却	小計(3)														
		CO ₂	(t)								0.000					
		CH ₄	(t)								0.000					
	浄化槽	小計(4)														
		N ₂ O	(人)								0.000					
	フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量	小計(5)														
		CH ₄	(人)								0.000					
	フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量	N ₂ O	(人)								0.000					
		小計(5)									0.000					
	直接温室効果ガス排出量															
	総合計(総温室効果ガス排出量)															
	フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量を加えた総合計															
	フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量を加えた総合計															

表2-1-1 エネルギー投入量及び温室効果ガス排出量拠点別集計データ (NEAT福井) (2016年度) (15/26)

拠点	項目		単位	上期合計	下期合計	合計	エネルギー換算係数 (GJ/各単位)	エネルギー量 (GJ)	エネルギー量原油換算値 (kt)	実排出・換算係数	実温室効果ガス排出量 (t)	調整後排出係数	調整後温室効果ガス排出量 (t)	備考	
	一般電気事業者	その他の電気事業者													
電気	電気	一般電気事業者	昼間買電(平準化時間帯を含む)	113,436	84,444	197,880	0.00997	1,973	51	0.000627	124	0.000615	122	北陸電力	
		夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0	0	0	0	0	0		
		その他の電気事業者1	昼間買電(平準化時間帯を含む)	0	0	0	0.00997	0	0	0	0.000000	0	0.000000		0
		夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0	0	0	0.000000	0	0.000000		0
		その他の電気事業者2	昼間買電(平準化時間帯を含む)	0	0	0	0.00997	0	0	0	0.000000	0	0.000000		0
		夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0	0	0	0.000000	0	0.000000		0
	電気需要平準化時間帯のみの合計			41,922	36,660	78,582	0.00997	783	20						
	自家発電			0	0	0	0.00976								
	小計(1)及び間接温室効果ガス排出量					197,880		1,973	51			124		122	
	化石	小計(1)及び間接温室効果ガス排出量													
		化石	ガソリン	(kl)	0.00	0.00	0.00		34,600	0	0.0671	0	0		
			灯油	(kl)	0.00	0.00	0.00		36,700	0	0.0678	0	0		
			軽油	(kl)	0.00	0.00	0.00		37,700	0	0.0686	0	0		
			A重油	(kl)	0.04	0.24	0.28		39,100	11	0.0693	1	1		
			LPG	(t)	0.00	0.00	0.00		50,800	0	0.0590	0	0		
LNG			(t)	0.00	0.00	0.00		54,600	0	0.0495	0	0			
天然ガス			(Nm ³)	0.00	0.00	0.00		0.0435	0	0.0510	0	0			
都市ガス			(Nm ³)	0.00	0.00	0.00		0.0448	0	0.0499	0	0			
その他			-	0.00	0.00	0.00		0	0	0	0	0			
小計(2)								11	0			1			
NEAT福井		総エネルギー投入量・エネルギー起源CO ₂ 排出量							1,984	51		125		122	
		代替フロン等4ガス	HFC	(kg)									0.000		
			PFC	(kg)									0.000		
			SF ₆	(kg)								22,800	0.000		
	NF ₃		(kg)								17,200	0.000			
	小計(3)											0.000			
	廃棄物焼却	小計(3)										0.000			
		CO ₂	(t)									0.000			
		CH ₄	(t)									0.000			
		N ₂ O	(t)									25			
小計(4)											298				
浄化槽	小計(4)										0.000				
	CH ₄	(人)									0.000				
	N ₂ O	(人)									0.000				
	小計(5)										0.000				
	直接温室効果ガス排出量										1				
総合計(総温室効果ガス排出量)											125		122		
フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量											0				
フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量を加えた総合計											125		122		

表2-1-1 エネルギー投入量及び温室効果ガス排出量拠点別集計データ（東京地区）（2016年度）（16/26）

拠点	項目		単位	上期合計	下期合計	合計	エネルギー換算係数 (GJ/各単位)	エネルギー量 (GJ)	エネルギー量原油換算値 (kJ)	実排出・換算係数	実温室効果ガス排出量 (t)	調整後排出係数	調整後温室効果ガス排出量 (t)	備考		
	一般電気事業者	その他電気事業者1														
電気	電気	一般電気事業者	昼間買電(平準化時間帯を含む)	168,502	157,907	326,409	0.00997	3,254	84	-	163	-	160			
			夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0	-	0	-	0			
			その他電気事業者1	昼間買電(平準化時間帯を含む)	0	0	0	0.00997	0	0	-	0	-	0		
				夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0	-	0	-	0		
			その他電気事業者2	昼間買電(平準化時間帯を含む)	0	0	0	0.00997	0	0	-	0	-	0		
				夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0	-	0	-	0		
		電気需要平準化時間帯のみの合計	自家発電	82,018	101,243	183,261	0.00987	1,827	47	-	-	-	-			
		小計(1)及び間接温室効果ガス排出量		0	0	0	0.00976	0	0	-	-	-	-			
				326,409	326,409	326,409	0.00976	3,254	84	-	163	-	160			
	化石	化石	ガソリン	(kℓ)	0.00	0.00	0.00	34.6000	0	0	0.0671	0	-	0		
灯油			(kℓ)	0.00	0.00	0.00	36.7000	0	0	0.0678	0	-	0			
軽油			(kℓ)	0.00	0.00	0.00	37.7000	0	0	0.0686	0	-	0			
A重油			(kℓ)	0.00	0.00	0.00	39.1000	0	0	0.0693	0	-	0			
LPG			(t)	0.00	0.00	0.00	50.8000	0	0	0.0590	0	-	0			
LNG			(t)	0.00	0.00	0.00	54.6000	0	0	0.0495	0	-	0			
天然ガス			(Nm ³)	0.00	0.00	0.00	0.0435	0	0	0.0510	0	-	0			
都市ガス			(Nm ³)	0.00	0.00	0.00	0.0448	0	0	0.0499	0	-	0			
その他			-	0.00	0.00	0.00	0.0000	0	0	0.0000	0	-	0			
			小計(2)		0.00	0.00	0.00	0.0000	0	0	-	-	-	-		
東京地区	東京地区	総エネルギー投入量・エネルギー起源CO ₂ 排出量	(kg)					3,254	84	-	163	-	160			
		代替フロン等4ガス	HFC	(kg)							-	0.000	-	0.000		
			PFC	(kg)							-	0.000	-	0.000		
			SF ₆	(kg)							22,800	0.000	22,800	0.000		
			NF ₃	(kg)							17,200	0.000	17,200	0.000		
			小計(3)									0.000		0.000		
		廃棄物焼却	廃棄物焼却	CO ₂	(t)								0.000		0.000	
				CH ₄	(t)								0.000		0.000	
				N ₂ O	(t)								0.000		0.000	
			小計(4)									0.000		0.000		
浄化槽	浄化槽	CH ₄	(人)								0.000		0.000			
		N ₂ O	(人)								0.000		0.000			
		小計(5)									0.000		0.000			
	直接温室効果ガス排出量									0		0				
	総合計(総温室効果ガス排出量)									163		160				
	フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量									0		0				
	フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量を加えた総合計									163		160				

表2-1-1 エネルギー投入量及び温室効果ガス排出量拠点別集計データ (東京) (2016年度) (17/26)

拠点	項目		単位	上期合計	下期合計	合計	エネルギー換算係数 (GJ/各単位)	エネルギー量 (GJ)	エネルギー量原油換算値 (kt)	実排出・換算係数	実温室効果ガス排出量 (t)	調整後温室効果ガス排出量 (t)	備考			
	一般電気事業者	電気														
東京	電気	昼間買電(平準化時間帯を含む)	(kWh)	108,202	101,468	209,670	0.00997	2,090	54	0.0005500	105	103	東京電力			
		夜間買電		0	0	0	0.00928	0	0	0	0.000491	0	0			
		昼間買電(平準化時間帯を含む)		0	0	0	0.00997	0	0	0	0.0000000	0	0			
		夜間買電		0	0	0	0.00928	0	0	0	0.0000000	0	0			
		昼間買電(平準化時間帯を含む)		0	0	0	0.00997	0	0	0	0.0000000	0	0			
		夜間買電		0	0	0	0.00928	0	0	0	0.0000000	0	0			
		電気需要平準化時間帯のみの合計		48,397	64,297	113,694	0.00997	1,134	29							
		自家発電		0	0	0	0.00976									
		小計(1)及び間接温室効果ガス排出量						209,670		2,090	54		105	103		
		東京		化石	ガソリン	(kl)	0.00	0.00	0.00	34.6000	0	0	0.0671	0		
					灯油	(kl)	0.00	0.00	0.00	36.7000	0	0	0.0678	0		
					軽油	(kl)	0.00	0.00	0.00	37.7000	0	0	0.0686	0		
					A重油	(kl)	0.00	0.00	0.00	39.1000	0	0	0.0693	0		
					LPG	(t)	0.00	0.00	0.00	50.8000	0	0	0.0590	0		
					LNG	(t)	0.00	0.00	0.00	54.8000	0	0	0.0495	0		
天然ガス	(Nm ³)		0.00		0.00	0.00	0.0435	0	0	0.0510	0					
都市ガス	(Nm ³)		0.00		0.00	0.00	0.0448	0	0	0.0499	0					
その他	-		0.00		0.00	0.00		0	0			0				
小計(2)									2,090	54		105	103			
東京	廃棄物焼却		総エネルギー投入量・エネルギー起源CO ₂ 排出量		(kg)											
			HFC		(kg)											
			PFC		(kg)											
			SF ₆		(kg)											
			NF ₃		(kg)											
		小計(3)														
		東京	浄化槽	CO ₂	(t)											
				CH ₄	(t)											
				N ₂ O	(t)											
				小計(4)												
				CH ₄	(人)											
				N ₂ O	(人)											
				小計(5)												
				直接温室効果ガス排出量												
				総合計(総温室効果ガス排出量)												
フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量																
フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量を加えた総合計																

表2-1-1 エネルギー投入量及び温室効果ガス排出量拠点別集計データ (柏) (2016年度) (18/26)

拠点	項目		単位	上期合計	下期合計	合計	エネルギー換算係数 (GJ/各単位)	エネルギー量 (GJ)	エネルギー量原油換算値 (kt)	実排出換算係数	実温室効果ガス排出量 (t)	調整後排出係数	調整後温室効果ガス排出量 (t)	備考		
	一般電気事業者	電気														
柏	電気	一般電気事業者	昼間買電(平準化時間帯を含む)	60,300	56,439	116,739	0.00997	1,164	30	0.000500	58	0.000491	57	東京電力		
			夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0	0	0	0	0	0		
			その他の電気事業者1	0	0	0	0.00997	0	0	0	0.000000	0	0.000000	0		
			夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0	0	0	0	0	0		
			その他の電気事業者2	0	0	0	0.00997	0	0	0	0.000000	0	0.000000	0		
			夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0	0	0	0	0	0		
			電気需要平準化時間帯のみの合計	32,621	36,946	69,567	0.00997	694	18							
			自家発電	0	0	0	0.00976	0	0	0						
			小計(1)及び間接温室効果ガス排出量			116,739		1,164	30				58		57	
			化石	ガソリン	(kℓ)	0.00	0.00	0.00	34.6000	0	0	0.0671	0			
				灯油	(kℓ)	0.00	0.00	0.00	36.7000	0	0	0.0678	0			
				軽油	(kℓ)	0.00	0.00	0.00	37.7000	0	0	0.0686	0			
				A重油	(kℓ)	0.00	0.00	0.00	39.1000	0	0	0.0693	0			
				LPG	(t)	0.00	0.00	0.00	50.8000	0	0	0.0590	0			
				LNG	(t)	0.00	0.00	0.00	54.6000	0	0	0.0495	0			
	天然ガス	(Nm ³)		0.00	0.00	0.00	0.0435	0	0	0.0510	0					
	都市ガス	(Nm ³)		0.00	0.00	0.00	0.0448	0	0	0.0499	0					
	その他	-		0.00	0.00	0.00		0	0			0				
	小計(2)															
	代替フロン等4ガス	総エネルギー投入量・エネルギー起源CO ₂ 排出量	(kg)					1,164	30		58		57			
		HFC	(kg)							-	0.000					
		PFC	(kg)							-	0.000					
		SF ₆	(kg)							22,800	0.000					
		NF ₃	(kg)							17,200	0.000					
	廃棄物焼却	小計(3)									0.00					
		CO ₂	(t)								0.000					
		CH ₄	(t)								0.000					
	浄化槽	N ₂ O	(人)								0.000					
		小計(4)									0.000					
	フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量	CH ₄	(人)								0.000					
		N ₂ O	(人)								0.000					
	小計(5)										0.000					
	直接温室効果ガス排出量										0					
	総合計(総温室効果ガス排出量)										58		57			
	フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量を加えた総合計										0					
	フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量を加えた総合計										58		57			

表2-1-1 エネルギー投入量及び温室効果ガス排出量拠点別集計データ (東濃) (2016年度) (19/26)

拠点	項目	単位	上期合計	下期合計	合計	エネルギー換算係数 (GJ/各単位)	エネルギー量 (GJ)	エネルギー量原油換算値 (kt)	実排出換算係数	実温室効果ガス排出量 (t)	調整後温室効果ガス排出量 (t)	備考	
													調整後排出係数
電気	一般電気事業者	昼間買電(平準化時間帯を含む)	638,049	621,067	1,259,116	0.00997	12,553	324	0.000482	612	607	中部電力	
		夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0	0	0	0		
	その他の電気事業者1	昼間買電(平準化時間帯を含む)	80,289	90,203	170,492	0.00997	1,700	44	0.000130	62	22	エネカーブ	
		夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0	0	0	0		
	その他の電気事業者2	昼間買電(平準化時間帯を含む)	0	0	0	0.00997	0	0	0.000000	0	0		
		夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0	0	0	0		
		電気需要平準化時間帯のみの合計	373,688	471,969	845,667	0.00997	8,431	218	0.000000	0	0		
		自家発電	0	0	0	0.00976	0	0	0	0	0		
		小計(1)及び間接温室効果ガス排出量			1,429,608		14,253	368		674	629		
	化石	ガソリン	(kl)	0.00	0.00	0.00	34.6000	0	0	0.0671	0		
		灯油	(kl)	0.00	0.36	0.36	36.7000	13	0	0.0678	1		
		軽油	(kl)	0.00	0.00	0.00	37.7000	0	0	0.0688	0		
		A重油	(kl)	0.00	0.00	0.00	39.1000	0	0	0.0693	0		
		LPG	(t)	4.71	6.96	11.67	50.8000	593	15	0.0590	35		
		LNG	(t)	0.00	0.00	0.00	54.6000	0	0	0.0495	0		
天然ガス		(Nm ³)	0.00	0.00	0.00	0.0435	0	0	0.0510	0			
都市ガス		(Nm ³)	0.00	0.00	0.00	0.0448	0	0	0.0499	0			
その他		-	0.00	0.00	0.00	0	0	0	0	0			
		小計(2)					606	16		36			
東濃	総エネルギー投入量・エネルギー起源CO ₂ 排出量					14,859	383			710	685		
	HFC	(kg)			0.000				-	0.000			
	PFC	(kg)			0.000				-	0.000			
	SF ₆	(kg)			0.100				22,800	2,280			
	NF ₃	(kg)			0.000				17,200	0.000			
廃棄物焼却	小計(3)									2.28			
	CO ₂	(t)								0.000			
	CH ₄	(t)								0.000			
	N ₂ O	(t)								0.000			
浄化槽	小計(4)									0.000			
	CH ₄	(人)								2.063			
	N ₂ O	(人)								0.581			
	小計(5)									2.644			
	直接温室効果ガス排出量									41			
総合計(総温室効果ガス排出量)									715	670			
フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量									3				
フロン排出抑制法に基づきフロン排出による温室効果ガス排出量を加えた総合計									718	673			

表2-1-1 エネルギー投入量及び温室効果ガス排出量拠点別集計シート（款算）（2016年度）（20/26）

拠点	項目		単位	上期合計	下期合計	合計	エネルギー換算係数 (GJ/各単位)	エネルギー量 (GJ)	エネルギー量原油換算値 (kt)	実排出・換算係数	実温室効果ガス排出量 (t)	調整後排出係数	調整後温室効果ガス排出量 (t)	備考		
	一般電気事業者	電気														
電気	電気	一般電気事業者	昼間買電(平準化時間帯を含む)	233,173	248,226	481,399	0.00997	4,800	124	0.000627	302	0.000615	296	北陸電力		
		夜間買電	67,734	64,182	131,916	0.00928	1,224	32	0	83	0.000000	81	北陸電力			
		その他の電気事業者1	0	0	0	0.00997	0	0	0	0	0.000000	0	0			
		夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0	0	0	0.000000	0	0.000000		0	
		その他の電気事業者2	0	0	0	0.00997	0	0	0	0	0.000000	0	0.000000		0	
		夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0	0	0	0.000000	0	0.000000		0	
	化石	電気需要平準化時間帯のみの合計			147,497	187,253	334,750	0.00997	3,337	86						
		自家発電			0	0	0	0.00976	6,024	155		385		377		
		小計(1)及び間接温室効果ガス排出量					613,315									
		化石	ガソリン		(kl)	0.00	0.00	0.00	34.6000	0	0	0.0671	0			
			灯油		(kl)	0.00	0.00	0.00	36.7000	0	0	0.0678	0			
			軽油		(kl)	0.00	0.00	0.00	37.7000	0	0	0.0686	0			
			A重油		(kl)	0.00	0.00	0.00	39.1000	0	0	0.0693	0			
			LPG		(t)	0.00	0.00	0.00	50.8000	0	0	0.0590	0			
			LNG		(t)	0.00	0.00	0.00	54.8000	0	0	0.0495	0			
天然ガス			(Nm ³)	0.00	0.00	0.00	0.0435	0	0	0.0510	0					
都市ガス			(Nm ³)	0.00	0.00	0.00	0.0448	0	0	0.0499	0					
その他		-	0.00	0.00	0.00											
小計(2)																
款算	総エネルギー投入量・エネルギー起源CO ₂ 排出量							6,024	155		385		377			
	代替フロン等4ガス	HFC	(kg)								-	0.000				
		PFC	(kg)								-	0.000				
		SF ₆	(kg)								22,800	0.000				
		NF ₃	(kg)								17,200	0.000				
		小計(3)										0.000				
	廃棄物焼却	小計(3)										0.000				
		CO ₂										0.000				
		CH ₄										0.000				
		N ₂ O										25				
		排出係数CH ₄ /t										CO ₂ 換算				
	浄化槽	小計(4)										0.000				
		CH ₄										0.000				
		N ₂ O										298				
		排出係数N ₂ O/t										CO ₂ 換算				
排出係数CH ₄ /人										CO ₂ 換算						
小計(5)											0.000					
直接温室効果ガス排出量											0					
総合計(総温室効果ガス排出量)											385		377			
フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量											0					
フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量を加えた総合計											385		377			

表2-1-1 エネルギー投入量及び温室効果ガス排出量拠点別集計データ (もんじゅ) (2016年度) (21/26)

拠点	項目	単位	上期合計	下期合計	合計	エネルギー換算係数 (GJ/各単位)	エネルギー量 (GJ)	エネルギー量原油換算値 (kL)	実排出・換算係数	実温室効果ガス排出量 (t)	調整後排出係数	調整後温室効果ガス排出量 (t)	備考		
														調整後温室効果ガス排出量 (t)	
もんじゅ	電気	一般電氣事業者	22,515,840	21,132,000	43,647,840	0.00997	435,169	11,227	0.000627	27,367	0.000615	26,843	北陸電力		
		夜間買電(平準化時間帯を含む)	15,852,240	14,987,040	30,839,280	0.00928	286,189	7,384		19,336	0.000000	18,966	北陸電力		
		夜間買電	0	0	0	0.00997	0	0		0	0.000000	0			
		その他の電氣事業者1	0	0	0	0.00928	0	0		0	0.000000	0			
		夜間買電(平準化時間帯を含む)	0	0	0	0.00997	0	0		0	0.000000	0			
		その他の電氣事業者2	0	0	0	0.00928	0	0		0	0.000000	0			
		夜間買電	11,450,040	13,462,440	24,912,480	0.00997	248,377	6,408							
		電氣需要平準化時間帯のみの合計	0	0	0	0.00976									
		自家発電													
		小計(1)及び間接温室効果ガス排出量			74,487,120		721,357	18,611			46,703		45,810		
		もんじゅ	化石	ガソリン	0.37	0.62	0.99	34,600	34	1	0.0671	2			
				灯油	3.83	3.73	7.56	36,700	277	7	0.0678	19			
				軽油	886.99	806.30	1,673.30	37,700	63,083	1,628	0.0688	4,328			
				A重油	0.00	0.00	0.00	39,100	0	0	0.0693	0			
				LPG	4.98	5.12	10.10	50,800	513	13	0.0590	30			
LNG	0.00			0.00	0.00	54,800	0	0	0.0495	0					
天然ガス	0.00			0.00	0.00	0.0435	0	0	0.0510	0					
都市ガス	0.00			0.00	0.00	0.0448	0	0	0.0499	0					
その他	0.00			0.00	0.00		0	0		0					
小計(2)					0.00		63,908	1,649			4,379				
もんじゅ	排出量			総エネルギー投入量・エネルギー起源CO ₂ 排出量			81,000		785,265	20,260		51,082		50,188	
				HFC			0.000								
				PFC			0.000								
				SF ₆			0.000					22,800			
				NF ₃			0.000					17,200			
		小計(3)			0.000										
		廃棄物焼却	CO ₂									129,480			
			CH ₄									0.000			
			N ₂ O									0.084			
			排出係数CH ₄ /t									CO ₂ 換算			
			排出係数N ₂ O/t									CO ₂ 換算			
		浄化槽	小計(4)									0.957			
			CH ₄									1.042			
			N ₂ O									9.185			
			排出係数CH ₄ /人									CO ₂ 換算			
排出係数N ₂ O/人										CO ₂ 換算					
小計(5)									11,773						
直接温室効果ガス排出量															
総合計(総温室効果ガス排出量)															
フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量															
フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量を加えた総合計															
										51,225		50,331			
										157		50,487			
										51,381		50,487			

表2-1-1 エネルギー投入量及び温室効果ガス排出量拠点別集計データ (ふげん) (2016年度) (22/26)

拠点	項目	単位	上期合計	下期合計	合計	エネルギー換算係数 (GJ/各単位)	エネルギー量 (GJ)	エネルギー量原油換算値 (kL)	実排出・換算係数	実温室効果ガス排出量 (t)	調整後排出係数	調整後温室効果ガス排出量 (t)	備考														
														調整後温室効果ガス排出量 (t)													
ふげん	電気	一般電気事業者	7,590,600	7,204,680	14,795,280	0.00997	147,509	3,806	0.000627	9,277	0.000615	9,089	北陸電力														
		夜間買電(平準化時間帯を含む)	4,368,960	4,124,160	8,493,120	0.00928	78,816	2,033		5,325	0.000000	5,223		北陸電力													
		夜間買電(平準化時間帯を含む)	0	0	0	0.00997	0	0		0	0.000000	0			北陸電力												
		夜間買電(平準化時間帯を含む)	0	0	0	0.00928	0	0		0	0.000000	0				北陸電力											
		夜間買電(平準化時間帯を含む)	0	0	0	0.00997	0	0		0	0.000000	0					北陸電力										
		夜間買電(平準化時間帯を含む)	0	0	0	0.00928	0	0		0	0.000000	0						北陸電力									
		電気需要平準化時間帯のみの合計	3,745,800	4,882,400	8,728,200	0.00997	87,020	2,245											北陸電力								
		自家発電	0	0	0	0.00976	0	0												北陸電力							
		小計(1)及び間接温室効果ガス排出量			23,288,400		226,325	5,839			14,602										14,322	北陸電力					
		化石	ガソリン	(kL)	1.52	1.52	3.04	34,600	105	3	0.0671	7											北陸電力				
			灯油	(kL)	42.41	53.98	96.39	36,700	3,537	91	0.0678	240												北陸電力			
			軽油	(kL)	1.82	2.78	4.60	37,700	173	4	0.0688	12													北陸電力		
			A重油	(kL)	0.00	0.00	0.00	39,100	0	0	0.0693	0														北陸電力	
			LPG	(t)	2.57	2.55	5.12	50,800	260	7	0.0590	15															北陸電力
			LNG	(t)	0.00	0.00	0.00	54,600	0	0	0.0495	0															
天然ガス	(Nm ³)		0.00	0.00	0.00	0.0435	0	0	0.0510	0		北陸電力															
都市ガス	(Nm ³)		0.00	0.00	0.00	0.0448	0	0	0.0499	0			北陸電力														
その他	-		0.00	0.00	0.00	0	0	0	0	0				北陸電力													
小計(2)					4,076		105			274					14,876	北陸電力											
代替フロン等4ガス	総エネルギー投入量・エネルギー起源CO ₂ 排出量				230,401	5,944				14,876					14,597		北陸電力										
	HFC	(kg)			0.000					0.000					0.000			北陸電力									
	PFC	(kg)			0.000					0.000					0.000				北陸電力								
	SF ₆	(kg)			0.702					16,006					16,006					北陸電力							
	NF ₃	(kg)			0.000					17,200					17,200						北陸電力						
小計(3)									16,011		16,011				北陸電力												
廃棄物焼却	CO ₂	(t)								0.000		0.000					北陸電力										
	CH ₄	(t)								0.000		0.000	北陸電力														
	N ₂ O	(t)								0.000		0.000		北陸電力													
小計(4)									0.000		0.000	北陸電力															
浄化槽	CH ₄	(人)								0.0011			0.0011		北陸電力												
	N ₂ O	(人)								0.00026			0.00026	北陸電力													
小計(5)											10,927	10,927	北陸電力														
直接温室効果ガス排出量														301													
総合計(総温室効果ガス排出量)													14,903														
フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量													27														
フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量を加えた総合計													14,930														
													14,651														

表2-1-1 エネルギー投入量及び温室効果ガス排出量拠点別集計データ (も運研) (2016年度) (23/26)

拠点	項目		単位	上期合計	下期合計	合計	エネルギー換算係数 (GJ/各単位)	エネルギー量 (GJ)	エネルギー量原油換算値 (kL)	実排出・換算係数	実温室効果ガス排出量 (t)	調整後排出係数	調整後温室効果ガス排出量 (t)	備考	
	一般電気事業者	その他													
電気	電気	屋間買電(平準化時間帯を含む)	(kWh)	472,902	475,086	947,988	0.00997	9,451	244	0.000627	594	0.000615	583	北陸電力	
		夜間買電	(kWh)	263,346	244,962	508,308	0.00928	4,717	122			319		313	北陸電力
		屋間買電(平準化時間帯を含む)	(kWh)	0	0	0	0.00997	0	0			0	0.000000	0	
		夜間買電	(kWh)	0	0	0	0.00928	0	0			0	0.000000	0	
		屋間買電(平準化時間帯を含む)	(kWh)	0	0	0	0.00997	0	0			0	0.000000	0	
		夜間買電	(kWh)	0	0	0	0.00928	0	0			0	0.000000	0	
	電気需要平準化時間帯のみの合計		268,140	340,566	608,706	0.00997	6,069	157							
	自家発電		0	0	0	0.00976	0	0							
	小計(1)及び間接温室効果ガス排出量				1,456,296		14,169	366				913		886	
	化石	化石	ガソリン	(kL)	0.00	0.00	0.00	34.6000	0	0	0.0671	0			
灯油			(kL)	0.00	0.00	0.00	36.7000	0	0	0.0678	0				
軽油			(kL)	0.00	0.00	0.00	37.7000	0	0	0.0688	0				
A重油			(kL)	0.00	0.00	0.00	39.1000	0	0	0.0693	0				
LPG			(t)	0.00	0.00	0.00	50.8000	0	0	0.0590	0				
LNG			(t)	0.00	0.00	0.00	54.6000	0	0	0.0495	0				
天然ガス			(Nm ³)	0.00	0.00	0.00	0.0435	0	0	0.0510	0				
都市ガス			(Nm ³)	0.00	0.00	0.00	0.0448	0	0	0.0499	0				
その他			-	0.00	0.00	0.00	0	0	0	0	0				
小計(2)								14,169	366						886
も運研	代替フロン等4ガス	総エネルギー投入量・エネルギー起源CO ₂ 排出量	(kg)												
		HFC	(kg)												
		PFC	(kg)												
		SF ₆	(kg)												
		NF ₃	(kg)												
	廃棄物焼却	排出量	(t)												
		小計(3)													
		CO ₂	(t)												
		CH ₄	(t)												
		N ₂ O	(t)												
浄化槽	小計(4)														
	CH ₄	(人)													
	N ₂ O	(人)													
	小計(5)														
	直接温室効果ガス排出量														
総合計(総温室効果ガス排出量)															
フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量															
フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量を加えた総合計															
													975		

表2-1-1 エネルギー投入量及び温室効果ガス排出量拠点別集計データ (関西播磨) (2016年度) (24/26)

拠点	項目	単位	上期合計	下期合計	合計	エネルギー換算係数 (GJ/各単位)	エネルギー量 (GJ)	エネルギー量原油換算値 (kL)	実排出換算係数	実温室効果ガス排出量 (t)	調整後排出係数	調整後温室効果ガス排出量 (t)	備考
関西播磨	電気	一般電気事業者	121,411	127,873	249,284	0.00997	2,485	64	0.000509	127	0.000496	124	関西電力
		夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0	0	0	0	0	
		夜間買電(平準化時間帯を含む)	0	0	0	0.00997	0	0	0.000000	0	0.000000	0	
		その他の電気事業者1	0	0	0	0.00928	0	0	0.000000	0	0.000000	0	
		夜間買電	0	0	0	0.00997	0	0	0.000000	0	0.000000	0	
		夜間買電(平準化時間帯を含む)	0	0	0	0.00928	0	0	0.000000	0	0.000000	0	
		その他の電気事業者2	66,765	88,223	154,988	0.00997	1,545	40	0.000000	0	0.000000	0	
		夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0	0.000000	0	0.000000	0	
		電気需要平準化時間帯のみの合計	0	0	0	0.00976	0	0	0	0	0	0	
		自家発電	0	0	0	0.00976	0	0	0	0	0	0	
		小計(1)及び間接温室効果ガス排出量	0.00	0.00	249,284	0.00	2,485	64	0.0671	127	0.000496	124	
		ガソリン	(kL)	0.00	0.00	0.00	34,600	0	0.0671	0	0	0	
		灯油	(kL)	0.00	0.00	0.00	36,700	0	0.0678	0	0	0	
		軽油	(kL)	0.00	0.00	0.00	37,700	0	0.0688	0	0	0	
		A重油	(kL)	0.00	0.00	0.00	39,100	0	0.0693	0	0	0	
LPG	(t)	0.00	0.00	0.00	50,800	0	0.0590	0	0	0			
LNG	(t)	0.00	0.00	0.00	54,600	0	0.0495	0	0	0			
天然ガス	(Nm ³)	0.00	0.00	0.00	0.0435	0	0.0510	0	0	0			
都市ガス	(Nm ³)	0.00	0.00	0.00	0.0448	0	0.0499	0	0	0			
その他	-	0.00	0.00	0.00	0	0	0	0	0	0			
小計(2)		0.00	0.00	0.00	0	0	0	0	0	0			
総エネルギー投入量・エネルギー起源CO ₂ 排出量					2,485	64			127		124		
代替フロン等4ガス	HFC	(kg)							-	0.000			
	PFC	(kg)							-	0.000			
	SF ₆	(kg)							22,800	0.000			
	NF ₃	(kg)							17,200	0.000			
	小計(3)									0.000			
廃棄物焼却	CO ₂	(t)								0.000			
	CH ₄	(t)								0.000			
	N ₂ O	(t)								25			
小計(4)									0.000				
浄化槽	CH ₄	(人)								0.000			
	N ₂ O	(人)								0.000			
	小計(5)									0.000			
直接温室効果ガス排出量									0				
総合計(総温室効果ガス排出量)									127		124		
フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量									0				
フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量を加えた総合計									127		124		

表2-1-1 エネルギー投入量及び温室効果ガス排出量拠点別集計データ（人形）（2016年度）（25/26）

拠点	項目	単位	上期合計	下期合計	合計	エネルギー換算係数 (GJ/各単位)	エネルギー量 (GJ)	エネルギー量原油換算値 (kt)	実排出・換算係数	実温室効果ガス排出量 (t)	調整後排出係数	調整後温室効果ガス排出量 (t)	備考	
														調整後温室効果ガス排出量 (t)
電気	一般電気事業者	昼間買電(平準化時間帯を含む)	2,962,246	3,191,738	6,154,984	0.00997	61,365	1,583	0.000697	4,290	0.000700	4,308	中国電力	
	夜間買電	2,683,740	3,196,080	5,879,820	0.00928	54,565	1,408	0.000000	4,998	0.000000	4,116	中国電力		
	その他の電気事業者1	昼間買電(平準化時間帯を含む)	0	0	0	0.00997	0	0	0.000000	0	0.000000	0		
	夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0	0.000000	0	0.000000	0			
	その他の電気事業者2	昼間買電(平準化時間帯を含む)	0	0	0	0.00997	0	0	0.000000	0	0.000000	0		
	夜間買電	0	0	0	0.00928	0	0	0.000000	0	0.000000	0			
	電気需要平準化時間帯のみの合計	1,491,780	2,201,979	3,693,759	0.00997	36,827	950							
	自家発電	0	0	0	0.00976	0	0							
	小計(1)及び間接温室効果ガス排出量			12,034,804		115,830	2,991						8,388	
	化石	ガソリン	(ℓ)	0.69	2.28	2.96	34.6000	103	3	0.0671	7		7	
		灯油	(ℓ)	1.42	1.51	2.93	36.7000	107	3	0.0678	7		7	
		軽油	(ℓ)	0.10	4.85	4.95	37.7000	187	5	0.0686	13		13	
		A重油	(ℓ)	121.90	549.00	670.90	39.1000	26,232	677	0.0693	1,818		1,818	
		LPG	(t)	13.20	30.10	43.30	50.8000	2,200	57	0.0590	130		130	
		LNG	(t)	0.00	0.00	0.00	54.6000	0	0	0.0495	0		0	
天然ガス		(Nm ³)	0.00	0.00	0.00	0.0435	0	0	0.0510	0		0		
都市ガス		(Nm ³)	0.00	0.00	0.00	0.0448	0	0	0.0499	0		0		
その他		-	0.00	0.00	0.00		0	0		0		0		
小計(2)							28,828	744		1,975		10,363		
人形	総エネルギー投入量・エネルギー起源CO ₂ 排出量						144,758	3,735				10,399		
	HFC	(kg)			0.000				-			0.000		
	PFC	(kg)			0.000				-			0.000		
	SF ₆	(kg)			0.001				22,800			0.015		
	NF ₃	(kg)			0.000				17,200			0.000		
廃棄物焼却	小計(3)													
	CO ₂	(t)												
	CH ₄	(t)												
	N ₂ O	(t)												
	小計(4)													
浄化槽	CH ₄	(人)												
	N ₂ O	(人)												
	小計(5)													
	直接温室効果ガス排出量													
	総合計(総温室効果ガス排出量)													
フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量	フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量													
	フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量を加えた総合計											10,410		
												10,654		

表2-1-1 エネルギー投入量及び温室効果ガス排出量拠点別集計データ (全体) (2016年度) (26/26)

拠点	項目	単位	上期合計	下期合計	合計	エネルギー換算係数 (GJ/各単位)	エネルギー量 (GJ)	エネルギー量原油換算値 (kL)	実排出・換算係数	温室効果ガス排出量 (t)	調整後排出係数	調整後温室効果ガス排出量 (t)	備考		
電気	電気	一般電業	昼間買電(平準化時間帯を含む)		320,038,252		3,190,781	82,322	-	189,023	-	166,072			
		夜間買電			250,815,674		2,327,569	60,051	-	131,662	-	129,357			
		その他の電気事業者1	昼間買電(平準化時間帯を含む)			2,011,651		20,056	517	-	892	-	787		
		その他の電気事業者2	夜間買電			29,141		270	7	-	0	-	0		
		電気需要平準化時間帯のみの合計				183,870,319		1,833,187	47,296	-	0	-	0		
		自家発電				38,045		5,538,677	142,898	-	301,577	-	296,216		
	小計(1)及び間接温室効果ガス排出量				572,932,763		12,45	11		29					
	化石	化石	ガソリン	(kL)		12,45		431	11		641				
			灯油	(kL)		257,49		9,450	244		4,481				
			軽油	(kL)		1,732,72		65,323	1,685		25,215				
A重油			(kL)		9,305,72		363,854	9,387		435					
LPG			(t)		145,24		7,378	190		5,903					
LNG			(t)		2,184,15		119,255	3,077		0					
天然ガス			(Nm ³)		0,00		0	0		2					
都市ガス			(Nm ³)		709,89		32	1		0					
その他					0,00		0	0		36,706					
小計(2)						6,104,399		565,722	14,596		338,283		332,922		
全体	全体	総エネルギー投入量・エネルギー起源CO ₂ 排出量					6,104,399	157,493		338,283		332,922			
		代替フロン等4ガス	HFC	(kg)		432,224					-	635,631			
			PFC	(kg)		0,000					-	0,000			
			SF ₆	(kg)		704,060					22,800	16,052,575			
			NF ₃	(kg)		0,000					17,200	0,000			
			小計(3)									16,888,41			
		廃棄物焼却	廃棄物焼却	CO ₂								0,000			
				CH ₄	(t)	焼却量	44,838					CO ₂ 換算	0,085		
				N ₂ O								CO ₂ 換算	0,967		
		浄化槽	浄化槽	小計(4)							298	1,053			
CH ₄	(人)			人数	6,383					CO ₂ 換算	175,533				
N ₂ O										CO ₂ 換算	49,455				
小計(5)									224,988						
直接温室効果ガス排出量									53,620						
総合計(総温室効果ガス排出量)									355,197		349,836				
フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量									2,327		352,163				
フロン排出抑制法に基づくフロン排出による温室効果ガス排出量を加えた総合計															

表2-1-2 電気使用量増減の理由及び取り組み内容(2016年度)(1/2)

拠点名	増加の理由	減少の理由	省エネの取組内容(ハード面)	省エネの取組内容(ソフト面)	備考
幌延	—	—	—	(前年度からの継続事項) ・ゆめ地創館展望階のハネルヒーターの運転時間の短縮 ・駐車場の外灯の夜間停止 ・昼休みの居室の照明の消灯	昼間と夜間の電気使用量は、融雪電力、研究・試験用、札幌事務所については区別ができません。すべてを昼間の電気使用量としている。研究管理棟及びゆめ地創館のみ、昼間と夜の区別をしている。 (昼間:8時~22時、夜間:22時~翌8時)
むつ	—	—	—	—	—
いわき	—	事務所の在席人数が減ったため。	—	昼休みの消灯を実施している。 冷暖房の設定温度を夏は28度、冬は20度に設定している。 昼休みの消灯を実施している。 居室内の人がいないスペースは消灯をしている。	4月分は三春に計上済み。
楢葉	—	—	—	クールビズ、ウォームビズの推進	—
三春	—	—	・クールビズ、ウォームビズの導入	・夏季及び冬季における空調設定温度の周知。	・5月に福島市(ユニックスビル・佐平ビル・笹野分析所)から三春町(福島県環境創造センター)へ移転。
本部	—	—	—	—	—
原科研	2015年度に情報交流棟スパンを更新し、2016年度に運用を開始したため電気使用量が増加した。	—	1. 建物付属設備(照明、空調機等)の更新、新設時には高効率機器を採用した。	1. 各部、センター、部門毎に省エネパトローンを実施し省エネ活動状況を確認した。 2. 平成28年度エネルギー管理実施計画に基づいて省エネ活動を実施した。 ・適切な温度管理並びに不使用機器の電源「断」を徹底した。 ・昼休みの冷房、暖房停止を実施した。	—
J-PARC	—	—	J-PARCに設置されている電磁石、加速空洞等は、世界最先端の機器であり、納入時点で最も省エネルギー効果の高いものを使用している。また、健康、ビームダクト等は極めて機密性の高く、空調や真空引きの際に無駄な電力を発生しない構造となっている。さらに制御系システムも省エネルギー効果が大限となるよう、熟慮して製作している。	J-PARCでは、共用運転時以外は、加速器の電磁石、加速空洞等を極力停止し、電力を節約している。また、加速器及び物質・生命科学研究施設等の運転停止時は、空調、照明等も必要最低限のものだけを運転し、省エネに協力した。	—
サイクル研	2015年度は、給電停止を伴う特高変電所の点検(3年毎)を実施したため、前年度と比較し、電気使用量が増加した。(工務技術部) 2015年度までは、ST-2、ST-3、ST-4、ダストサンブラーのみの電気使用量であったが、平成28年度は、左記に示した電子使用量に加え、「せいけい」陸電設備復旧に伴う電気使用量が増加したため。(放射線管理部)	—	—	—	研究所外の環境モニタリング設備の電気使用量計画は、昨年度実績とした。昨年度まで、「せいけい」陸電設備は、復旧しておらず、使用できない状態であった。(放射線管理部)
大洗	—	—	省エネ型機器への交換等	消灯の徹底、空調・OA機器の省エネ運転、冷暖房温度設定の適正化、クールビズ・ウォームビズの推進、休日における換気設備や冷凍機の停止、試験時間の調整による電力消費等	—

表2-1-2 電気使用量増減の理由及び取り組み内容(2016年度)(2/2)

拠点名	増加の理由	減少の理由	省エネの取組内容(ハード面)	省エネの取組内容(ソフト面)	備考
NEAT茨城	受託業務量の増加のため。	—	—	平成27年度に引き続き、エアコンの設定温度を適正に管理した。	—
NEAT福井	—	・不要な照明の消灯や空調の温度管理による節電効果	—	・使用していない居室の照明や空調等の電源を落とし、節電に努めた。 ・空調の温度管理を徹底した。	—
東京	—	●省エネの励行 ●複合機、PCの省電力モードの設定促進 ●居室削減に伴う電気使用量の減少	●ブラインドの有効活用 ●温度設定、電源のON・OFFなどのこまめな空調の管理	●蛍光灯の間引き ●業務時間外の消灯、PC機器等の省電力モード設定推奨	●電気使用量:東京事務所が入居する富国生命ビルは、一括して管理を行っているためビルから提供されてデータ(財団法人省エネセンターの空調エネルギー推計ツールを用いて算出)に基づくもの。 ●機構の賃貸借スペース面積按分となる。 ●電気必要平準化時間帯使用量:東京事務所が入居する富国生命ビルは、一括管理を行っているため、東京事務所のみを使用量を行っていることは、不可能。財団法人省エネセンターの空調エネルギー推計ツールを使用して算出することも不可能。
柏	—	2016年3月末にて5階の賃借スペースを返却し、組織の一部を原研科へ移管したため。2016年度以降の賃貸借スペースは4階部分のみ。	—	—	—
東濃	—	—	—	—	—
敦賀	—	神楽事務所の廃止及び節電努力によるものと分析する。	—	昼休みの消灯、冷暖房温度の適正化、クールビズ、ウォームビズの推進等	—
もんじゅ	—	—	—	—	—
ふいげん	—	・節電のため、大型機器の停止を積極的に実施 ・環境改善のため、6月中旬頃から10月上旬頃にかけて保物室換気系ターボ冷凍機を運転しているが、設備の不具合により、今年度は運転を行っていない。	—	・停止しても業務上問題無い機器の停止を積極的に実施	—
も運研	—	—	—	—	—
関西播磨	—	—	—	—	電気使用量はQOSTとの賃貸借契約の延べ床面積により算出
人形	—	・DP滞留ウラン回収作業の終了(12月末)に伴う減少。 ・廃棄物除却運転が(2交替)から通常運転に変更したため減少	—	・昼休憩時間の居室等の消灯、退勤時におけるパソコン、電気ポット、プリンター等の機器の電源OFFの徹底 ・各部屋に基準温度計を設置し、室温を夏は28度以上、冬は20度以下でエアコンの省エネ運転の徹底、啓発を継続	—

表2-1-3 化石燃料使用量増減の理由及び取り組み内容(2016年度)(1/2)

拠点名	増加の理由	減少の理由	省エネの取組内容(ソフト面)	備考
幌延	—	—	—	—
むつ	—	—	—	—
楢葉	—	—	—	—
三春	—	—	—	2016年度5月に福島市(ユニックスビル・佐平ビル・笹木野分析)から三春町(福島環境創造センター)へ移転。
本部	—	—	—	—
原料研	2016年度は非常用発電機の起動時間が多かったためA重油使用量が増加した。	—	2016年度エネルギー実施計画に基づき省エネ活動を実施した。 ・適切な温度管理を徹底した。 ・屋休みの暖房停止を実施した。 また、実験等に影響を与えない不要な区域の暖房を停止した。	—
J-PARC	—	2016年度は非常用発電機の運転時間が減少したことによりA重油の使用量が減少した。	—	—
サイクル研	今年度の軽油使用量の増加は、新規制基準の規制を遵守するため、所内のMP、ST及び環境監視室へ供給する自家用発電機を計画的に設置したによる。また、ガソリン使用量は、ポータブル発電機を特高発電機、施設別発電に加え、MP及びSTに非常用発電機を設置する際に、ダストサンブラーなどで環境モニタリング値を補完するために、ポータブル発電機を使用したことにより、使用月が変わったが総量は、同レベルであった。(放射線管理部)	【灯油】第2種燃物焼却工程設備の燃料として使用。放射性固体燃物の焼却実証運転試験を計画に基づき試験条件を変えて放射性の効率的な焼却減容を行っていることから、昨年度と比較して使用量が減少した。(Puセンター) 【軽油】放射性燃物の運搬量が増加したが、非常用機材(非常用発電機、高所作業車)分の軽油の購入がなかったことから、昨年度と比較して使用量が減少した。(Puセンター)	再処理センター(【前処理課】軽油:パワーシヨベル、シヨベルローダーの燃料に使用、【施設管理課】軽油:移動式発電機の燃料に使用、【施設保全課】ガソリン:トラック、排水運搬車、フォークリフトの燃料に使用、【環境管理課】ガソリン:小型発電機の目録点検、停電時のファックス等への給電に使用)軽油:カストラックの月例点検に使用、【処理第2課】灯油:焼却施設の燃料に使用) Puセンター(【灯油】産業廃棄物処理施設(焼却炉)の燃料、第2種燃物焼却炉の燃料に使用している。【軽油】ドライブイン 積載トラック及びエンジン式フォークリフト(7t)、非常用機材(非常用発電機、高所作業車)、部材輸送用トラック(ナンバー取り外し)に使用している。【LPG】産業廃棄物処理施設(焼却炉)の着火に使用した所内MP、ST及び環境監視室へ給電するための自家用発電機を計画的に設置した。)	
大洗	—	—	—	—
NEAT茨城	—	—	—	—
NEAT福井	電気工作物の定期点検に伴う停電により、非常用発電機の運転時間が増加したため。	—	—	—

表2-1-3 化石燃料使用量増減の理由及び取り組み内容(2016年度)(2/2)

拠点名	増加の理由	減少の理由	省エネの取組内容(ソフト面)	備考
東濃	灯油については、土岐地球年代学研究所にて車両の高圧洗浄機用に使用しており、2016年度は2015年度と比較して、雨天が多く、高圧洗浄機を使用する頻度が多くなったため、増加した。 LPGについては、瑞浪地科学研究所にて空調用として使用しており、2016年度は瑞浪地科学研究所における新機測定装置の稼働に伴い、空調稼働時間が伸びたため増加した。	—	空調機使用時の室温の適切な設定などの取り組み。	—
もんじゅ	—	—	—	—
ふげん	ガソリン:ガソリン車両の運行頻度が増加したため。 LPG:食堂利用人数等の増加によるものと考えられる。	灯油:廃液処理のために運転する蒸気濃縮器の運転時間減少に伴い、蒸気使用量が減ったことから、貫流ボイラの燃料である灯油の使用量が減少した。 軽油:ディーゼル発電機の動作確認による運転時間が短かったこと、また、軽油車両の運行頻度が減少したことにより減少した。	貫流ボイラの燃料である灯油の使用量を低減させるため、貫流ボイラは必要時以外、昼間帯のみ運転するよう調整している。	—
人形	ガソリン・軽油:前年度に比べ、除雪機の使用回数が増加	重油:滞留ウラン回収作業の運転停止及び暖房期間短縮に伴う減少 灯油:前年度の2交替制での焼却運転から通常の運転に戻ったため減少	各部屋に基準温度計を設置し、室温を夏は28度以上、冬は20度以下でエアコンの省エネ運転の徹底、啓蒙を継続	LPGは増減なし。

表2-1-4 総エネルギー投入量種別割合(2016年度)

種類別投入量(GJ)		割合(%)	用途
電気	5,538,677	90.73	
化石	ガソリン	431	公用車、船舶、除雪
	灯油	9,450	ボイラー、焼却施設
	軽油	65,323	公用車、通勤バス、船舶、除雪、非常用発電機
	A重油	363,854	ボイラー、非常用発電機
	LPG	7,378	食堂、焼却炉、高減容処理施設
	LNG	119,255	ボイラー
	天然ガス	0	
	都市ガス	32	食堂、給湯
	その他	0	
	小計	565,722	9.27
合計(GJ)	6,104,399	100.00	

表2-1-5 総エネルギー投入量拠点別割合(2016年度)

拠点名	電気(GJ)			化石(GJ)			総エネルギー投入量(GJ)			割合(%)	
	電気(GJ)	割合(%)		化石(GJ)	割合(%)		総エネルギー投入量(GJ)	割合(%)		割合(%)	
幌延	4,992	0.09		1,263	0.22		6,255	0.10			
むつ	16,815	0.30		2,925	0.52		19,740	0.32			
福島拠点	12,932	0.23		127	0.02		13,059	0.21			
いわき			1,064		0.02	0		1,064	0.02		
楢葉			6,248		0.11	20		6,269	0.10		
三春			5,619		0.10	107		5,726	0.09		
本部	11,635	0.21		5	0.00		11,640	0.19			
原科研(J-PARCを含む)	2,594,216	46.84		121,526	21.48		2,715,741	44.49			
原科研			656,213		11.85	121,511		777,723	12.74		
J-PARC			1,938,003		34.99	15		1,938,018	31.75		
サイクル研	1,173,363	21.18		292,028	51.62		1,465,391	24.01			
大洗	613,469	11.08		50,382	8.91		663,851	10.87			
NEAT	7,458	0.13		48	0.01		7,506	0.12			
NEAT茨城			5,485		0.10	37		5,522	0.09		
NEAT福井			1,973		0.04	11		1,984	0.03		
東京地区	3,254	0.06		0	0.00		3,254	0.05			
東京			2,090		0.04	0		2,090	0.03		
柏			1,164		0.02	0		1,164	0.02		
東濃	14,253	0.26		606	0.11		14,859	0.24			
敦賀	6,024	0.11		0	0.00		6,024	0.10			
もんじゅ	721,357	13.02		63,908	11.30		785,265	12.86			
ふげん	226,325	4.09		4,076	0.72		230,401	3.77			
も運研	14,169	0.26		0	0.00		14,169	0.23			
関西播磨	2,485	0.04		0	0.00		2,485	0.04			
人形	115,930	2.09		28,828	5.10		144,758	2.37			
合計(GJ)	5,538,677	100.00		565,722	100.00		6,104,399	100.00			

表2-1-6 総エネルギー投入量種別推移(2016年度)

種類	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	対前年度比(%) 2016/2015	
電気	6,178,907	5,661,530	6,169,641	6,331,262	5,538,677	87.48	
化石	ガソリン	670	507	472	457	431	94.33
	灯油	19,481	19,794	15,364	13,836	9,450	68.30
	軽油	76,772	77,940	74,222	83,605	65,323	78.13
	A重油	423,123	408,580	395,158	389,211	363,854	93.48
	LPG	9,964	15,624	8,094	7,980	7,378	92.46
	LNG	126,594	121,509	124,301	113,554	119,255	105.02
	天然ガス	0	0	0	0	0	0.00
	都市ガス	375	557	498	538	32	5.92
	その他	0	0	0	0	0	0.00
	小計	656,979	644,512	618,110	609,179	565,722	92.87
合計(GJ)	6,835,885	6,306,042	6,787,751	6,940,442	6,104,399	87.95	

表2-1-7 総エネルギー投入量拠点別推移(2016年度)

拠点名	2012年度		2013年度		2014年度		2015年度		2016年度		対前年度比(%) 2016/2015	
幌延	7,031	6,432	5,688	6,232	6,232	6,255	100.38					
青森	195,009	207,464	218,898	232,301	232,301	19,740	8.50					
むつ	21,680	20,960	19,905	18,832	18,832	19,740						104.82
六ヶ所	173,329	186,504	198,993	213,469	213,469							
福島拠点	1,294	2,054	2,043	5,768	5,768	13,059	226.39					
いわき						915						116.32
楢葉						2,674						234.41
三春(旧福島)						2,179						262.75
本部	8,951	9,152	7,835	10,943	10,943	11,640	106.36					
原科研(J-PARCを含む)	2,568,683	2,051,941	2,595,547	2,695,814	2,695,814	2,715,741	100.74					
原科研	824,619	826,120	757,178	751,321	751,321	777,723						103.51
J-PARC	1,744,064	1,225,821	1,838,369	1,944,493	1,944,493	1,938,018						99.67
サイクル研	1,494,441	1,490,224	1,475,751	1,440,564	1,440,564	1,465,391	101.72					
大洗	699,861	705,151	686,040	675,715	675,715	663,851	98.24					
那珂	286,524	315,641	301,490	386,286	386,286							
NEAT	7,366	7,166	6,647	6,796	6,796	7,506	110.45					
NEAT茨城	5,099	4,969	4,547	4,799	4,799	5,522						115.08
NEAT福井	2,288	2,197	2,101	1,997	1,997	1,984						99.32
高崎	157,127	150,541	143,583	149,789	149,789							
東京地区	4,210	4,210	4,081	3,761	3,761	3,254	86.54					
東京	2,378	2,485	2,541	2,286	2,286	2,090						91.46
柏	1,832	1,725	1,540	1,475	1,475	1,164						78.91
東濃	17,009	15,768	14,886	14,254	14,254	14,859	104.25					
敦賀	9,380	8,151	7,359	6,628	6,628	6,024	90.89					
もんじゅ	835,159	813,357	814,484	810,118	810,118	785,265	96.93					
ふげん	290,292	271,813	253,342	243,049	243,049	230,401	94.80					
も連研	13,294	13,891	14,261	14,701	14,701	14,169	96.38					
関西研	97,424	90,452	85,388	80,213	80,213	2,485	3.10					
関西木津	80,299	75,257	70,191	66,373	66,373							
関西播磨	17,124	15,195	15,197	13,840	13,840	2,485						17.96
人形	142,811	142,634	150,409	157,511	157,511	144,758	91.90					
合計(GJ)	6,835,885	6,306,042	6,787,751	6,940,442	6,940,442	6,104,399	87.95					

表2-1-8 電気使用量拠点別推移(2016年度)

(kWh)

拠点名	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	対前年度比(%) 2016/2015	電気事業者別の排出係数*1 (kg-CO ₂ /kWh)	
幌延	558,936	521,793	461,239	514,210	508,570	98.90	北海道電力	0.669
むつ	1,836,547	1,823,271	1,714,146	1,613,613	1,686,589	104.52	東北電力 エネット	0.556 0.418
六ヶ所	17,703,352	18,988,613	20,249,918	21,688,049				
三春(旧福島)	116,676	177,115	178,927	191,500	563,600	294.31	東北電力	0.556
いわき				91,759	106,730	116.32	東北電力	0.556
楢葉				268,231	626,717	233.65	東北電力	0.556
本部	910,927	933,307	801,950	1,104,475	1,174,533	106.34	東京電力 F-Power	0.5 0.48
原科研	71,702,526	72,322,646	65,061,836	65,566,740	67,793,402	103.40	東京電力	0.5
J-PARC	180,028,456	126,462,585	189,748,507	200,755,827	200,491,938	99.87	東京電力	0.5
サイクル研	123,572,846	122,281,374	123,864,475	121,179,277	122,046,507	100.72	東京電力	0.5
大洗	66,429,957	66,181,794	65,327,191	64,442,553	63,289,044	98.21	東京電力 丸紅新電力	0.5 0.411
那珂	26,509,095	30,248,838	28,765,703	37,407,447				
NEAT茨城	507,949	494,388	463,360	489,284	562,017	114.87	東京電力	0.5
NEAT福井	229,056	219,576	210,234	200,100	197,880	98.89	北陸電力	0.627
高崎	14,894,227	14,548,058	13,720,681	14,498,848				
東京	238,504	249,244	254,815	229,239	209,670	91.46	東京電力	0.5
柏	183,748	173,045	154,489	147,944	116,739	78.91	東京電力	0.5
東濃	1,640,757	1,517,553	1,435,981	1,377,525	1,429,608	103.78	中部電力 エネサーブ	0.486 0.364
敦賀	957,662	831,775	748,676	674,315	613,315	90.95	北陸電力	0.627
もんじゅ	78,559,920	76,086,000	76,597,680	75,306,840	74,487,120	98.91	北陸電力	0.627
ふげん	28,638,360	26,824,320	25,298,640	24,391,800	23,288,400	95.48	北陸電力	0.627
も運研	1,366,626	1,429,449	1,466,007	1,513,101	1,456,296	96.25	北陸電力	0.627
関西木津	8,292,480	7,771,550	7,249,260	6,849,850				
関西播磨	1,777,951	1,578,329	1,578,195	1,437,321	249,284	17.34	関西電力	0.509
人形	11,835,796	11,538,030	12,146,709	12,358,932	12,034,804	97.38	中国電力	0.697
合計(kWh)	638,492,354	583,202,653	637,498,619	654,298,780	572,932,763	87.56		

*1 「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルVer. 3. 2」(平成23年4月、環境省、経済産業省) P. II-29 参照

表2-1-9 化石エネルギー投入量拠点別推移(2016年度)

拠点名	2012年度		2013年度		2014年度		2015年度		2016年度		対前年度比(%) 2016/2015	
幌延	1,458		1,230		1,099		1,177		1,263			107.32
青森	5,452		5,574		5,645		6,116		2,925			47.82
むつ		3,593		3,004		2,815		2,744		2,925		106.58
六ヶ所		1,859		2,570		2,830		3,372				
福島拠点	131		288		259		270		127			47.10
楢葉								0				0.00
三春(旧福島)								270				39.57
本部	25		27				3		5			134.48
原科研(J-PARCを含む)	129,584		124,793		126,506		115,915		121,526			104.84
原科研		129,564		124,690		126,486		115,892		121,511		104.85
J-PARC		20		103		20		23		15		65.08
サイクル研	306,277		296,687		284,866		275,707		292,028			105.92
大洗	55,748		63,426		52,346		51,117		50,382			98.56
那珂	29,755		22,347		22,499		23,620					
NEAT	38		47		38		39		48			122.34
NEAT茨城		34		40		34		37		37		100.38
NEAT福井		4		8		5		2		11		467.52
高崎	12,527		10,164		10,493		9,179					
東濃	650		638		570		520		606			116.58
もんじゅ	74,335		76,439		72,662		80,821		63,908			79.07
ふげん	12,034		11,168		7,507		6,011		4,076			67.81
関西研	217		241		214		240					
関西木津		217		241		214		240				
人形	28,747		31,441		33,406		38,443		28,828			74.99
合計(GJ)	656,979		644,512		618,110		609,179		565,722			92.87

表2-2-1 総温室効果ガス拠点別排出量(2016年度)

拠点名	間接排出量(t-CO ₂)										直接排出量(t-CO ₂)										エネルギー起源		
	電気		割合(%)		化石	代替ガス	焼却	浄化槽	合計	割合(%)	総排出量(t-CO ₂)		割合(%)		削減量(t-CO ₂)	削減率(%)	削減量(t-CO ₂)	削減率(%)	削減量(t-CO ₂)	削減率(%)			
	340	0.11	85	0							0.00	2	8728	0.16							428	0.12	428
横浜	800	0.27	202	0	0.00	3	21691	0.40	1017	0.28	1017	0	0.00	1017	0.30								
むつ	721	0.24	8	0	0.00	3	1033	0.02	731	0.20	731	0	0.00	731	0.22								
福島拠点																							
いわき	59	0.02	0	0	0.00	0	0.00	0.00	59	0.02	59	0	0.00	59	0.02								
相馬	348	0.12	1	0	0.00	3	4.02	0.01	352	0.10	352	0	0.00	352	0.10								
三善	313	0.10	6	0	0.00	0	6.31	0.01	320	0.09	320	0	0.00	320	0.09								
本部	572	0.19	0	0	0.00	0	0.38	0.00	572	0.16	572	0	0.00	572	0.17								
原料研(PARCを含む)	134,137	44.48	6,051	16,474	0.00	77	22,602.64	42.15	156,739	44.13	158,341	1,601	1.00	158,341	41.44								
原料研	33,881	11.24	6,050	16,351	0.00	66	22,467.78	41.90	56,358	15.87	57,763	1,404	0.88	57,763	11.81								
J-PARC	100,246	33.24	1	123	0.00	10	134.85	0.25	100,381	28.26	100,578	197	0.12	100,578	28.83								
サイクル研	61,023	20.23	20,215	48	0.00	63	20,327.13	37.91	81,350	22.90	81,393	43	0.03	81,393	24.02								
大洗	31,623	10.49	3,477	6	0.01	40	3,323.31	6.57	35,146	9.89	35,284	138	0.39	35,284	10.28								
NEAT	405	0.13	3	0	0.00	0	3.33	0.01	408	0.11	408	0	0.00	408	0.12								
NEAT茨城	281	0.09	3	0	0.00	0	2.56	0.00	284	0.08	284	0	0.00	284	0.08								
NEAT福井	124	0.04	1	0	0.00	0	0.77	0.00	125	0.04	125	0	0.00	125	0.04								
東京地区	163	0.05	0	0	0.00	0	0.00	0.00	163	0.05	163	0	0.00	163	0.05								
東京	105	0.03	0	0	0.00	0	0.00	0.00	105	0.03	105	0	0.00	105	0.03								
柏	58	0.02	0	0	0.00	0	0.00	0.00	58	0.02	58	0	0.00	58	0.02								
東濃	674	0.22	36	2	0.00	3	40.76	0.08	715	0.20	718	3	0.00	718	0.21								
敦賀	385	0.13	0	0	0.00	0	0.00	0.00	385	0.11	385	0	0.00	385	0.11								
もんじゅ	46,703	15.49	4,379	129	1.04	12	4,321.15	8.43	51,225	14.42	51,381	157	0.09	51,381	15.10								
ふげん	14,602	4.84	274	16	0.00	11	301.11	0.56	14,903	4.20	14,930	27	0.02	14,930	4.40								
も連研	913	0.30	0	0	0.00	0	0.00	0.00	913	0.26	992	79	0.05	992	0.27								
関西播磨	127	0.04	0	0	0.00	0	0.00	0.00	127	0.04	127	0	0.00	127	0.04								
人形	8,388	2.78	1,975	0	0.00	11	1,985.94	3.70	10,374	2.92	10,654	280	0.02	10,654	3.06								
合計	301,577	100.00	36,706	16,688	1,053	225	53,820.27	100.00	355,197	100.00	357,524	2,327	0.65	357,524	100.00								
種別別割合(%)	84.90		10.33	4.70	0.00	0.06	15.10		100.00					98.24									

表2-2-3 総温室効果ガス排出量拠点別推移(2016年度)

拠点名	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度*	2016年度*	(t-CO ₂)		対前年度比(%) 2016/2015
						2015年度*	2016年度*	
喫煙	372	445	389	433	428			98.66
青森	10,948	12,716	13,203	13,686	1,017			7.43
むつ	1,127	1,141	1,039	992		1,017		102.88
六ヶ所	9,821	11,575	12,164	12,894				0.00
福島拠点	70	121	119	331	731			221.30
いわき					52			113.26
楢葉					155			226.90
三春(旧福島)					123			260.30
本部	424	492	425	470	572			121.67
原料研(J-PARCを含む)	137,904	134,678	164,292	164,020	158,341			96.54
原料研	54,308			63,663		62,175		92.90
J-PARC	83,595			100,629		101,845		98.76
サイクル研	78,623	84,765	85,430	80,443	81,393			101.18
大洗	34,678	39,129	38,209	34,976	35,284			100.88
那珂	14,722	17,785	17,161	20,903				0.00
NEAT	385	408	381	379	408			107.68
NEAT茨城	238			248		250		113.59
NEAT福井	147			133		130		96.31
高崎	10,484	9,094	14,923	9,122				0.00
東京地区	196	222	217	190	163			85.68
東京	111		131	135		116		90.56
柏	85		91	82		75		78.13
東濃	1,966	1,664	780	721	718			99.60
敦賀	614	529	456	434	385			88.58
もんじゅ	55,626	55,864	53,409	54,877	51,381			93.63
ふげん	19,194	18,564	16,469	16,447	14,930			90.78
も連研	876	909	867	935	992			106.12
関西研	4,571	4,845	4,627	4,473	127			2.84
関西木津	3,768			3,803		3,710		0.00
関西播磨	803		824			763		16.63
人形	9,748	10,677	11,033	11,468	10,654			92.90
合計	381,401	392,905	422,392	414,309	357,524			86.29

*2015年度より、フロン排出抑制法に基づき算出したフロン漏えいによる温室効果ガス排出量を含む。

表2-2-4 調整後温室効果ガス排出量拠点別推移(2016年度)

拠点名	(t-CO ₂)						対前年度比(%) 2016/2015
	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度*	2016年度*	2016年度*	
県延	372	440	391	436	431	98.89	
青森	10,929	11,924	13,181	13,739	1,042	7.59	
むつ	1,125	1,109	1,058	1,001	1,042	104.10	
六ヶ所	9,803	10,815	12,123	12,738		0.00	
福島拠点	70	114	118	332	735	221.73	
いわき				53	60	113.47	
楢葉				156	354	227.32	
三春(旧福島)				123	321	260.87	
本部	423	414	418	589	473	80.30	
原科研(J-PARCを含む)	137,652	111,026	162,004	161,623	155,926	96.48	
原科研	54,237	59,613	63,082	61,565	57,153	92.80	
J-PARC	83,415	51,412	98,921	100,038	98,774	98.74	
サイクル研	78,499	74,961	84,325	79,353	80,294	101.19	
大洗	34,612	31,274	37,637	33,197	34,723	104.60	
那珂	14,696	14,190	16,903	20,567		0.00	
NEAT	363	312	376	373	401	107.37	
NEAT茨城	238		244	245	279	113.56	
NEAT福井	125	109	132	128	122	95.51	
高崎	10,469	7,363	15,198	8,310		0.00	
東京地区	196	171	213	187	180	85.67	
東京	110	101	133	114	103	90.54	
柏	85	70	80	73	57	78.11	
東濃	1,885	1,447	774	717	673	93.90	
敦賀	523	404	456	431	377	87.60	
もんじゅ	48,162	43,005	53,256	54,350	50,487	92.89	
ふげん	16,474	14,030	16,419	16,276	14,651	90.01	
も連研	746	695	870	929	975	104.93	
関西研	4,209	4,480	4,574	4,407	124	2.81	
関西木津	3,470	3,730	3,759	3,655		0.00	
関西播磨	739	750	814	752	124	16.45	
人形	7,913	9,915	11,009	11,505	10,690	92.92	
合計	368,192	326,167	418,122	407,320	352,163	86.46	

*2015年度より、フロン排出抑制法に基づき算出したフロン漏えいによる温室効果ガス排出量を含む。

表2-2-5 電気使用に伴うCO₂排出量拠点別推移(2016年度)

拠点名	(t-CO ₂)					対前年度比(%) 2016/2015
	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	
県延	271	359	313	351	340	96.88
青森	10,542	12,306	12,810	13,183	800	6.07
むつ	858	913	843	799	800	100.14
六ヶ所	9,684	11,393	11,968	12,384		0.00
福島拠点	64	106	106	315	721	229.01
いわき					52	59
楡葉					153	348
三春(旧福島)					109	313
本部	423	490	425	470	572	121.66
原科研(J-PARCを含む)	116,797	104,351	135,027	134,487	134,137	99.74
原科研	33,264	37,958	34,461	33,105		33.891
J-PARC	83,533	66,393	100,567	101,382	100,246	98.88
サイクル研	57,322	64,198	65,615	61,196	61,023	99.72
大洗	30,787	34,695	34,544	31,224	31,623	101.28
那珂	12,271	15,882	15,223	18,874		0.00
NEAT	383	405	378	377	405	107.58
NEAT茨城	236	260	246	247	281	113.73
NEAT福井	147	146	132	129	124	95.83
高崎	6,480	7,638	5,804	6,582		0.00
東京地区	196	222	217	190	163	85.68
東京	111	131	135	116	105	90.56
柏	85	91	82	75	58	78.13
東濃	850	783	737	685	674	98.45
敦賀	614	529	456	421	385	91.24
もんじゅ	50,357	50,445	48,257	48,724	46,703	95.85
ふげん	18,357	17,785	15,938	15,781	14,602	92.52
も運研	876	909	867	921	913	99.13
関西研	4,532	4,806	4,608	4,400	127	2.88
関西木津	3,732	3,995	3,784	3,637		0.00
関西播磨	800	811	824	763		16.63
人形	7,776	8,515	8,733	8,725	8,388	96.14
合計	318,897	324,402	350,058	346,907	301,577	86.93

表2-2-6 電気使用に伴う調整後CO₂排出量拠点別推移(2016年度)

拠点名	(t-CO ₂)					対前年度比(%) 2016/2015
	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	
県延	271	355	314	354	344	97.18
青森	10522	11,514	12,789	13,236	825	6.24
むつ	856	880	862	809		825
六ヶ所	9,666	10,634	11,927	12,427		102.05
福島拠点	64	99	105	316	725	0.00
いわき						229.44
楢葉					53	60
三春(旧福島)					154	350
本部	422	412	418	589	473	80.27
原科研(J-PARCを含む)	116,545	80,698	132,739	132,090	131,722	99.72
原科研	33,192	29,354	33,880	32,515		33,281
J-PARC	83,353	51,344	98,859	99,575		98,442
サイクル研	57,199	54,394	64,509	60,105	59,925	99.70
大洗	30,721	26,840	33,972	29,445	31,062	105.49
那珂	12,245	12,266	14,965	18,537		0.00
NEAT	360	309	373	371	398	107.26
NEAT茨城	235	201	241	243		276
NEAT福井	125	108	132	128		122
高崎	6,465	5,907	6,078	5,771		0.00
東京地区	196	171	213	187	160	85.67
東京	110	101	133	114		103
柏	85	70	80	73		57
東濃	770	566	731	680	629	92.44
敦賀	523	404	456	418	377	90.26
もんじゅ	42,894	37,586	48,103	48,196	45,810	95.05
ふげん	15,637	13,251	15,888	15,611	14,322	91.75
も運研	746	695	870	915	896	97.88
関西研	4,169	4,441	4,555	4,334	124	2.85
関西木津	3,433	3,691	3,741	3,582		0.00
関西播磨	736	750	814	752		124
人形	5,942	7,754	8,709	8,762	8,424	96.14
合計	305,689	257,664	345,788	339,917	296,216	87.14

表2-2-7 エネルギー起源CO₂排出量種類別推移(2016年度)

(t-CO₂)

種類	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	対前年度比(%) 2016/2015	
電気	318,897	324,402	350,058	346,907	301,577	86.93	
化石	ガソリン	45	34	32	31	29	94.19
	灯油	1,321	1,342	1,042	938	641	68.29
	軽油	5,267	5,347	5,092	5,735	4,481	78.13
	A重油	29,322	28,315	27,384	26,972	25,215	93.49
	LPG	588	922	478	471	435	92.46
	LNG	6,266	6,015	6,153	5,621	5,903	105.02
	天然ガス	0	0	0	0	0	0.00
	都市ガス	19	28	25	27	2	5.93
	その他	0	0	0	0	0	0.00
	小計	42,828	42,002	40,205	39,795	36,706	92.24
合計	361,725	366,404	390,263	386,702	338,283	87.48	

表2-2-8 調整後エネルギー起源CO₂排出量種類別推移(2016年度)

(t-CO₂)

種類	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	対前年度比(%) 2016/2015	
電気(調整後排出量)	305,689	257,664	345,788	339,917	296,216	87.14	
化石	ガソリン	45	34	32	31	29	94.19
	灯油	1,321	1,342	1,042	938	641	68.29
	軽油	5,267	5,347	5,092	5,735	4,481	78.13
	A重油	29,322	28,315	27,384	26,972	25,215	93.49
	LPG	588	922	478	471	435	92.46
	LNG	6,266	6,015	6,153	5,621	5,903	105.02
	天然ガス	0	0	0	0	0	0.00
	都市ガス	19	28	25	27	2	5.93
	その他	0	0	0	0	0	0.00
	小計	42,828	42,002	40,205	39,795	36,706	92.24
合計	348,516	299,666	385,993	379,712	332,922	87.68	

表2-2-9 一般・産業廃棄物の焼却に伴う温室効果ガス排出量(2016年度)

拠点名	設備名等	①施設の種類の種類	②主な焼却物の種類	焼却量(t)	CO ₂		CH ₄		N ₂ O			総CO ₂ 排出量(t)	
					③排出係数 tCO ₂ /t	CO ₂ 排出量 (t)	④排出係数 tCH ₄ /t	CH ₄ 排出量 (t)	CO ₂ 換算値 × 21	⑤排出係数 tN ₂ O/t	N ₂ O排出量		CO ₂ 換算値 × 310
サイクル研	産業廃棄物処理施設(焼却炉)	—	焼却物が紙くずの場合	0.000						0.00001		0.000	0.000
大洗	一般廃棄物処理施設(焼却炉)	バッチ燃焼式	主な焼却物が紙くずの場合	0.468		0.000	0.000076	0.000	0.001	0.0000724	0.000	0.010	0.011
もんじゅ	一般廃棄物処理施設(焼却炉)	バッチ燃焼式	主な焼却物が紙くずの場合	44.370		0.000	0.000076	0.003	0.084	0.0000724	0.003	0.957	1.042
合 計				44.838		0.000		0.003	0.085		0.003	0.967	1.053

表2-2-10 代替フロン等4ガス集計表(2016年)(1/6)

代替フロン等4ガス	CO ₂ 係数	使用場所	もつ				三春			
			使用目的	(1)燃費量 (kg)	(2)自然漏洩量 (kg)	(3)実測放出量 (kg)	使用場所	(1)燃費量 (kg)	(2)自然漏洩量 (kg)	(3)実測放出量 (kg)
トリフルオロメタン	14.800	研究棟ホール室	超低温フリーザー	0.495	0.008	124.542	濃縮乾燥、試料保存		0.000	
ジフルオロメタン	675	研究棟クレーン室	冷却水循環装置、空気圧縮機(エアードライヤー)	3.400	0.058	39.015			0.000	
フルオロメタン	92					0.000			0.000	
1,1,1,2,2-ペンタフルオロエタン	3.500	研究棟ホール室、研究棟化学実験室3	チーフフリーザー、メチルフリーザー、チーフフリーザー	1.150	0.020	68.425			0.000	
1,1,1,2,2-テトラフルオロエタン	1,100					0.000			0.000	
1,1,1,2,2-ヘキサフルオロエタン	1,430					0.000	濃縮乾燥、試料保存		0.000	
1,1,2-トリフルオロエタン	593					0.000			0.000	
1,1,1-トリフルオロエタン	4,470					0.000			0.000	
1,2-ジフルオロエタン	53					0.000			0.000	
1,1-ジフルオロエタン	124					0.000			0.000	
フルオロエタン	12					0.000			0.000	
1,1,1,2,3,3,3-ヘptaフルオロプロパン	3,220					0.000			0.000	
1,1,1,2,3,3,3-ヘキサフルオロプロパン	1,940					0.000			0.000	
1,1,1,2,3,3-ヘキサフルオロプロパン	1,370					0.000			0.000	
1,1,2,2,3-ヘキサフルオロプロパン	9,810					0.000			0.000	
1,1,2,2,3,3-ヘキサフルオロプロパン	693					0.000			0.000	
1,1,1,2,3,4,4,5,5,5-ペンタフルオロプロパン	1,030					0.000			0.000	
1,1,1,1,3,3,3-ペンタフルオロプロパン	714					0.000			0.000	
1,1,1,2,3,4,4,5,5,5-ヘキサフルオロプロパン	1,640					0.000			0.000	
パーフルオロメタン	7,390					0.000			0.000	
パーフルオロエタン	12,200					0.000			0.000	
パーフルオロプロパン	8,830					0.000			0.000	
パーフルオロブタン	8,860					0.000			0.000	
パーフルオロペンタン	10,300					0.000			0.000	
パーフルオロヘキサン	9,160					0.000			0.000	
パーフルオロヘプタン	9,300					0.000			0.000	
パーフルオロオクタリン	7,500					0.000			0.000	
パーフルオロデカリン	17,340					0.000			0.000	
SF ₆	22,800	研究棟クレーン室、加速器質量分析装置	SF ₆ 回収タンク(絶縁ガス)、SF ₆ 貯蔵タンク(絶縁ガス)、加速器タンク(絶縁ガス)	584,900	0.516	11,733,400			0.000	
三フッ化窒素	17,200					0.000			0.000	
合計						11,895			0.000	

(1)燃費量=ポンプ、機器等に注入(作動)されている量。
 (2)実測量(自然漏洩量の計算値又は実測値)
 ①(計算値)=ポンプ、機器等に送り付けられているメータ等が壊れ、実測により実測量が把握できない場合、燃費量をもとに計算した値を記載したか、(計算値=初期燃費量×排出係数)
 ②(実測値)=ポンプ、機器等に送り付けられているメータ等の故障、実測により算出した量。
 (3)放出量=充填作業時等の排出など明らかに漏洩した量が把握できる場合。

表2-2-10 代替フロン等4ガス集計表(2016年)(3/6)

代替フロン等4ガス	CO ₂ 係数	J-FARC		サイクル群							
		使用場所	使用目的	使用場所	使用目的						
トリフルオロメタン	14.800										
ジフルオロメタン	675	36aVシシクロロン棟、B1リニアック棟、電子加速器開発棟、リニアック棟	空調機用冷媒、RFO冷却水循環冷媒(KLV用機室)、400MAV冷却水循環用冷媒(RIT)、400MAV冷却水循環用冷媒(ACS)								
フルオロメタン	92										
1,1,1,2,2-ペンタフルオロエタン	3,500	36aVシシクロロン棟、B1リニアック棟、リニアック棟	空調機用冷媒、RFO冷却水循環冷媒(KLV用機室)、400MAV冷却水循環用冷媒(RIT)、400MAV冷却水循環用冷媒(ACS)								
1,1,2,2,2-テトラフルオロエタン	1,100										
1,1,1,1,2-ペントフルオロエタン	1,430	リニアック棟、36aVシシクロロン棟、3NEP棟、物質・生命科学研究装置	181MAV冷却水循環用冷媒、400MAV冷却水循環用冷媒(ACS)、ラベ冷却水、ヒートポンプラベ	3,218,000	32,180	45,450	111,010,900	3,381,000	33,810	48,348,300	
1,1,1,2,2-トリフルオロエタン	353	HFC-143									
1,1,1,1,2-ペンタフルオロエタン	4,470	HFC-143a									
1,1,2,2,2-トリフルオロエタン	53	HFC-152									
1,1,1,2,2-ペンタフルオロエタン	124	HFC-152a									
1,1,1,1,2-ペンタフルオロエタン	12	HFC-161									
1,1,1,1,2,2-ヘキサフルオロエタン	3,220	HFC-227ea									
1,1,1,1,2,2,2-ヘキサフルオロエタン	1,340	HFC-238cb									
1,1,1,1,2,2,2-ヘキサフルオロエタン	1,370	HFC-238ea									
1,1,1,2,2,2-ヘキサフルオロエタン	9,810	HFC-238fa									
1,1,1,1,2,2,2-ヘキサフルオロエタン	693	HFC-245ea									
1,1,1,1,2,2,2-ヘキサフルオロエタン	1,030	HFC-245fa									
1,1,1,1,2,2,2-ヘキサフルオロエタン	794	HFC-266mf6									
1,1,1,1,2,2,2-ヘキサフルオロエタン	1,640	HFC-43-10nee									
1,1,1,1,2,2,2-ヘキサフルオロエタン	7,390	PFC-14									
1,1,1,1,2,2,2-ヘキサフルオロエタン	12,700	PFC-116									
1,1,1,1,2,2,2-ヘキサフルオロエタン	8,830	PFC-218									
1,1,1,1,2,2,2-ヘキサフルオロエタン	8,860	PFC-31-10									
1,1,1,1,2,2,2-ヘキサフルオロエタン	10,300	PFC-3318									
1,1,1,1,2,2,2-ヘキサフルオロエタン	9,160	PFC-41-12									
1,1,1,1,2,2,2-ヘキサフルオロエタン	9,300	PFC-51-14									
1,1,1,1,2,2,2-ヘキサフルオロエタン	7,500	PFC-91-18									
1,1,1,1,2,2,2-ヘキサフルオロエタン	17,340										
六フッ化硫黄	22,800	SF ₆	高圧電源ガス絶縁用		0.180	0.000	0.000	4.104	0.000	0.000	0.000
三フッ化窒素	17,200	NF ₃									
合計											123,475

(1) 保冷量=トン、補綴等に注入作動している量。
 (2) 保冷量(自然保冷量)の計算値又は実量。
 ①(計算値)=トン、施設等に取付けられているメーター等が無く、実測により保冷量が把握できない場合、保冷量をトンに計算した値を記載したか、(計算値=初期保冷量×排出係数)
 ②(実量)=トン、施設等に取付けられているメーター等の取付状況、実測により算出した量。
 (3) 排出量=充填作業時等の排出など明らかになった量に補綴した量が把握できる場合。

表2-2-10 代替フロン等4ガス集計表(2016年)(4/6)

代替フロン等4ガス	CO ₂ 係数	大注		東証	
		使用場所	使用目的	使用場所	使用目的
		(1)燃費量 (kg)	(2)自然燃費量 (kg)	(3)実燃費量 (kg)	CO ₂ 排出量 (kg)
トリフルオロメタン	14,800			0.000	0.000
ジフルオロメタン	675			0.000	0.000
フルオロメタン	92			0.000	0.000
1,1,1,2,2-ペンタフルオロエタン	3,500			0.000	0.000
1,1,1,2,2-ヘキサフルオロエタン	1,100			0.000	0.000
1,1,1,2,2-ヘキサフルオロエタン	1,430	固体検査前処理施設	ターボ冷凍機R-1A、ターボ冷凍機R-1B	468,000	5,634,400
1,1,2-トリフルオロエタン	583			0.000	0.000
1,1,1-トリフルオロエタン	4,470			0.000	0.000
1,2-ジフルオロエタン	53			0.000	0.000
1,1-ジフルオロエタン	124			0.000	0.000
フルオロエタン	12			0.000	0.000
1,1,1,2,3,3-ヘキサフルオロプロパン	3,220			0.000	0.000
ヘキサフルオロプロパン	1,340			0.000	0.000
1,1,1,2,3,3-ヘキサフルオロプロパン	1,370			0.000	0.000
1,1,2,2,3-ヘキサフルオロプロパン	9,810			0.000	0.000
1,1,2,2,3-ヘキサフルオロプロパン	683			0.000	0.000
1,1,1,3,3-ペンタフルオロプロパン	1,030			0.000	0.000
1,1,1,3,3-ペンタフルオロプロパン	794			0.000	0.000
1,1,1,2,3,4,4,5,5-ヘプタフルオロプロパン	1,640			0.000	0.000
1,1,1,2,3,4,4,5,5-ヘプタフルオロプロパン	7,390			0.000	0.000
パーフルオロメタン	12,200			0.000	0.000
パーフルオロメタン	8,830			0.000	0.000
パーフルオロメタン	8,860			0.000	0.000
パーフルオロメタン	10,300			0.000	0.000
パーフルオロメタン	9,160			0.000	0.000
パーフルオロメタン	9,300			0.000	0.000
パーフルオロメタン	7,560			0.000	0.000
パーフルオロメタン	17,340			0.000	0.000
六フッ化硫黄	22,800			0.000	0.000
三フッ化窒素	17,200			0.000	0.000
合計				0.000	2,280

(1)燃費量=中心値、燃費等に許入(作動)されている量。
 (2)自然燃費(自然燃費)の計算値又は実燃費
 (3)実燃費=中心値、燃費等に取引付けられているメーター等が無く、実測により燃費が把握できない場合、燃費を中心値と計算し、中心値を燃費として記載したか、(計算値=燃費×排出係数)
 (4)燃費=中心値、燃費等に取引付けられているメーター等の取付、実測により燃費が把握できない場合、燃費を中心値と計算し、中心値を燃費として記載したか、(計算値=燃費×排出係数)
 (5)燃費=中心値、燃費等に取引付けられているメーター等の取付、実測により燃費が把握できない場合、燃費を中心値と計算し、中心値を燃費として記載したか、(計算値=燃費×排出係数)

表2-2-10 代替フロン等4ガス集計表(2016年)(6/6)

代替フロン等4ガス	CO ₂ 係数	使用場所	使用目的	人形		
				(1)燃焼量 (kg)	(2)自然漏洩量 (kg)	(3)実測放出量 (kg)
トリフルオロメタン	14,800					0.000
ジフルオロメタン	675					0.000
フルオロメタン	92					0.000
1,1,1,2,2-ペンタフルオロエタン	3,500					0.000
1,1,1,2,2-ヘキサフルオロエタン	1,100					0.000
1,1,1,2,2-ヘキサフルオロエタン	1,400					0.000
1,1,2-トリフルオロエタン	583					0.000
1,1,1-トリフルオロエタン	4,470					0.000
1,2-ジフルオロエタン	53					0.000
1,1-ジフルオロエタン	124					0.000
フルオロエタン	12					0.000
1,1,1,2,3,3,3-ヘptaフルオロプロパン	3,220					0.000
1,1,1,2,3,3,3-ヘキサフルオロプロパン	1,340					0.000
1,1,1,2,3,3,3-ヘキサフルオロプロパン	1,370					0.000
1,1,1,2,2,3-ヘキサフルオロプロパン	9,810					0.000
1,1,1,2,2,3-ヘキサフルオロプロパン	983					0.000
1,1,1,2,3,3,3-ヘキサフルオロプロパン	1,030					0.000
1,1,1,3,3,3-ヘキサフルオロプロパン	794					0.000
1,1,1,2,3,4,4,4,5,5,5-デカフルオロペンタン	1,640					0.000
1,1,1,2,3,4,4,4,5,5,5-デカフルオロペンタン	7,390					0.000
1,1,1,2,3,4,4,4,5,5,5-デカフルオロペンタン	12,200					0.000
1,1,1,2,3,4,4,4,5,5,5-デカフルオロペンタン	8,830					0.000
1,1,1,2,3,4,4,4,5,5,5-デカフルオロペンタン	8,860					0.000
1,1,1,2,3,4,4,4,5,5,5-デカフルオロペンタン	10,300					0.000
1,1,1,2,3,4,4,4,5,5,5-デカフルオロペンタン	9,160					0.000
1,1,1,2,3,4,4,4,5,5,5-デカフルオロペンタン	9,300					0.000
1,1,1,2,3,4,4,4,5,5,5-デカフルオロペンタン	7,500					0.000
1,1,1,2,3,4,4,4,5,5,5-デカフルオロペンタン	17,340					0.000
六フッ化硫黄	22,800	ガス絶縁装置(構内排注)	絶縁ガスとして使用	0.645	0.001	14,708
三フッ化窒素	17,200					0.000
合計						15

(1)燃焼量=中心ベ、燃焼等に封入(使用)されている量。
 (2)自然漏洩量(自然漏洩量の計算値又は実測値)
 (3)実測値=中心ベ、燃焼等に取付けられているメーター等が無く、実測により漏洩量が把握できない場合、燃焼量をもとに計算した値を記載したか、(計算値=初期貯蔵量×排出係数)
 (4)放出量=充填作業時等の排出など明らかに漏洩した量が把握できる場合。

表2-2-11 代替フロン等4ガスによる温室効果ガス排出量の種類別推移(2016年)

種類	排出量 (t-CO ₂)						対前年比 (%) 2016/2015
	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年		
HFC	240	266	245	446	636	142.42	
PFC	0	0	0	0	0	0.00	
SF ₆	19,182	26,003	31,654	24,070	16,053	66.69	
NF ₃	0	0	0	0	0	0.00	
合計	19,421	26,269	31,900	24,516	16,688	68.07	

表2-2-12 代替フロン等4ガスによる温室効果ガス排出量の拠点別推移(2016年)

拠点名	排出量(t-CO ₂)						対前年比(%) 2016/2015
	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年		
青森	21	21	0	3	12	354.77	
むつ	18	18	0	0	12	5,166.51	
六ヶ所	3	3	0	3			
福島拠点				0	0	0.00	
楢葉				0	0	0.00	
三春(旧福島)				0	0	0.00	
原料研(J-PARCを含む)	14,579	24,026	22,899	22,026	16,474	74.79	
原料研	14,529	23,975	22,848	21,810	16,351	74.97	
J-PARC	51	51	51	216	123	57.08	
サイクル研	33	33	34	48	48	100.00	
大洗	0	18	16	0	6	16,320.00	
那珂	367	366	370	353			
高崎	3,132	748	8,387	1,878			
東濃	1,076	841	7	3	2	80.00	
もんじゅ	167	171	161	177	129	73.21	
ふげん	17	17	17	16	16	100.00	
関西研	29	27	8	11			
関西木津	26	27	8	11			
関西播磨	3	0					
人形	0	0	0	0	0	10.70	
合計	19,421	26,269	31,900	24,516	16,688	68.07	

表2-2-14 フロン排出抑制法に基づくフロン漏えい量拠点別推移(2016年度)

都道府県名	拠点名	算定漏えい量(t-CO ₂)		対前年比(%) 2016/2015
		2015年	2016年	
北海道	幌延	0.000	0.000	0.00
	青森	75.240	0.000	0.00
青森県	むつ		0.000	0.00
	六ヶ所	75.240	0.000	0.00
福島県	青森県計		0.000	
	福島県計	0.000	0.000	0.00
	いわき	0.000	0.000	0.00
	楡葉	0.000	0.000	0.00
	福島	0.000	0.000	0.00
	南相馬	0.000	0.000	0.00
	福島県計	0.000	0.000	0.00
	原科研(J-PARCを含む)	1,655.636	1,601.397	96.72
	原科研	1,420.082	1,404.113	98.88
	J-PARC	235.555	197.284	83.75
茨城県	サイクル研	43.090	42.511	98.66
	大洗	185.370	137.718	74.29
	那珂	29.503	0.000	0.00
	本部	0.000	0.000	0.00
	NEAT茨城	0.000	0.000	0.00
群馬県	茨城県計	1,913.598	1,781.626	269.67
	高崎	19.583	0.000	0.00
千葉県	柏	0.000	0.000	0.00
	東京	0.000	0.000	0.00
岐阜県	東濃	0.000	0.000	0.00
	敦賀	12.670	0.000	0.00
	もんじゅ	425.060	156.520	36.82
	ふげん	236.013	27.091	11.48
	も運研	13.756	78.916	573.68
福井県	NEAT福井	0.000	0.000	0.00
	福井県計	687.499	262.527	38.19
京都府	関西研	49.956	0.000	0.00
	関西本津	49.956	0.000	0.00
兵庫県	関西播磨	0.000	0.000	0.00
	人形	90.500	279.900	309.28
岡山県	合計	2,836	2,324	81.94

表2-3-1 輸送量(トンキロ)総計表(2016年度)

項目	(単位:トンキロ)												
	梶延	青森	むつ	福島拠点	楢葉	三春	本部	原科研(J- PARCを含む)	サイクル研	大洗	NEAT	NEAT茨城	東京地区
核燃料物質等		0		0				3,018	0	5			
一般・産業廃棄物	698	347		169			334	19,965	21,987	19,387	0		250
その他			347		35	133						0	
合計	698	347		169			334	22,983	21,987	19,392	0		250
			347		35	133						0	

項目	(単位:トンキロ)											合計			
	東京	柏	東濃	敦賀	もんじゅ	ふげん	も運研	人形	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度		
核燃料物質等					0	43		2	0.13	2.09	2.06	0.34	0.31		
一般・産業廃棄物	247	3	1,115	67	8,527	143	585	1,654	11.93	19.57	13.01	8.80	7.52		
その他			0		0	0		93	0.01	0.01	0.17	0.01	0.01		
合計	247	3	1,115	67	8,527	186	585	1,749	12.06	21.67	15.23	9.15	7.84		

表2-3-2 輸送量(トンキ口)(核燃料物質等)(2016年度)(1/5)

1.核燃料物質等	種類	輸送項目	重量(kg) (a)	距離(km) (b)	回数 (c)	過去最大輸送回数	輸送量 kg・km (a) × (b) × (c)
1.核燃料物質等 原科研(J- PARCを含む)	核燃料物質	L型輸送物	1	270	1		270
	核燃料物質	L型輸送物	1	915	1		915
	核燃料物質	L型輸送物	1	100	1		100
	核燃料物質	L型輸送物	1	760	1		760
	核燃料物質	L型輸送物	1	915	1		915
	核燃料物質	L型輸送物	1	270	1		270
	核燃料物質	L型輸送物	1	30	1		30
	核燃料物質	L型輸送物	1	100	3		300
	核燃料物質	L型輸送物	1	30	1		30
	核燃料物質	L型輸送物	1	100	1		100
	核燃料物質	L型輸送物	1	740	1		740
	核燃料物質	L型輸送物	1	100	1		100
	核燃料物質	L型輸送物	1	30	1		30
	核燃料物質	L型輸送物	1	130	1		130
	核燃料物質	L型輸送物	1	760	1		760
	核燃料物質	L型輸送物	1	100	1		100
	核燃料物質	L型輸送物	1	815	1		815
	核燃料物質	L型輸送物	1	760	1		760
	核燃料物質	L型輸送物	1	180	1		180
	核燃料物質	L型輸送物	1	100	1		100
	核燃料物質	L型輸送物	1	590	1		590
	核燃料物質	L型輸送物	1	5	1		5
	核燃料物質	L型輸送物	1	1	1		1
	核燃料物質	L型輸送物	1	30	1		30
	核燃料物質	L型輸送物	1	130	2		260
	核燃料物質	L型輸送物	3	1	1		3
核燃料物質	L型輸送物	3	130	1		390	
核燃料物質	L型輸送物	5	590	1		2,950	
核燃料物質	A型輸送物	1	270	1		270	
核燃料物質	A型輸送物	10	137	1		1,370	
核燃料物質	A型輸送物	12	137	1		1,644	

表2-3-2 輸送量(トンキ口)(核燃料物質等)(2016年度)(2/5)

1.核燃料物質等	種類	輸送項目	重量(kg) (a)	距離(km) (b)	回数 (c)	過去最大輸送回数	輸送量 kg・km (a) × (b) × (c)
1.核燃料物質等 原科研(J- PARCを含む)	核燃料物質	A型輸送物	13	137	1		1,781
	RI	L型輸送物	1	130	1		130
	RI	L型輸送物	1	133	1		133
	RI	L型輸送物	1	560	1		560
	RI	L型輸送物	1	815	1		815
	RI	L型輸送物	1	560	6		3,360
	RI	L型輸送物	1	180	1		180
	RI	L型輸送物	1	170	1		170
	RI	L型輸送物	1	2	1		2
	RI	L型輸送物	1	170	1		170
	RI	L型輸送物	1	620	1		620
	RI	L型輸送物	2	130	3		780
	RI	L型輸送物	2	140	1		280
	RI	L型輸送物	3	130	1		390
	RI	L型輸送物	4	130	1		520
	RI	L型輸送物	4	130	1		520
	RI	L型輸送物	5	130	1		650
	RI	L型輸送物	10	170	2		3,400
	RI	L型輸送物	20	815	1		16,300
	RI	L型輸送物	50	133	1		6,650
	RI	L型輸送物	120	150	1		18,000
	RI	A型輸送物	1	585	1		585
	RI	A型輸送物	1	130	1		130
	RI	A型輸送物	2	130	1		260
	RI	A型輸送物	3	130	1		390
	RI	A型輸送物	4	130	1		520
RI	A型輸送物	4	130	1		520	
RI	A型輸送物	12	130	1		1,560	
RI	A型輸送物	17	120	1		2,040	
RI	A型輸送物	24	130	2		6,240	
RI	A型輸送物	24	130	2		6,240	

表2-3-2 輸送量(トンキ口)(核燃料物質等)(2016年度)(3/5)

1.核燃料物質等	種類	輸送項目	重量(kg) (a)	距離(km) (b)	回数 (c)	過去最大輸送回数	輸送量 kg・km (a) × (b) × (c)
原科研(J- PARCを含む)	RI	A型輸送物	25	170	1		4,250
	RI	A型輸送物	35	150	10		52,500
	RI	A型輸送物	50	130	4		26,000
	RI	A型輸送物	60	130	1		7,800
	RI	A型輸送物	72	130	1		9,360
	RI	A型輸送物	120	130	1		15,600
	RI	A型輸送物	120	130	2		31,200
	RI	A型輸送物	122	130	1		15,860
	RI	A型輸送物	144	130	1		18,720
	RI	A型輸送物	144	130	1		18,720
	RI	A型輸送物	168	130	1		21,840
	RI	A型輸送物	168	130	2		43,680
	RI	A型輸送物	170	130	1		22,100
	RI	A型輸送物	175	130	5		113,750
	RI	A型輸送物	192	130	4		99,840
	RI	A型輸送物	192	130	3		74,880
	RI	A型輸送物	216	130	7		196,560
	RI	A型輸送物	216	130	6		168,480
	RI	A型輸送物	240	130	2		62,400
	RI	A型輸送物	240	130	2		62,400
RI	A型輸送物	242	130	1		31,460	
RI	A型輸送物	264	130	2		68,640	
RI	A型輸送物	264	130	2		68,640	
RI	A型輸送物	266	130	1		34,580	
RI	A型輸送物	276	130	1		35,880	
RI	A型輸送物	288	130	11		411,840	
RI	A型輸送物	288	130	7		262,080	
RI	A型輸送物	312	130	7		283,920	
RI	A型輸送物	312	130	4		162,240	
RI	A型輸送物	336	130	2		87,360	
RI	A型輸送物	336	130	1		43,680	

表2-3-2 輸送量(トンキ口)(核燃料物質等)(2016年度)(4/5)

1.核燃料物質等	種類	輸送項目	重量(kg) (a)	距離(km) (b)	回数 (c)	過去最大輸送回数	輸送量 kg・km (a) × (b) × (c)
原科研(J- PARCを含む)	RI	A型輸送物	338	130	2		87,880
	RI	A型輸送物	342	130	1		44,460
	RI	A型輸送物	352	130	1		45,760
	RI	A型輸送物	362	130	1		47,060
	空輸送容器	空容器	50	135	3		20,250
	空輸送容器	空容器	75	135	1		10,125
	空輸送容器	空容器	180	130	3		70,200
	空輸送容器	空容器	360	130	1		46,800
	総計						3,017,609
大洗	核燃料物質	A型	500	4.3	1		2,150
	核燃料物質	L型	0.013	589	1		8
	核燃料物質	L型	0.013	589	1		8
	空輸送容器	A型	500	4.3	1		2,150
	空輸送容器	L型	1.7	589	1		1,001
	総計						5,317
ふげん	RI	金属材料試験片	1	628	5	4	3,140
	RI	金属材料試験片	80	495	1	1	39,600
	RI	金属材料試験片	0.3929	620	1	1	244
	総計						42,984
人形	RI	L型輸送物	3	688	1	0	2,064
	総計						2,064

表2-3-2 輸送量(トンキロ)(その他)(2016年度)(5/5)

拠点名	種類	輸送項目	重量(kg) (a)	距離(km) (b)	回数 (c)	過去最大輸送回数	輸送量 kg・km (a) × (b) × (c)
2.その他	その他	ウランガラス原料	721	6	1	1	4,398
	その他	計測器(リーダー)校正	26	500	2	2	26,000
	その他	流量校正器修理・校正	1	680	1	0	680
	その他	絶縁抵抗計校正	1	126	1	0	126
	その他	パルス発生器校正	2	107	2	0	428
	その他	放射線測定器校正	10	859	3	3	25,770
	その他	放射線測定器校正	5	859	1	1	4,295
	その他	放射線測定器校正	2	859	1	1	1,718
	その他	環境試料送付	4	1,468	5	0	29,360
		総計					92,775

表2-4-1 コピー用紙投入(2016年度)(1/3)

拠点名	A4 1箱の重さ(kg)		A4用紙(枚)		A3用紙(枚)		B5用紙(枚)		B4用紙(枚)		A4換算値(枚)		A4換算値(kg)	
幌延	10.00		153,500		5,000		1,000		1,000		165,600		662.00	
むつ	0.00		775,500		27,000		0		0		829,500		3,318.00	
福島拠点	0.00		762,500		40,500		0		0		843,500		3,374.00	
いわき		10.00		400,000		24,000		0	0		448,000		1,792.00	
楢葉		10.00		187,500		15,500		0	0		218,500		874.00	
三春		10.00		175,000		1,000		0	0		177,000		708.00	
本部	11.00		1,750,000		77,000		5,000		16,000		1,929,900		8,491.00	
原科研(J-PRCを含む)	10.00		5,109,500		0		0		0		5,109,500		20,438.00	
サイクル研	10.00		4,060,000		202,500		7,500		10,000		4,484,250		17,937.00	
大洗	10.00		3,297,500		102,500		1,000		7,000		3,513,000		14,053.00	
NEAT	0.00		92,500		0		5,000		2,500		99,500		398.00	
NEAT茨城		10.00		85,000		0		5,000	2,500		92,000		368.00	
NEAT福井		10.00		7,500		0		0	0		7,500		30.00	
東京地区	0.00		616,500		41,000		0		0		698,500		3,074.00	
東京		11.00		577,500		41,000		0	0		659,500		2,902.00	
柏		11.00		39,000		0		0	0		39,000		172.00	
東濃	11.00		202,000		8,500		0		0		219,000		964.00	
敦賀	11.00		498,000		37,000		500		0		572,350		2,519.00	
もんじゅ	10.70		3,120,000		351,000		0		0		3,822,000		16,358.00	
ふげん	10.70		515,000		13,500		0		0		542,000		2,321.00	
も運研	10.00		212,500		27,000		0		0		266,500		1,066.00	
関西播磨	0.00		266,000		0		0		0		266,000		1,064.00	
人形	11.00		669,000		30,500		0		0		730,000		3,212.00	
合計			22,100,000		963,000		20,000		36,500		24,091,100		99,249.00	

2016年度上期

表2-4-1 コピー用紙投入(2016年度)(2/3)

2016年度下期 拠点名	A4 1箱の重さ(kg)		A4用紙(枚)		A3用紙(枚)		B5用紙(枚)		B4用紙(枚)		A4換算値(枚)		A4換算値(kg)	
幌延	10.00		141,000		10,500		0		4,500		168,300		673.00	
むつ	0.00		696,500		39,500		0		0		775,500		3,102.00	
福島拠点	0.00		810,000		38,000		0		0		886,000		3,544.00	
いわき		10.00		442,500		18,000		0		0		478,500		1,914.00
楢葉		10.00		180,000		19,500		0		0		219,000		876.00
三春		10.00		187,500		500		0		0		188,500		754.00
本部	11.00		1,719,000		81,500		500		3,000		1,886,550		8,301.00	
原科研(J-PARCを含む)	10.00		6,086,000		0		0		0		6,086,000		24,344.00	
サイクル研	10.00		4,447,500		204,000		5,000		37,500		4,911,500		19,646.00	
大洗	10.00		3,470,000		103,000		1,500		2,000		3,679,850		14,719.00	
NEAT	0.00		105,000		0		0		0		105,000		420.00	
NEAT茨城		10.00		95,000		0		0		0		95,000		380.00
NEAT福井		10.00		10,000		0		0		0		10,000		40.00
東京地区	0.00		785,500		40,500		0		0		866,500		3,812.00	
東京		11.00		750,000		40,500		0		0		831,000		3,656.00
柏		11.00		35,500		0		0		0		35,500		156.00
東濃	11.00		179,000		4,000		0		0		187,000		823.00	
敦賀	11.00		591,000		35,000		500		0		661,350		2,911.00	
もんじゅ	10.70		2,750,000		187,500		0		0		3,125,000		13,375.00	
ふげん	10.70		790,000		30,000		0		0		850,000		3,637.00	
も連研	10.00		412,500		33,000		0		0		478,500		1,914.00	
関西播磨	0.00		59,500		0		0		0		59,500		238.00	
人形	11.00		859,500		29,000		1,000		500		918,900		4,044.00	
合計			23,902,000		835,500		8,500		47,500		25,645,450		105,503.00	

表2-4-1 コピー用紙投入(2016年度)(3/3)

2016年度合計	拠点名	A4換算値(枚)		A4換算値(kg)	各拠点の占める割合(%)	
	幌延	333,900		1,335	0.65	
	むつ	1,605,000		6,420	3.14	
	福島拠点	1,729,500		6,918	3.38	
	いわき		926,500	3,706		1.81
	楢葉		437,500	1,750		0.85
	三春		365,500	1,462		0.71
	本部	3,816,450		16,792	8.20	
	原科研(J-PARCを含む)	11,195,500		44,782	21.87	
	サイクル研	9,395,750		37,583	18.36	
	大洗	7,192,850		28,772	14.05	
	NEAT	204,500		818	0.40	
	NEAT茨城		187,000	748		0.37
	NEAT福井		17,500	70		0.03
	東京地区	1,565,000		6,886	3.36	
	東京		1,490,500	6,558		3.20
	柏		74,500	328		0.16
	東濃	406,000		1,787	0.87	
	敦賀	1,233,700		5,430	2.65	
	もんじゅ	6,947,000		29,733	14.52	
	ふげん	1,392,000		5,958	2.91	
	も運研	745,000		2,980	1.46	
	関西播磨	325,500		1,302	0.64	
	人形	1,648,900		7,256	3.54	
	合計	49,736,550		204,752	100.00	

用紙投入量推移

年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
投入用紙(枚)	53,365,450	58,694,900	59,864,100	55,082,300	49,736,550
投入用紙(kg)	220,186.00	242,471.00	246,921.00	227,342.00	204,752.00

表2-5-1 特定調達品目(物品・役務)調達実績集計表(2016年度)(1/13)

分野	品目	①目標値	②総調達量	③特定調達物品等の調達量	④特定調達物品等の調達率 =③/②	⑤目標達成率 =④/① (一部=③/①)	判断の基準より高い水準を満足する物品等を調達した場合			判断の基準を満足しない物品等を調達した場合			⑫備考
							⑥調達量	⑦具体的仕様 環境への配慮の内容	⑧調達量	⑨具体的仕様の主な例	⑩環境への配慮の内容		
											⑪主な理由	⑪環境への配慮の内容	
紙類(7)	コピー用紙	100%	208567.2 kg	208567.2 kg	100%	100%	0 kg	JOINTEX A802J	2 kg	環境基準に近へものを選択	機能・性能上の必要性		
	フォーム用紙	100%	0 kg	0 kg	%	%	0 kg		0 kg				
	インクジェットカラープリンター用紙	100%	59.6 kg	59.6 kg	100%	100%	0 kg		0 kg				
	加工されていない印刷用紙	100%	10,666,636 kg	10,666,636 kg	100%	100%	0 kg		0 kg				
	加工されている印刷用紙	100%	157,28 kg	157,28 kg	100%	100%	0 kg		0 kg				
	トレイトペーパー	100%	16643.76 kg	16643.76 kg	100%	100%	0 kg		0 kg				
	ティンクエーパー	100%	3853 kg	3853 kg	100%	100%	0 kg		0 kg				
	シャープペンシル	100%	1726 本	1726 本	100%	100%	0 本		0 本				
	シャープペンシル替芯	100%	570 個	570 個	100%	100%	0 個		0 個				
	ボールペン	100%	16344 本	16344 本	100%	100%	0 本		0 本				
	マキシングパン	100%	15371 本	15371 本	100%	100%	0 本		0 本				
	鉛筆	100%	444 本	444 本	100%	100%	0 本		0 本				
	スタンプ台	100%	41 個	41 個	100%	100%	0 個		0 個				
	朱肉	100%	203 個	203 個	100%	100%	0 個		0 個				
	文具類(83)	印章セット	100%	1 個	1 個	100%	100%	0 個		0 個			
印箱		100%	1 個	1 個	100%	100%	0 個		0 個				
公印		100%	4 個	4 個	100%	100%	0 個		0 個				
ゴム印		100%	191 個	191 個	100%	100%	0 個		0 個				
回転ゴム印		100%	19 個	19 個	100%	100%	0 個		0 個				
定規		100%	381 個	381 個	100%	100%	0 個		0 個				
トレー		100%	63 個	63 個	100%	100%	0 個		0 個				
消しゴム		100%	982 個	982 個	100%	100%	0 個		0 個				
ステープラー(採用型)		100%	251 個	251 個	100%	100%	0 個		0 個				
ステープラー(採用型以外)		100%	77 個	77 個	100%	100%	0 個		0 個				
ステープラー射丸用紙		100%	70 個	70 個	100%	100%	0 個		0 個				
連続式クリップ(本体)		100%	0 個	0 個	%	%	0 個		0 個				
事務用修正具(テープ)		100%	814 個	814 個	100%	100%	0 個		0 個				
事務用修正具(液状)		100%	97 個	97 個	100%	100%	0 個		0 個				
クラフトテープ		100%	483 個	483 個	100%	100%	0 個		0 個				

表2-5-1 特定調達品目(物品・役務)調達実績集計表(2016年度)(2/13)

分野	品目	①目標値	②総調達量	③特定調達品等 の調達量	④特定調達品等 の調達率 =③/②	⑤目標達成率 =④/① (一部=③/①)	判断の基準より高い水準を 満足する物品等を調達した場合			判断の基準を満足しない物品等を調達した場合			⑫備考
							⑥調達量	⑦具体的仕様 環境への配慮の内容	⑧調達量	⑨具体的仕様の主な例	⑩環境への配慮の内容		
											⑪環境への配慮の内容	⑪主な理由	
	粘着テープ(布粘着)	100%	2419 個	2409 個	100%	100%	0 個	B5B3Jプラスチック	環境基準に近しいものを選択	廉価な物を選択			
	両面粘着テープ	100%	1206 個	1206 個	100%	100%	0 個						
	線本テープ	100%	238 個	238 個	100%	100%	0 個						
	ブックスタンド	100%	288 個	288 個	100%	100%	0 個						
	ペンスタンド	100%	51 個	51 個	100%	100%	0 個						
	クリップケース	100%	105 個	105 個	100%	100%	0 個						
	はさみ	100%	542 個	542 個	100%	100%	0 個						
	マグネット(玉)	100%	1244 個	1244 個	100%	100%	0 個						
	マグネット(バー)	100%	771 個	771 個	100%	100%	0 個						
	テープカッター	100%	54 個	54 個	100%	100%	0 個						
	ハンチ(手動)	100%	95 個	95 個	100%	100%	0 個						
	モルトケース(紙むく用スポンジケース)	100%	0 個	0 個	%	%	0 個						
	紙めくりクリーム	100%	0 個	0 個	%	%	0 個						
	鉛筆削(手動)	100%	0 個	0 個	%	%	0 個						
	OAクリーナー(ウェットタイプ)	100%	245 個	245 個	100%	100%	0 個						
	OAクリーナー(湿タイプ)	100%	8 個	8 個	100%	100%	0 個						
	タストブロワー	100%	682 個	682 個	100%	100%	0 個						
	レターケース	100%	209 個	209 個	100%	100%	0 個						
	メチアケース	100%	1059 個	1059 個	100%	100%	0 個						
	マウスパッド	100%	313 個	313 個	100%	100%	0 個						
	OAフィルター(棒あり)	100%	0 個	0 個	%	%	0 個						
	丸刃式紙削り機	100%	1 台	1 台	100%	100%	0 台						
	カッターナイフ	100%	426 個	426 個	100%	100%	0 個						
	カッチャングマット	100%	43 個	43 個	100%	100%	0 個						
	デスクマット	100%	40 個	40 個	100%	100%	0 個						
	OPフィルム	100%	230 個	230 個	100%	100%	0 個						
	鉛筆	100%	2 個	2 個	100%	100%	0 個						
	線の具	100%	1 個	1 個	100%	100%	0 個						
	墨汁	100%	2 個	2 個	100%	100%	0 個						

文庫版(83)

表2-5-1 特定調達品目(物品・役務)調達実績集計表(2016年度)(3/13)

分野	品目	①目標値	②総調達量	③特定調達品等の調達量	④特定調達品等の調達率 =③/②	⑤目標達成率 =④/① (←部=③/①)	判断の基準より高い水準を満足する物品等を調達した場合			判断の基準を満足しない物品等を調達した場合			⑫備考	
							⑥調達量	⑦具体的仕様 環境への配慮の内容	⑧の内数	⑨具体的な仕様の主な例	⑩環境への配慮の内容	⑪主な理由		
														⑥調達量
	のり(液状)(補充用を含む。)	100%	391個	391個	100%	100%	0個							
	のり(顔粉のり)(補充用を含む。)	100%	30個	30個	100%	100%	0個							
	のり(固形)	100%	2156個	2156個	100%	100%	0個							
	のり(テープ)	100%	541個	541個	100%	100%	0個							
	ファイル	100%	51480冊	51480冊	100%	100%	冊							
	ハインダー	100%	1515冊	1515冊	100%	100%	0冊							
	ファイリング用品	100%	19980個	19980個	100%	100%	個							
	アルハム	100%	2個	2個	100%	100%	0個							
	つづりひも	100%	5015個	5015個	100%	100%	0個							
	カードケース	100%	1264個	1184個	94%	94%	0個	80個	827-70 ライオン	環境基準に近いものを選択 廉価な物を選択				
	事務用封筒(紙製)	100%	102155枚	102155枚	100%	100%	0枚							
	窓付き封筒(紙製)	100%	8325枚	8325枚	100%	100%	0枚							
	けい紙・起案用紙	100%	320個	320個	100%	100%	0個							
	ノート	100%	2745冊	2745冊	100%	100%	0冊							
	ハンチカペル	100%	104個	104個	100%	100%	0個							
	タックラベル	100%	2132個	2132個	100%	100%	0個							
	インデックス	100%	3036個	3036個	100%	100%	0個							
	付箋紙	100%	6674個	6653個	100%	100%	0個	21個	EASEL560-FAN-33YG 3M	環境基準に近いものを選択 機能・性能上の必要性				
	付箋フィルム	100%	161個	161個	100%	100%	0個							
	黒部拭き	100%	1個	1個	100%	100%	0個							
	ホワイトボード用レーザー	100%	157個	157個	100%	100%	0個							
	黒線	100%	59個	59個	100%	100%	0個							
	ごみ箱	100%	217個	217個	100%	100%	0個							
	リサイクルボックス	100%	58個	58個	100%	100%	0個							
	缶・ボトルつぶし機(手動)	100%	0個	0個	%	%	0個							
	各札(机上用)	100%	15個	15個	100%	100%	0個							
	各札(衣服取付型・首下げ型)	100%	1346個	1346個	100%	100%	0個							
	鍵かけフックを含む。	100%	41個	41個	100%	100%	0個							
	チョーク	100%	400本	400本	100%	100%	0本							

文庫類(83)

表2-5-1 特定調達品目(物品・役務)調達実績集計表(2016年度)(4/13)

分野	品目	①目標値	②総調達量	③特定調達品等の調達量	④特定調達品等の調達率 =③/②	⑤目標達成率 =④/① (一部=③/①)	判断の基準より高い水準を満足する物品等を調達した場合			判断の基準を満足しない物品等を調達した場合			⑫備考	
							⑥調達量	⑦具体的仕様 環境への配慮の内容	⑧の内数	⑨具体的仕様 環境への配慮の内容	⑩調達量	⑪主な理由		
														⑩環境への配慮の内容
文具類(8)	グラウンド用白線	100%	0 kg	0 kg	%	%	0 kg		0 kg					
	梱包用ハンド	100%	8253 個	8253 個	100%	100%	0 個		0 個					
	いす	100%	418 脚	418 脚	100%	100%	0 脚		0 脚					
	机	100%	167 台	167 台	100%	100%	0 台		0 台					
	棚	100%	138 連	138 連	100%	100%	0 連		0 連					
	収納用什器(棚以外)	100%	276 台	276 台	100%	100%	0 台		0 台					
	ローパーティンジョン	100%	18 台	18 台	100%	100%	0 台		0 台					
	コートハンガー	100%	14 台	14 台	100%	100%	0 台		0 台					
	傘立て	100%	9 台	9 台	100%	100%	0 台		0 台					
	指示板	100%	3 個	3 個	100%	100%	0 個		0 個					
オフィス家具等(10)	黒板	100%	2 個	2 個	100%	100%	0 個		0 個					
	ホワイトボード	100%	19 個	19 個	100%	100%	0 個		0 個					
	コピー機等合計	購入	100%	7 台	7 台	100%	100%	0 台		0 台				
		リース・レンタル(新規)		202 台	202 台			0 台		0 台				
	リース・レンタル(継続)	リース・レンタル(継続)		48 台	48 台									
		購入		1 台	1 台			0 台		0 台				
	コピー機	リース・レンタル(新規)		1 台	1 台			0 台		0 台				
		リース・レンタル(継続)		13 台	13 台									
	複合機	購入		6 台	6 台			0 台		0 台				
		リース・レンタル(新規)		201 台	201 台			0 台		0 台				
複合機	リース・レンタル(継続)		35 台	35 台										
	購入		0 台	0 台			0 台		0 台					
拡張性 デジタル コピー機	リース・レンタル(新規)		0 台	0 台			0 台		0 台					
	リース・レンタル(継続)		0 台	0 台										
プリンタ等合計	購入	100%	95 台	95 台	100%	100%	0 台		0 台					
	リース・レンタル(新規)		16 台	16 台			0 台		0 台					
プリンタ等	リース・レンタル(継続)		75 台	75 台										

表2-5-1 特定調達品目(物品・役務)調達実績集計表(2016年度)(5/13)

分野	品目	①目標値	②総調達量	③特定調達品等の調達量	④特定調達品等の調達率 =③/②	⑤目標達成率 =④/① (一部=③/①)	判断の基準より高い水準を満足する物品等を調達した場合		判断の基準を満足しない物品等を調達した場合			⑫備考		
							⑥調達量	⑦具体的仕様 環境への配慮の内容	⑧調達量	⑨具体的仕様の主な例	⑩環境への配慮の内容		⑪主な理由	
														③の内数
画像機器等 (10)	プリンタ	購入	81台	81台	100%									
		リース・レンタル(新規)	16台	16台										
	プリンタ等 合計	リース・レンタル(継続)	61台	61台										
		購入	14台	14台										
	プリンタ類 各機	リース・レンタル(新規)	0台	0台										
		リース・レンタル(継続)	14台	14台										
	ファクシミリ	購入	4台	4台	100%									
		リース・レンタル(新規)	4台	4台										
		リース・レンタル(継続)	3台	3台										
	スキャナ	購入	16台	16台	100%									
		リース・レンタル(新規)	0台	0台										
		リース・レンタル(継続)	2台	2台										
	プロジェクタ	購入	28台	28台	100%									
		リース・レンタル(新規)	0台	0台										
リース・レンタル(継続)		1台	1台											
トナーカートリッジ	購入	1468個	1465個	100%										
	リース・レンタル(継続)	986個	986個	100%										
電子計算機等 (4)	電子計算機 合計	購入	914台	912台	100%									
		リース・レンタル(新規)	398台	398台										
		リース・レンタル(継続)	1166台	1166台										
	サーバ型	購入	122台	122台										
		リース・レンタル(新規)	16台	16台										
	クライアント 端末等 (ノートPC、 タブレット、 スマートフォン)	リース・レンタル(継続)	71台	71台										
		購入	546台	544台										
		リース・レンタル(新規)	348台	348台										
	クライアント 端末等 (ノートPC、 タブレット、 スマートフォン)	リース・レンタル(継続)	991台	991台										
		購入	200台	200台										
	クライアント 端末等 (ノートPC、 タブレット、 スマートフォン)	リース・レンタル(新規)	30台	30台										
		リース・レンタル(継続)	95台	95台										

表2-5-1 特定調達品目(物品・役務)調達実績集計表(2016年度)(6/13)

分野	品目	①目標値	②総調達量	③特定調達品等の調達量	④特定調達品等の調達率 =③/②	⑤目標達成率 =④/① (一部=③/①)	判断の基準より高い水準を満足する物品等を調達した場合		判断の基準を満足しない物品等を調達した場合		⑫備考	
							⑥調達量	⑦具体的仕様 環境への配慮の内容	⑧調達量	⑨具体的仕様の主な例 ⑩環境への配慮の内容		⑪主な理由
							③の内数	環境への配慮の内容	⑧の内数	環境への配慮の内容		
電子計算機等 (4)	電子計算機 (その他の電子計算機)		46台	46台								
	クライアント											
	リース・レンタル(新規)		4台	4台								
	リース・レンタル(継続)		9台	9台								
	購入	100%	250台	240台	96%	96%	0台	環境基準に近いものを選択	機能・性能上の必要性			
	磁気ディスク装置		9台	9台			0台					
	リース・レンタル(新規)		20台	20台								
	リース・レンタル(継続)		260台	259台	100%	100%	0台	KTCDBA4#ABJZ7N HP	機能・性能上の必要性			
	ディスプレイ		262台	262台			0台					
	リース・レンタル(継続)		755台	755台			0台					
オフィス機器等 (5)	記録用メディア	100%	7165個	7165個	100%	100%	0個					
	購入		17台	17台			0台					
	リース・レンタル(新規)		0台	0台			0台					
	リース・レンタル(継続)		0台	0台								
	購入	100%	0台	0台	100%	100%	0台					
	リース・レンタル(新規)		1台	1台			0台					
	リース・レンタル(継続)		0台	0台								
	印刷機		23個	23個			0個					
	電子式卓上計算機	100%	170個	170個	100%	100%	0個					
	リース・レンタル(新規)		47058個	47058個			0個					
移動電話等 (3)	携帯電話	100%	1618個	1618個	100%	100%	0個					
	購入		5台	5台			0台					
	リース・レンタル(新規)		1583台	1583台			0台					
	リース・レンタル(継続)		0台	0台								
	購入	100%	237台	235台	99%	99%	0台	環境基準に近いものを選択	機能・性能上の必要性			
	リース・レンタル(新規)		0台	0台			0台					
	リース・レンタル(継続)		0台	0台								
	PHS		8台	7台	88%	88%	0台	環境基準に近いものを選択	機能・性能上の必要性			
	リース・レンタル(新規)		0台	0台			0台					
	リース・レンタル(継続)		0台	0台			0台					

表2-5-1 特定調達品目(物品・役務)調達実績集計表(2016年度)(7/13)

分野	品目	①目標値	②総調達量	③特定調達品等の調達量	④特定調達品等の調達率 =③/②	⑤目標達成率 =④/① (一部=③/①)	判断の基準より高い水準を満足する物品等を調達した場合		判断の基準を満足しない物品等を調達した場合		⑫備考	
							⑥調達量	⑦具体的仕様 環境への配慮の内容	⑧調達量	⑨具体的仕様の主な例 環境への配慮の内容		⑩主な理由
家電製品(6)	電気冷蔵庫・冷凍庫 冷凍冷蔵庫※	100%	21台	21台	100%	100%	0台	0台				
	リース・レンタル(新規)		0台	0台			0台	0台				
	リース・レンタル(継続)		3台	3台								
	購入	100%	4台	4台	100%		0台	0台				
	リース・レンタル(新規)		0台	0台			0台	0台				
	リース・レンタル(継続)		1台	1台								
家電製品(6)	テレビジョン受信機		2台	2台			0台	0台				
	購入	100%	0台	0台	100%		0台	0台				
	リース・レンタル(新規)		0台	0台								
	リース・レンタル(継続)		0台	0台								
	購入	100%	3台	3台	100%		0台	0台				
	リース・レンタル(新規)		0台	0台			0台	0台				
家電製品(6)	電子レンジ		0台	0台								
	購入		85台	85台								
	リース・レンタル(新規)		0台	0台			0台	0台				
	リース・レンタル(継続)		0台	0台								
	購入		0台	0台			0台	0台				
	リース・レンタル(新規)		0台	0台			0台	0台				
家電製品(6)	エアコンファンユニット		0台	0台								
	購入	100%	85台	85台	100%		0台	0台				
	リース・レンタル(新規)		0台	0台			0台	0台				
	リース・レンタル(継続)		0台	0台								
	購入	100%	0台	0台			0台	0台				
	リース・レンタル(新規)		0台	0台			0台	0台				
家電製品(6)	ガスヒートポンプ式 冷暖房機		0台	0台								
	購入	100%	4台	4台	100%		0台	0台				
	リース・レンタル(新規)		0台	0台			0台	0台				
	リース・レンタル(継続)		0台	0台								
	購入	100%	2台	2台	100%		0台	0台				
	リース・レンタル(新規)		0台	0台			0台	0台				
家電製品(6)	ヒートポンプ式 電気給湯器		0台	0台								
	購入	100%	0台	0台			0台	0台				
	リース・レンタル(新規)		0台	0台			0台	0台				
	リース・レンタル(継続)		0台	0台								
	購入	100%	0台	0台			0台	0台				
	リース・レンタル(新規)		0台	0台			0台	0台				
家電製品(6)	ガス温水機器		0台	0台								
	購入	100%	0台	0台			0台	0台				
	リース・レンタル(新規)		0台	0台			0台	0台				
	リース・レンタル(継続)		0台	0台								
	購入	100%	0台	0台			0台	0台				
	リース・レンタル(新規)		0台	0台			0台	0台				
家電製品(6)	石油温水機器		0台	0台								
	購入	100%	0台	0台			0台	0台				
	リース・レンタル(新規)		0台	0台			0台	0台				
	リース・レンタル(継続)		0台	0台								
	購入	100%	0台	0台			0台	0台				
	リース・レンタル(新規)		0台	0台			0台	0台				

表2-5-1 特定調達品目(物品・役務)調達実績集計表(2016年度)(8/13)

分野	品目	①目標値	②総調達量	③特定調達物品等の調達量	④特定調達物品等の調達率 =③/②	⑤目標達成率 =④/① (一部=③/①)	判断の基準より高い水準を満足する物品等を調達した場合		判断の基準を満足しない物品等を調達した場合			⑬備考
							⑥調達量	⑦具体的仕様環境への配慮の内容	⑧調達量	⑨具体的仕様の主な例	⑩環境への配慮の内容	
運水器等(4)	購入	100%	0台	0台	%	%	0台		0台			
	リースレンタル(新規)		0台	0台			0台		0台			
	リースレンタル(継続)		0台	0台					0台			
	施設用		21台	21台	100%	100%	0台		0台			
蛍光灯照明器具	家庭用	100%	0台	0台	100%	100%	0台		0台			
	卓上スタンド用		0台	0台			0台		0台			
	LED照明器具	100%	641台	641台	100%	100%	0台		0台			
	LEDを光源とした内照型表示灯	100%	71台	71台	100%	100%	0台		0台			
照明(5)	高輝度点灯用形(Hf)	100%	755本	755本	100%	100%	0本		0本			
	ネオスター形又はスター形		14799本	14799本	100%	100%	0本		0本			
	電球形LEDランプ	100%	162個	156個	99%	99%	0個		6個	LDAN-D-3 異変	環境基準に近いものを選択	機能・性能上の必要性
	上記以外の電球形状ランプ		456個	456個			0個		0個			
自動車等(5)	一般公用車 合計	100%	1台	1台	100%	100%			0台			
	リースレンタル(新規)		7台	7台					0台			
	リースレンタル(継続)		61台	61台					0台			
	購入		0台	0台								
	電気自動車		0台	0台								
	リースレンタル(新規)		0台	0台								
	リースレンタル(継続)		0台	0台								
	購入		0台	0台								
	天然ガス自動車		0台	0台								
	リースレンタル(新規)		0台	0台								
	リースレンタル(継続)		0台	0台								
	購入		0台	0台								
	ハイブリッド自動車		0台	0台								
	リースレンタル(新規)		11台	11台								
リースレンタル(継続)		0台	0台									
購入		0台	0台									
プラグインハイブリッド自動車		0台	0台									
リースレンタル(新規)		0台	0台									
リースレンタル(継続)		0台	0台									
購入		0台	0台									
燃料電池自動車		0台	0台									
リースレンタル(新規)		0台	0台									
リースレンタル(継続)		0台	0台									

表2-5-1 特定調達品目(物品・役務)調達実績集計表(2016年度)(9/13)

分野	品目	①目標値	②総調達量	③特定調達品等の調達量	④特定調達品等の調達率 =③/②	⑤目標達成率 =④/① (一部=③/①)	判断の基準より高い水準を満足する物品等を調達した場合		判断の基準を満足しない物品等を調達した場合		⑫備考
							⑥調達量	⑦具体的仕様 環境への配慮の内容	⑧調達量	⑨具体的仕様の主な例 ⑩環境への配慮の内容	
一般 公用 車 以外	水素自動車 購入	/	0台	0台	%	/	/	/	/		
	リース・レンタル(新採)	/	0台	0台	/	/	/	/	/		
	リース・レンタル(継続)	/	0台	0台	/	/	/	/	/		
	クリーン ディーゼル 自動車 (乗用車) の乗用車)	/	0台	0台	%	/	/	/	/		
	リース・レンタル(新採)	/	0台	0台	/	/	/	/	/		
	リース・レンタル(継続)	/	0台	0台	/	/	/	/	/		
	乗用車 (上記を除く ガソリン、 LPG自動車)	/	1台	1台	100%	/	/	0台			
	リース・レンタル(新採)	/	7台	7台	/	/	/	0台			
	リース・レンタル(継続)	/	50台	50台	/	/	/	0台			
	購入	100%	2台	2台	100%	/	/	0台			
自動車等(5)	リース・レンタル(新採)	/	1台	1台	/	/	0台				
	リース・レンタル(継続)	/	13台	13台	/	/	0台				
	購入	/	0台	0台	%	/	/	0台			
	リース・レンタル(新採)	/	0台	0台	/	/	0台				
	リース・レンタル(継続)	/	0台	0台	/	/	0台				
	購入	/	0台	0台	%	/	/	0台			
	天然 ガス自動車	/	0台	0台	/	/	0台				
	リース・レンタル(新採)	/	0台	0台	/	/	0台				
	リース・レンタル(継続)	/	0台	0台	/	/	0台				
	購入	/	0台	0台	100%	/	/	0台			
以外	ハイブリッド 自動車	/	1台	1台	/	/	0台				
	リース・レンタル(新採)	/	0台	0台	/	/	0台				
	リース・レンタル(継続)	/	0台	0台	/	/	0台				
	購入	/	0台	0台	%	/	/	0台			
	プラグイン ハイブリッド 自動車	/	0台	0台	/	/	0台				
	リース・レンタル(新採)	/	0台	0台	/	/	0台				
	リース・レンタル(継続)	/	0台	0台	/	/	0台				
	購入	/	0台	0台	%	/	/	0台			
	燃料電池 自動車	/	0台	0台	/	/	0台				
	リース・レンタル(新採)	/	0台	0台	/	/	0台				
リース・レンタル(継続)	/	0台	0台	/	/	0台					

表2-5-1 特定調達品目(物品・役務)調達実績集計表(2016年度)(10/13)

分野	品目	①目標値	②総調達量	③特定調達品等の調達量	④特定調達品等の調達率 =③/②	⑤目標達成率 =④/① (一部=③/①)	判断の基準より高い水準を満足する物品等を調達した場合			判断の基準を満足しない物品等を調達した場合			⑫備考	
							⑥調達量	⑦具体的仕様 環境への配慮の内容	⑧調達量	⑨具体的仕様の主な例	⑩環境への配慮の内容			
											⑪主な理由			
自動車等(5)	水素自動車	購入	0台	0台	%	/	/	/						
		リース・レンタル(新規)	0台	0台										
		リース・レンタル(継続)	0台	0台										
	クリーンディーゼル自動車(乗用車、トラック等の乗用車)	購入	1台	1台	100%									
		リース・レンタル(新規)	0台	0台										
		リース・レンタル(継続)	0台	0台										
	乗用車(上記を除くガソリン、LPガス自動車)	購入	0台	0台	0台	%	/	/	/					
		リース・レンタル(新規)	0台	0台										
		リース・レンタル(継続)	7台	7台										
	小型バス(車両総重量3.5以下)	購入	0台	0台	0台	%	/	/	/					
		リース・レンタル(新規)	0台	0台										
		リース・レンタル(継続)	0台	0台										
トラック(車両総重量3.5以下の軽貨物車、軽運賃物車、中量貨物車)	購入	1台	1台	100%										
	リース・レンタル(新規)	0台	0台											
	リース・レンタル(継続)	5台	5台											
産業車(車両総重量3.5以上)一般バス	購入	0台	0台	0台	%	/	/	/						
	リース・レンタル(新規)	0台	0台											
	リース・レンタル(継続)	1台	1台											
計	購入	0台	0台	0台	%	/	/	/						
	リース・レンタル(新規)	0台	0台											
	リース・レンタル(継続)	0台	0台											
ETC対応車載器		0個	0個	%	/	/	/							
カーナビゲーションシステム		0個	1個	100%										
乗用車用タイヤ		100%	54本	100%				0本						
2サイクルエンジン油		100%	11ℓ	100%				0ℓ						
消火器(1)		100%	614本	100%				0本						

表2-5-1 特定調達品目(物品・役務)調達実績集計表(2016年度)(11/13)

分野	品目	①目標値	②総調達量	③特定調達品等の調達量	④特定調達品等の調達率 =③/②	⑤目標達成率 =④/① (一部=③/①)	判断の基準より高い水準を満足する物品等を調達した場合		判断の基準を満足しない物品等を調達した場合			⑫備考	
							⑥調達量	⑦具体的仕様 環境への配慮の内容	⑧調達量	⑨具体的仕様の主な例			⑩主な理由
										⑩環境への配慮の内容	⑪		
制服・作業服 (3)	制服	100%	600着	600着	100%	100%	0着		0着				
	作業服	100%	1192着	892着	75%	75%	0着		300着	機能・性能上の必要性			
	帽子	100%	6点	6点	100%	100%	0点		0点				
	カーテン	100%	0枚	0枚	%	%	0枚		0枚				
	布製ブラインド	100%	0枚	0枚	%	%	0枚		0枚				
	金属製ブラインド	100%	0点	0点	%	%	0点		0点				
	タフテッドカーペット	100%	2970㎡	2970㎡	100%	100%	0㎡		0㎡				
	タイルカーペット	100%	37500㎡	37500㎡	100%	100%	0㎡		0㎡				
	織じゅうたん	100%	1㎡	1㎡	100%	100%	0㎡		0㎡				
	ニードルパンチカーペット	100%	0㎡	0㎡	%	%	0㎡		0㎡				
	インテリア・建築 器具(11)	購入	100%	0枚	0枚	%	%	0枚		0枚			
		リース・レンタル(新採)		0枚	0枚			0枚		0枚			
		リース・レンタル(継続)		0枚	0枚								
		購入	100%	1枚	1枚	100%	100%	0枚		0枚			
		リース・レンタル(新採)		0枚	0枚			0枚		0枚			
リース・レンタル(継続)			0枚	0枚									
ヘッドフレーム	購入	100%	0台	0台	%	%	0台		0台				
	リース・レンタル(新採)		0台	0台			0台		0台				
	リース・レンタル(継続)		0台	0台									
マットレス	購入	100%	0個	0個	%	%	0個		0個				
	リース・レンタル(新採)		0個	0個			0個		0個				
	リース・レンタル(継続)		0個	0個									
作業手袋(改善備蓄品を含む)		39680組	3676組	9%	9%	0組		36004組	管理区域用手袋(特注品)	機能・性能上の必要性			
その他備蓄品 (改善備蓄品を含む)	購入	100%	2台	2台	100%	100%	0台		0台				
	リース・レンタル(新採)		0台	0台			0台		0台				
	リース・レンタル(継続)		0台	0台									

表2-5-1 特定調達品目(物品・役務)調達実績集計表(2016年度)(12/13)

分野	品目	①目標値	②総調達量	③特定調達品等の調達量	④特定調達品等の調達率 =③/②	⑤目標達成率 =④/① (←部=③/①)	判断の基準より高い水準を満足する物品等を調達した場合			判断の基準を満足しない物品等を調達した場合			⑫備考
							⑥調達量	⑦具体的仕様 環境への配慮の内容	⑧の内数	⑨具体的仕様 環境への配慮の内容	⑩調達量	⑪主な理由	
その他の機械品 (7)	購入 ブルーシート (災害備用を含む)	100%	14枚	14枚	100%	100%	0枚			0枚			
	リース・レンタル(新規)		0枚	0枚			0枚			0枚			
	リース・レンタル(継続)		0枚	0枚						0枚			
	防球ネット	100%	5枚	5枚	100%	100%	0枚			0枚			
	草	100%	0枚	0枚	%	%	0枚			0枚			
	のぼり	100%	0枚	0枚	%	%	0枚			0枚			
	幕	100%	1枚	1枚	100%	100%	0枚			0枚			
	購入	100%	92点	92点	100%	100%	0点			0点			
	リース・レンタル(新規)		0点	0点			0点			0点			
	リース・レンタル(継続)		0点	0点						0点			
設備(6)	太陽光発電システム	0kw	0kw	0kw	%	%	0kw			0kw			
	太陽熱利用システム	0㎡	0㎡	0㎡	%	%	0㎡			0㎡			
	燃料電池	0kw	0kw	0kw	%	%							
	食費事業者が設置		0台	0台									
	購入	0台	1台	1台	100%								
	自ら設置		0台	0台									
	リース・レンタル(新規)		0台	0台									
	リース・レンタル(継続)		0台	0台									
	節水機器	100%	0個	0個	%	%				0個			
	日射調整フィルム	0%	0㎡	0㎡	%	%				0㎡			
災害備用品 (15) (既設品目以外の10品目)	ペットボトル飲料水	100%	2716本	2716本	100%	100%	0本			0本			
	アルファ化米	100%	150個	150個	100%	100%	0個			0個			
	保存パン	100%	192個	192個	100%	100%	0個			0個			
	乾パン	100%	60個	60個	100%	100%	0個			0個			
	缶詰	100%	0個	0個	%	%	0個			0個			
	レトルト食品等	100%	388個	388個	100%	100%	0個			0個			
	栄養調整食品	100%	120個	120個	100%	100%	0個			0個			
	フリーズドライ食品	100%	90個	90個	100%	100%	0個			0個			
	非常用携帯燃料	100%	0個	0個	%	%	0個			0個			
	携帯発電機	100%	7台	7台	100%	100%	0台			0台			

表2-5-1 特定調達品目(物品・役務)調達実績集計表(2016年度)(13/13)

分野	品目	①目標値	②総調達量	③特定調達品等の調達量	④特定調達品等の調達率 =③/②	⑤目標達成率 =④/① (一部=③/①)	判断の基準より高い水準を満足する物品等を調達した場合			判断の基準を満足しない物品等を調達した場合			⑫備考			
							⑥調達量	⑦具体的仕様	⑧の内数	⑨環境への配慮の内容	⑩調達量	⑪具体的仕様の主な例		⑪環境への配慮の内容	⑪主な理由	
																⑩環境への配慮の内容
公共工事(7) 別添	省エネルギー診断	0件	0件	0件	%	%	/									
	印刷	100%	9204件	9204件	100%	100%	0件									
	食費	生ゴミ処理機設置	0件	0件	0件	100%	%	/								
		処理委託	0件	2件	2件	%	%	/								
	自動車専用タイヤ買替	更生タイヤ(リトルド)	0件	0件	0件	%	%	/								
		リグループ	0件	0件	0件	%	%	/								
	自動車整備	部品交換を伴う整備(リユース・リビルド部品)	100%	10件	10件	100%	100%	0件								
		判断基準を要件として求めて発注したものの		0件	0件	/	/	/								
		エンジン洗浄		0件	0件	/	/	/								
	役務(18)	戸舎管理	100%	29件	29件	100%	100%	0件								
		種数管理	100%	23件	23件	100%	100%	0件								
		清掃	100%	11件	11件	100%	100%	0件								
		機密文書処理	100%	1件	1件	100%	100%	0件								
		害虫防除	100%	5件	5件	100%	100%	0件								
		輸配送	100%	59件	59件	100%	100%	0件								
		旅客輸送	100%	1件	1件	100%	100%	0件								
		蛍光灯機能提供業務	0件	0件	0件	%	%	0件								
		戸舎等において作業を行う小規模業務	0件	0件	0件	%	%	0件								
		クリーニング	367件 ウェットクリーニング	100%	2334件	1967件	84%	84%	0件							機能・性能上の必要性
			ドライクリーニング		0台	0台			0台							ドレンの回収
缶・ボトル飲料自動販売機				0台	0台	%	%	0台								
飲料自動販売機設置			0台	0台	%	%	0台									
引越輸送	監視器飲料自動販売機		0台	0台			0台									
	カップ式飲料自動販売機		0台	0台			0台									
食費運営	7件	100%	7件	7件	100%	100%	0件									
	0件	100%	0件	0件	%	%	0件									

※電気冷蔵庫、電気冷凍庫、電気冷凍冷蔵庫については、平成28年度の1年間は、省エネ法の新段階評価基準に基づく「★★★★★」の製品については、グリーン購入法の判断の基準①と同等の省エネ性能を有するものとし、これに加えて判断の基準②③を満たす製品についても特定調達品目として計上する。

表2-6-1 特定調達品目(公共工事)調達実績集計表(2016年度)

No.	品目名		単位	数量			数量割合(%)	備考
	品目分類	品目名		特定調達物品等	類似品等	合計		
1		建設汚泥から再生した処理土	m ³	43				
2		土工用水砕スラグ	m ³	0				
3	盛土材等	鋼スラグを用いたケーソン中詰め材	m ³	0	0	43	100	
4		フェロニッケルスラグを用いたケーソン中詰め材	m ³	0				
5	地盤改良材	地盤改良用製鋼スラグ	m ³	0	0	0	—	
6		再生加熱アスファルト混合物	t	603				
7	アスファルト混合物	鉄鋼スラグ混入アスファルト混合物	t	0	0	603	100	
8		中温化アスファルト混合物	t	0				
9		高炉スラグ骨材	m ³	0				
10	コンクリート用スラグ骨材	フェロニッケルスラグ骨材	m ³	0	0	0	—	
11		鋼スラグ骨材	m ³	0				
12		電気炉酸化スラグ骨材	m ³	0				
13	路盤材	鉄鋼スラグ混入路盤材	m ³	0	0	1,274	100	
14		再生骨材等	m ³	1,274				
15	小径丸太	間伐材	m ³	0				
16		高炉セメント	t	10				
17	混合セメント	フライアッシュセメント	t	0	0	10	100	
16-1		生コンクリート(高炉)	m ³	44				
17-1		生コンクリート(フライアッシュ)	m ³	0	0	44	100	
18	セメント	エコセメント	個	0				集計対象は、コンクリート2次製品
19	コンクリート及びコンクリート製品	透水性コンクリート	m ³	0				
19-1		透水性コンクリート2次製品	個	2				
20	鉄鋼スラグ水和固化体	鉄鋼スラグブロック	kg	0	0	0	—	
21	吹付けコンクリート	フライアッシュを用いた吹付けコンクリート	m ³	0	0	0	—	
22		下塗用塗料(重防食)	kg	32	0	32	100	
23	塗料	低揮発性有機溶剤型の路面標示用水性塗料	m ²	30	0	30	100	
24		高日射反射率塗料	m ²	0	0	0	—	
25	防水	高日射反射率防水	m ²	102	0	102	100	
26		再生材料を用いた舗装用ブロック(焼成)	m ²	0				
27	舗装材	再生材料を用いた舗装用ブロック類(プレキャスト無筋コンクリート製品)	m ²	1	0	1	100	
28		パークたい肥	kg	0				
29	園芸資材	下水道汚泥を用いた汚泥発酵肥料(下水汚泥コンポスト)	kg	0	0	0	—	
30	道路照明	LED道路照明	台	59	0	59	100	
31	中央分離帯ブロック	再生プラスチック製中央分離帯ブロック	個	0	0	0	—	
32	タイル	陶磁器質タイル	m ²	8	0	8	100	
33	建具	断熱サッシ・ドア	工事数	2				
34	製材等	製材	m ³	1				
35		集成材	m ³	0				
36		合板	m ²	5				
37			m ³	0				
37		単板積層材	m ³	0				
38	フローリング	フローリング	m ²	64	0	64	100	
39		パーティクルボード	m ²	0	0	0	—	
40	再生木質ボード	繊維板	m ²	0	0	0	—	
41		木質系セメント板	m ²	0	0	0	—	
42	ビニル系床材	ビニル系床材	m ²	28	0	28	100	
43	断熱材	断熱材	工事数	15				
44	照明機器	照明制御システム	工事数	25	1	26	96	
45	変圧器	変圧器	台	3	0	3	100	
46		吸収冷温水機	台	0	0	0	—	
47	空調用機器	水蓄熱式空調機器	台	0	0	0	—	
48		ガスエンジンヒートポンプ式空調機	台	0	0	0	—	
49		送風機	台	6	0	6	100	
50		ポンプ	台	10	0	10	100	
51	配管材	排水・通気用再生硬質ポリ塩化ビニル管	m	207	50	257	81	
52		自動水栓	工事数	3	0	3	100	
53	衛生器具	自動洗浄装置及びその組み込み小便器	工事数	1	0	1	100	
54		洋風便器	工事数	6	0	6	100	
55		コンクリート用型枠	再生材料を使用した型枠	工事数	0			
56		合板型枠	工事数	10				
57	建設機械	排出ガス対策型建設機械	工事数	45	1	46	98	
58		低騒音型建設機械	工事数	51	1	52	98	
59	建設発生土有効利用工法	低品質土有効利用工法	工事数	0	0	0	—	
60	建設汚泥再生処理工法	建設汚泥再生処理工法	工事数	0	0	0	—	
61	コンクリート塊再生処理工法	コンクリート塊再生処理工法	工事数	0	0	0	—	
62	舗装(表層)	路上表層再生工法	工事数	1				
63		m ²	2					
63	舗装(路盤)	路上再生路盤工法	工事数	0				
64		m ²	0					
64	法面緑化工法	伐採材及び建設発生土を活用した法面緑化工法	工事数	0	0	0	—	
65		m ²	0	0	0	—		
65	山留め工法	泥土低減型ソイルセメント柱列壁工法	工事数	0	0	0	—	
66	高機能舗装	排水性舗装	m ²	0				
67		透水性舗装	m ²	60				
68	屋上緑化	屋上緑化	m ²	0				

表2-7-1 大気汚染物質の測定結果(2016年度)(1/2)

拠点名 (台数)	設備名	NOx濃度(ppm)		SOx濃度(Nm ³ /h)		ばいじん濃度(g/Nm ³)		測定日その他	規制値の根拠		
		規制値	実測値	実測比率(%)	規制値	実測値	実測比率(%)			規制値	実測値
幌延 (1台) むつ (2台)	ゆめ地創館ボイラ	180	70~71	39.44	2.4	<0.01	0.3	<0.01	—	2016/11/14 2017/2/23	
	真空ボイラ1 (むつ・動力棟)	180	77	42.78	6.48	0.02	0.3	0.0039	1.3	2017/2/3	
	真空ボイラ2 (むつ・収管建屋)	180	97	53.89	1.82	0.01	0.3	0.004	1.33	2017/2/3	
	熱媒ボイラ	150	20	20.0	5.14	<0.01	0.05	<0.005	—	2016/7/15 2017/2/6	
	30	<0.01									
	槽内第2ボイラ1	150	44	42.67	5.4	<0.01	1	<0.005	—	2016/8/31 2017/2/7	
	64	<0.01									
	槽内第2ボイラ2	150	42	44.67	5.4	<0.01	1	<0.005	—	2016/8/31 2017/2/7	
	67	<0.01									
	槽内第2ボイラ3	150	43	43.33	5.4	<0.01	1	<0.005	—	2016/8/31 2017/2/8	
65	<0.01										
槽内第2ボイラ4	150	46	42.0	5.4	<0.01	1	<0.005	—	2016/9/26 2017/2/8		
63	<0.01										
槽内第2ボイラ5	150	40	35.33	5.4	<0.01	1	<0.005	—	2016/9/26 2017/2/8		
53	<0.01										
サイクル研 (3台)	ボイラ(B-1)	150	47~58	38.67	56.99 *1	0.12~0.37	0.25	<0.004~0.006	2.4		大気汚染防止法 *1:茨城県指導値
	ボイラ(B-2)	150	53~58	38.67	56.99 *1	0.18~0.28	0.25	<0.004~ <0.005	—		
	ボイラ(B-3)	150	51~65	43.33	56.99 *1	0.1~0.36	0.25	<0.005~0.005	2.0		
	JMTR No. 1ボイラ	180	77	42.78	6.32	0.15	0.3	0.003	1.0	2016/12/12 2017/02/09	
	56	0.14									
	JMTR No. 2ボイラ	180	64	35.56	5.28	0.066	0.3	0.003	1.0	2016/12/12 2017/02/09	
	61	0.093									
	「常陽」No. 1ボイラ	250	45	18.0	7.593	0.027	0.3	0.009	3.0	2016/06/09 2016/12/27	
	22	0.04									
	「常陽」No. 2ボイラ	250	26	15.2	7.615	0.026	0.3	0.012	4.0	2016/06/09 2016/12/27	
38	0.025										
「常陽」No. 3ボイラ	250	25	16.0	7.593	0.024	0.3	0.014	4.67	2016/06/09 2016/12/27		
40	0.025										
大洗 (11台)	槽内 No. 1ボイラ	180	69	38.33	6.179	0.056	0.3	0.002	0.67	2017/02/13	
	槽内 No. 2ボイラ	180	68	37.78	5.964	0.05	0.3	0.005	1.67	2017/02/13	
	槽内 No. 3ボイラ	180	52	28.89	6.133	0.044	0.3	0.002	0.67	2017/02/13	
	処理棟 No. 1ボイラ	180	38	21.11	4.48	0.022	0.3	0.006	2.0	2016/10/24	
	処理棟 No. 2ボイラ	180	53	29.44	4.48	0.035	0.3	0.002	0.67	2016/10/24	
	燃研棟 ボイラ	180	53	29.44	0.583	0.006	0.3	0.015	5.0	2017/02/06	

表2-7-1 大気汚染物質の測定結果(2016年度)(2/2)

拠点名 (台数)	設備名	NOx濃度(ppm)		SOx濃度(Nm ³ /h)		ばいじん濃度(g/Nm ³)		測定日その他	規制値の根拠		
		規制値	実測値	実測比率(%)	規制値	実測値	実測比率(%)			規制値	実測値
もんじゆ (2台)	補助ボイラーA号機	150	34~63	42.0	18.6~20.1	<0.047~ <0.064	—	0.25	<0.001	—	2016/6/23 2017/2/15
	補助ボイラーB号機	150	55~77	51.33	17.5~18.9	<0.041~ <0.057	—	0.25	<0.001	—	2016/6/23 2016/12/2
人形 (3台)	2号ボイラ	180	100	55.56	4.3	0.61	14.19	0.3	0.02	6.67	2016/05/17
		180	100		4.1	0.5		0.3	0.02		2016/11/09
	3号ボイラ	180	91	50.56	4.3	0.61	15.24	0.3	0.02	6.67	2016/05/17
		180	85		4.2	0.64		0.3	0.02		2016/11/09
	4号ボイラ	180	86	51.11	4.3	0.6	13.95	0.3	0.02	6.67	2016/05/17
		180	92		4.3	0.49		0.3	0.02		2016/11/09

表2-8-1 ダイオキシシン類の測定結果(2016年度)

拠点名	設備名等	主な焼却物	焼却量等 (t)	大気(ng-TEQ/Nm ³)		水域(pg-TEQ/Q)		焼却能力	測定頻度
				規制値	実測値	規制値	実測値		
サイクル研	一般廃棄物処理施設(焼却炉)	紙くず、雑芥	0	5	-	-	-	焼却能力:500kg/h 火床面積:21m ² 火格子:なし	測定(1回/年)
	一般廃棄物処理施設(溶融炉)	焼却灰	0	5	-	-	-	焼却能力:500kg/h 火床面積:15m ² 火格子:なし	測定(1回/年)
	産業廃棄物処理施設(焼却炉)	紙・布・木材・ゴム・廃プラ等	0	10	-	10	-	焼却能力:62.5kg/h 火床面積:3.3m ² 火格子:なし	測定(1回/年)
大洗	一般廃棄物処理施設(焼却炉)	紙・布・木材・プラスチック等	0.468	10	0.96	-	-	焼却能力:30kg/h 火床面積:1.68m ² 火格子:なし	測定(1回/年)
もんじゅ	一般廃棄物処理施設(焼却炉)	紙くず、雑芥	44.37	10	0.04	-	-	焼却能力:70kg/h 火床面積:4.7m ² 火格子:なし	測定(1回/年)
合計			44.838						

表2-9-1 水資源投入量及び排水量(2016年度)

拠点名/項目	2016年度 投入量						2016年度 排水量					
	上水道(m ³)	工業用水(m ³)	地下水・井戸水(m ³)	河川水・湖沼(m ³)	投入量(m ³)	各拠点の割合(%)	下水道(m ³)	公共用水域			排水量(m ³)	各拠点の割合(%)
								非管理区域排水(m ³)	管理区域排水(m ³)	管理区域排水(m ³)		
機罩	1,987.0	0.0	0.0	0.0	1,987.0	0.10	0.0	57,970.0	0.0	57,970.0	1.51	
むつ	1,292.0	0.0	8,009.0	0.0	9,298.0	0.46	0.0	9,298.0	0.0	9,298.0	0.24	
福島拠点	1,791.6	1,105.6	0.0	0.0	2,897.2	0.14	2,897.2	0.0	0.0	2,897.2	0.08	
相葉	644.6	1,105.6	0.0	0.0	1,750.2	0.09	1,750.2	0.0	0.0	1,750.2	0.05	
三春	1,147.0	0.0	0.0	0.0	1,147.0	0.06	1,147.0	0.0	0.0	1,147.0	0.03	
本部	3,321.0	0.0	0.0	0.0	3,321.0	0.16	3,321.0	0.0	0.0	3,321.0	0.09	
原料研(J-PAFCを含む)	80,981.0	1,284,701.0	0.0	0.0	1,365,682.0	66.95	67,294.9	2,529,313.5	6,452.4	2,603,060.8	67.61	
サイクル研	34,540.0	251,021.0	0.0	0.0	285,561.0	14.00	0.0	183,475.0	913.0	184,388.0	4.79	
大洗	0.0	0.0	131,916.0	72,360.0	204,276.0	10.01	0.0	320,994.0	776.0	321,770.0	8.36	
NEAT	1,092.0	0.0	1,099.9	0.0	2,181.9	0.11	2,181.9	0.0	0.0	2,181.9	0.06	
NEAT茨城	1,092.0	0.0	0.0	0.0	1,092.0	0.05	1,092.0	0.0	0.0	1,092.0	0.03	
NEAT福井	0.0	0.0	1,089.9	0.0	1,089.9	0.05	1,089.9	0.0	0.0	1,089.9	0.03	
東濃	3,578.0	0.0	0.0	0.0	3,578.0	0.18	2,922.0	290,652.0	0.0	293,574.0	7.63	
敦賀	1,453.0	0.0	0.0	0.0	1,453.0	0.07	1,453.0	0.0	0.0	1,453.0	0.04	
もんじゅ	0.0	0.0	0.0	51,550.2	51,550.2	2.53	0.0	46,638.4	1,763.8	48,402.2	1.26	
ふげん	0.0	0.0	0.0	76,383.0	76,383.0	3.74	0.0	74,419.7	1,963.3	76,383.0	1.98	
も連研	351.0	0.0	0.0	1,891.0	2,242.0	0.11	2,242.0	0.0	0.0	2,242.0	0.06	
人形	0.0	0.0	29,307.3	0.0	29,307.3	1.44	10,084.3	232,786.3	256.9	243,127.5	6.31	
合計	130,386.6	1,536,827.6	170,319.2	202,184.2	2,038,717.6	100.00	92,386.3	3,745,546.9	12,125.3	3,850,068.5	100.00	
総量に対する 種別の割合(%)	6.39	75.35	8.35	9.91	182.6	100.00	2.40	97.29	0.31	3,857,543.2	99.09	
個々の種別の合計	1,667,214.2	81.74	372,503.4	182.6	92,386.3	2.40	3,850,068.5	12,125.3	0.31	3,857,543.2	99.09	
個々の種別の割合(%)	11.98	0.005	2.39	0.009	0.06	0.006	0.024	97.29	0.003	100.00	100.00	

表2-10-1 水質測定結果(水素イオン濃度等)(2016年度)(1/6)

地点名	採取箇所	水素イオン濃度 (pH)		生物化学的酸素要求量 (BOD)		化学的酸素要求量 (COD)				浮遊物質 (SS)				窒素			
		規制値	実測値	規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)	規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)	総量 (kg/d)	総量規制値 (kg/d)	実測値 (mg/L)	総量 (kg/d)	総量規制値 (kg/d)	実測値 (mg/L)	総量 (kg/d)	総量規制値 (kg/d)	実測値 (mg/L)	総量 (kg/d)
堺区	排水処理施設の排水管	5.8~8.6	6.8~8.3	160(20)	1.2~3.5	規制対象外 水域	3.0~7.4	/	200(150)	<1~2	-	規制対象外 水域	15~25	/			
	管理線浄化槽排水	5.8~8.6	6.2~7.2	20	1.6~11.0	規制対象外 水域	9~18	/	20	2~10	-	規制対象外 水域	17~32	/			
むつ	研究線管理区域排水(大浜)	5.8~8.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	研究線非管理区域排水(大浜)	5.8~8.6	7.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	管理区域排水(脚根)	5.8~8.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	非管理区域排水(脚根)	5.8~8.6	8.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
原科研(「 PARCを含む	第1排水溝	5.0~9.0(海城)	7.2~7.8	10(15)*1	<0.5~1.1	10(15)*1	0.6~4.2	-	20(25)*1	<0.5~3.5	-	120 (日間平均60)	-	-	-	-	-
	第2排水溝	5.0~9.0(海城)	6.9~8.0	10(15)*1	0.5~8.3	10(15)*1	1.0~4.2	-	20(25)*1	0.7~7.3	-	120 (日間平均60)	-	-	-	-	-
	第3排水溝	5.0~9.0(海城)	6.1~7.8	10(15)*1	<0.5~1.9	10(15)*1	2.8~6.4	-	20(25)*1	0.5~1.5	-	120 (日間平均60)	-	-	-	-	-
サイクル研	第1排水溝	5.8~8.8 *1	7.3~7.8	25(20)*2	0.5~1.4	20	-	/	40(30)*2	1.8~5.8	/	/	/	/	/	/	/
	第2排水溝	海城5.0~9.0 * 1	6.7~8.1	20	<1.0	20 *2	0.69~6.3	/	30 *2	<1.0~6.3	/	100 *1	1.2~9.0	/	/	/	/
	再処理施設海中放出管	海城5.0~9.0 * 1	6.9~8.0	20	<1.0~2.2	20 *2	<0.2~1.5	/	30 *2	<1.0	/	/	<0.5~0.75	/	/	/	/
大浜	一般排水溝	5.0~9.0(海城)	7.5~7.9	25(20)*1	1.7~8.7	25(20)*1	3.3~12	-	40(30)*1	<1~10	-	規制対象外 水域	0.5~19	-	-	-	-

表2-10-1 水質測定結果(水素イオン濃度等)(2016年度)(2/6)

地点名	採取箇所	水素イオン濃度 (pH)		生物化学的酸素要求量 (BOD)		化学的酸素要求量 (COD)				浮遊物質 (SS)				窒素			
		規制値	実測値	規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)	規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)	規制値 (kg/d)	実測値 (kg/d)	規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)	規制値 (kg/d)	実測値 (kg/d)	規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)	規制値 (kg/d)	実測値 (kg/d)
東濃	瑞浪超深地層研究所の排水口	6.5~8.5	6.9~7.2	/	/	/	/	/	/	25以下	3	/	/	/	/	/	/
	センター総合排水のマンホール	5.8~8.6	6.7~7.7	/	/	20	8.9~38	/	/	60 (日間平均70)	0.2~1.4	/	/	/	/	/	/
	排水口	5.0~9.0(海城)	7.5~7.8	/	/	≤50	0.8~2.2	2587	<0.10~0.12* 1	≤70	<1~1	3621	<0.10*1	/	/	/	/
もんじゅ	排水処理設備出口	5.0~9.0(海城)	6.8~7.1	/	/	≤50	1.9~2.2	160	0.26~0.33*1 *2	≤70	<1~6	224	0.18~0.79*1 *2	/	/	/	/
	廃液モニタタンク	/	/	/	/	≤50	0.9~3.5	160	/	≤70	<0.1~0.8	224	/	/	/	/	/
	洗濯廃液モニタタンク	/	/	/	/	≤50	34.6~49.5	160	/	≤70	29.4~42.0	224	/	/	/	/	/
ふげん	白木仮設用地浄化槽	5.0~9.0(海城)	/	≤160	/	/	/	/	/	≤200	/	/	/	/	/	/	/
	浦底溝(取水口側)	5.0~9.0	7.4	40	9.6	13.7	0.45	80	28	15.2	0.27	120	2.8	-	-	-	
	若狭溝(放水口側)	5.0~9.0	8.3	40	1.9	13.7	1.4	80	4	15.2	1.53	-	0.1	-	-	-	
人形	放流水槽	5.8~8.6	6.8~8.1	10*1	0.95~2.4	81.98	0.90~8.22	10*1	<0.1~0.3	-	<0.12~0.43	20*1	<0.5~1.7	48.56	<0.40~3.08	-	-
	車庫排水	5.8~8.6	6.8~7.4	3.0*1	0.24~1.4	0.12	0.0011~0.0042	15*1	0.3~2.3	-	0.0003~0.0024	1.0*1	<0.5	0.24	<0.0002~ <0.0013	-	-
	生活排水	5.8~8.6	6.7~7.5	15*1	0.06~5.5	4.5	0.07~0.34	15*1	0.9~10.0	-	0.02~0.45	60*1	4.8~15.2	4.5	0.08~0.48	-	-

表2-10-1 水質測定結果(水素イオン濃度等)(2016年度)(3/6)

地点名	採取箇所	リン				大腸菌群数		ノルマルヘキサゴン抽出物質含有量(鉱油類)		ノルマルヘキサゴン抽出物質含有量(動植物油脂類)		フェノール類含有量		銅含有量		亜鉛含有量	
		規制値(mg/L)	濃度(mg/L)	総量(kg/d)	総量規制値(kg/d)	規制値(個)	濃度(個)	規制値(mg/L)	濃度(mg/L)	規制値(mg/L)	濃度(mg/L)	規制値(mg/L)	濃度(mg/L)	規制値(mg/L)	濃度(mg/L)	規制値(mg/L)	濃度(mg/L)
明証	排水処理施設の排出管	規制対象外水域	/	/	3000	0	<0.5	<0.5	<0.5	<0.01	<0.01	<0.01	<0.05~0.06				
	管理線浄化槽排水	規制対象外水域	/	/	3000	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
むつ	研究線管理区域排水(大浜)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	研究線非管理区域排水(大浜)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	管理区域排水(副線)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	非管理区域排水(副線)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
原料研(「FARGを含む」)	第1排水溝	-	<0.1	-	3000	0	<1	3(鉱油類)*2	0.5	<0.05	<0.05	<0.05~0.09	<0.05~0.07	5	3	5	5
	第2排水溝	-	<0.1	-	3000	0~7	<1	3(鉱油類)*2	0.5	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05~0.06	5	3	5	5
	第3排水溝	-	<0.1	-	3000	0	<1	3(鉱油類)*2	0.5	<0.05	<0.05	<0.05~0.19	0.09~0.53	5	3	5	5
サイクル研	第1排水溝	/	/	/	3000*1	0	<1.0	5*2	<1.0	10*2	<1.0	<0.005	0.18~0.44	2	3	2	2
	第2排水溝	/	/	/	/	/	<0.5	5	<0.5			<0.007~0.016	<0.04~0.24	2	3	2	2
	再処理施設海中放出管	/	/	/	/	/	<0.5	5	<0.5			<0.007	<0.04	2	3	2	2
大浜	一貼排水溝	規制対象外水域	-	-	3000	<50~1400	<1	5	<1	10*1	<0.05	<0.01~0.09	0.05~1.4				

表2-10-1 水質測定結果(水素イオン濃度等)(2016年度)(4/6)

地点名	採取箇所	リン				大腸菌群数		ノルマルヘキササン抽出物質含有量(鉱油類)		ノルマルヘキササン抽出物質含有量(動物油脂肪類)		フェノール類含有量		銅含有量		亜鉛含有量	
		規制値 (mg/L)	濃度 (mg/L)	濃度 (kg/d)	総量 (kg/d)	規制値 (個)	濃度 (個)	規制値 (mg/L)	濃度 (mg/L)	規制値 (mg/L)	濃度 (mg/L)	規制値 (mg/L)	濃度 (mg/L)	規制値 (mg/L)	濃度 (mg/L)	規制値 (mg/L)	濃度 (mg/L)
東濃	羽島超深地層研究所の排水口	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	センター総合排水のマンホール	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
もんじゅ	排水口	/	/	/	/	/	/	5	<1	/	/	/	/	/	/	/	/
	排水処理設備出口	/	/	/	/	/	/	5	<1	/	/	/	/	/	/	/	/
	廃液モニタタンク	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	洗濯廃液モニタタンク	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
ふげん	白木仮設用地浄化槽	/	/	/	/	3000	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	浦底溝側(取水口側)	16	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
人形	若狭溝側(放水口側)	-	<0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	放流水槽	3 * 1	<0.1~0.16	4.89	<0.08~0.37	3000	<300	1.0 * 1	<1.0	<1.0	<0.025	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
	車庫排水	1.0 * 1	<0.1	0.012	<0.0003	3000	<300	1.0 * 1	<1.0	<1.0	<0.025	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
	生活排水	6 * 1	0.53~2.08	0.45	0.01~0.06	3000	<300	1.0 * 1	<1.0	<1.0	<0.025	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05

表2-10-1 水質測定結果(水素イオン濃度等)(2016年度)(5/6)

拠点名	採取箇所	溶解性鉄含有量		溶解性マンガン含有量		クロム含有量		規制値の根拠等
		規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)	規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)	規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)	
埼玉	排水処理施設の排出管		<0.2		<0.1		<0.02	水質汚濁防止法・BOD及USSの規制値の記述法:最大(日間平均)
	管理棟浄化槽排水		-		-		-	北毛もい清潔協同組合との確認書に記載の基準値
	研究棟管理区域排水(大浜)		-		-		-	自主測定
むつ	研究棟非管理区域排水(大浜)		-		-		-	自主測定
	管理区域排水(隣接)		-		-		-	自主測定
	非管理区域排水(隣接)		-		-		-	自主測定
原研(上PARCを含む)	第1排水溝	10	<0.05~0.08	1	<0.05	1	<0.05	水質汚濁防止法*1水質汚濁防止法に基づき排水基準を定める条例(茨城県条例第11号)・COD及USSの規制値の記述法:最大(日間平均)*2県条例の規制値には、重油類(5)、動植物油脂類(3)があり、規制値のぞひしい重油類で管理している。
	第2排水溝	10	<0.05~0.06	1	<0.05~0.07	1	<0.05	注1(1)海洋への排水の場合はCODのみ適用。BODは自主測定。県条例第3条(3)に定められています。(2)県土地先水域への排水の場合、基準は除くとなっています。特別の排水基準茨城県公害防止条例において、水質汚濁防止法第3条第3項の規定に基づき国の一律基準にかえて適用される排水基準(上乗せ基準)が定められています。
	第3排水溝	10	<0.05~0.11	1	<0.05	1	<0.05	注1(1)海洋への排水の場合はCODのみ適用。BODは自主測定。県条例第3条(3)に定められています。(2)県土地先水域への排水の場合、基準は除くとなっています。特別の排水基準茨城県公害防止条例において、水質汚濁防止法第3条第3項の規定に基づき国の一律基準にかえて適用される排水基準(上乗せ基準)が定められています。
サイクル研	第1排水溝	10	0.05~0.11	1	<0.05	1	<0.05	*1水質汚濁防止法*2水質汚濁防止法に基づき排水基準を定める条例(茨城県条例第11号)・BOD、COD及USSの規制値の記述法:最大(日間平均)
	第2排水溝	10	<0.01~0.085	1	<0.001~0.054	1	<0.007~0.019	*1水質汚濁防止法*2水質汚濁防止法に基づき排水基準を定める条例(茨城県条例第11号)・BOD、COD及USSの規制値の記述法:最大(日間平均)
大洗	再処理施設海中放出管	10	<0.01~0.01	1	<0.001~0.0018	1	<0.007	*1水質汚濁防止法*2水質汚濁防止法に基づき排水基準を定める条例(茨城県条例第11号)・BOD、COD及USSの規制値の記述法:最大(日間平均)
	一級排水溝		0.04~0.2		<0.01~0.02		<0.01	水質汚濁防止法(排水基準を定める省令)*1水質汚濁防止法に基づき排水基準を定める条例(茨城県条例第11号)・BOD、COD及USSの規制値の記述法:最大(日間平均)

表2-10-1 水質測定結果(水素イオン濃度等)(2016年度)(6/6)

地点名	採取箇所	溶解性鉄含有量		溶解性マンガン含有量		クロム含有量		規制値の根拠等
		規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)	規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)	規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)	
東濃	瑞浪超深地層研究所の排水口							・瑞浪超深地層研究所に關する環境保全協定・水質汚濁防止法に基づく排水基準を定める岐阜県条例(SS)・SSの規制値の記述法・最大(日間平均)
	センター総合排水のマンホール							・水質汚濁防止法(化学的酸素消費量に係る総量規制基準(岐阜県告示)(COD)・水質汚濁防止法に基づく排水基準を定める岐阜県条例(SS)・SSの規制値の記述法・最大(日間平均)・センター総合排水マンホールは排水水量が50m ³ /d以下のため排水基準が適用されないが、同基準を目安に自主的に管理している。
	排水口							・pH及びノルマルヘキサリン抽出物質含有量・水質汚濁防止法 ・上記以外の項目: 福井県公害防止条例(排水基準) *1: 月間平均値
	排水処理設備出口							・pH及びノルマルヘキサリン抽出物質含有量・水質汚濁防止法 ・上記以外の項目: 福井県公害防止条例(排水基準) *1: 月間平均値 *2: 排水処理設備出口・腐液モニタタンク・洗濯廃液モニタタンク3つの合計値
もんじゅ	腐液モニタタンク							・福井県公害防止条例(排水基準)
	洗濯廃液モニタタンク							・福井県公害防止条例(排水基準)
	白木仮設用地洗化槽							・福井県条例(排水基準) * 1 環境基準
ふげん	浦底湧圃(取水口側)							水質汚濁防止法及び福井県公害防止条例に基づく排水基準
	若狭湧圃(取水口側)							水質汚濁防止法及び福井県公害防止条例に基づく排水基準
人形	放流水槽	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	・水質汚濁防止法 * 1 瀬戸内海環境保全特別措置法(届出値の最大値)
	車庫排水	0.2	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	・水質汚濁防止法 * 1 瀬戸内海環境保全特別措置法(届出値の最大値)
	生活排水	0.2~0.4	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	・水質汚濁防止法 * 1 瀬戸内海環境保全特別措置法(届出値の最大値)

表2-10-2 水質測定結果(カドミウム等)(2016年度)(1/5)

拠点名	採取箇所	カドミウム及びその化合物		シアン化合物		有機燐化合物		鉛及びその化合物		六価クロム化合物		砒素及びその化合物	
		規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)	規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)	規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)	規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)	規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)	規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)
幌延	排水処理施設の排尿管	0.03	<0.01	1	<0.1	1	<0.1	0.1	<0.01	0.5	<0.02	0.1	<0.01
	第1排水溝	0.03	<0.001	1	<0.01	1	<0.1	0.1	<0.01	0.5	<0.01	0.1	<0.01
	第2排水溝	0.03	<0.001	1	<0.01	1	<0.1	0.1	<0.01	0.5	<0.01	0.1	<0.01
	第3排水溝	0.03	<0.001	1	<0.01	1	<0.1	0.1	<0.01	0.5	<0.01	0.1	<0.01
サイクル研	第1排水溝(工務技術室)	0.03 * 1	<0.001	0.5 * 2	<0.01	1 * 1	0.1	0.1 * 1	<0.01	0.5 * 1	<0.01	0.1 * 1	<0.01
	第2排水溝(Puセンター)	0.03 * 1	<0.01	0.5 * 2	<0.01	—	—	0.1 * 1	<0.07	—	—	0.1 * 1	<0.001
大洗	再処理施設海中放尿管	0.03 * 1	<0.01	0.5 * 2	<0.01	—	—	0.1 * 1	<0.07	—	—	0.1 * 1	<0.001
	一般排水溝	0.03	<0.003	0.5 * 1	<0.01	1	<0.1	0.1	<0.01	0.5	<0.01	0.1	<0.005
東濃	瑞浪超深地層研究所の排水口	0.003	0.001未満	検出されないと。	ND	検出されないと。	ND	0.01	0.005未満	0.05	0.04未満	0.01	0.005未満
	センター総合排水のマンホール	0.03	0.01未満	1	0.01未満	—	—	0.1	0.01未満	0.5	0.01未満	0.1	0.005未満
ふげん	浦底湾側(取水口側)												
	若狭湾側(放水口側)												
人形	放流水槽	0.03	<0.003	1	<0.01	1	<0.1	0.1	<0.01	0.5	<0.02	0.1	<0.005
	車庫排水	0.03	<0.003	1	<0.01	1	<0.1	0.1	<0.01	0.5	<0.02	0.1	<0.005
	生活排水	0.03	<0.003	1	<0.01	1	<0.1	0.1	<0.01	0.5	<0.02	0.1	<0.005

表2-10-2 水質測定結果(カドミウム等)(2016年度)(2/5)

拠点名	採取箇所	フッ素及びその化合物		水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物		ホリ塩化ビフェニル		トリクロロエチレン		テトラクロロエチレン		ジクロロメタン	
		規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)	規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)	規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)	規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)	規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)	規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)
幌延	排水処理施設の排尿管	8	<0.8		不検出		<0.0005		<0.003		<0.001		<0.02
	第1排水溝	8	<0.1	0.005	<0.0005	0.003	<0.0005	0.3	<0.0005	0.1	<0.0005	0.2	<0.001
	第2排水溝	8	<0.1	0.005	<0.0005	0.003	<0.0005	0.3	<0.0005	0.1	<0.0005	0.2	<0.001
	第3排水溝	8	<0.1	0.005	<0.0005	0.003	<0.0005	0.3	<0.0005	0.1	<0.0005	0.2	<0.001
サイクル研	第1排水溝(工務技術室)	8 * 1	<0.1~0.1	0.005	<0.0005	0.003	<0.0005	0.3	<0.0005	0.1	<0.0005	0.2	<0.001
	第2排水溝(Puセンター)	8 * 1	<0.1~1.5	0.005	<0.0005~ 0.0012								
大洗	再処理施設海中放尿管	8 * 1	<0.1	0.005	<0.0005								
	一般排水溝	8 * 1	<0.15		<0.0005		<0.0005		<0.0002		<0.0002		<0.0002
東濃	瑞浪超深地層研究所の排水口	0.8	0.6		ND		ND		0.002未満		0.0005未満		0.002未満
	センター総合排水のマンホール	8	0.005未満~ 0.86		0.0002未満		-		-		-		-
ふげん	浦底湾側(取水口側)									-	<0.0005		
	若狭湾側(放水口側)									0.1	<0.0005		
人形	放流水槽	0.5	<0.05~0.09		<0.0005		<0.0005		<0.001		<0.0005		<0.002
	車庫排水	0.5	<0.05		<0.0005		<0.0005		<0.001		<0.0005		<0.002
	生活排水	0.5	<0.05		<0.0005		<0.0005		<0.001		<0.0005		<0.002

表2-10-2 水質測定結果(カドミウム等)(2016年度)(3/5)

拠点名	採取箇所	四塩化砒素		1.2-ジクロロエタン		1.1-ジクロロエチレン		1.2-ジクロロエチレン		1.1.1-トリクロロエタン		1.1.2-トリクロロエタン	
		規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)	規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)	規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)	規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)	規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)	規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)
幌延	排水処理施設の排尿管		<0.002		<0.004		<0.02		<0.04		<0.001		<0.006
	第1排水溝	0.02	<0.0002	0.04	<0.0004	1	<0.001	0.4	<0.001	3	<0.0005	0.06	<0.0006
	第2排水溝	0.02	<0.0002	0.04	<0.0004	1	<0.001	0.4	<0.001	3	<0.0005	0.06	<0.0006
	第3排水溝	0.02	<0.0002	0.04	<0.0004	1	<0.001	0.4	<0.001	3	<0.0005	0.06	<0.0006
サイクル研	第1排水溝(工務技術室)	0.02	<0.0002	0.04	<0.0004	1	<0.001	0.4	<0.001	3	<0.0005	0.06	<0.0006
	第2排水溝(Puセンター)												
	再処理施設海中放尿管												
大洗	一般排水溝		<0.0002		<0.0002	1	<0.0002		<0.0002		<0.0002		<0.0002
	瑞浪超深地層研究所の排水口		0.0002未満		0.0004未満		0.002未満		0.0004未満		0.0005未満		0.0006未満
東濃	センター総合排水のマンホール		-		-		-		-		-		-
	浦底湾側(取水口側)												
ふげん	若狭湾側(放水口側)												
	放流水槽		<0.0002		<0.0004		<0.002		<0.004		<0.0005		<0.0006
人形	車庫排水		<0.0002		<0.0004		<0.002		<0.004		<0.0005		<0.0006
	生活排水		<0.0002		<0.0004		<0.002		<0.004		<0.0005		<0.0006

表2-10-2 水質測定結果(カドミウム等)(2016年度)(4/5)

拠点名	採取箇所	1,3-ジクロロプロペン		テトラメチルチウラム ジスルフィド (別名チウラム)		2-クロロ-4,6-ピス (エチルアミノ)-s-トリアジン (別名シマジ)		S-4-クロロベンジル[N, N-ジエチルチオカルバマート (別名チオベンカルブ)		ベンゼン		セレン及びその化合物	
		規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)	規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)	規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)	規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)	規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)	規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)
幌延	排水処理施設の排尿管		<0.002		<0.006		<0.003		<0.02		<0.01		<0.01
	第1排水溝	0.02	<0.0002	0.06	<0.001	0.03	<0.001	0.2	<0.001	0.1	<0.001	0.1	<0.01
	第2排水溝	0.02	<0.0002	0.06	<0.001	0.03	<0.001	0.2	<0.001	0.1	<0.001	0.1	<0.01
	第3排水溝	0.02	<0.0002	0.06	<0.001	0.03	<0.001	0.2	<0.001	0.1	<0.001	0.1	<0.01
サイクル研	第1排水溝(工務技術室)	0.02	<0.0002	0.06	<0.001	0.03	<0.001	0.2	<0.001	0.1	<0.001	0.1	<0.01
	第2排水溝(Puセンター)												
大洗	再処理施設海中放尿管												
	一般排水溝		<0.0002		<0.001		<0.001		<0.002		<0.0002		<0.005
東濃	瑞浪超深地層研究所の排水口		0.0002未満		0.0006未満		0.0003未満		0.002未満		0.001未満		0.002未満
	センター総合排水のマンホール		-		-		-		-		-		-
ふげん	浦底湾側(取水口側)												
	若狭湾側(放水口側)												
人形	放流水槽		<0.0002		<0.0006		<0.0003		<0.002		<0.001		<0.005
	車庫排水		<0.0002		<0.0006		<0.0003		<0.002		<0.001		<0.005
	生活排水		<0.0002		<0.0006		<0.0003		<0.002		<0.001		<0.005

表2-10-2 水質測定結果(カドミウム等)(2016年度)(5/5)

拠点名	採取箇所	ほう素及びその化合物		アンモニウム化合物、亜硫酸化合物及び硝酸化合物		塩化ビニルモノマー		1,4-ジオキサン		規制値の根拠等
		規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)	規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)	規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)	規制値 (mg/L)	実測値 (mg/L)	
幌延	排水処理施設の排出管		<0.1~1.2		10~22		-		<0.05	・水質汚濁防止法
	第1排水溝	-	<0.05	100	1.64~6.82		<0.002		<0.05	・茨城県生活環境の保全等に関する条例施行規則第17条及び水質汚濁防止法第3条第1項
	第2排水溝	-	<0.05	100	1.40~7.74		<0.002		<0.05	・茨城県生活環境の保全等に関する条例施行規則第17条及び水質汚濁防止法第3条第1項
	第3排水溝	-	<0.05	100	1.14~14.54		<0.002		<0.05	・茨城県生活環境の保全等に関する条例施行規則第17条及び水質汚濁防止法第3条第1項
サイクル研	第1排水溝(工務技術室)	10	<0.07	100	2.6~12				<0.05	*1 水質汚濁防止法 *2 水質汚濁防止法に基づき排水基準を定める条例(茨城県)
	第2排水溝(Puセンター)			100	1.2~9.0					*1 水質汚濁防止法 *2 水質汚濁防止法に基づき排水基準を定める条例(茨城県)
大洗	再処理施設海中放出管	230	<0.02~0.052	100						*1 水質汚濁防止法 *2 水質汚濁防止法に基づき排水基準を定める条例(茨城県)
	一般排水溝		<0.02~0.13		<1~14		-		<0.05	*1:水質汚濁防止法に基づき排水基準を定める条例(茨城県)その他は、水質汚濁防止法(排水基準を定める省令)
東濃	瑞浪超深地層研究所の排水口		0.74		0.26		-		-	
	センター総合排水のマンホール		0.1未満		0.63~20		-		-	
ふげん	浦底湾側(取水口側)									
	若狭湾側(放水口側)									水質汚濁防止法及び福井県公害防止条例に基づき排水基準
人形	放流水槽		<0.1		<1.0		<0.002		<0.05	フッ素は岡山県との環境保全協定値、その他は水質汚濁防止法に基づき排水基準値
	車庫排水		<0.1		<1.0		<0.002		<0.05	フッ素は岡山県との環境保全協定値、その他は水質汚濁防止法に基づき排水基準値
	生活排水		<0.1		3.5~6.7		<0.002		<0.05	フッ素は岡山県との環境保全協定値、その他は水質汚濁防止法に基づき排水基準値

表2-11-1 PRTR法対象化学物質の排出・移動量(2016年度)

拠点	物質名 <small>(注1)</small>	特定第1種	取扱量 [t]	排出量 <small>(注2)</small>				移動量 <small>(注2)</small>		主な使用、発生用途
				大気	公共用水域	土壌	埋立処分	下水道	その他事業所外 への移動	
サイクル研	キシレン		1.0	6.1kg	-	-	-	-	-	焼却施設の燃料として使用。移動量については、燃料の劣化による入替え及び焼却施設の廃止に伴う業者への払い出し。
	1, 2, 4-トリメチルベンゼン		1.2	5.8kg	-	-	-	-	-	焼却施設の燃料として使用。移動量については、燃料の劣化による入替え及び焼却施設の廃止に伴う業者への払い出し。
	メチルナフタレン		76.2	380kg	-	-	-	-	-	ボイラーの燃料(A重油)として使用。
	ダイオキシン類 ■	○	-	0.012mg-TEQ	-	-	-	-	-	専用焼却炉の運転
大洗	メチルナフタレン		14.9	74kg	-	-	-	-	-	A重油(非常発電用、暖房用)の成分。燃焼排ガス中の残留物。
	ダイオキシン類 ■	○	-	0.012mg-TEQ	-	-	-	0.032mg-TEQ	-	一般廃棄物の焼却
もんじゅ	キシレン		1.5	-	-	-	-	-	-	構内給油所・貫流ボイラー燃料
	1, 2, 4-トリメチルベンゼン		1.6	-	-	-	-	-	-	構内給油所・貫流ボイラー燃料
ふげん	ふっ化水素及びその水溶性塩 ▲		-	-	8.4kg	-	-	-	-	
	マンガン及びその化合物 ▲		-	-	60kg	-	-	-	-	
人形	メチルナフタレン		6.924	35kg	-	-	-	-	-	A重油

注1) ▲：鉱山保安法の対象施設の場合
 ■：ダイオキシン類特定措置法上の特定施設の場合
 それ以外は第1種指定化学物質の年間取扱量0.5t以上の場合。ただし特定第1種指定化学物質の場合は年間取扱量0.5t以上の場合
 注2) 単位: kg(ダイオキシンはmg-TEQ)
 注3) 人形峰鉱山では、上記以外にも届出を行っているが、排出量、移動量はすべて検出していないことを確認している。

表2-12-1-1 PCB廃棄物保管増減の理由及び取組内容(2016年度)

拠点名	増加の理由	減少の理由	備考
原科研(J-PARCを含む)	<p>コンデンサ(低濃度)は新たに発見されたコンデンサについてPCBが含有していると判明したことにより2台増加したため、649台(647+2=649)。</p> <p>その他(高濃度)は分析作業等により濃度不明だったものうち15台が高濃度であったため、17台(2+15=17)。</p> <p>その他(低濃度)は課電自然循環洗浄実施に伴い、PCB油が22本・汚染物が2本増加、分析作業等により濃度不明だったものうち9台が低濃度であった、金属汚染物5台の記載漏れが判明したため、41台(3+22+2+9+5=41)。</p>	—	—
サイクル研	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・その他(総数18)の内訳：トレー(1個)、照明器具(8台)、ボルト・ナット(1袋)、ダンボール(2個)、ウエス・ゴム手袋(2袋)、ウエス等(4袋) ・使用中の高圧トランス(低濃度)4台は、上記データに含まない。
大洗	<ul style="list-style-type: none"> ・「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法施行令」の一部改正により低濃度としていたコンデンサを一部高濃度に変更したため増加した。 ・油抜き作業等に伴いPCB汚染物が発生したため増加した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・蛍光灯安定器を486台処分したため減少した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安定器は全て「高濃度」に分類した。 ・「その他」区分における高濃度の単位を「リットル」、低濃度の単位をドラム缶「本数」とした。その結果、高濃度の特別会計では「0.16」が「0」と表示されている。
人形	—	—	PCB廃棄物の増減なし。

表2-13-1 一般・産業廃棄物拠点別集計データ（概延）（2016年度）（1/19）

廃棄物の分類	品名等		排出量 [kg]	処理業者 までの距離 (km)	トンキロ	備考
一般廃棄物	自治体 (市町村)	可燃物				
		不燃物	4,172			焼却処分していないため、すべて不燃物に分類
	外部委託	可燃物			0	
		不燃物			0	
	自治体及び外部委託の総量		4,172		0	
	再生 利用	古紙			0	
		金属類			0	
		プラスチック類			0	
		その他			0	
	再生利用総量		0		0	
一般廃棄物総量		4,172		0		
特別管理 一般廃棄物	廃エアコン等を含むPCB使用製品(1号廃棄物)				0	
	ばいじん、燃え殻等(2号～7号廃棄物)				0	
	感染性一般(8号廃棄物)				0	
	特別管理一般廃棄物排出総量		0		0	
一般廃棄物、特別管理一般廃棄物排出総量			4,172		0	
産業廃棄物	燃えがら				0	
	汚泥	2,244	311	698	地図ソフトを用いて距離を算出しているが、使用するソフトによって距離が異なる。	
	廃油			0		
	廃酸			0		
	廃アルカリ			0		
	廃プラスチック類(ゴムくずを含む)				0	
	紙くず			0		
	木くず			0		
	繊維くず			0		
	動植物性残さ			0		
	動物系固形不要物			0		
	ゴムくず			0		
	金属くず			0		
	ガラス及び陶磁器くず	0	0	0	基本情報(活動総括)に記載済み。	
	銚さい			0		
	がれき類			0		
	ばいじん			0		
	その他			0		
	産業廃棄物排出量(再生化しないもの)		2,244		698	
	再生利用	金属類			0	
プラスチック				0		
その他				0		
産業廃棄物再生利用総量		0		0		
産業廃棄物排出総量			2,244		698	
特別管理 産業廃棄物	燃えやすい廃油				0	
	pH2.0以下の廃酸				0	
	pHが12.5以上の廃アルカリ				0	
	感染性産業廃棄物				0	
	特定有害廃棄物(廃石綿)				0	
	特定有害廃棄物(廃石綿以外に廃PCB等)				0	
	有害産業廃棄物				0	
特別管理産業廃棄物排出総量		0		0		
産業廃棄物、特別管理産業廃棄物排出総量			2,244		698	
全ての廃棄物 排出総量			6,416		698	

表2-13-1 一般・産業廃棄物拠点別集計データ（むつ）（2016年度）（2/19）

廃棄物の分類	品名等		排出量 [kg]	処理業者 までの距離 (km)	トンキロ	備考
一般廃棄物	自治体 (市町村)	可燃物	0	/	/	
		不燃物	0	/	/	
	外部委託	可燃物	10,920	15	164	
		不燃物	0	0	0	
	自治体及び外部委託の総量		10,920	/	164	
	再生 利用	古紙	0	0	0	
		金属類	0	0	0	
		プラスチック類	0	0	0	
		その他	0	0	0	
		再生利用総量	0	/	0	
一般廃棄物総量		10,920	/	164		
特別管理 一般廃棄物	廃エアコン等を含むPCB使用製品(1号廃棄物)		0	0	0	
	ばいじん、燃え殻等(2号～7号廃棄物)		0	0	0	
	感染性一般(8号廃棄物)		0	0	0	
	特別管理一般廃棄物排出総量		0	/	0	
一般廃棄物、特別管理一般廃棄物排出総量			10,920	/	164	
産業廃棄物	燃えがら		0	0	0	
	汚泥		0	0	0	
	廃油		0	0	0	
	廃酸		0	0	0	
	廃アルカリ		0	0	0	
	廃プラスチック類(ゴムくずを含む)		260	87	23	
	紙くず		0	0	0	
	木くず		0	0	0	
	繊維くず		130	87	11	
	動植物性残さ		0	0	0	
	動物系固形不要物		0	0	0	
	ゴムくず		0	0	0	
	金属くず		1,130	87	98	
	ガラス及び陶磁器くず		430	87	37	
	鋳さい		0	0	0	
	がれき類		0	0	0	
	ばいじん		0	0	0	
	その他		160	87	14	
	産業廃棄物排出量(再生化しないもの)		2,110	/	184	
	再生利用	金属類		0	0	0
プラスチック		0	0	0		
その他		0	0	0		
産業廃棄物再生利用総量		0	/	0		
産業廃棄物排出総量			2,110	/	184	
特別管理 産業廃棄物	燃えやすい廃油		0	0	0	
	pH2.0以下の廃酸		0	0	0	
	pHが12.5以上の廃アルカリ		0	0	0	
	感染性産業廃棄物		0	0	0	
	特定有害廃棄物(廃石綿)		0	0	0	
	特定有害廃棄物(廃石綿以外に廃PCB等)		0	0	0	
	有害産業廃棄物		0	0	0	
特別管理産業廃棄物排出総量		0	/	0		
産業廃棄物、特別管理産業廃棄物排出総量			2,110	/	184	
全ての廃棄物 排出総量			13,030	/	347	

表2-13-1 一般・産業廃棄物拠点別集計データ（福島拠点）（2016年度）(3/19)

廃棄物の分類	品名等		排出量 [kg]	処理業者 までの距離 (km)	トンキロ	備考
一般廃棄物	自治体 (市町村)	可燃物	0	/	/	
		不燃物	0	/	/	
	外部委託	可燃物	4,120	8	33	
		不燃物	310	8	2	
	自治体及び外部委託の総量		4,430	/	35	
	再生 利用	古紙	0	0	0	
		金属類	0	0	0	
		プラスチック類	0	0	0	
		その他	0	0	0	
		再生利用総量	0	/	0	
一般廃棄物総量		4,430	/	35		
特別管理 一般廃棄物	廃エアコン等を含むPCB使用製品(1号廃棄物)		0	0	0	
	ばいじん、燃え殻等(2号～7号廃棄物)		0	0	0	
	感染性一般(8号廃棄物)		0	0	0	
	特別管理一般廃棄物排出総量		0	/	0	
一般廃棄物、特別管理一般廃棄物排出総量			4,430	/	35	
産業廃棄物	燃えがら		0	0	0	
	汚泥		1	65	0	
	廃油		11	65	1	
	廃酸		1	75	0	
	廃アルカリ		0	0	0	
	廃プラスチック類(ゴムくずを含む)		1,900	0	126	
	紙くず		0	0	0	
	木くず		0	0	0	
	繊維くず		0	0	0	
	動植物性残さ		0	0	0	
	動物系固形不要物		0	0	0	
	ゴムくず		0	0	0	
	金属くず		55	0	3	
	ガラス及び陶磁器くず		5	65	0	
	鋳さい		0	0	0	
	がれき類		10	16	0	
	ばいじん		0	0	0	
	その他		0	0	0	
	産業廃棄物排出量(再生化しないもの)		1,983	/	130	
	再生利用	金属類		0	0	0
プラスチック		0	0	0		
その他		0	0	0		
産業廃棄物再生利用総量		0	/	0		
産業廃棄物排出総量			1,983	/	130	
特別管理 産業廃棄物	燃えやすい廃油		0	0	0	
	pH2.0以下の廃酸		50	65	3	
	pHが12.5以上の廃アルカリ		0	0	0	
	感染性産業廃棄物		0	0	0	
	特定有害廃棄物(廃石綿)		0	0	0	
	特定有害廃棄物(廃石綿以外に廃PCB等)		0	0	0	
	有害産業廃棄物		0	0	0	
特別管理産業廃棄物排出総量		50	/	3		
産業廃棄物、特別管理産業廃棄物排出総量			2,033	/	133	
全ての廃棄物 排出総量			6,463	/	169	

表2-13-1 一般・産業廃棄物拠点別集計データ（櫛葉）（2016年度）（4/19）

廃棄物の分類	品名等		排出量 [kg]	処理業者 までの距離 (km)	トンキロ	備考	
一般廃棄物	自治体 (市町村)	可燃物					
		不燃物					
	外部委託	可燃物	4,120	8	33		
		不燃物	310	8	2		
	自治体及び外部委託の総量		4,430		35		
	再生 利用	古紙			0		
		金属類			0		
		プラスチック類			0		
		その他			0		
		再生利用総量	0		0		
一般廃棄物総量		4,430		35			
特別管理 一般廃棄物	廃エアコン等を含むPCB使用製品(1号廃棄物)				0		
	ばいじん、燃え殻等(2号～7号廃棄物)				0		
	感染性一般(8号廃棄物)				0		
	特別管理一般廃棄物排出総量		0		0		
一般廃棄物、特別管理一般廃棄物排出総量		4,430		35			
産業廃棄物	燃えがら				0		
	汚泥				0		
	廃油				0		
	廃酸				0		
	廃アルカリ				0		
	廃プラスチック類(ゴムくずを含む)				0		
	紙くず				0		
	木くず				0		
	繊維くず				0		
	動植物性残さ				0		
	動物系固形不要物				0		
	ゴムくず				0		
	金属くず				0		
	ガラス及び陶磁器くず				0		
	鋳さい				0		
	がれき類				0		
	ばいじん				0		
	その他				0		
	産業廃棄物排出量(再生化しないもの)		0		0		
	再生利用	金属類				0	
		プラスチック				0	
その他				0			
産業廃棄物再生利用総量		0		0			
産業廃棄物排出総量		0		0			
特別管理 産業廃棄物	燃えやすい廃油				0		
	pH2.0以下の廃酸				0		
	pHが12.5以上の廃アルカリ				0		
	感染性産業廃棄物				0		
	特定有害廃棄物(廃石綿)				0		
	特定有害廃棄物(廃石綿以外に廃PCB等)				0		
	有害産業廃棄物				0		
特別管理産業廃棄物排出総量		0		0			
産業廃棄物、特別管理産業廃棄物排出総量		0		0			
全ての廃棄物 排出総量		4,430		35			

表2-13-1 一般・産業廃棄物拠点別集計データ（三春）（2016年度）(5/19)

廃棄物の分類	品名等		排出量 [kg]	処理業者 までの距離 (km)	トンキロ	備考
一般廃棄物	自治体 (市町村)	可燃物				
		不燃物				
	外部委託	可燃物			0	
		不燃物			0	
	自治体及び外部委託の総量			0		0
	再生 利用	古紙				0
		金属類				0
		プラスチック類				0
		その他				0
		再生利用総量	0			0
一般廃棄物総量			0		0	
特別管理 一般廃棄物	廃エアコン等を含むPCB使用製品(1号廃棄物)				0	
	ばいじん、燃え殻等(2号～7号廃棄物)				0	
	感染性一般(8号廃棄物)				0	
	特別管理一般廃棄物排出総量		0		0	
一般廃棄物、特別管理一般廃棄物排出総量			0		0	
産業廃棄物	燃えがら				0	
	汚泥		1	65	0	
	廃油		11	65	1	
	廃酸		1	75	0	
	廃アルカリ				0	
	廃プラスチック類(ゴムくずを含む)		1,900	複数あり	126	
	紙くず				0	
	木くず				0	
	繊維くず				0	
	動植物性残さ				0	
	動物系固形不要物				0	
	ゴムくず				0	
	金属くず		55	複数あり	3	
	ガラス及び陶磁器くず		5	65	0	
	鋳さい				0	
	がれき類		10	16	0	
	ばいじん				0	
	その他				0	
	産業廃棄物排出量(再生化しないもの)		1,983		130	
	再生利用	金属類				0
		プラスチック				0
その他				0		
産業廃棄物再生利用総量		0		0		
産業廃棄物排出総量			1,983		130	
特別管理 産業廃棄物	燃えやすい廃油				0	
	pH2.0以下の廃酸		50	65	3	
	pHが12.5以上の廃アルカリ				0	
	感染性産業廃棄物				0	
	特定有害廃棄物(廃石棉)				0	
	特定有害廃棄物(廃石棉以外に廃PCB等)				0	
	有害産業廃棄物				0	
特別管理産業廃棄物排出総量		50		3		
産業廃棄物、特別管理産業廃棄物排出総量			2,033		133	
全ての廃棄物 排出総量			2,033		133	

表2-13-1 一般・産業廃棄物拠点別集計データ（本部）（2016年度）(6/19)

廃棄物の分類	品名等		排出量 [kg]	処理業者 までの距離 (km)	トンキロ	備考
一般廃棄物	自治体 (市町村)	可燃物				
		不燃物				
	外部委託	可燃物	5,365		0	
		不燃物			0	
	自治体及び外部委託の総量		5,365		0	
	再生 利用	古紙			0	
		金属類			0	
		プラスチック類			0	
		その他			0	
		再生利用総量	0		0	
一般廃棄物総量		5,365		0		
特別管理 一般廃棄物	廃エアコン等を含むPCB使用製品(1号廃棄物)				0	
	ばいじん、燃え殻等(2号～7号廃棄物)				0	
	感染性一般(8号廃棄物)				0	
	特別管理一般廃棄物排出総量		0		0	
一般廃棄物、特別管理一般廃棄物排出総量		5,365		0		
産業廃棄物	燃えがら				0	
	汚泥				0	
	廃油				0	
	廃酸				0	
	廃アルカリ				0	
	廃プラスチック類(ゴムくずを含む)		210	80	17	
	紙くず				0	
	木くず				0	
	繊維くず				0	
	動植物性残さ				0	
	動物系固形不要物				0	
	ゴムくず				0	
	金属くず		4,080	複数あり	60	
	ガラス及び陶磁器くず		140	1,000	140	
	鋳さい				0	
	がれき類				0	
	ばいじん				0	
	その他		4,710	複数あり	117	
	産業廃棄物排出量(再生化しないもの)		9,140		334	
	再生利用	金属類				0
プラスチック				0		
その他				0		
産業廃棄物再生利用総量		0		0		
産業廃棄物排出総量		9,140		334		
特別管理 産業廃棄物	燃えやすい廃油				0	
	pH2.0以下の廃酸				0	
	pHが12.5以上の廃アルカリ				0	
	感染性産業廃棄物				0	
	特定有害廃棄物(廃石綿)				0	
	特定有害廃棄物(廃石綿以外に廃PCB等)				0	
	有害産業廃棄物				0	
特別管理産業廃棄物排出総量		0		0		
産業廃棄物、特別管理産業廃棄物排出総量		9,140		334		
全ての廃棄物 排出総量		14,505		334		

表2-13-1 一般・産業廃棄物拠点別集計データ（原科研(J-PARCを含む)）（2016年度）(7/19)

廃棄物の分類	品名等		排出量 [kg]	処理業者までの距離 (km)	トンキロ	備考
一般廃棄物	自治体 (市町村)	可燃物	0			
		不燃物	0			
	外部委託	可燃物	2,381	4	10	グリーストラップ汚泥
		不燃物	11,085	2	22	浄化槽汚泥
	自治体及び外部委託の総量		13,466		32	
	再生利用	古紙	0	0	0	有価物に入力
		金属類	0	0	0	有価物に入力
		プラスチック類	10,400	7	76	廃プラスチック
		その他	46,005	5	207	伐採草木(40,000kg)、残飯(6,005kg)
	再生利用総量		56,405		283	
一般廃棄物総量		69,871		315		
特別管理一般廃棄物	廃エアコン等を含むPCB使用製品(1号廃棄物)		0	0	0	
	ばいじん、燃え殻等(2号～7号廃棄物)		0	0	0	
	感染性一般(8号廃棄物)		0	0	0	
	特別管理一般廃棄物排出総量		0		0	
一般廃棄物、特別管理一般廃棄物排出総量		69,871		315		
産業廃棄物	燃えがら		980	7	7	燃えがら
	汚泥		10,951	208	2,278	汚泥
	廃油		323	118	38	廃油
	廃酸		315	60	19	廃薬品
	廃アルカリ		750	7	5	廃薬品
	廃プラスチック類(ゴムくずを含む)		35,344	32	1,131	OA機器
	紙くず		0	0	0	
	木くず		16,820	31	521	木くず
	繊維くず		0	0	0	
	動植物性残さ		0	0	0	
	動物系固形不要物		0	0	0	
	ゴムくず		0	0	0	
	金属くず		67,750	151	10,230	金属くず
	ガラス及び陶磁器くず		4,848	604	2,928	蛍光灯、水銀灯、窓ガラス
	鋳さい		0	0	0	
	がれき類		289	153	44	
	ばいじん		0	0	0	
	その他		70,938	複数あり	1,750	混合物、混合物(廃プラスチック、金属くず)
	産業廃棄物排出量(再生化しないもの)		209,308		18,952	
	再生利用	金属類		0	0	0
プラスチック		0	0	0		
その他		0	0	0		
産業廃棄物再生利用総量		0		0		
産業廃棄物排出総量		209,308		18,952		
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油		93	165	15	廃油
	pH2.0以下の廃酸		1,721	227	391	廃薬品
	pHが12.5以上の廃アルカリ		1,032	227	234	廃薬品
	感染性産業廃棄物		0	0	0	
	特定有害廃棄物(廃石綿)		0	0	0	
	特定有害廃棄物(廃石綿以外に廃PCB等)		0	0	0	
	有害産業廃棄物		255	227	58	有害汚泥
特別管理産業廃棄物排出総量		3,101		698		
産業廃棄物、特別管理産業廃棄物排出総量		212,409		19,651		
全ての廃棄物 排出総量		282,280		19,965		

表2-13-1 一般・産業廃棄物拠点別集計データ（サイクル研）（2016年度）（8/19）

廃棄物の分類	品名等		排出量 [kg]	処理業者 までの距離 (km)	トンキロ	備考	
一般廃棄物	自治体 (市町村)	可燃物					
		不燃物					
	外部委託	可燃物	21,990	7	154		
		不燃物			0		
	自治体及び外部委託の総量		21,990		154		
	再生 利用	古紙			0		
		金属類			0		
		プラスチック類			0		
		その他	200	5	1	家電リサイクル法対象テレビ	
		再生利用総量	200		1		
一般廃棄物総量		22,190		155			
特別管理 一般廃棄物	廃エアコン等を含むPCB使用製品(1号廃棄物)				0		
	ばいじん、燃え殻等(2号～7号廃棄物)				0		
	感染性一般(8号廃棄物)				0		
	特別管理一般廃棄物排出総量		0		0		
一般廃棄物、特別管理一般廃棄物排出総量		22,190		155			
産業廃棄物	燃えがら				0		
	汚泥		257	1,154	297		
	廃油		2,294	1,154	2,647		
	廃酸				0		
	廃アルカリ				0		
	廃プラスチック類(ゴムくずを含む)		12,140	1,106	13,427		
	紙くず				0		
	木くず		2,300	6	14		
	繊維くず				0		
	動植物性残さ				0		
	動物系固形不要物				0		
	ゴムくず				0		
	金属くず		128	1,106	142		
	ガラス及び陶磁器くず		2,764	1,106	3,057		
	鋳さい				0		
	がれき類		60	1,106	66		
	ばいじん				0		
	その他		14,460	複数あり	2,183		
	産業廃棄物排出量(再生化しないもの)		34,403		21,832		
	再生利用	金属類				0	
		プラスチック				0	
		その他				0	
	産業廃棄物再生利用総量		0		0		
産業廃棄物排出総量		34,403		21,832			
特別管理 産業廃棄物	燃えやすい廃油		673		0		
	pH2.0以下の廃酸		2,069		0		
	pHが12.5以上の廃アルカリ		166		0		
	感染性産業廃棄物				0		
	特定有害廃棄物(廃石綿)				0		
	特定有害廃棄物(廃石綿以外に廃PCB等)				0		
	有害産業廃棄物				0		
	特別管理産業廃棄物排出総量		2,908		0		
産業廃棄物、特別管理産業廃棄物排出総量		37,311		21,832			
全ての廃棄物 排出総量		59,501		21,987			

表2-13-1 一般・産業廃棄物拠点別集計データ（大洗）（2016年度）（9/19）

廃棄物の分類	品名等		排出量 [kg]	処理業者 までの距離 (km)	トンキロ	備考	
一般廃棄物	自治体 (市町村)	可燃物	0				
		不燃物	0				
	外部委託	可燃物	23,285	3	70	対前年度比-38.4%の減少	
		不燃物	0	0	0		
	自治体及び外部委託の総量		23,285		70		
	再生 利用	古紙	0	0	0		
		金属類	0	0	0		
		プラスチック類	1,179	10	12	対前年度比-1.3%の減少	
		その他	427	10	4	対前年度比-52.0%の減少	
		再生利用総量	1,606		16		
一般廃棄物総量		24,891		86			
特別管理 一般廃棄物	廃エアコン等を含むPCB使用製品(1号廃棄物)		0	0	0		
	ばいじん、燃え殻等(2号~7号廃棄物)		0	0	0		
	感染性一般(8号廃棄物)		0	0	0		
	特別管理一般廃棄物排出総量		0		0		
一般廃棄物、特別管理一般廃棄物排出総量			24,891		86		
産業廃棄物	燃えがら				0		
	汚泥		110,359	複数あり	13,960		
	廃油		5,800	複数あり	304		
	廃酸		1,961	206	404		
	廃アルカリ		1	206	0		
	廃プラスチック類(ゴムくずを含む)		770	複数あり	35		
	紙くず		740	79	58		
	木くず		1,700	23	39		
	繊維くず				0		
	動植物性残さ				0		
	動物系固形不要物				0		
	ゴムくず				0		
	金属くず		10,380	57	594		
	ガラス及び陶磁器くず		540	79	42		
	鋳さい				0		
	がれき類		70,940	複数あり	2,048		
	ばいじん				0		
	その他		220	48	11		
	産業廃棄物排出量(再生化しないもの)		203,411		17,495		
	再生利用	金属類				0	
		プラスチック				0	
		その他				0	
	産業廃棄物再生利用総量		0		0		
産業廃棄物排出総量			203,411		17,495		
特別管理 産業廃棄物	燃えやすい廃油		1,580	89	140		
	pH2.0以下の廃酸		897	206	185		
	pHが12.5以上の廃アルカリ		40	89	4		
	感染性産業廃棄物		74	88	7		
	特定有害廃棄物(廃石棉)		160	48	8		
	特定有害廃棄物(廃石棉以外に廃PCB等)		1,372	939	1,288		
	有害産業廃棄物		851	206	175		
	特別管理産業廃棄物排出総量		4,974		1,806		
産業廃棄物、特別管理産業廃棄物排出総量			208,385		19,301		
全ての廃棄物 排出総量			233,276		19,387		

表2-13-1 一般・産業廃棄物拠点別集計データ (NEAT茨城) (2016年度)(10/19)

廃棄物の分類	品名等		排出量 [kg]	処理業者 までの距離 (km)	トンキロ	備考	
一般廃棄物	自治体 (市町村)	可燃物					
		不燃物					
	外部委託	可燃物	8,866		0		
		不燃物			0		
	自治体及び外部委託の総量		8,866		0		
	再生 利用	古紙	1,108		0		
		金属類			0		
		プラスチック類			0		
		その他			0		
		再生利用総量	1,108		0		
一般廃棄物総量		9,974		0			
特別管理 一般廃棄物	廃エアコン等を含むPCB使用製品(1号廃棄物)				0		
	ばいじん、燃え殻等(2号～7号廃棄物)				0		
	感染性一般(8号廃棄物)				0		
	特別管理一般廃棄物排出総量		0		0		
一般廃棄物、特別管理一般廃棄物排出総量			9,974		0		
産業廃棄物	燃えがら				0		
	汚泥				0		
	廃油				0		
	廃酸				0		
	廃アルカリ				0		
	廃プラスチック類(ゴムくずを含む)		280		0		
	紙くず				0		
	木くず				0		
	繊維くず				0		
	動植物性残さ				0		
	動物系固形不要物				0		
	ゴムくず				0		
	金属くず		280		0		
	ガラス及び陶磁器くず				0		
	鋳さい				0		
	がれき類				0		
	ばいじん				0		
	その他				0		
	産業廃棄物排出量(再生化しないもの)		560		0		
	再生利用	金属類				0	
		プラスチック				0	
その他				0			
産業廃棄物再生利用総量		0		0			
産業廃棄物排出総量			560		0		
特別管理 産業廃棄物	燃えやすい廃油				0		
	pH2.0以下の廃酸				0		
	pHが12.5以上の廃アルカリ				0		
	感染性産業廃棄物				0		
	特定有害廃棄物(廃石棉)				0		
	特定有害廃棄物(廃石棉以外に廃PCB等)				0		
	有害産業廃棄物				0		
特別管理産業廃棄物排出総量		0		0			
産業廃棄物、特別管理産業廃棄物排出総量			560		0		
全ての廃棄物 排出総量			10,534		0		

表2-13-1 一般・産業廃棄物拠点別集計データ（東京地区）（2016年度）（11/19）

廃棄物の分類	品名等		排出量 [kg]	処理業者 までの距離 (km)	トンキロ	備考	
一般廃棄物	自治体 (市町村)	可燃物	0				
		不燃物	0				
	外部委託	可燃物	2,582	0	0		
		不燃物	0	0	0		
	自治体及び外部委託の総量		2,582		0		
	再生 利用	古紙	0	0	0		
		金属類	0	0	0		
		プラスチック類	0	0	0		
		その他	0	0	0		
		再生利用総量	0		0		
一般廃棄物総量		2,582		0			
特別管理 一般廃棄物	廃エアコン等を含むPCB使用製品(1号廃棄物)		0	0	0		
	ばいじん、燃え殻等(2号～7号廃棄物)		0	0	0		
	感染性一般(8号廃棄物)		0	0	0		
	特別管理一般廃棄物排出総量		0		0		
一般廃棄物、特別管理一般廃棄物排出総量			2,582		0		
産業廃棄物	燃えがら		0	0	0		
	汚泥		0	0	0		
	廃油		0	0	0		
	廃酸		0	0	0		
	廃アルカリ		0	0	0		
	廃プラスチック類(ゴムくずを含む)		1,800	24	43		
	紙くず		0	0	0		
	木くず		0	0	0		
	繊維くず		0	0	0		
	動植物性残さ		0	0	0		
	動物系固形不要物		0	0	0		
	ゴムくず		0	0	0		
	金属くず		8,400	24	202		
	ガラス及び陶磁器くず		0	0	0		
	鋳さい		0	0	0		
	がれき類		0	0	0		
	ばいじん		0	0	0		
	その他		1,640	26	5	廃プラスチック類、金属くず、ガラス・陶磁器くず等の混合	
	産業廃棄物排出量(再生化しないもの)			11,840		250	
	再生利用	金属類		0	0	0	
プラスチック		0	0	0			
その他		0	0	0			
産業廃棄物再生利用総量			0		0		
産業廃棄物排出総量			11,840		250		
特別管理 産業廃棄物	燃えやすい廃油		0	0	0		
	pH2.0以下の廃酸		0	0	0		
	pHが12.5以上の廃アルカリ		0	0	0		
	感染性産業廃棄物		0	0	0		
	特定有害廃棄物(廃石棉)		0	0	0		
	特定有害廃棄物(廃石棉以外に廃PCB等)		0	0	0		
	有害産業廃棄物		0	0	0		
	特別管理産業廃棄物排出総量		0		0		
産業廃棄物、特別管理産業廃棄物排出総量			11,840		250		
全ての廃棄物 排出総量			14,422		250		

表2-13-1 一般・産業廃棄物拠点別集計データ（東京）（2016年度）（12/19）

廃棄物の分類	品名等		排出量 [kg]	処理業者 までの距離 (km)	トンキロ	備考
一般廃棄物	自治体 (市町村)	可燃物				
		不燃物				
	外部委託	可燃物			0	
		不燃物			0	
	自治体及び外部委託の総量			0		0
	再生 利用	古紙				0
		金属類				0
		プラスチック類				0
		その他				0
		再生利用総量		0		0
一般廃棄物総量			0		0	
特別管理 一般廃棄物	廃エアコン等を含むPCB使用製品(1号廃棄物)				0	
	ばいじん、燃え殻等(2号～7号廃棄物)				0	
	感染性一般(8号廃棄物)				0	
	特別管理一般廃棄物排出総量		0		0	
一般廃棄物、特別管理一般廃棄物排出総量			0		0	
産業廃棄物	燃えがら				0	
	汚泥				0	
	廃油				0	
	廃酸				0	
	廃アルカリ				0	
	廃プラスチック類(ゴムくずを含む)		1,800	24	43	
	紙くず				0	
	木くず				0	
	繊維くず				0	
	動植物性残さ				0	
	動物系固形不要物				0	
	ゴムくず				0	
	金属くず		8,400	24	202	
	ガラス及び陶磁器くず				0	
	鋳さい				0	
	がれき類				0	
	ばいじん				0	
	その他		100	24	2	
	産業廃棄物排出量(再生化しないもの)		10,300		247	
	再生利用	金属類				0
		プラスチック				0
その他				0		
産業廃棄物再生利用総量		0		0		
産業廃棄物排出総量			10,300		247	
特別管理 産業廃棄物	燃えやすい廃油				0	
	pH2.0以下の廃酸				0	
	pHが12.5以上の廃アルカリ				0	
	感染性産業廃棄物				0	
	特定有害廃棄物(廃石綿)				0	
	特定有害廃棄物(廃石綿以外に廃PCB等)				0	
	有害産業廃棄物				0	
特別管理産業廃棄物排出総量		0		0		
産業廃棄物、特別管理産業廃棄物排出総量			10,300		247	
全ての廃棄物 排出総量			10,300		247	

表2-13-1 一般・産業廃棄物拠点別集計データ（柏）（2016年度）(13/19)

廃棄物の分類	品名等		排出量 [kg]	処理業者 までの距離 (km)	トンキロ	備考	
一般廃棄物	自治体 (市町村)	可燃物					
		不燃物					
	外部委託	可燃物	2,582	0	0		
		不燃物			0		
	自治体及び外部委託の総量		2,582		0		
	再生 利用	古紙			0		
		金属類			0		
		プラスチック類			0		
		その他			0		
		再生利用総量	0		0		
一般廃棄物総量		2,582		0			
特別管理 一般廃棄物	廃エアコン等を含むPCB使用製品(1号廃棄物)				0		
	ばいじん、燃え殻等(2号～7号廃棄物)				0		
	感染性一般(8号廃棄物)				0		
	特別管理一般廃棄物排出総量		0		0		
一般廃棄物、特別管理一般廃棄物排出総量		2,582		0			
産業廃棄物	燃えがら				0		
	汚泥				0		
	廃油				0		
	廃酸				0		
	廃アルカリ				0		
	廃プラスチック類(ゴムくずを含む)				0		
	紙くず				0		
	木くず				0		
	繊維くず				0		
	動植物性残さ				0		
	動物系固形不要物				0		
	ゴムくず				0		
	金属くず				0		
	ガラス及び陶磁器くず				0		
	鋳さい				0		
	がれき類				0		
	ばいじん				0		
	その他		1,540	2	3	廃プラスチック類、金属くず、ガラス・陶磁器くず等の混合	
	産業廃棄物排出量(再生化しないもの)		1,540		3		
	再生利用	金属類				0	
		プラスチック				0	
その他				0			
産業廃棄物再生利用総量		0		0			
産業廃棄物排出総量		1,540		3			
特別管理 産業廃棄物	燃えやすい廃油				0		
	pH2.0以下の廃酸				0		
	pHが12.5以上の廃アルカリ				0		
	感染性産業廃棄物				0		
	特定有害廃棄物(廃石綿)				0		
	特定有害廃棄物(廃石綿以外に廃PCB等)				0		
	有害産業廃棄物				0		
	特別管理産業廃棄物排出総量		0		0		
産業廃棄物、特別管理産業廃棄物排出総量		1,540		3			
全ての廃棄物 排出総量		4,122		3			

表2-13-1 一般・産業廃棄物拠点別集計データ（東濃）（2016年度）(14/19)

廃棄物の分類	品名等		排出量 [kg]	処理業者 までの距離 (km)	トンキロ	備考
一般廃棄物	自治体 (市町村)	可燃物	0			
		不燃物	0			
	外部委託	可燃物	10,965	2	22	
		不燃物	480	11	5	
	自治体及び外部委託の総量		11,445		27	
	再生 利用	古紙	2,600	30	78	
		金属類			0	該当無
		プラスチック類			0	該当無
		その他			0	該当無
		再生利用総量	2,600		78	
一般廃棄物総量		14,045		105		
特別管理 一般廃棄物	廃エアコン等を含むPCB使用製品(1号廃棄物)				0	該当無
	ばいじん、燃え殻等(2号～7号廃棄物)				0	該当無
	感染性一般(8号廃棄物)				0	該当無
	特別管理一般廃棄物排出総量		0		0	
一般廃棄物、特別管理一般廃棄物排出総量		14,045		105		
産業廃棄物	燃えがら				0	
	汚泥	96	複数あり	18	うち90kgは混載物として処分したため金属くずを含む。	
	廃油	42	750	32		
	廃酸			0		
	廃アルカリ			0		
	廃プラスチック類(ゴムくずを含む)		8,200	複数あり	178	うち8,200kgは混載物として処分したため金属くず、ガラス、コンクリート陶磁器くず、木くずを含む。
	紙くず				0	
	木くず		8,100	複数あり	176	うち8,100kgは混載物として処分したため廃プラスチック類、金属くず、ガラス、コンクリート陶磁器くずを含む。
	繊維くず				0	
	動植物性残さ				0	
	動物系固形不要物				0	
	ゴムくず				0	
	金属くず		9,480	複数あり	217	うち9,480kgは混載物として処分したため汚泥、廃プラスチック類、ガラス、コンクリート陶磁器くず、木くずを含む。
	ガラス及び陶磁器くず		8,200	複数あり	178	うち8,200kgは混載物として処分したため廃プラスチック類、木くず、金属くず、ガラス、コンクリート陶磁器くずを含む。
	鋸さい				0	
	がれき類				0	
	ばいじん				0	
	その他				0	
	産業廃棄物排出量(再生化しないもの)		34,118		798	
	再生利用	金属類				0
プラスチック				0		
その他				0		
産業廃棄物再生利用総量		0		0		
産業廃棄物排出総量		34,118		798		
特別管理 産業廃棄物	燃えやすい廃油				0	
	pH2.0以下の廃酸		204	750	153	
	pHが12.5以上の廃アルカリ		10	750	8	
	感染性産業廃棄物				0	
	特定有害廃棄物(廃石綿)				0	
	特定有害廃棄物(廃石綿以外に廃PCB等)		31	1,640	51	30.5kg:750km, 0.3kg:1,640km
	有害産業廃棄物				0	
特別管理産業廃棄物排出総量		245		211		
産業廃棄物、特別管理産業廃棄物排出総量		34,363		1,009		
全ての廃棄物 排出総量		48,408		1,115		

表2-13-1 一般・産業廃棄物拠点別集計データ（敦賀）（2016年度）(15/19)

廃棄物の分類	品名等		排出量 [kg]	処理業者 までの距離 (km)	トンキロ	備考	
一般廃棄物	自治体 (市町村)	可燃物	11,259				
		不燃物	1,050				
	外部委託	可燃物			0	該当なし	
		不燃物			0	該当なし	
	自治体及び外部委託の総量		12,309		0		
	再生 利用	古紙	960		0		
		金属類			0	該当なし	
		プラスチック類			0	該当なし	
		その他			0	該当なし	
		再生利用総量	960		0		
一般廃棄物総量		13,269		0			
特別管理 一般廃棄物	廃エアコン等を含むPCB使用製品(1号廃棄物)				0	該当なし	
	ばいじん、燃え殻等(2号～7号廃棄物)				0	該当なし	
	感染性一般(8号廃棄物)				0	該当なし	
	特別管理一般廃棄物排出総量		0		0		
一般廃棄物、特別管理一般廃棄物排出総量		13,269		0			
産業廃棄物	燃えがら				0		
	汚泥				0		
	廃油				0		
	廃酸				0		
	廃アルカリ		622	107	67		
	廃プラスチック類(ゴムくずを含む)				0		
	紙くず				0		
	木くず				0		
	繊維くず				0		
	動植物性残さ				0		
	動物系固形不要物				0		
	ゴムくず				0		
	金属くず				0		
	ガラス及び陶磁器くず				0		
	鋳さい				0		
	がれき類				0		
	ばいじん				0		
	その他				0		
	産業廃棄物排出量(再生化しないもの)		622		67		
	再生利用	金属類				0	
		プラスチック				0	
		その他				0	
産業廃棄物再生利用総量		0		0			
産業廃棄物排出総量		622		67			
特別管理 産業廃棄物	燃えやすい廃油				0		
	pH2.0以下の廃酸				0		
	pHが12.5以上の廃アルカリ				0		
	感染性産業廃棄物				0		
	特定有害廃棄物(廃石綿)				0		
	特定有害廃棄物(廃石綿以外に廃PCB等)				0		
	有害産業廃棄物				0		
特別管理産業廃棄物排出総量		0		0			
産業廃棄物、特別管理産業廃棄物排出総量		622		67			
全ての廃棄物 排出総量		13,891		67			

表2-13-1 一般・産業廃棄物拠点別集計データ (もんじゅ) (2016年度)(16/19)

廃棄物の分類	品名等		排出量 [kg]	処理業者までの距離 (km)	トンキロ	備考
一般廃棄物	自治体 (市町村)	可燃物	0			
		不燃物	0			
	外部委託	可燃物	0	0	0	
		不燃物	0	0	0	
	自治体及び外部委託の総量		0		0	
	再生利用	古紙	29,600	210	6,216	コピー用紙
		金属類	0	0	0	
		プラスチック類	0	0	0	
		その他	0	0	0	
		再生利用総量	29,600		6,216	
一般廃棄物総量		29,600		6,216		
特別管理一般廃棄物	廃エアコン等を含むPCB使用製品(1号廃棄物)		0	0	0	
	ばいじん、燃え殻等(2号～7号廃棄物)		0	0	0	
	感染性一般(8号廃棄物)		0	0	0	
	特別管理一般廃棄物排出総量		0		0	
一般廃棄物、特別管理一般廃棄物排出総量		29,600		6,216		
産業廃棄物	燃えがら		5,580	99	552	埋立処分
	汚泥		9,190	99	910	埋立処分
	廃油		1,394	55	77	産廃業者で混合調製又は油水分離後、スラグ化し再利用。
	廃酸		0	0	0	
	廃アルカリ		0	0	0	
	廃プラスチック類(ゴムくずを含む)		4,030	複数あり	0	産廃業者で焼却後、スラグ化し再利用。
	紙くず		0	0	0	
	木くず		1,770	99	175	点検作業等増加のため排出量増加
	繊維くず		0	0	0	
	動植物性残さ		0	0	0	
	動物系固形不要物		0	0	0	
	ゴムくず		0	0	0	
	金属くず		0	0	0	
	ガラス及び陶磁器くず		1,190	55	65	産廃業者で焼却後、埋立処分
	鋳さい		0	0	0	
	がれき類		0	0	0	
	ばいじん		0	0	0	
	その他		0	0	0	
	産業廃棄物排出量(再生化しないもの)		23,154		1,780	
	再生利用	金属類	9,440	55	519	産廃業者で破砕、圧縮後、再生利用
		プラスチック	0	0	0	
		その他	0	0	0	
	産業廃棄物再生利用総量		9,440		519	
産業廃棄物排出総量		32,594		2,299		
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油		0	0	0	
	pH2.0以下の廃酸		0	0	0	
	pHが12.5以上の廃アルカリ		0	0	0	
	感染性産業廃棄物		120	99	12	医療廃棄物
	特定有害廃棄物(廃石綿)		0	0	0	
	特定有害廃棄物(廃石綿以外に廃PCB等)		0	0	0	
	有害産業廃棄物		0	0	0	
特別管理産業廃棄物排出総量		120		12		
産業廃棄物、特別管理産業廃棄物排出総量		32,714		2,311		
全ての廃棄物 排出総量		62,314		8,527		

表2-13-1 一般・産業廃棄物拠点別集計データ（ふげん）（2016年度）(17/19)

廃棄物の分類	品名等	排出量 [kg]	処理業者までの距離 (km)	トンキロ	備考	
一般廃棄物	自治体 (市町村)	可燃物	21,944			
		不燃物	3,583			
	外部委託	可燃物	0	0	0	
		不燃物	0	0	0	
	自治体及び外部委託の総量		25,527		0	
	再生利用	古紙	3,724		0	
		金属類	0		0	
		プラスチック類	0		0	
		その他	0		0	
		再生利用総量	3,724		0	
一般廃棄物総量		29,251		0		
特別管理一般廃棄物	廃エアコン等を含むPCB使用製品(1号廃棄物)				0	
	ばいじん、燃え殻等(2号～7号廃棄物)				0	
	感染性一般(8号廃棄物)				0	
	特別管理一般廃棄物排出総量		0		0	
一般廃棄物、特別管理一般廃棄物排出総量		29,251		0		
産業廃棄物	燃えがら				0	
	汚泥				0	
	廃油				0	
	廃酸				0	
	廃アルカリ				0	
	廃プラスチック類(ゴムくずを含む)		610	52	32	
	紙くず				0	
	木くず				0	
	繊維くず				0	
	動植物性残さ				0	
	動物系固形不要物				0	
	ゴムくず				0	
	金属くず				0	
	ガラス及び陶磁器くず				0	
	鋳さい				0	
	がれき類				0	
	ばいじん				0	
	その他		840	70	59	プラスチックと金属の混合廃棄物
	産業廃棄物排出量(再生化しないもの)		1,450		91	
	再生利用	金属類			0	
プラスチック				0		
その他				0		
産業廃棄物再生利用総量		0		0		
産業廃棄物排出総量		1,450		91		
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油				0	
	pH2.0以下の廃酸		510	52	27	薬品貯槽開放点検に伴い中和槽用硫酸計量槽及び希釈槽内の硫酸を廃棄した。
	pHが12.5以上の廃アルカリ		490	52	25	薬品貯槽開放点検に伴い中和槽用苛性ソーダ計量槽内の苛性ソーダを廃棄した。
	感染性産業廃棄物		18	52	1	
	特定有害廃棄物(廃石綿)				0	
	特定有害廃棄物(廃石綿以外に廃PCB等)				0	
	有害産業廃棄物				0	
	特別管理産業廃棄物排出総量		1,018		53	
産業廃棄物、特別管理産業廃棄物排出総量		2,468		143		
全ての廃棄物 排出総量		31,719		143		

表2-13-1 一般・産業廃棄物拠点別集計データ（も運研）（2016年度）（18/19）

廃棄物の分類	品名等		排出量 [kg]	処理業者 までの距離 (km)	トンキロ	備考
一般廃棄物	自治体 (市町村)	可燃物				
		不燃物				
	外部委託	可燃物			0	
		不燃物			0	
	自治体及び外部委託の総量			0		0
	再生 利用	古紙				0
		金属類				0
		プラスチック類				0
		その他				0
		再生利用総量		0		0
一般廃棄物総量			0		0	
特別管理 一般廃棄物	廃エアコン等を含むPCB使用製品(1号廃棄物)				0	
	ばいじん、燃え殻等(2号～7号廃棄物)				0	
	感染性一般(8号廃棄物)				0	
	特別管理一般廃棄物排出総量		0		0	
一般廃棄物、特別管理一般廃棄物排出総量			0		0	
産業廃棄物	燃えがら				0	
	汚泥				0	
	廃油		2	51	0	
	廃酸				0	
	廃アルカリ		7,470	51	381	
	廃プラスチック類(ゴムくずを含む)		1,160	18	21	
	紙くず				0	
	木くず		580	18	10	
	繊維くず				0	
	動植物性残さ				0	
	動物系固形不要物				0	
	ゴムくず				0	
	金属くず		1,290	18	23	
	ガラス及び陶磁器くず		130	18	2	
	鋳さい				0	
	がれき類				0	
	ばいじん				0	
	その他		2,841	複数あり	147	
	産業廃棄物排出量(再生化しないもの)		13,473		585	
	再生利用	金属類				0
		プラスチック				0
		その他				0
	産業廃棄物再生利用総量		0		0	
産業廃棄物排出総量			13,473		585	
特別管理 産業廃棄物	燃えやすい廃油				0	
	pH2.0以下の廃酸				0	
	pHが12.5以上の廃アルカリ				0	
	感染性産業廃棄物				0	
	特定有害廃棄物(廃石棉)				0	
	特定有害廃棄物(廃石棉以外に廃PCB等)				0	
	有害産業廃棄物				0	
特別管理産業廃棄物排出総量		0		0		
産業廃棄物、特別管理産業廃棄物排出総量			13,473		585	
全ての廃棄物 排出総量			13,473		585	

表2-13-1 一般・産業廃棄物拠点別集計データ（人形）（2016年度）(19/19)

廃棄物の分類	品名等		排出量 [kg]	処理業者 までの距離 (km)	トンキロ	備考	
一般廃棄物	自治体 (市町村)	可燃物	6,114				
		不燃物					
	外部委託	可燃物			0		
		不燃物			0		
	自治体及び外部委託の総量		6,114		0		
	再生 利用	古紙			0		
		金属類			0		
		プラスチック類	137		0		
		その他			0		
		再生利用総量	137		0		
一般廃棄物総量		6,251		0			
特別管理 一般廃棄物	廃エアコン等を含むPCB使用製品(1号廃棄物)				0		
	ばいじん、燃え殻等(2号～7号廃棄物)				0		
	感染性一般(8号廃棄物)				0		
	特別管理一般廃棄物排出総量		0		0		
一般廃棄物、特別管理一般廃棄物排出総量		6,251		0			
産業廃棄物	燃えがら				0		
	汚泥		2,480	複数あり	321		
	廃油		953	165	157		
	廃酸		12	165	2		
	廃アルカリ		16	165	3		
	廃プラスチック類(ゴムくずを含む)		3,370	複数あり	339		
	紙くず				0		
	木くず				0		
	繊維くず				0		
	動植物性残さ				0		
	動物系固形不要物				0		
	ゴムくず				0		
	金属くず		3,243	複数あり	331		
	ガラス及び陶磁器くず		4,600	複数あり	499		
	鋳さい				0		
	がれき類				0		
	ばいじん				0		
	その他				0		
	産業廃棄物排出量(再生化しないもの)		14,674		1,652		
	再生利用	金属類				0	
		プラスチック				0	
		その他				0	
	産業廃棄物再生利用総量		0		0		
産業廃棄物排出総量		14,674		1,652			
特別管理 産業廃棄物	燃えやすい廃油				0		
	pH2.0以下の廃酸				0		
	pHが12.5以上の廃アルカリ				0		
	感染性産業廃棄物		14	165	2		
	特定有害廃棄物(廃石棉)				0		
	特定有害廃棄物(廃石棉以外に廃PCB等)				0		
	有害産業廃棄物				0		
特別管理産業廃棄物排出総量		14		2			
産業廃棄物、特別管理産業廃棄物排出総量		14,688		1,654			
全ての廃棄物 排出総量		20,939		1,654			

表2-13-2 拠点別廃棄物分類集計表(2016年度)

(単位:kg)

種別	拠点	東京地区		東京		柏		東濃		敦賀		もんじゅ		ふげん		も運研		サイクル研		大洗		NEAT茨城	
		東京地区	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京
一般	一般廃棄物	4,172	10,920	4,430				4,430				5,365		69,871		22,190		24,891		9,974			
	特別管理一般廃棄物	0	0	0				4,430			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	4,172	10,920	4,430				4,430			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
産業廃棄物	産業廃棄物	2,244	2,110	1,983				1,983				9,140		209,308		34,403		203,411		560			
	特別管理産業廃棄物	0	0	50				0			0	0	50	0	3,101		4,974		0				
	小計	2,244	2,110	2,033				2,033			0	2,033	50	3,101	212,409	37,311	208,385	560					
合計	合計	6,416	13,030	6,463				6,463			14,505		282,280		59,501		233,276		10,534				
	割合(%)	0.77	1.57	0.78				0.53			1.75		33.96		7.16		28.07		1.27				

(単位:kg)

種別	拠点	東京地区		東京		柏		東濃		敦賀		もんじゅ		ふげん		も運研		人形		合計		割合(%)	
		東京地区	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京
一般	一般廃棄物	2,582	0	2,582				14,045		13,269		29,600		29,251		0		6,251		246,811		29.69	
	特別管理一般廃棄物	0	0	0				0		0		0		0		0		0		0		0.00	
	小計	2,582	0	2,582				14,045		13,269		29,600		29,251		0		6,251		246,811			
産業廃棄物	産業廃棄物	11,840	10,300	1,540				34,118		622		32,594		1,450		13,473		14,674		571,930		68.81	
	特別管理産業廃棄物	0	0	0				245		0		120		1,018		0		14		12,430		1.50	
	小計	11,840	10,300	1,540				34,363		622		32,714		2,468		13,473		14,688		584,360			
合計	合計	14,422	10,300	4,122				48,408		13,891		62,314		31,719		13,473		20,939		831,170		100.00	
	割合(%)	1.74	1.24	0.50				5.82		1.67		7.50		3.82		1.62		2.52		100.00			

表2-13-3 拠点別一般廃棄物集計表(2016年度)

種別	拠点											NEAT茨城	
	幌延	むつ	檜葉	三春	本部	原科研(J- PARCを含む)	サイクル研	大洗					
市 町 村	可燃物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	不燃物	4,172	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	4,172	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外 部 委 託	可燃物	0	10,920	4,120	0	5,365	2,381	21,990	23,285	8,866	0	0	0
	不燃物	0	0	310	0	0	11,085	0	0	0	0	0	0
	小計	0	10,920	4,430	0	5,365	13,466	21,990	23,285	8,866	0	0	0
再 生 利 用	古紙	0	0	0	0	0	0	0	0	1,108	0	0	0
	金属類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	プラスチック類	0	0	0	0	0	10,400	0	1,179	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	46,005	200	427	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	56,405	200	1,606	1,108	0	0	0
合計	4,172	10,920	4,430	0	5,365	69,871	22,190	24,891	9,974	0	0	0	

種別	拠点											合計	
	東京	柏	東濃	敦賀	もんじゅ	ふげん	も運研	人形					
市 町 村	可燃物	0	0	0	11,259	0	21,944	0	6,114	39,317	0	0	0
	不燃物	0	0	0	1,050	0	3,583	0	0	8,805	0	0	0
	小計	0	0	0	12,309	0	25,527	0	6,114	48,122	0	0	0
外 部 委 託	可燃物	0	2,582	10,965	0	0	0	0	0	90,474	0	0	0
	不燃物	0	0	480	0	0	0	0	0	11,875	0	0	0
	小計	0	2,582	11,445	0	0	0	0	0	102,349	0	0	0
再 生 利 用	古紙	0	0	2,600	960	29,600	3,724	0	0	37,992	0	0	0
	金属類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	プラスチック類	0	0	0	0	0	0	0	137	11,716	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	46,632	0	0	0
	小計	0	0	2,600	960	29,600	3,724	0	137	96,340	0	0	0
合計	0	2,582	14,045	13,269	29,600	29,251	0	6,251	246,811	0	0	0	

表2-13-4 拠点別特別管理一般廃棄物集計表(2016年度)

(単位:kg)

種別	拠点	幌延	むつ	檜葉	三春	本部	原科研(J- PARCを含む)	サイクル研	大洗	NEAT茨城
PCB 使用部品 (1号)		0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん、 ダイオキシン類含 有物(燃え殻等) (2号~7号)		0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性一般 廃棄物 (8号)		0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		0	0	0	0	0	0	0	0	0

(単位:kg)

種別	東京	柏	東濃	敦賀	もんじゅ	ふげん	も運研	人形	合計
PCB 使用部品 (1号)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん、 ダイオキシン類含 有物(燃え殻等) (2号~7号)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性一般 廃棄物 (8号)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表2-13-5 拠点別産業廃棄物集計表(2016年度)

種別	拠点	(単位:kg)																	
		幌延	むつ	楠葉	三春	本部	原料研 (J-PARC を含む)	サイクル 研	大洗	NEAT茨 城	東京	柏	東濃	敦賀	もんじゅ	ふげん	も運研	人形	合計
	燃え殻	0	0	0	0	0	980	0	0	0	0	0	0	0	5,580	0	0	0	6,560
	汚泥	2,244	0	0	1	0	10,951	257	110,359	0	0	0	96	0	9,190	0	0	2,480	135,578
	廃油	0	0	0	11	0	323	2,294	5,800	0	0	0	42	0	1,394	0	2	953	10,819
	廃酸	0	0	0	1	0	315	0	1,961	0	0	0	0	0	0	0	0	12	2,289
	廃アルカリ	0	0	0	0	0	750	0	1	0	0	0	0	622	0	0	7,470	16	8,859
	廃プラスチック	0	260	0	1,900	210	35,344	12,140	770	280	1,800	0	8,200	0	4,030	610	1,160	3,370	70,074
	紙くず	0	0	0	0	0	0	0	740	0	0	0	0	0	0	0	0	0	740
	木くず	0	0	0	0	0	16,820	2,300	1,700	0	0	0	8,100	0	1,770	0	580	0	31,270
	繊維くず	0	130	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	130
	動物性残さ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	金属くず	0	1,130	0	55	4,080	67,750	128	10,380	280	8,400	0	9,480	0	0	0	1,290	3,243	106,216
	ガラス及び 陶磁器くず	0	430	0	5	140	4,848	2,764	540	0	0	0	8,200	0	1,190	0	130	4,600	22,847
	鋳さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	がれき類	0	0	0	10	0	289	60	70,940	0	0	0	0	0	0	0	0	0	71,299
	ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	160	0	0	4,710	70,938	14,460	220	0	100	1,540	0	0	0	0	0	0	95,809
	小計	2,244	2,110	0	1,983	9,140	209,308	34,403	203,411	560	10,300	1,540	34,118	622	23,154	1,450	13,473	14,674	562,490
再生 利用	金属類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,440	0	0	0	9,440
	プラスチック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,440	0	0	0	9,440
	合計	2,244	2,110	0	1,983	9,140	209,308	34,403	203,411	560	10,300	1,540	34,118	622	32,594	1,450	13,473	14,674	571,930

表2-13-6 拠点別特別管理産業廃棄物集計表(2016年度)

(単位:kg)

種別	拠点	幌延	むつ	檜葉	三春	本部	原科研(J- PARCを含む)	サイクル研	大洗	NEAT茨城
産業 特定 有害 廃棄物	廃油	0	0	0	0	0	93	673	1,580	0
	廃酸	0	0	0	50	0	1,721	2,069	897	0
	廃アルカリ	0	0	0	0	0	1,032	166	40	0
	感染性	0	0	0	0	0	0	0	74	0
	廃PCB等	0	0	0	0	0	0	0	1,372	0
	廃石綿等	0	0	0	0	0	0	0	160	0
	有害産業廃棄物	0	0	0	0	0	255	0	851	0
	合計	0	0	0	50	0	3,101	2,908	4,974	0

(単位:kg)

種別	拠点	東京	柏	東濃	敦賀	もんじゅ	ふげん	も運研	人形	合計
産業 特定 有害 廃棄物	廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	2,346
	廃酸	0	0	204	0	0	510	0	0	5,451
	廃アルカリ	0	0	10	0	0	490	0	0	1,738
	感染性	0	0	0	0	120	18	0	14	226
	廃PCB等	0	0	31	0	0	0	0	0	1,403
	廃石綿等	0	0	0	0	0	0	0	0	160
	有害産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	1,106
	合計	0	0	245	0	120	1,018	0	14	12,430

表2-13-7 産業廃棄物区別割合(2016年度)

(単位:kg)

	項目	排出量
特別管理 産業廃棄物	pH2.0以下の廃酸	5,451.40
	燃えやすい廃油	2,346.00
	pHが12.5以上の廃アルカリ	1,738.00
	特定有害廃棄物(廃石綿以外に廃PCB等)	1,402.80
	有害産業廃棄物	1,106.00
	感染性産業廃棄物	226.00
	特定有害廃棄物(廃石綿)	160.00
	合計	12,430.20
産業廃棄物 (再生利用を除く)	汚泥	135,578.09
	金属くず	106,216.00
	がれき類	71,299.00
	廃プラスチック類(ゴムくずを含む)	70,074.00
	木くず	31,270.00
	ガラス及び陶磁器くず	22,847.00
	廃油	10,819.00
	廃アルカリ	8,858.50
	燃えがら	6,560.00
	廃酸	2,289.00
	紙くず	740.00
	繊維くず	130.00
	その他	95,809.00
	合計	562,489.59
再生利用	金属類	9,440.00
	合計	9,440.00

表2-13-8 産業廃棄物管理票(マニフェスト)の状況(2016年度)

(単位:枚数)

拠点名	マニフェスト 交付の有無*1	産業廃棄物		特別管理産業廃棄物		合計*2
		年度内に 回収した枚数	年度内に 未回収	年度内に 回収した枚数	年度内に 未回収	
幌延	○	3	0	3	0	3 (0)
むつ	○	32	9	41	0	41 (0)
榴葉	×	0	0	0	0	0 (0)
三春	○	18	0	18	1	19 (0)
本部	○	14	0	14	0	14 (0)
原料研 (J-PARCを含む)	○	154	0	154	20	174 (0)
サイクル研	○	38	0	38	35	73 (0)
大洗	○	59	0	59	18	77 (1)
NEAT茨城	○	2	0	2	0	2 (0)
東京	○	11	0	11	0	11 (0)
柏	○	2	0	2	0	2 (0)
東濃	○	16	0	16	10	26 (0)
敦賀	○	1	0	1	0	1 (0)
もんじゅ	○	24	0	24	1	25 (0)
ふげん	○	3	0	3	3	6 (0)
も運研	○	10	0	10	0	10 (0)
人形	○	20	0	20	1	21 (0)
総計		407	9	416	89	505 (1)

*1 有:○、無:× *2 ()内の数値は、同時に記入している枚数

表2-13-9 廃棄物増減の理由及び取組内容(2016年度)(1/2)

拠点名	一般廃棄物の増減理由、低減対策	産業廃棄物の増減理由、低減対策	各調査項目の調査できない項目とその理由
梶延	・JDPダイエットプロジェクトによる新聞購読料の削減によって、約300kgの削減。 ・前年度は、書類・資料整理によるシュレッダーゴミが多かったが、当年度はなかった。	・実験に伴う洗浄水の節水などに努めた。 ・前年度は、コア倉庫内の整理をして、ガラス及び陶磁器くず(コア)を産業廃棄物として約1500kg排出した。	-
むつ	-	経年により発生した不用物品の整理。	-
檜葉	前年度は半期(10月～3月)のみ。	-	-
三春	-	-	一般廃棄物については、清掃業者が一括して回収を行っているため排出量等を把握するのは困難である。
本部	-	前年度は新本部建屋への引越に伴い、備品等の整理により、例年に比べて産業廃棄物量が突出していたため、当年度は減少数値となる。	-
原料研(J-PARCを含む)	個別項目としては、微増微減となっているが平年並みの発生量と考えられる。 低減対策：古紙回収、再生利用の徹底	(1)2015年度の産廃発生量は各建家の老朽化に伴い整理整頓を行い、不要機器類・OA機器類が大量に発生して2014年度に比べて約1.5倍増加している。 (2)特別管理産業廃棄物については、廃油・廃薬品処理・処分も約1.3倍増加した。 個別項目としては、微増微減となっているが平年並みの発生量と考えられる。 低減対策 金属・パソコン等の回収の徹底により金属等を再資源化していき、廃プラスチック、金属くずの混合物の分別徹底を今後も継続していく。	-
サイクル研	-	-	-
大洗	-	保管していた産業廃棄物を一括処分したため排出量が増加した。	-
NEAT茨城	各人が削減に取り組んだ。	各人が削減に取り組んだ。	-

表2-13-9 廃棄物増減の理由及び取組内容(2016年度)(2/2)

拠点名	一般廃棄物の増減理由、低減対策	産業廃棄物の増減理由、低減対策	各調査項目の調査できない項目とその理由
東京	—	増加：東京事務所リニューアル工事に伴う、事務所の面積の縮小及び経年劣化したキャビネット等を廃棄処分した結果、増加。 低減対策：処分にあたっては、マニフェストによる適正な処分を実施。	項目：一般廃棄物総量 理由：東京事務所が入居する富国生命ビルは、一括して一般廃棄物の収集・管理を行っているため、東京事務所のみの廃棄物量を歳出することは不可能。
柏	2016年3月末にて駐在組織の一部が東海(原科研)へ移転し、人員数が減ったため。	2016年3月末にて駐在組織の一部が東海(原科研)へ移転し、賃借スペースを一部返却した。それに関係し不要な什器等を処分したため、産業廃棄物量が増えた。	—
東濃	減少理由 既存物品等を有効活用することにより、廃棄物は減少した。今後も引き続き、既存物品の有効活用などに努める。	増加理由 2016年度は不要機器類等の処分をまとめて行ったため、産業廃棄物の排出が2015年度と比較し増加した。 低減対策 今後も引き続き、スポット的な作業が無い限りは、リサイクルに努め、排出量を削減する。	—
敦賀	前年度と比較し、古紙排出量が増加している。当年度は、不要書類整理のため、古紙持ち込み処分が発生したため。 低減対策として、新聞、雑誌、段ボール等の分別回収を継続する。	前年度は、不要物整理が終了しレーザー共同研究所からの排出が多かったが、単純に排出量が減少したものと分析する。	—
もんじゅ	会議等でペーパーレスを徹底するよう呼びかけた結果コピー用紙の使用量は多少減少したと考える。今後も継続して削減に努めるよう周知徹底する。	設備点検等が増加したため、産業廃棄物が増加したと考える。今後も廃止措置に伴い設備点検が増加してくるので、産業廃棄物は、増加すると考	—
ふげん	業務効率化の推進等により廃棄物も減少したと思われ。	前年度は、K地区事務所の事務用品等を廃棄したため廃棄物量が多かった。	—
も運研	—	—	—
人形	当年度は、不要物の分別処分量が少なかったため、減少した。 今後も、廃棄物の低減化に努める。	・産業廃棄物の当年度は、重油タンクの補修工事により廃重油の処分量がなくなったため、廃プラスチックの処分量が減ったため、減少した。 ・特別管理産業廃棄物の当年度は、PCB廃棄物の処分量が少なかったため、減少した。 今後も分別、リサイクルを推進し、産業廃棄物の低減化に努める。	—

表2-14-1 有価物の払い出し量(年間)(2016年度)

(単位:t)

拠点名	金属類	古紙	ペットボトル	プラスチック	その他		拠点合計
幌延	0	0	0	0	0	0	0
むつ	0	0	0	0	0	0	0
槽葉	0	0	0	0	0	0	0
本部	0	11.6	0	0	0	11.6	
原科研(J-PARCを含む)	409.13	105.8	0	0	0.06	514.99	
サイクル研	113.74	59.71	0.35	0.04	0	173.84	
大洗	215.846	46.143	0	0	0	261.989	
NEAT	0	0	0	0	0	0	
NEAT茨城	0	0	0	0	0	0	0
NEAT福井	0	0	0	0	0	0	0
東濃	207.18	0	0	0	0	207.18	
もんじゅ	0	0	0	0	0	0	
ふげん	0	0	0	0	0	0	
人形	29.94	11.44	0	0	0	41.38	
機構合計	975.836	234.693	0.35	0.04	0.06	1210.979	

表2-15-1 建設リサイクル集計表(2016年度)

拠点名	発生量 (kg)	処理依頼量 (現場外搬出量) (kg)	マニファエスト 処理件数 (件)	建設リサイクル品目と再生資源利用促進量(単位:kg)						合計	主な件名		
				コンクリート塊	%	アスファルト・ コンクリート塊	%	建設発生木材	%			その他	%
むつ	4,904	4,904	31	0	0.00	0	0.00	0	0.00	2,054	4.24	2,054	
いわき	127,740	127,740	126	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	
楢葉	1,413,143	63	16	0	0.00	73,560	12.12	0	0.00	0	0.00	73,560	28福島 モックアップ試験施設倉庫等新築工 事
原科研(J-PARC を含む)	535,988	533,888	304	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	中央発電所進相コンデンサ他更新工事、本米 崎地区他久慈川導水管撤去工事他 0 26J-PARC放射物使用棟電気設備工 事、26J-PARC放射物使用棟機械設備 工事
サイクル研	1,987,803	1,987,803	284	1,494,720	95.66	492,190	81.12	3	0.02	0	0.00	1,986,913	「第三ウラン貯蔵庫建設に伴う一般倉庫等解 体撤去工事」、「応用試験棟西側道路補修工 事」
大洗	178,536	178,536	97	0	0.00	31,000	5.11	15,015	99.98	30,603	63.17	76,618	山場平住宅公共下水道接続工事
NEAT	0	0	0	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	該当なし
東濃	1,162,380	1,162,380	130	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	瑞浪超深地層研究所研究坑道掘削工事(A工 区その7) 0 瑞浪超深地層研究所研究坑道掘削工事(B工 区その7) ・東濃 飯山構内措置工事
敦賀	47,392	47,391	49	31,950	2.04	0	0.00	0	0.00	15,290	31.56	47,240	28敦賀事業本部敷地内用地整備工事
もんじゅ	60,248	60,248	26	18,740	1.20	3,190	0.53	0	0.00	0	0.00	21,930	破砕帯調査現場復旧工事
ふげん	1,127	1,127	6	87	0.01	0	0.00	0	0.00	500	1.03	587	主排気筒防護フェンスその他補修工事
人形	23,750	23,750	15	16,970	1.09	6,780	1.12	0	0.00	0	0.00	23,750	(1)表土たい積場排水路更新工事、(2)専用 水道施設周辺道路舗装工事、(3)2016年度 周辺監視区域フェンス補修工事、(4)通信シ ステム用ケーブル引込柱設置工事、(5)正門 前東屋周辺整備工事、(6)第8、9廃棄物貯蔵 庫周辺舗装補修工事、(7)鏡野社宅給水配管 工事
合計	5,213,229	3,800,148	914	1,562,467		606,720		15,018		48,447		2,232,652	

表2-16-1 放射性固体廃棄物(2016年度)(1/2)

拠点	年間発生量(合計)	発生量の拠点別割合(%)	年間減少量(合計)	年度末保管量(合計)	再処理施設			原子炉施設			使用施設								
					年間発生量	年間減少量	年度末保管量	年間発生量	年間減少量	年度末保管量	年間発生量	年間減少量	年度末保管量	政令第41条該当施設	政令第41条非該当施設				
むつ	9	0	0	1,088				9	0	1,088									
原科研	2,561	55	2,309	128,811				2,561	2,309	128,811									
サイクル研	1,241	27	868	低レベル															
				高レベル	141,032	301	176	76,520											
				小計	6,754	41	0	6,754											
				小計	147,786	342	176	83,274											
大洗北	199	4	0	32,056				0	0	1,478									
大洗南								111	111	0									
大洗(小計)	199	4	0	32,056				111	111	0									
もんじゅ	328	7	0	6,552				328	0	6,552									
ふげん	217	5	188	19,077				217	188	19,077									
人形	120	3	0	16,854															
合計	4,975	100	3,365	352,224	342	176	83,274	3,115	2,497	157,006	1,009	692	79,502	0	0	0	0		

注1) 原子炉施設以外からの年間発生量を含む。
 注2) 原子炉施設以外から発生した廃棄物の保管量を含む。
 注3) 原子炉施設の年間発生量に含まれる。
 注4) 原子炉施設の年度末保管量に含まれる。
 注5) 政令第41条に該当しない核燃料物質使用施設から発生した廃棄物を含む。
 注6) 政令第41条該当施設の量に含まれる。
 注7) イオン交換樹脂の廃棄物の量。イオン交換樹脂以外は廃棄物管理施設へ全て引き渡している。
 注8) 廃棄物管理施設へ全て引き渡している。
 注9) 一時保管。北地区の廃棄物管理施設にて処理管理。
 注10) 北地区の廃棄物管理施設にて処理保管。
 注11) R施設から発生した廃棄物を含む。
 注12) 原子炉施設の量に含まれる。
 注13) 原子炉施設以外からの年間減少量を含む。
 注14) 原子炉施設の年間減少量に含まれる。

表2-16-1 放射性固体廃棄物(2016年度)(2/2)

単位:本(2006ドラム缶換算値)

拠点	廃棄物管理施設			加工施設			R施設			核原料施設		
	年間発生量	年間減少量	年度末保管量	年間発生量	年間減少量	年度末保管量	年間発生量	年間減少量	年度末保管量	年間発生量	年間減少量	年度末保管量
むつ												
原料研						注3)		注14)		注4)		
サイクル研					10		0		313			
大洗	大洗北	199	0	30,578							注8)	
	大洗南										注10)	
	大洗(小計)											
もんじゅ												
ふげん					8	注12)	0	注12)	1,672	注12)		
人形				0	0	622					0	929
合計	199	0	30,578	0	0	622	10	0	313	0	0	929

表2-16-2 放射性気体廃棄物の放出量(再処理施設以外)(2016年度)(1/2)

拠点名	施設名(国への報告の施設分類名)	トリウム(²³² Th)		放射性希ガス		ヨウ素(¹³¹ I)		全粒子状物質		管理目標値に対する最大比率(%)	備考	
		年間放出量 (G Bq/y)	管理目標値 (G Bq/y)	比率(%)	年間放出量 (G Bq/y)	管理目標値 (G Bq/y)	比率(%)	年間放出量 (G Bq/y)	管理目標値 (G Bq/y)			比率(%)
青森	原子力第1号原子炉施設(炉施設)	3.5E+03	-	-	-	-	-	-	-	-	全粒子状物質は濃度管理。	
	JRR-2(炉施設)	2.4E+02	-	-	-	-	-	-	-	-		
	JRR-3(炉施設)	7.0E+00	7.4E+03	0.0946	6.2E+04	-	-	-	-	0.0946		
	JRR-4(炉施設)	*	*	-	*	*	-	-	-	-		
	JRR-4(炉施設)	*	-	-	9.6E+02	-	-	-	-	-		
	JRR-4(炉施設)	*	-	-	*	-	-	-	-	-		
	NSRR(炉施設)	-	-	-	4.4E+04	-	-	4.8E+00	-	-	-	
	NSRR(炉施設)	*	-	-	*	-	-	-	-	-	-	
	TCA(炉施設)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	FCA(炉施設)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	FCA(炉施設)	*	-	-	*	-	-	-	-	-	-	
	STACY/TRACY(炉施設)	-	-	-	8.1E+04	-	-	1.5E+01	-	-	-	
	プルトニウム研究1棟(使用施設)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	再処理特別研究棟(使用施設)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ホットラボ(使用施設)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
燃料試験施設(使用施設)	-	-	-	1.5E+01	2.8E+04	0.0536	1.3E+01	-	-	0.0536		
廃棄物安全試験施設(使用施設)	-	-	-	1.6E+01	-	-	-	-	-	-		
バックエンド研究施設(使用施設)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
放射性廃棄物処理棟(炉施設・使用施設)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
第4研究棟	ND	ND	-	ND	-	-	ND	-	ND	-		
RI設備棟	ND	ND	-	ND	-	-	ND	-	ND	-		
トリウムプロセス研究棟	2.5E+01	-	-	ND	-	-	ND	-	ND	-		
FNS	9.0E+00	-	-	ND	-	-	ND	-	ND	-		
J-PARC リニアック施設	ND	-	-	1.0E+02	-	-	ND	-	5.1E+06	-	放射性希ガス核種(Ar-41)全粒子状物質核種(Ea-7)	
J-PARC 3GaVシンクロトロン施設	ND	-	-	4.5E+01	-	-	ND	-	7.2E+04	-	放射性希ガス核種(Ar-41)全粒子状物質核種(Hg-197)	
J-PARC 50GeVシンクロトロン施設	ND	-	-	1.7E+01	-	-	ND	-	4.3E+03	-	放射性希ガス核種(Ar-41)全粒子状物質核種(Hg-197)	
J-PARC 物質生命科学実験施設	9.7E+01	-	-	1.5E+02	-	-	ND	-	1.2E+02	-	放射性希ガス核種(Ar-41)全粒子状物質核種(Hg-197)	
J-PARC ハドロン実験施設	ND	-	-	3.1E+01	-	-	ND	-	4.4E+05	-	放射性希ガス核種(Ar-41)全粒子状物質核種(Hg-197)	
J-PARC ニュートリノ実験施設	2.0E+01	-	-	2.8E+01	-	-	ND	-	3.3E+02	-	放射性希ガス核種(Ar-41)全粒子状物質核種(Hg-197)	
拠点小計	1.6E+02	-	-	3.9E+02	-	-	ND	-	5.0E+02	-	0.0946	

表2-16-2 放射性気体廃棄物の放出量(再処理施設以外)(2016年度)(2/2)

拠点名	施設名(国への報告の施設分類名)	トリウム(²³² Th)		放射性希ガス		ヨウ素 (¹³¹ I)		全粒子体物質		管理目標値に対する放出比率(%)	備考	
		年間放出量 (G Bq/y)	管理目標値 (G Bq/y)	比率(%)	年間放出量 (G Bq/y)	管理目標値 (G Bq/y)	比率(%)	年間放出量 (G Bq/y)	管理目標値 (G Bq/y)			比率(%)
サイクル研	高レベル放射性物質研究施設(使用施設)	1.6E+03	2.7E+03	-	1.3E+00	-	-	-	-	-	全粒子体物質、放射性希ガス以外は濃度管理。	
	プルトニウム取扱施設(使用施設)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	濃度管理。	
	ウラン取扱施設(使用施設)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	濃度管理。	
	拠点小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
大 塚	廃棄物管理施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	北 地 区	JMTR排気筒 (貯施設)	-	1.3E+05	-	-	-	-	-	-	-	濃度管理である。原子炉分は原子炉以外の施設を、使用施設は使用以外の施設の放出量を含む。
		HTTR排気筒 (使用施設)	*	-	-	-	-	-	-	-	-	濃度管理である。原子炉分は原子炉以外の施設を、使用施設は使用以外の施設の放出量を含む。
	燃 料 研 究 棟 (使用施設)	HTTR排気筒 (使用施設)	1.1E+04	3.7E+04	-	3.2E+00	-	-	-	-	-	濃度管理である。原子炉分は原子炉以外の施設を、使用施設は使用以外の施設の放出量を含む。
		ホットラボ (使用施設)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	濃度管理である。
	商 地 区	燃料研究棟 (使用施設)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	濃度管理である。
		重水炉身実験装置(DCA)(貯施設)	-	3.4E+04	-	-	-	-	-	-	-	
		高速実験炉排気筒(貯施設)	-	3.1E+03	-	5.2E+02	-	-	-	-	-	
		AGF(使用施設)	-	3.0E+01	-	5.8E+03	-	-	-	-	-	
		MMF(使用施設)	-	3.0E+03	-	5.8E+02	-	-	-	-	-	
		MMF-2(使用施設)	-	2.0E+04	-	6.9E+02	-	-	-	-	-	
		FWF排気筒(使用施設)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	固体廃棄物前処理施設(使用施設)	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
廃棄物処理建屋(使用施設)	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
照射装置組立検査施設(使用施設)	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
拠点小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
もんじゅ	原子炉施設合計(貯施設)	1.7E+01	8.2E+04	~0	ND	1.5E+01	~0	ND	-	-	放出放射能は濃度に排気量を乗じて求めている。	
ふ げ ん	主排気筒	2.5E+01	1.4E+04	0.1643	ND	ND	-	ND	0.1643	-		
	原子炉	ND	3.7E+02	~0	ND	ND	-	ND	-	-		
	廃棄物処理建屋排気筒	2.3E+01	1.4E+04	0.1643	ND	ND	-	ND	6.0E+00	~0	0.1643	
	原子炉施設合計(貯施設)	8.5E+01	5.4E+02	0.1574	-	-	-	-	-	-	0.1574	
	重水精製建屋排気筒(貯施設)	2.4E+01	0.1643	0.1643	ND	ND	-	ND	-	-	0.1643	
拠点小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
人 形	ウラン濃縮原形プラント(加工施設)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	規制委員会での報告書は「J」のみ記載。トリウムや希ガスのデータなし。濃度管理である。	
	新燃料施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	規制委員会での報告書は「J」のみ記載。トリウムや希ガスのデータなし。濃度管理である。	
	ウラン濃縮原形プラント(DOP-2)(使用施設)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	規制委員会での報告書は「J」のみ記載。トリウムや希ガスのデータなし。濃度管理である。	

*: 一つ一つの施設で貯施設と使用施設の両方の許可を取得している場合は使用施設の欄(国への報告欄)と同一。
 ND: 対象値は検出されなかった。

表2-16-3 放射性気体廃棄物の放出量(再処理施設)(2016年度)

放射性物質の種類	年間放出管理目標値 (GBq/y)	放出量 (GBq/y)	管理目標値に対する 放出量の比率(%)
クリプトン-85 (⁸⁵ Kr)	8.9E+07	2.4E-01	0.0
トリチウム (³ H)	5.6E+05	2.3E+02	0.0411
炭素-14 (¹⁴ C)	5.1E+03	7.1E+00	0.1392
ヨウ素-131 (¹³¹ I)	1.6E+01	ND	~0
ヨウ素-129 (¹²⁹ I)	1.7E+00	ND	~0
全粒子状物質	全α	ND	
	全βγ	ND	

ND：対象核種は検出されなかった。

※再処理施設の全粒子物質の放出管理目標値は濃度管理目標値であり、総量ではない。

表2-16-4 放射性液体廃棄物の放出量(再処理施設以外)(2016年度)

拠点名	施設名	トリチウム (G Bq/y)	年間放出管理 基準または目標値 (G Bq/y)	年間放出管理基準 または目標値に対する比率 (%)	トリチウム以外の 核種総量 (G Bq/y)	年間放出管理 基準または目標値 (G Bq/y)	年間放出管理基準 または目標値に対する比率 (%)	備考
むつ	原子炉施設	-	-	-	-	-	-	放出実績なし。
原科研	原子炉施設	2.8E+01	/	/	5.6E-04	-	-	原子炉施設以外の施設の放出量を含む。
	核燃料使用施設	1.8E+02	2.5E+04	0.72	1.2E-01	1.8E+01	0.6667	使用施設以外の施設の放出量を含む。 東電第1原発事故の影響を含む。
サイクル研	核燃料使用施設	-	1.9E+00	-	1.8E-04	2.1E+00	0.0086	トリチウムは濃度管理。 41条非該当施設分も含む。
	廃棄物管理施設	2.1E+00	3.7E+03	0.0568	-	-	-	トリチウム以外は濃度管理。
大洗 (北地区)	原子炉施設 (H-TTRのみ。他は廃棄物管理施設へ)	4.3E-03	-	-	-	-	-	トリチウム以外は濃度管理。
	核燃料使用施設	2.1E+00	3.7E+03	0.0568	-	2.2E+00	-	トリチウム以外は濃度管理。
大洗 (南地区)	原子炉施設、核燃料使用施設。 [常陽]は、北地区へ移送。 その他はなし。	/	/	/	-	3.7E-01	-	一般排水として北地区へ移送した。濃度管理。
	原子炉施設	2.6E-02	9.2E+03	0.0003	ND	5.5E+00	~0	濃度に排水量に乗じて求めている。
もんじゅ	原子炉施設	1.7E+02	8.5E+03	2.0	ND	2.8E-01	~0	濃度に排水量に乗じて求めている。
	重水精製施設	9.3E-01	1.3E+03	0.0715	-	-	-	

ND：対象核種は検出されなかった。

表2-16-5 放射性液体廃棄物の放出量(再処理施設)(2016年度)

放射性物質の種類	年間放出管理目標値 (GBq/y)	年間放出量 (GBq/y)	年間放出管理目標値に対する比率 (%)
全α放射能	4.1E+00	ND	~0
全β放射能 (³ Hを除く)	9.6E+02	ND	~0
ストロンチウム-89 (⁸⁹ Sr)	1.6E+01	ND	~0
ストロンチウム-90 (⁹⁰ Sr)	3.2E+01	ND	~0
ジルコニウム-95-ニオブ-95 (⁹⁵ Zr- ⁹⁵ NB)	4.1E+01	ND	~0
ルテニウム-103 (¹⁰³ Ru)	6.4E+01	ND	~0
ルテニウム-106-ロジウム-106 (¹⁰⁶ Ru- ¹⁰⁶ Rh)	5.1E+02	ND	~0
セシウム-134 (¹³⁴ Cs)	6.0E+01	ND	~0
セシウム-137 (¹³⁷ Cs)	5.5E+01	ND	~0
セリウム-141 (¹⁴¹ Ce)	5.9E+00	ND	~0
セリウム-144-プラセオジウム-144 (¹⁴⁴ Ce- ¹⁴⁴ Pr)	1.2E+02	ND	~0
トリチウム (³ H)	1.9E+06	1.9E+02	0.01
ヨウ素-129 (¹²⁹ I)	2.7E+01	3.7E-03	0.0137
ヨウ素-131 (¹³¹ I)	1.2E+02	ND	~0
プルトニウム (Pu(α))	2.3E+00	ND	~0

ND：対象核種は検出されなかった。

表2-17-1 騒音規制法に基づく測定(2016年度)

拠点名	測定場所 (複数あれば箇所ごとに記載)	特定施設 ^{※1}	測定時間帯 ^{※2}	規制基準	実測値 (敷地境界線の 最大値)	規制区域	法令根拠等
NEAT茨城	騒音発生源から居住までの 直線状の敷地境界線を測定	空気圧縮機 及び送風機	朝～夜間 (8:00～18:00)	65	42.6	第3種区域	茨城県生活環境の 保全に関する条例
					44.7		
東濃	瑞浪超深地層研究所敷地境界(南)	コンクリートプラント (特定建設作業)	(8:00～翌8:00)	85	62	第2種区域	—
もんじゅ	敷地境界	空気圧縮機 及び送風機	朝 昼(8:00～19:00) 夕 夜間	55	54	その他の区域	福井県公害防止条例
					53		
					52		
					53		
ふげん	敷地境界	空気圧縮機 及び送風機	朝(6:00～8:00) 昼(8:00～19:00) 夕(19:00～22:00) 夜間(22:00～6:00)	55	46	その他の区域	福井県公害防止条例
					48		
					47		
					48		

※1 騒音規制法施行令第1条(特設施設)により、原動機の定格出力が7.5kW以上のものが該当する。

※2 朝・昼・夕方・夜間によって規制基準がそれぞれ異なる。

表2-17-2 振動規制法に基づく測定(2016年度)

拠点名	測定場所 (複数あれば箇所ごとに記載)	特定施設の分類 ※1	測定時間帯	規制基準	実測値 (敷地境界線の の最大値)	規制区域 ※2	法令根拠等
東濃	瑞浪超深地層研究所敷地境界(南)	該当なし	昼間 夜間	75 45	21 30	※3	振動規制法岐阜県公害防止条例
もんじゅ	港岸壁南端	空気圧縮機 及び送風機	昼間 夜間	65 60	<25 <25	※4	振動規制法

※1 振動規制法施行令第1条(特定施設)により、原動機の定格出力が7.5kW以上のものが該当する。
 ※2 第1種区域:特に静穏の保持を必要とされる区域及び住居の用に供されているため静穏の保持を必要とする区域
 第2種区域:住居、商業・工業の用に供されている区域
 ※3 指定区域に該当せず規制対象外(「第1種区域」の値を自主管理基準としている。)
 ※4 指定区域に該当せず規制対象外(「第2種区域」の値を自主管理基準としている。)
 注1) 振動規制法に係る特定施設については、1.金属加工機械、2.空気圧縮機及び送風機、3.土石用又は鉱物用の破碎機・磨砕機ふるい及びび分級機、
 4.織機、5.コンクリートブロックマシン・コンクリート管製造機械・コンクリート柱製造機械、6.木材加工機械、7.印刷機械、8.ゴム精練用または合成樹脂用のロール機、
 9.合成樹脂用射出成型機、10.鋳造型機

表2-18 環境データ拠点別比較 (1/5)

2016 年度データ

拠点等	①幌延	②むつ	③福島拠点	④本部	⑤原料研	⑥サイクル研	⑦大洗	⑧NEAT
従業員等概数*(人)	60	80	250	340	2,200	1,800	1,200	60
延床面積概数 (m ²)	6,400	17,800	14,700	15,000	319,100	394,600	214,300	5,200
総エネルギー投入量 (TJ)	6.3	20	13	12	2,700	1,500	660	7.5
水資源投入量 (万m ³)	0.2	0.93	0.29	0.33	140	29	20	0.22
コピー用紙投入量 (t)	1.3	6.4	6.9	17	45	38	29	0.82
総温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)	430	1,000	730	570	160,000	81,000	35,000	410
総廃棄物発生量 (t)	6.4	13	6.5	15	280	60	230	11

拠点等	⑨東京地区	⑩東濃	⑪敦賀	⑫もんじゅ	⑬ふげん	⑭も運研	⑮関西播磨	⑯人形	計
従業員等概数*(人)	170	130	120	560	190	120	30	290	7,550
延床面積概数 (m ²)	—	7,300	3,600	104,700	52,500	9,600	1,000	71,000	1,237,500
総エネルギー投入量 (TJ)	3.3	15	6	790	230	14	2.5	140	6,100
水資源投入量 (万m ³)	—*2	0.36	0.15	5.2	7.6	0.22	—*2	2.9	200
コピー用紙投入量 (t)	6.9	1.8	5.4	30	6	3	1.3	7.3	200
総温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)	160	720	380	51,000	15,000	990	130	11,000	360,000
総廃棄物発生量 (t)	14	48	14	62	32	13	—*2	21	830

*1：従業員等概数は、職員、常駐年間請負業者等の合計を表す。

*2：データなし。

表2-18 環境データ拠点別比較 (2/5)

(参考) 2015 年度データ

拠点等	①幌延	②青森	③福島	④本部	⑤原科研	⑥サイクル研	⑦大洗	⑧那珂	⑨NEAT
従業員等概数*(人)	70	190	260	320	2,160	2,000	1,190	440	50
延床面積概数(m ²)	6,400	30,500	15,000	15,000	319,400	398,400	214,300	100,900	5,200
総工エネルギー投入量(TJ)	6.2	230	5.8	11	2,700	1,400	680	390	6.8
水資源投入量(万m ³)	0.2	1.5	0.16	0.37	140	28	27	5	0.2
コピー用紙投入量(t)	1.3	6.3	7.7	17	45	39	30	8.8	0.95
総温室効果ガス排出量(t-CO ₂)	430	14,000	330	470	160,000	80,000	35,000	21,000	380
総廃棄物発生量(t)	8.5	22	2.7	37	310	68	210	230	9.9

拠点等	⑩高崎	⑪東京地区	⑫東濃	⑬敦賀	⑭もんじゅ	⑮ふげん	⑯も運研	⑰関西研	⑱人形	計
従業員等概数*(人)	220	190	140	120	550	180	140	200	280	8,740
延床面積概数(m ²)	48,800	-	7,300	3,600	104,700	52,500	9,600	26,600	71,000	1,429,800
総工エネルギー投入量(TJ)	150	3.8	14	6.6	810	240	15	80	160	6,900
水資源投入量(万m ³)	6.7	-*2	0.38	0.47	5.3	7.7	0.28	1	3.2	230
コピー用紙投入量(t)	3.1	7.6	2.3	5.5	34	5.2	4.1	3.5	7.1	230
総温室効果ガス排出量(t-CO ₂)	9,100	190	720	430	55,000	16,000	940	4,500	11,000	410,000
総廃棄物発生量(t)	74	3.9	55	14	78	44	11	67	58	1,300

*1：従業員等概数は、職員、常駐年間請負業者等の合計を表す。

*2：東京はビルオーナー側で管理、柏は駅前サテライトに移転後は水道データは共益費に含まれるためデータなし。

表2-18 環境データ拠点別比較 (3/5)

(参考) 2014 年度データ

拠点等	①幌延	②青森	③福島	④本部	⑤原科研	⑥サイクル研	⑦大洗	⑧那珂	⑨NEAT
従業員等概数*(人)	70	200	110	240	2,260	1,980	1,180	480	50
延床面積概数(m ²)	6,400	27,600	1,700	5,600	316,400	401,400	214,300	100,900	5,200
総エネルギー投入量(TJ)	5.7	220	2	7.8	2,600	1,500	690	300	6.6
水資源投入量(万m ³)	0.19	1.7	0.027*2	0.28	140	29	37	4.2	0.28
コピー用紙投入量(t)	1.6	6.5	2.2	12	53	47	32	12	1.3
総温室効果ガス排出量(t-CO ₂)	390	13,000	120	430	160,000	85,000	38,000	17,000	380
総廃棄物発生量(t)	9.5	17	1.1	18	230	120	170	120	10

拠点等	⑩高崎	⑪東京地区	⑫東濃	⑬敦賀	⑭もんじゅ	⑮ふげん	⑯も運研(旧国際セ)	⑰関西研	⑱人形	計
従業員等概数*(人)	240	250	140	120	600	200	110	200	280	8,690
延床面積概数(m ²)	48,800	-	7,300	3,600	104,700	52,500	9,600	26,600	71,000	1,404,500
総エネルギー投入量(TJ)	140	4.1	15	7.4	810	250	14	85	150	6,800
水資源投入量(万m ³)	7.7	0.011*3	0.44	0.31	5.4	8.5	0.31	1	2.7	240
コピー用紙投入量(t)	3.6	11	2.5	6.1	35	6	4.6	3.5	7.5	250
総温室効果ガス排出量(t-CO ₂)	15,000	220	780	460	53,000	16,000	870	4,600	11,000	420,000
総廃棄物発生量(t)	99	7.9	96	22	75	40	10	49	15	1,100

*1: 従業員等概数は、職員、常駐年間請負業者等の合計を表す。

*2: 笹木野分析所のみ水資源投入量。

*3: 柏のみの数値であり、東京はピルオーナー側で管理している。

表2-18 環境データ拠点別比較 (4/5)

(参考) 2013 年度データ

拠点等	①幌延	②青森	③福島	④本部	⑤原科研	⑥サイクル研	⑦大洗	⑧那珂	⑨NEAT
従業員等概数*(人)	80	190	120	260	2,210	2,010	1,220	470	40
延床面積概数(m ²)	6,400	27,600	1,300	5,600	315,900	404,300	214,300	98,200	5,200
総エネルギー投入量(TJ)	6.4	210	2.1	9.2	2,100	1,500	710	320	7.2
水資源投入量(万m ³)	0.2	1.9	0.016*2	0.33	130	29	39	4.4	0.33
コピー用紙投入量(t)	1.5	4.6	3.8	13	54	44	30	12	0.83
総温室効果ガス排出量(t-CO ₂)	450	13,000	120	490	130,000	85,000	39,000	18,000	410
総廃棄物発生量(t)	10	19	0*3	33	320	130	270	110	14

拠点等	⑩高崎	⑪東京地区	⑫東濃	⑬敦賀	⑭もんじゅ	⑮ふげん	⑯国際七	⑰関西研	⑱人形	計
従業員等概数*(人)	230	180	150	140	580	200	90	200	270	8,630
延床面積概数(m ²)	43,200	-	7,300	3,600	104,700	52,700	8,400	26,600	71,000	1,397,200
総エネルギー投入量(TJ)	150	4.2	16	8.2	810	270	14	90	140	6,300
水資源投入量(万m ³)	7.9	0.021*4	0.71	0.24	6.7	9.1	0.22	1.3	2.5	230
コピー用紙投入量(t)	3.7	11	2.7	8.6	33	6.2	2.3	3.7	7.5	240
総温室効果ガス排出量(t-CO ₂)	9,100	220	1,700	530	56,000	19,000	910	4,800	11,000	390,000
総廃棄物発生量(t)	120	6.5	89	26	82	53	8.8	59	12	1,400

*1: 従業員等概数は、職員、常駐年間請負業者等の合計を表す。

*2: 笹木野分析所のみ水資源投入量。

*3: ビルオーナー側で管理している。

*4: 柏のみの数値であり、東京はビルオーナー側で管理している。

表2-18 環境データ拠点別比較 (5/5)

(参考) 2012 年度データ

拠点等	①幌延	②青森	③福島	④本部	⑤原科研	⑥サイクル研	⑦大洗	⑧那珂	⑨NEAT
従業員等概数*(人)	90	190	110	260	2,230	2,120	1,230	460	50
延床面積概数(m ²)	6,400	27,600	1,300	5,600	315,500	404,300	203,700	98,900	5,200
総エネルギー投入量(TJ)	7	200	1.3	9	2,600	1,500	700	290	7.4
水資源投入量(万m ³)	0.22	1.3	0.0049*2	0.37	130	31	32	11	0.35
コピー用紙投入量(t)	1.7	6.8	2.2	13	52	45	21	13	1.1
総温室効果ガス排出量(t-CO ₂)	370	11,000	70	420	140,000	79,000	35,000	15,000	390
総廃棄物発生量(t)	12	23	0*3	35	210	60	65	63	12

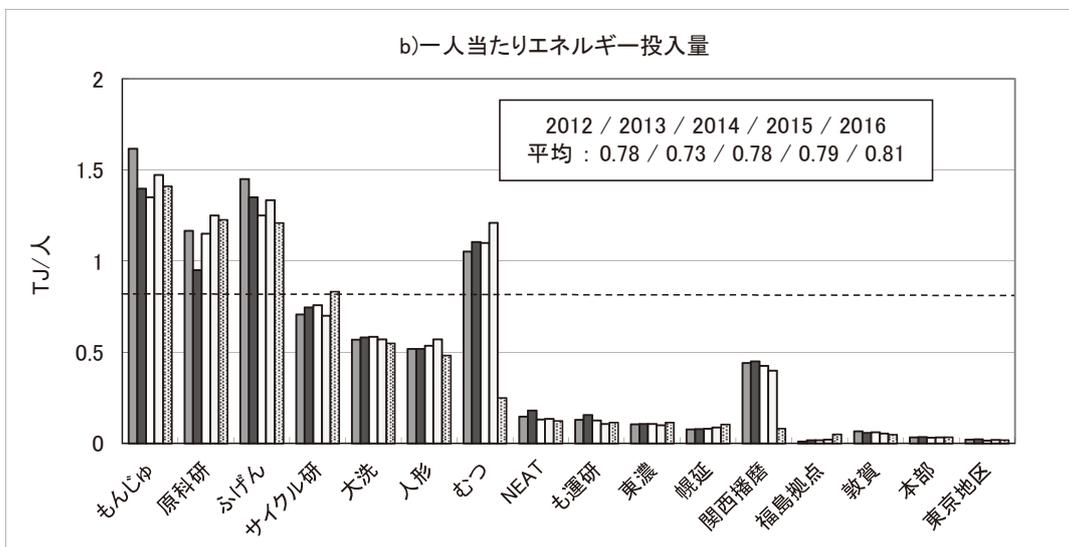
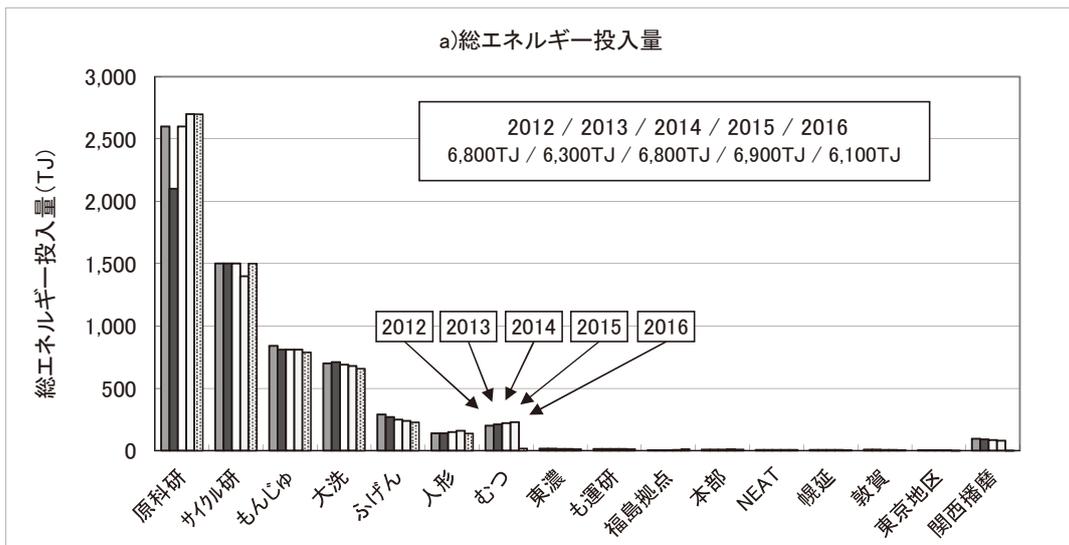
拠点等	⑩高崎	⑪東京地区	⑫東濃	⑬敦賀	⑭もんじゅ	⑮ふげん	⑯国際七	⑰関西研	⑱人形	計
従業員等概数*(人)	230	190	160	140	520	200	100	220	270	8,760
延床面積概数(m ²)	43,200	-	7,300	3,600	104,700	52,700	8,400	26,600	71,000	1,386,900
総エネルギー投入量(TJ)	160	4.2	17	9.4	840	290	13	97	140	6,800
水資源投入量(万m ³)	8	0.017*4	0.79	0.26	6.4	10	0.18	1.2	2.7	240
コピー用紙投入量(t)	3.5	8.4	2	7.4	23	5.9	1.6	4.6	7.5	220
総温室効果ガス排出量(t-CO ₂)	10,000	200	2,000	610	56,000	19,000	880	4,600	9,700	380,000
総廃棄物発生量(t)	96	6.1	47	18	81	63	9.9	31	22	850

*1：従業員等概数は、職員、常駐年間請負業者等の合計を表す。

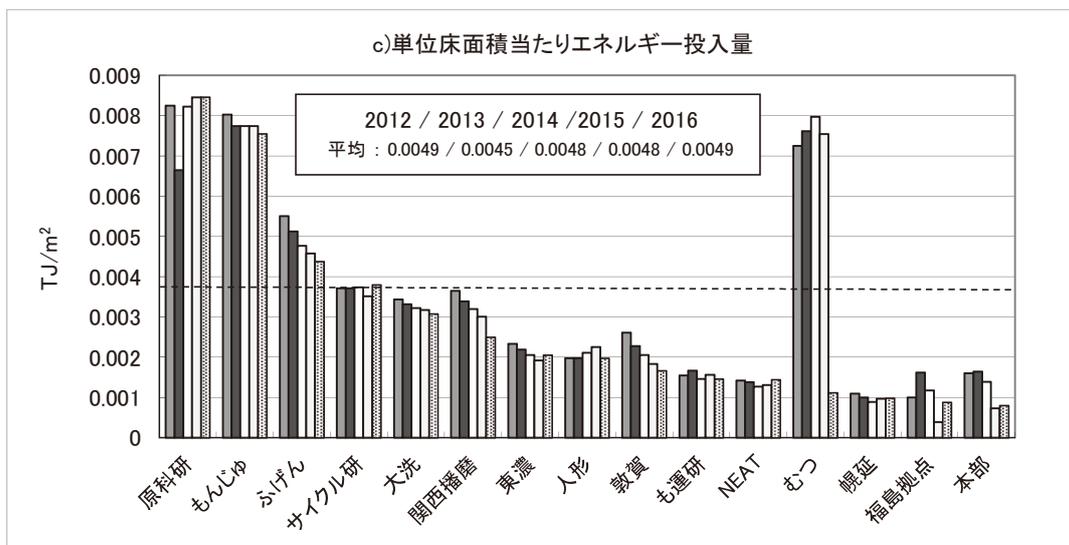
*2：笹木野分析所のみ水資源投入量。

*3：ピルオナー側で管理している。

*4：柏のみの数値であり、東京はピルオナー側で管理している。

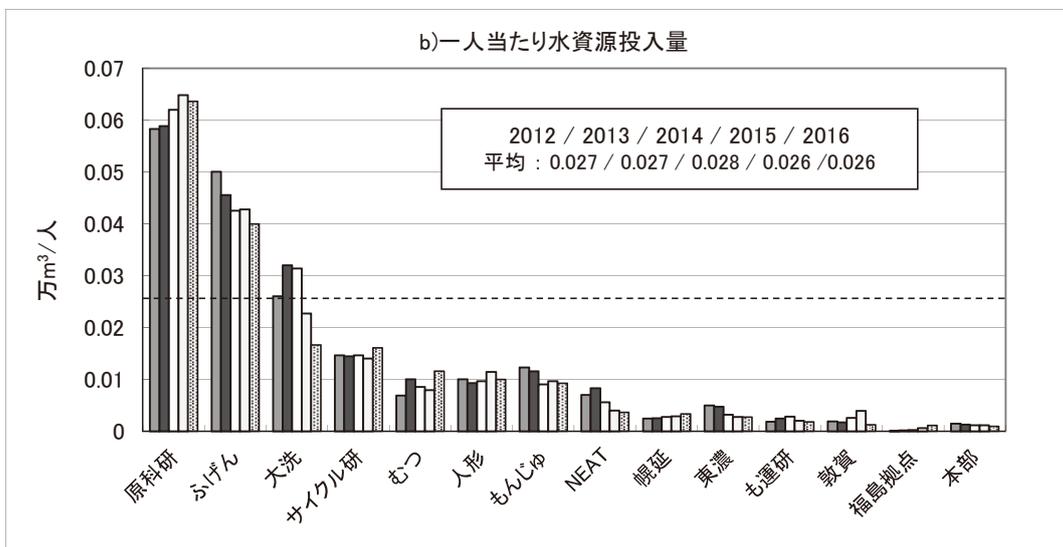
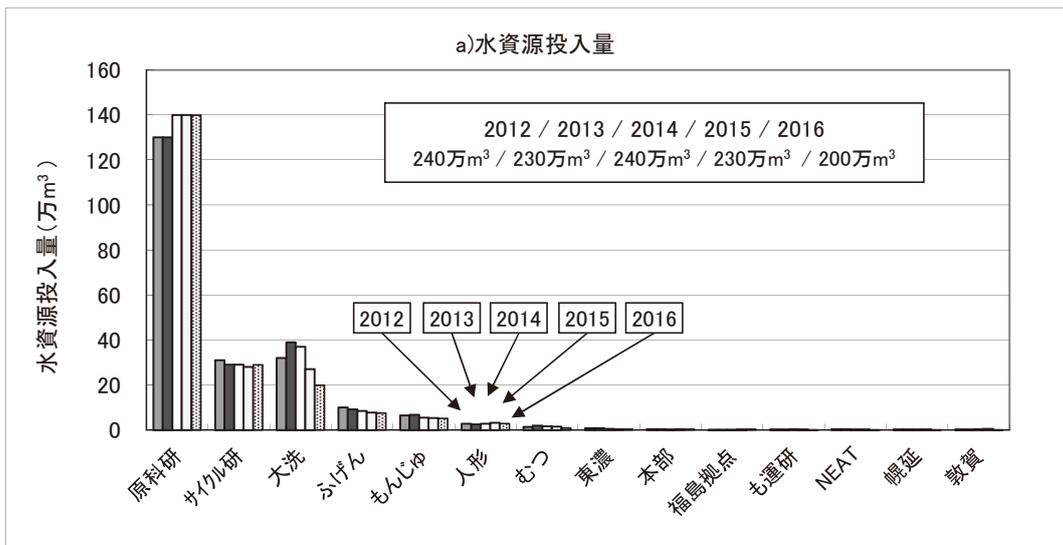


注) 図中の点線 = (2016年度の原子力機構の総エネルギー投入量) / (2016年度の原子力機構の総従業員数)

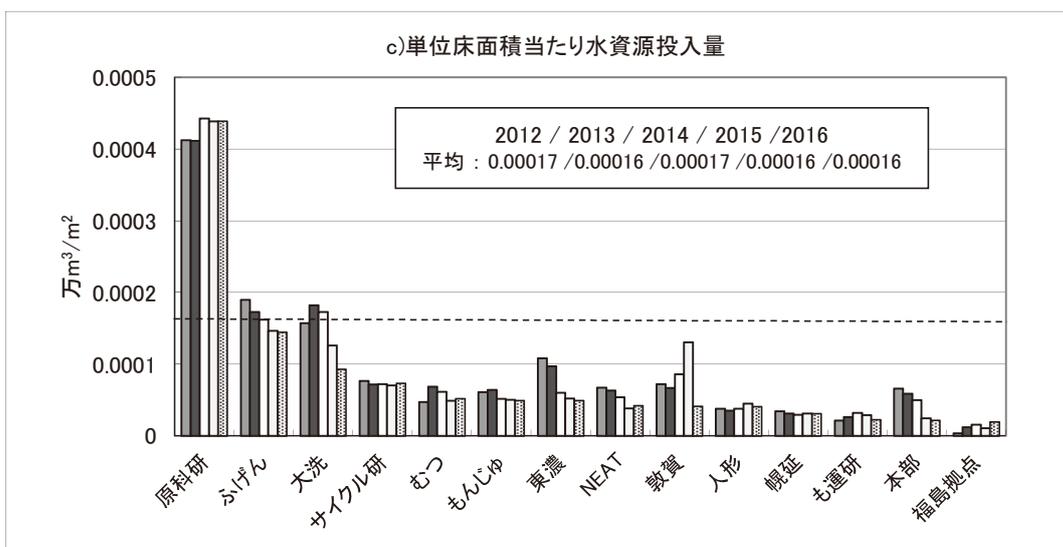


注) 図中の点線 = (2016年度の原子力機構の総エネルギー投入量) / (2016年度の原子力機構の総床面積)

図2-1 総エネルギー投入量の拠点別比較(2016年度)

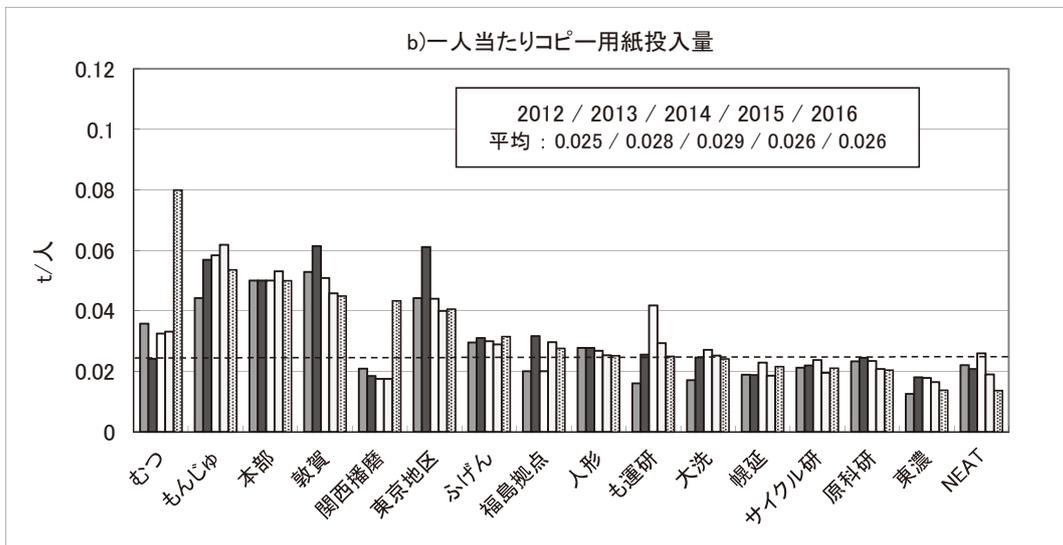
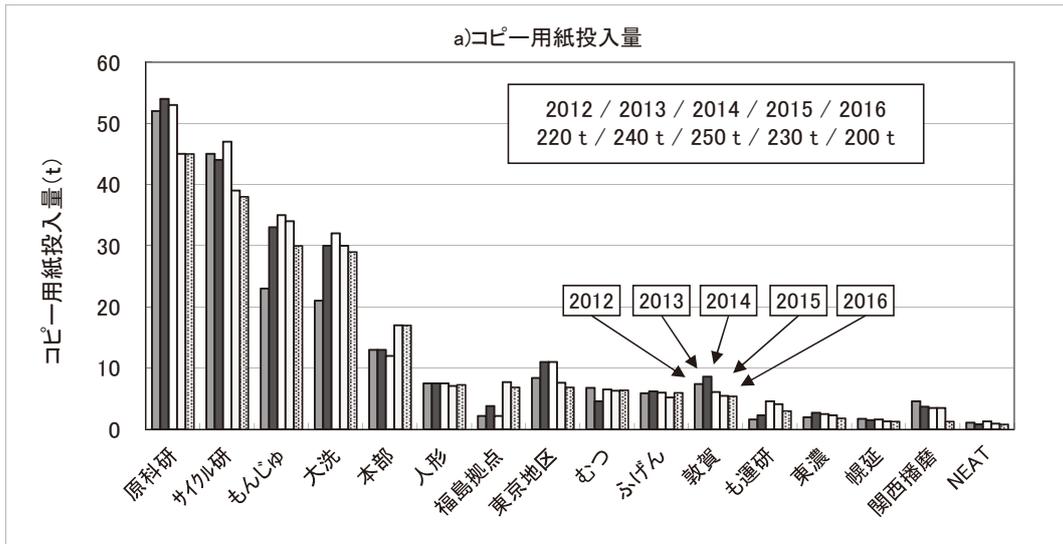


注) 図中の点線 = (2016年度の原子力機構の水資源投入量) / (2016年度の原子力機構の総従業員数)

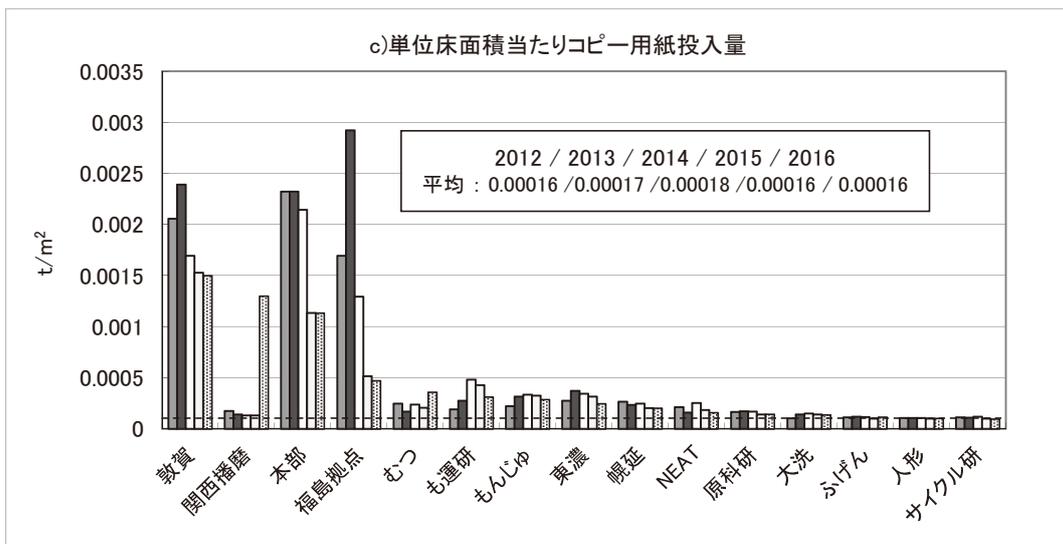


注) 図中の点線 = (2016年度の原子力機構の水資源投入量) / (2016年度の原子力機構の総床面積)

図2-2 水資源投入量の拠点別比較(2016年度)

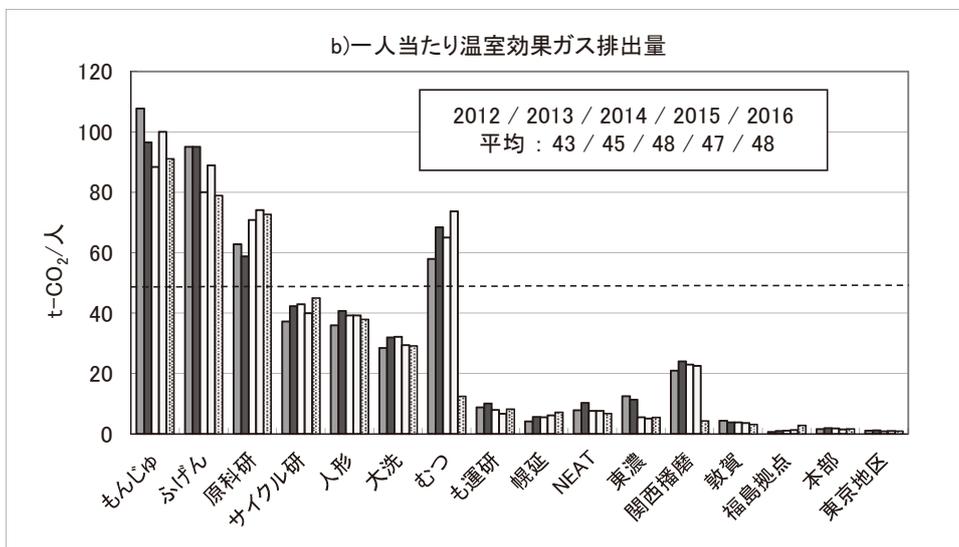
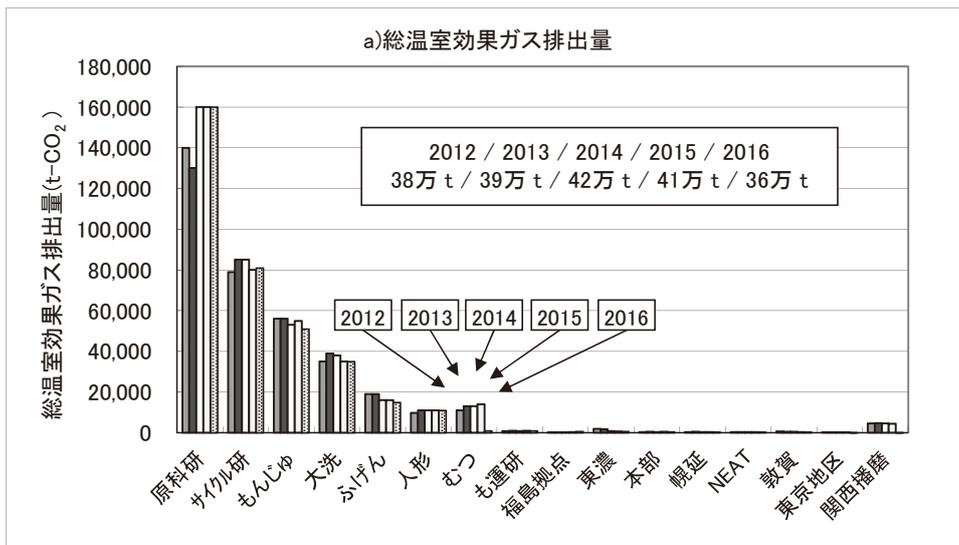


注) 図中の点線 = (2016年度の原子力機構のコピー用紙投入量) / (2016年度の原子力機構の総従業員数)

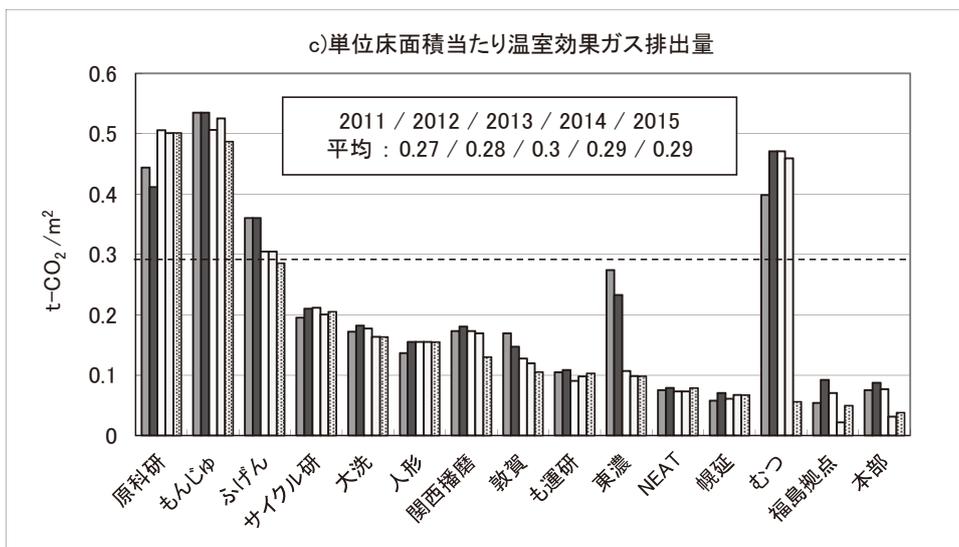


注) 図中の点線 = (2016年度の原子力機構のコピー用紙投入量) / (2016年度の原子力機構の総床面積)

図2-3 コピー用紙投入量の拠点別比較(2016年度)

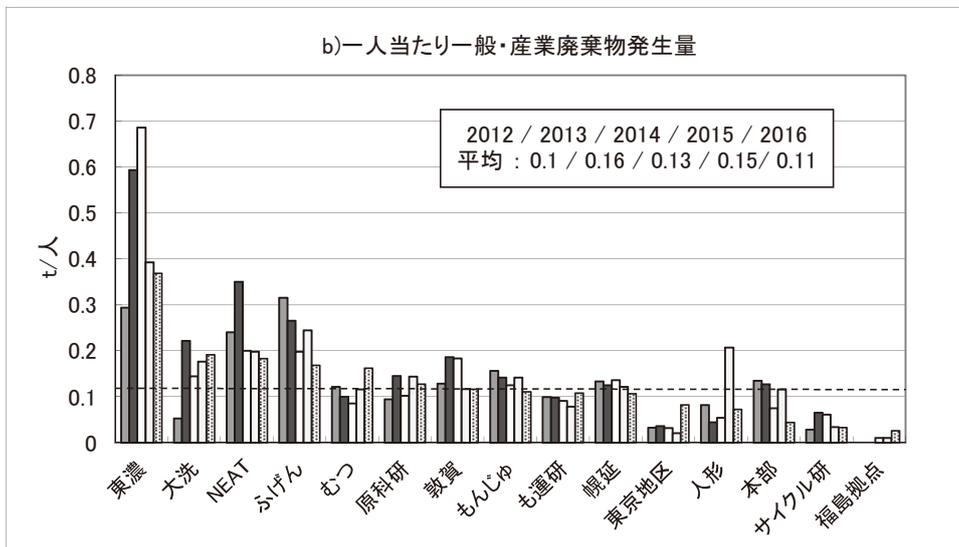
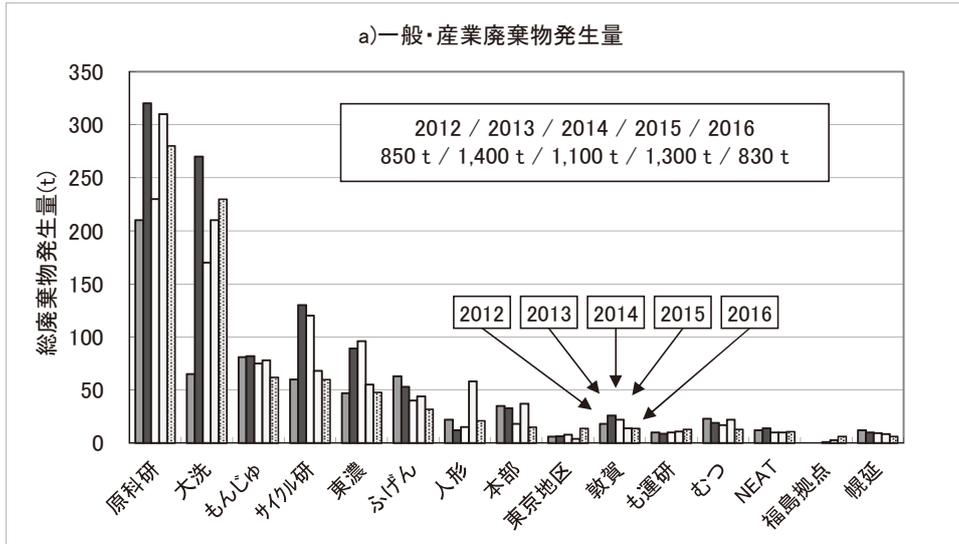


注) 図中の点線 = (2016年度の原子力機構の総温室効果ガス排出量) / (2016年度の原子力機構の総従業員数)

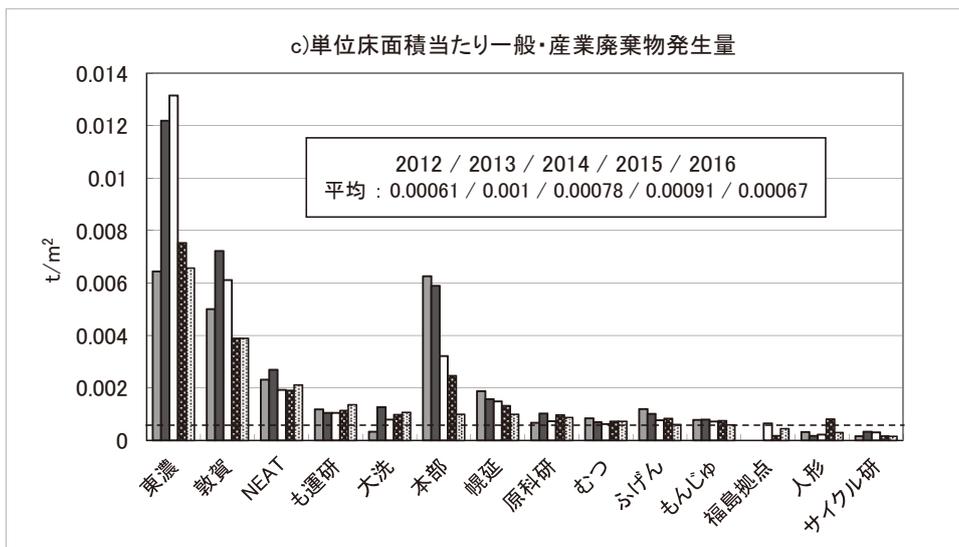


注) 図中の点線 = (2016年度の原子力機構の総温室効果ガス排出量) / (2016年度の原子力機構の総床面積)

図2-4 総温室効果ガス排出量の拠点別比較(2016年度)



注) 図中の点線 = (2016年度の原子力機構の一般・産業廃棄物発生量) / (2016年度の原子力機構の総従業員数)



注) 図中の点線 = (2016年度の原子力機構の一般・産業廃棄物発生量) / (2016年度の原子力機構の総床面積)

図2-5 一般・産業廃棄物発生量の拠点別比較(2016年度)

3. 電気事業者別のCO₂排出係数(2015年度実績)(2016年12月27日環境省公表)(1/5)

2017年7月14日一部追加・修正(下線部は追加・修正箇所)(2017年7月26日官報掲載)

小売電気事業者登録番号	電気事業者名	実排出係数 (t-CO ₂ /kWh)	調整後排出係数 (t-CO ₂ /kWh)		備考
A0001	(株)F-Power	0.000480		0.000358	
A0002	イーレックス(株)	0.000555		0.000410	
A0003	リエスパワー(株)	0.000485		0.000000	
A0004	イーレックス・スパーク・マーケティング(株)	0.000732		0.000696	新規追加
A0005	イーレックス・スパーク・エリアマーケティング(株)	0.000587		0.000551	新規追加
A0007	(株)SEウイングズ	0.000502		0.000474	
A0008	(株)イーセル	0.000475		0.000504	
A0009	(株)エネット	0.000418	メニュー A	0.000000	メニュー別追加
			メニュー B	0.000350	
			(参考値)事業者全体	0.000441	注
A0011	須賀川瓦斯(株)	0.000421		0.000526	排出係数更新(調整後排出係数)
A0012	昭和シエル石油(株)	0.000308		0.000408	
A0014	エネサーブ(株)	0.000364		0.000130	
A0015	(株)サイサン	0.000434		0.000555	
A0016	ミツウロコグリーンエネルギー(株)	0.000495		0.000443	
A0018	ネクストパワーやまと(株)	0.000523		0.000581	新規追加
A0019	日本テック(株)	0.000358		0.000418	
A0020	中央電力エナジー(株)	0.000524		0.000499	
A0021	(株)Looop	0.000604		0.000673	排出係数更新
A0022	東燃ゼネラル石油(株)	0.000496		0.000468	排出係数更新
A0023	(株)ナンワエナジー	0.000536		0.000547	
A0024	静岡ガス&パワー(株)	0.000381		0.000346	新規追加
A0025	荏原環境プラント(株)	0.000163	メニュー A	0.000000	メニュー別追加
			メニュー B	0.000328	
			(参考値)事業者全体	0.000514	注
A0026	東京エコサービス(株)	0.000102		0.000150	
A0027	ダイヤモンドパワー(株)	0.000320		0.000372	
A0028	出光グリーンパワー(株)	0.000228		0.000000	
A0029	プレミアムグリーンパワー(株)	0.000026		0.000000	
A0031	(株)新出光	0.000488		0.000400	
A0032	中央セントラルガス(株)	0.000310		0.000274	新規追加
A0033	にちほクラウド電力(株)	0.000455		0.000578	
A0034	(一財)泉佐野電力	0.000536		0.000490	
A0035	総合エネルギー(株)	0.000688		0.000660	
A0036	(株)グリーンサークル	0.000000		0.000517	新規追加
A0037	(株)ウエスト電力	0.000471		0.000554	排出係数更新
A0039	北海道瓦斯(株)	0.000365		0.000617	
A0042	新エネルギー開発(株)	0.000517		0.000511	新規追加
A0043	伊藤忠エネクス(株)	0.000489		0.000241	
A0045	(株)V-Power	0.000262		0.000572	
A0046	大和エネルギー(株)	0.000664		0.000636	排出係数更新(調整後排出係数)
A0047	(株)アップルツリー	0.000090		0.000855	排出係数更新
A0048	大阪瓦斯(株)	0.000370		0.000389	排出係数更新
A0049	エフビットコミュニケーションズ(株)	0.000553		0.000517	新規追加
A0050	J×エネルギー(株)	0.000513		0.000491	
A0051	真庭バイオエネルギー(株)	0.000000		0.000497	新規追加
A0052	三井物産(株)	0.000015		0.000519	
A0053	オリックス(株)	0.000550		0.000360	
A0054	(株)エネサンス関東	0.000308		0.000272	新規追加
A0055	みんな電力(株)	0.000308		0.000498	排出係数更新
A0056	(株)洗陽電機	0.000517		0.000378	
A0057	(株)サニックス	0.000379		0.000668	
A0058	(株)コンシエルジュ	0.000296		0.000263	排出係数更新
A0060	(株)アイ・グリッド・ソリューションズ	0.000548		0.000520	排出係数更新
A0061	サミットエナジー(株)	0.000397		0.000493	
A0062	リコージャパン(株)	0.000399		0.000353	排出係数更新(実排出係数)
A0063	(株)エネルギー・ソリューション・アンド・サービス	0.000671		0.000635	新規追加
A0064	東京ガス(株)	0.000417		0.000386	新規追加
A0065	テス・エンジニアリング(株)	0.000322		0.000645	
A0066	青梅ガス(株)	0.000320		0.000284	新規追加
A0067	(株)イーネットワークシステムズ	0.000411		0.000375	新規追加
A0068	伊藤忠エネクスホームライフ関東(株)	0.000489		0.000453	新規追加
A0069	(株)東急パワーサプライ	0.000558		0.000530	

3. 電気事業者別のCO₂排出係数(2015年度実績)(2016年12月27日環境省公表)(2/5)

2017年7月14日一部追加・修正(下線部は追加・修正箇所)(2017年7月26日官報掲載)

小売電気事業者 登録番号	電気事業者名	実排出係数 (t-CO ₂ /kWh)	調整後排出係数 (t-CO ₂ /kWh)	備考
A0070	王子・伊藤忠エネクス電力販売(株)	0.000568	0.000540	排出係数更新(調整後排出係数)
A0071	伊藤忠商事(株)	0.000672	0.000644	排出係数更新
A0072	(株)エコスタイル	0.000505	0.000539	新規追加
A0073	入間ガス(株)	0.000320	0.000284	新規追加
A0074	テブコカスタマーサービス(株)	0.000419	0.000285	
A0075	(株)とんでん	0.000388	0.000501	
A0076	新日鉄住金エンジニアリング(株)	0.000683	0.000682	
A0077	KDDI(株)	0.000656	0.000679	新規追加
A0078	ミサワホーム(株)	0.000556	0.000527	
A0079	イワタニ関東(株)	0.000544	0.000509	新規追加
A0080	イワタニ首都圏(株)	0.000532	0.000497	新規追加
A0081	サーラeエナジー(株)	0.000320	0.000284	新規追加
A0082	(株)地球クラブ	0.000479	0.000500	排出係数更新
A0083	(株)エコア	0.000489	0.000453	新規追加
A0084	西部瓦斯(株)	0.000481	0.000555	
A0085	東邦ガス(株)	0.000642	0.000282	新規追加
A0086	シナネン(株)	0.000400	0.000374	
A0087	(株)シナアジアパワー	0.000479	0.000444	新規追加
A0088	川重商事(株)	0.000455	0.000427	排出係数更新
A0089	大ーガス(株)	0.000570	0.000570	
A0090	(株)リミックスポイント	0.000525	0.000497	排出係数更新
A0091	大阪いずみ市民生活協同組合	0.000395	0.000359	新規追加
A0092	(株)中海テレビ放送	0.000541	0.000651	新規追加
A0093	バンフイックパワー(株)	0.000065	0.000527	排出係数更新
A0094	(株)いちだかガスワン	0.000456	0.000611	排出係数更新
A0095	(株)ジエイコム足立	0.000585	0.000638	新規追加
A0096	(株)ジエイコムイースト	0.000585	0.000636	新規追加
A0097	(株)ジエイコム市川	0.000585	0.000638	新規追加
A0098	(株)ジエイコムウエスト	0.000590	0.000643	新規追加
A0099	(株)ジエイコム大田	0.000585	0.000637	新規追加
A0101	(株)ジエイコム川口戸田	0.000585	0.000638	新規追加
A0102	(株)ジエイコム北関東	0.000585	0.000637	新規追加
A0103	(株)ジエイコムさいだま	0.000585	0.000637	新規追加
A0104	(株)ジエイコム札幌	0.000595	0.000649	新規追加
A0105	(株)ジエイコム湘南	0.000585	0.000637	新規追加
A0106	(株)ジエイコム多摩	0.000585	0.000638	新規追加
A0107	(株)ジエイコム千葉	0.000585	0.000638	新規追加
A0108	(株)ジエイコム千葉セントラル	0.000585	0.000638	新規追加
A0109	(株)ジエイコム東葛飾	0.000585	0.000637	新規追加
A0110	(株)ジエイコム東京	0.000585	0.000637	新規追加
A0111	(株)ジエイコム東京北	0.000585	0.000638	新規追加
A0112	(株)ジエイコム中野	0.000585	0.000638	新規追加
A0113	(株)ジエイコム八王子	0.000585	0.000638	新規追加
A0114	(株)ジエイコム日野	0.000585	0.000638	新規追加
A0115	(株)ジエイコム船橋習志野	0.000585	0.000637	新規追加
A0116	(株)ジエイコム港新宿	0.000585	0.000638	新規追加
A0117	(株)ジエイコム南横浜	0.000585	0.000638	新規追加
A0118	(株)ジエイコム武蔵野三鷹	0.000585	0.000638	新規追加
A0119	土浦ケーブルテレビ(株)	0.000585	0.000638	新規追加
A0120	鹿児島電力(株)	0.000574	0.000539	新規追加
A0121	太陽ガス(株)	0.000600	0.000586	排出係数更新
A0122	アーバンエナジー(株)	0.000255	0.000249	
A0123	パワーシエアリング(株)	0.000556	0.000520	新規追加
A0124	合同会社北上新電力	0.000417	0.000544	排出係数更新
A0125	バーバスマートパワー(株)	0.000526	0.000491	新規追加
A0126	(株)タクマエナジー	0.000355	0.000427	排出係数更新
A0127	(株)スマートテック	0.000555	0.000519	新規追加
A0128	水戸電力(株)	0.000421	0.000422	排出係数更新
A0130	丸紅新電力(株)	0.000411	0.000493	
A0131	(株)エックスパワー	0.000524	0.000496	
A0133	奈良電力(株)	0.000606	0.000570	新規追加
A0134	日立造船(株)	0.000000	0.000188	
A0135	太東ガス(株)	0.000320	0.000284	新規追加

3. 電気事業者別のCO₂排出係数(2015年度実績)(2016年12月27日環境省公表)(3/5)

2017年7月14日一部追加・修正(下線部は追加・修正箇所)(2017年7月26日官報掲載)

小売電気事業者 登録番号	電気事業者名	実排出係数 (t-CO ₂ /kWh)	調整後排出係数 (t-CO ₂ /kWh)	備考
A0136	パナソニック(株)	0.000495	0.000539	
A0137	アストモスエネルギー(株)	0.000328	0.000300	
A0138	(株)関電エネルギーソリューション	0.000463	0.000449	
A0140	<u>MCリテールエナジー(株)</u>	0.000320	0.000284	新規追加
A0141	<u>(株)北九州パワー</u>	0.000164	0.000128	新規追加
A0142	<u>武州瓦斯(株)</u>	0.000320	0.000284	新規追加
A0143	(株)みらい電力	0.000379	0.000520	
A0144	<u>大垣ガス(株)</u>	0.000320	0.000284	新規追加
A0145	<u>(株)藤田商店</u>	0.000579	0.000543	新規追加
A0146	<u>(株)ケーブルネット下関</u>	0.000598	0.000652	新規追加
A0147	<u>(株)ジエイコム九州</u>	0.000595	0.000649	新規追加
A0149	(株)グローバルエンジニアリング	0.000536	0.000322	
A0150	<u>九州エナジー(株)</u>	0.000532	0.000518	新規追加
A0151	(株)トヨタタービンアンドシステム	0.000458	0.000443	
A0152	(株)S-CORE	0.000165	0.000000	排出係数更新(実排出係数)
A0153	(株)エナリス・パワー・マーケティング	0.000311	0.000472	
A0155	みやまスマートエネルギー(株)	0.000422	0.000544	排出係数更新
A0156	<u>エフシエント(株)</u>	0.000000	0.000000	新規追加
A0157	(株)生活クラブエナジー	0.000335	0.000408	
A0158	生活協同組合コープこうべ	0.000342	0.000529	排出係数更新
A0159	<u>(株)シーエナジー</u>	0.000320	0.000284	新規追加
A0160	<u>角栄ガス(株)</u>	0.000320	0.000284	新規追加
A0161	京葉瓦斯(株)	0.000435	0.000507	
A0162	凸版印刷(株)	0.000491	0.000463	排出係数更新
A0163	<u>伊勢崎ガス(株)</u>	0.000320	0.000284	新規追加
A0164	<u>キヤンマーケティングジャパン(株)</u>	0.000320	0.000284	新規追加
A0165	<u>(株)とっとり市民電力</u>	0.000522	0.000562	新規追加
A0166	(株)イーエムアイ	0.000565	0.000536	排出係数更新
A0167	<u>佐野瓦斯(株)</u>	0.000320	0.000284	新規追加
A0168	<u>桐生瓦斯(株)</u>	0.000320	0.000284	新規追加
A0169	森の電力(株)	0.000000	0.001402	
A0170	大和ハウス工業(株)	0.000521	0.000549	
A0171	<u>(株)早稲田環境研究所</u>	0.000540	0.000504	新規追加
A0172	HTBエナジー(株)	0.000498	0.000470	排出係数更新
A0173	(株)アシストワンエナジー	0.000628	0.000600	排出係数更新
A0174	<u>(株)サン・ビーム</u>	0.000564	0.000528	新規追加
A0175	(株)アソウ・エナジー	0.000567	0.000531	排出係数更新
A0176	<u>(株)日本エコシステム</u>	0.000418	0.000358	新規追加
A0177	湘南電力(株)	0.000328	0.000674	排出係数更新
A0178	大東エナジー(株)	0.000516	0.000497	
A0179	アンフィニ(株)	0.000339	0.000475	排出係数更新
A0180	(株)ベイサイドエナジー	0.000508	0.000513	
A0181	鈴与商事(株)	0.000384	0.000496	
A0183	(株)バランスハーツ	0.000592	0.000564	排出係数更新
A0184	ワタミファーム&エナジー(株)	0.000548	0.000520	
A0185	(株)パルシステム電力	0.000089	0.000504	
A0186	SBパワー(株)	0.000072	0.000331	
A0187	NFパワーサービス(株)	0.000551	0.000522	排出係数更新
A0188	<u>ひおき地域エネルギー(株)</u>	0.000536	0.000503	新規追加
A0189	和歌山電力(株)	0.000528	0.000499	排出係数更新
A0190	(株)エナジードリーム	0.000540	0.000523	排出係数更新
A0191	<u>(株)ドック電力</u>	0.000179	0.000598	新規追加
A0192	MBエナジー(株)	0.000946	0.000918	排出係数更新
A0193	<u>九重みらいエナジー(株)</u>	0.000625	0.000280	新規追加
A0194	<u>(株)ミツウロコ</u>	0.000495	0.000459	新規追加
A0195	(株)フォレストパワー	0.000071	0.000743	
A0196	<u>日高都市ガス(株)</u>	0.000320	0.000284	新規追加
A0197	(株)アドバンテック	0.000529	0.000561	排出係数更新
A0199	<u>ローカルエナジー(株)</u>	0.000144	0.000411	新規追加
A0200	エネックス(株)	0.000525	0.000499	排出係数更新
A0202	(株)G-Power	0.000000	0.000000	
A0203	<u>(株)SBN</u>	0.000544	0.000512	新規追加
A0204	<u>佐伯森林資源(株)</u>	0.000084	0.000640	新規追加

3. 電気事業者別のCO₂排出係数(2015年度実績)(2016年12月27日環境省公表)(4/5)

2017年7月14日一部追加・修正(下線部は追加・修正箇所)(2017年7月26日官報掲載)

小売電気事業者 登録番号	電気事業者名	実排出係数 (t-CO ₂ /kWh)	調整後排出係数 (t-CO ₂ /kWh)	備考
A0205	NECファシリティーズ(株)	0.000551	0.000515	新規追加
A0206	日田グリーン電力(株)	0.000033	0.000565	新規追加
A0207	(株)津軽あつるパワー	0.000055	0.000607	排出係数更新
A0208	(株)宿巻銀海パワー	0.000151	0.000613	新規追加
A0209	埼玉ガス(株)	0.000320	0.000284	新規追加
A0210	宮崎パワーライン(株)	0.000027	0.000589	排出係数更新
A0211	緑新電力(株)	0.000507	0.000479	排出係数更新
A0213	(株)U-NE×I	0.000697	0.000661	新規追加
A0215	(株)パネイル	0.000499	0.000159	新規追加
A0216	(株)岩手ウッドパワー	0.000074	0.000687	
A0217	里山パワーワークス(株)	0.000030	0.000280	新規追加
A0218	(株)中之条パワー	0.000340	0.000736	
A0219	(株)TOSMO	0.000533	0.000498	新規追加
A0220	日産トレーディング(株)	0.000366	0.000319	
A0221	JAG国際エナジー(株)	0.000585	0.000549	新規追加
A0222	(株)長谷エアネリス	0.000320	0.000284	新規追加
A0223	伊藤忠エネクスホームライフ西日本(株)	0.000489	0.000453	新規追加
A0224	(株)エネコープ	0.000583	0.000547	新規追加
A0225	(株)東芝	0.000851	0.001010	排出係数更新
A0226	ネクストエナジー・アンド・リソース(株)	0.000512	0.000517	排出係数更新
A0227	はりま電力(株)	0.000552	0.000532	排出係数更新
A0228	(株)浜松新電力	0.000000	0.000092	新規追加
A0230	アストマックス・トレーディング(株)	0.000576	0.000583	新規追加
A0231	(株)やまがた新電力	0.000008	0.000491	新規追加
A0232	(一社)東松島みらいとし機構	0.000562	0.000527	新規追加
A0233	志賀高原リゾート開発(株)	0.000166	0.000757	
A0234	(株)グリーンパワー大東	0.000365	0.000397	新規追加
A0235	(株)Kenesエネルギーサービス	0.000422	0.000546	新規追加
A0236	愛知電力(株)	0.000354	0.000475	排出係数更新
A0237	御所野縄文電力(株)	0.000063	0.000559	排出係数更新
A0238	御所野縄文パワー(株)	0.000000	0.000513	新規追加
A0239	宮古新電力(株)	0.000359	0.000423	新規追加
A0240	長崎地域電力(株)	0.000261	0.000523	排出係数更新
A0241	伊藤忠エネクスホームライフ関西(株)	0.000489	0.000453	新規追加
A0242	(株)NTIファシリティーズ	0.000818	0.000782	新規追加
A0243	近畿電力(株)	0.000609	0.000581	排出係数更新
A0245	新電力おおいだ(株)	0.000298	0.000531	排出係数更新
A0246	(株)日本セレモニー	0.000491	0.000626	
A0247	(株)リレポ	0.000560	0.000531	排出係数更新
A0248	(株)池見石油店	0.000712	0.000684	排出係数更新
A0249	滋賀電力(株)	0.000502	0.000474	
A0250	芝浦電力(株)	0.000043	0.000415	排出係数更新
A0251	本田技研工業(株)	0.000490	0.000499	
A0252	エコエンジニアリング(株)	0.000575	0.000546	排出係数更新
A0253	いこま電力(株)	0.000579	0.000551	排出係数更新
A0254	スズカ電工(株)	0.000579	0.000543	新規追加
A0256	(株)エーコープサービス	0.000156	0.000528	新規追加
A0257	サンリン(株)	0.000495	0.000459	新規追加
A0258	(株)宮崎ガスリビング	0.000399	0.000485	新規追加
A0259	山陰エレキ・アライアンス(株)	0.000600	0.000564	新規追加
A0261	ミライフ東日本(株)	0.000674	0.000639	新規追加
A0266	ツネインCパルユーズ(株)	0.000122	0.000519	新規追加
A0267	北海道電力(株)	0.000669	0.000676	
A0268	東北電力(株)	0.000556	0.000559	
A0269	東京電力エナジーパートナー(株)	0.000500	0.000491	
A0270	中部電力(株)	0.000486	0.000482	
A0271	北陸電力(株)	0.000627	0.000615	
A0272	関西電力(株)	0.000509	0.000496	
A0273	中国電力(株)	0.000697	0.000700	
A0274	四国電力(株)	0.000651	0.000669	
A0275	九州電力(株)	0.000509	0.000528	
A0276	沖縄電力(株)	0.000802	0.000799	
A0277	北日本石油(株)	0.000563	0.000528	新規追加

3. 電気事業者別のCO₂排出係数(2015年度実績)(2016年12月27日環境省公表)(5/5)

2017年7月14日一部追加・修正(下線部は追加・修正箇所)(2017年7月26日官報掲載)

小売電気事業者登録番号	電気事業者名	実排出係数 (t-CO ₂ /kWh)	調整後排出係数 (t-CO ₂ /kWh)	備考
A0278	千葉電力(株)	0.000570	0.000539	新規追加
A0279	(株)坊っちゃん電力	0.000547	0.000520	新規追加
A0281	(株)ネオインターナショナル	0.000472	0.000444	排出係数更新
A0282	(株)エナジー北海道	0.000489	0.000453	新規追加
A0283	足利ガス(株)	0.000320	0.000284	新規追加
A0284	(株)Misumi	0.000411	0.000375	新規追加
A0286	(株)エルピオ	0.000415	0.000380	新規追加
A0288	(株)アメニティ電力	0.000528	0.000492	新規追加
A0289	新電力フロンティア(株)	0.000620	0.000584	新規追加
A0290	ふくのしま電力(株)	0.000546	0.000510	新規追加
A0292	岡田建設(株)	0.000654	0.000618	新規追加
A0294	富山電力(株)	0.000678	0.000642	新規追加
A0295	(一社)グリーン・市民電力	0.000411	0.000375	新規追加
A0296	(公財)東京都環境公社	0.000038	0.000019	新規追加
A0300	(株)ファミリーネット・ジャパン	0.000559	0.000523	新規追加
A0303	マンション高圧化ステーションズ(株)	0.000534	0.000498	新規追加
A0305	フラワー電力(株)	0.000582	0.000546	新規追加
A0308	積水化学工業(株)	0.000291	0.000255	新規追加
A0309	(株)ユーミーエナジー	0.000711	0.000675	新規追加
A0310	全農エネルギー(株)	0.000492	0.000456	新規追加
A0311	(株)ハルエネ	0.000753	0.000717	新規追加
A0313	(株)リケン工業	0.000576	0.000540	新規追加
A0315	(株)おおだ電力	0.000320	0.000284	新規追加
A0317	伊藤忠プラントック(株)	0.000502	0.000466	新規追加
A0318	(株)オカモト	0.000556	0.000520	新規追加
A0323	キタコー(株)	0.000384	0.000349	新規追加
A0324	生活協同組合コープしが	0.000395	0.000359	新規追加
A0327	東海電力(株)	0.000587	0.000551	新規追加
A0328	西日本電力(株)	0.000587	0.000551	新規追加
A0329	福岡電力(株)	0.000587	0.000551	新規追加
A0330	香川電力(株)	0.000649	0.000614	新規追加
A0331	札幌電力(株)	0.000587	0.000551	新規追加
A0333	東日本電力(株)	0.000587	0.000551	新規追加
A0334	広島電力(株)	0.000587	0.000551	新規追加
A0335	宮城電力(株)	0.000587	0.000551	新規追加
A0336	(株)沖繩ガスニューパワー	0.000195	0.000159	新規追加
A0339	(株)ナカシマ	0.000575	0.000540	新規追加
A0340	(株)エージーピー	0.000412	0.000377	新規追加
A0342	(株)いちき串木野電力	0.000476	0.000441	新規追加
A0347	FTエナジー(株)	0.000561	0.000526	新規追加
A0348	南部だんだんエナジー(株)	0.000567	0.000531	新規追加
A0349	(株)エフエネ	0.000830	0.000794	新規追加
A0350	ごなんウルトラパワー(株)	0.000580	0.000545	新規追加
A0351	(株)CHBAむつざわエナジー	0.000512	0.000477	新規追加
A0352	(株)関西空調	0.000547	0.000511	新規追加
A0353	奥出雲電力(株)	0.000226	0.000191	新規追加
A0354	清水建設(株)	0.000554	0.000519	新規追加
A0355	中央電力(株)	0.000596	0.000560	新規追加
A0356	(株)成田香取エネルギー	0.000326	0.000291	新規追加
A0359	東躍商事(株)	0.000536	0.000500	新規追加
A0362	(株)CWS	0.000381	0.000345	新規追加
A0364	ふくしま新電力(株)	0.000640	0.000605	新規追加
A0366	(株)エネクスライフサービス	0.000489	0.000453	新規追加
A0367	ネイチャーエナジー小国(株)	0.000566	0.000530	新規追加
A0368	リエスパワーネクスト(株)	0.000548	0.000513	新規追加
A0371	関西エネルギーパワー(株)	0.000660	0.000625	新規追加
A0372	(株)グリムスパワー	0.000592	0.000556	新規追加
A0376	自然電力(株)	0.000000	0.000749	新規追加

注)参考値は、メニュー別係数を公表している電気事業者から電気の供給を受けている場合であって、供給を受けている電気に関するメニュー別係数が公表されていない場合に使用する係数です。

代替値	0.000587
-----	----------

参考：電氣事業者別CO₂排出係数年度推移 (t-CO₂/kWh)

使用年度 電氣事業者	2012年度版 実排出	2012年度版 調整後排出	2013年度版 実排出	2013年度版 調整後排出	2014年度版 実排出	2014年度版 調整後排出	2015年度版 実排出	2015年度版 調整後排出	2016年度版 実排出	2016年度版 調整後排出	2016/2015 実排出	2016/2015 調整後排出
北海道電力(株)	0.000485	0.000485	0.000688	0.000680	0.000678	0.000681	0.000683	0.000688	0.000669	0.000676	98%	98%
東北電力(株)	0.000547	0.000546	0.000600	0.000560	0.000591	0.000589	0.000571	0.000573	0.000556	0.000559	97%	98%
東京電力エナジーパートナー(株)	0.000464	0.000463	0.000525	0.000406	0.000531	0.000522	0.000505	0.000496	0.000500	0.000491	99%	99%
中部電力(株)	0.000518	0.000489	0.000516	0.000373	0.000513	0.000509	0.000497	0.000494	0.000486	0.000482	98%	98%
北陸電力(株)	0.000641	0.000546	0.000663	0.000494	0.000630	0.000628	0.000647	0.000640	0.000627	0.000615	97%	96%
関西電力(株)	0.000450	0.000414	0.000514	0.000475	0.000522	0.000516	0.000531	0.000523	0.000509	0.000496	96%	95%
中国電力(株)	0.000657	0.000502	0.000738	0.000672	0.000719	0.000717	0.000706	0.000709	0.000697	0.000700	99%	99%
(株)エネット	0.000409	0.000408	0.000429	0.000427	0.000423	0.000443	0.000454	0.000462	0.000418	0.000441	92%	95%
丸紅新電力(株)	0.000343	0.000315	0.000378	0.000324	0.000389	0.000418	0.000482	0.000487	0.000411	0.000493	85%	101%
(株)F-Power	0.000448	0.000448	0.000525	0.000445	0.000491	0.000401	0.000454	0.000398	0.000480	0.000358	106%	90%
日本ロジテック協同組合	0.000463	0.000247	0.000486	0.000256	0.000405	0.000290	0.000386	0.000552	—	—	—	—
エネサーブ(株)	0.000503	0.000494	0.000616	0.000482	0.000617	0.000245	0.000634	0.000206	0.000364	0.000130	57%	63%
平均(合計/当該電氣事業者数)	0.000521	0.000479	0.000558	0.000486	0.000555	0.000558	0.000538	0.000547	0.000520	0.000495	97%	90%

※網掛けの部分は、その年度に原子力機構では契約していない電氣事業者である。

This is a blank page.

国際単位系 (SI)

表1. SI 基本単位

基本量	SI 基本単位	
	名称	記号
長さ	メートル	m
質量	キログラム	kg
時間	秒	s
電流	アンペア	A
熱力学温度	ケルビン	K
物質량	モル	mol
光度	カンデラ	cd

表2. 基本単位を用いて表されるSI組立単位の例

組立量	SI 組立単位	
	名称	記号
面積	平方メートル	m ²
体積	立方メートル	m ³
速度	メートル毎秒	m/s
加速度	メートル毎秒毎秒	m/s ²
波数	毎メートル	m ⁻¹
密度, 質量密度	キログラム毎立方メートル	kg/m ³
面積密度	キログラム毎平方メートル	kg/m ²
比体積	立方メートル毎キログラム	m ³ /kg
電流密度	アンペア毎平方メートル	A/m ²
磁界の強さ	アンペア毎メートル	A/m
量濃度 ^(a) , 濃度	モル毎立方メートル	mol/m ³
質量濃度	キログラム毎立方メートル	kg/m ³
輝度	カンデラ毎平方メートル	cd/m ²
屈折率 ^(b)	(数字の)	1
比透磁率 ^(b)	(数字の)	1

(a) 量濃度 (amount concentration) は臨床化学の分野では物質濃度 (substance concentration) ともよばれる。
 (b) これらは無次元量あるいは次元1をもつ量であるが、そのことを表す単位記号である数字の1は通常は表記しない。

表3. 固有の名称と記号で表されるSI組立単位

組立量	SI 組立単位			
	名称	記号	他のSI単位による表し方	SI基本単位による表し方
平面角	ラジアン ^(b)	rad	1 ^(b)	m/m
立体角	ステラジアン ^(b)	sr ^(e)	1 ^(b)	m ² /m ²
周波数	ヘルツ ^(d)	Hz		s ⁻¹
力	ニュートン	N		m kg s ⁻²
圧力, 応力	パスカル	Pa	N/m ²	m ⁻¹ kg s ⁻²
エネルギー, 仕事, 熱量	ジュール	J	N m	m ² kg s ⁻²
仕事率, 工率, 放射束	ワット	W	J/s	m ² kg s ⁻³
電荷, 電気量	クーロン	C		s A
電位差 (電圧), 起電力	ボルト	V	W/A	m ² kg s ⁻³ A ⁻¹
静電容量	ファラド	F	C/V	m ² kg ⁻¹ s ⁴ A ²
電気抵抗	オーム	Ω	V/A	m ² kg s ⁻³ A ⁻²
コンダクタンス	ジーメン	S	A/V	m ² kg ⁻¹ s ³ A ²
磁束	ウェーバ	Wb	Vs	m ² kg s ⁻² A ⁻¹
磁束密度	テスラ	T	Wb/m ²	kg s ⁻² A ⁻¹
インダクタンス	ヘンリー	H	Wb/A	m ² kg s ⁻² A ⁻²
セルシウス温度	セルシウス度 ^(e)	°C		K
光路長	メートル	lm	cd sr ^(e)	cd
放射線量	グレイ	Gy	J/kg	m ² s ⁻²
放射性核種の放射能 ^(f)	ベクレル ^(d)	Bq		s ⁻¹
吸収線量, 比エネルギー分与, カーマ	グレイ	Gy	J/kg	m ² s ⁻²
線量当量, 周辺線量当量, 方向性線量当量, 個人線量当量	シーベルト ^(g)	Sv	J/kg	m ² s ⁻²
酸素活性化	カタール	kat		s ⁻¹ mol

(a) SI接頭語は固有の名称と記号を持つ組立単位と組み合わせても使用できる。しかし接頭語を付した単位はもはやコヒーレントではない。
 (b) ラジアンとステラジアンは数字の1に対する単位の特別な名称で、量についての情報をつたえるために使われる。実際には、使用する時には記号rad及びsrが用いられるが、習慣として組立単位としての記号である数字の1は明示されない。
 (c) 測光学ではステラジアンという名称と記号srを単位の表し方の中に、そのまま維持している。
 (d) ヘルツは周期現象についてのみ、ベクレルは放射性核種の統計的過程についてのみ使用される。
 (e) セルシウス度はケルビンの特別な名称で、セルシウス温度を表すために使用される。セルシウス度とケルビンの単位の大きさは同一である。したがって、温度差や温度間隔を表す数値はどちらの単位で表しても同じである。
 (f) 放射性核種の放射能 (activity referred to a radionuclide) は、しばしば誤った用語で"radioactivity"と記される。
 (g) 単位シーベルト (PV, 2002, 70, 205) についてはCIPM勧告2 (CI-2002) を参照。

表4. 単位の中に固有の名称と記号を含むSI組立単位の例

組立量	SI 組立単位		
	名称	記号	SI 基本単位による表し方
粘力のモーメント	パスカル秒	Pa s	m ⁻¹ kg s ⁻¹
表面張力	ニュートンメートル	N m	m ² kg s ⁻²
角速度	ニュートン毎メートル	N/m	kg s ⁻²
角加速度	ラジアン毎秒	rad/s	m m ⁻¹ s ⁻¹ = s ⁻¹
熱流密度, 放射照度	ラジアン毎秒毎秒	rad/s ²	m m ⁻¹ s ⁻² = s ⁻²
熱容量, エントロピー	ワット毎平方メートル	W/m ²	kg s ⁻³
比熱容量, 比エントロピー	ジュール毎ケルビン	J/K	m ² kg s ⁻² K ⁻¹
比エネルギー	ジュール毎キログラム毎ケルビン	J/(kg K)	m ² s ⁻² K ⁻¹
熱伝導率	ジュール毎キログラム	J/kg	m ² s ⁻²
体積エネルギー	ワット毎メートル毎ケルビン	W/(m K)	m kg s ⁻³ K ⁻¹
電界の強さ	ジュール毎立方メートル	J/m ³	m ⁻¹ kg s ⁻²
電荷密度	ジュール毎立方メートル	J/m ³	m kg s ⁻³ A ⁻¹
電表面電荷	クーロン毎立方メートル	C/m ³	m ⁻³ s A
電束密度, 電気変位	クーロン毎平方メートル	C/m ²	m ⁻² s A
誘電率	クーロン毎平方メートル	C/m ²	m ⁻² s A
透磁率	ファラド毎メートル	F/m	m ³ kg ⁻¹ s ⁴ A ²
モルエネルギー	ヘンリー毎メートル	H/m	m kg s ⁻² A ⁻²
モルエントロピー, モル熱容量	ジュール毎モル	J/mol	m ² kg s ⁻² mol ⁻¹
照射線量 (X線及びγ線)	ジュール毎モル毎ケルビン	J/(mol K)	m ² kg s ⁻² K ⁻¹ mol ⁻¹
吸収線量率	クーロン毎キログラム	C/kg	kg ⁻¹ s A
放射線強度	グレイ毎秒	Gy/s	m ² s ⁻³
放射輝度	ワット毎ステラジアン	W/sr	m ⁴ m ⁻² kg s ⁻³ = m ² kg s ⁻³
酵素活性濃度	ワット毎平方メートル毎ステラジアン	W/(m ² sr)	m ² m ⁻² kg s ⁻³ = kg s ⁻³
	カタール毎立方メートル	kat/m ³	m ³ s ⁻¹ mol

表5. SI 接頭語

乗数	名称	記号	乗数	名称	記号
10 ²⁴	ヨタ	Y	10 ¹	デシ	d
10 ²¹	ゼタ	Z	10 ²	センチ	c
10 ¹⁸	エクサ	E	10 ³	ミリ	m
10 ¹⁵	ペタ	P	10 ⁶	マイクロ	μ
10 ¹²	テラ	T	10 ⁹	ナノ	n
10 ⁹	ギガ	G	10 ¹²	ピコ	p
10 ⁶	メガ	M	10 ⁻¹⁵	フェムト	f
10 ³	キロ	k	10 ⁻¹⁸	アト	a
10 ²	ヘクト	h	10 ⁻²¹	ゼプト	z
10 ¹	デカ	da	10 ⁻²⁴	ヨクト	y

表6. SIに属さないが、SIと併用される単位

名称	記号	SI 単位による値
分	min	1 min=60 s
時	h	1 h=60 min=3600 s
日	d	1 d=24 h=86 400 s
度	°	1°=(π/180) rad
分	'	1'=(1/60)°=(π/10 800) rad
秒	"	1"=(1/60)'=(π/648 000) rad
ヘクタール	ha	1 ha=1 hm ² =10 ⁴ m ²
リットル	L, l	1 L=1 l=1 dm ³ =10 ³ cm ³ =10 ⁻³ m ³
トン	t	1 t=10 ³ kg

表7. SIに属さないが、SIと併用される単位で、SI単位で表される数値が実験的に得られるもの

名称	記号	SI 単位で表される数値
電子ボルト	eV	1 eV=1.602 176 53(14)×10 ⁻¹⁹ J
ダルトン	Da	1 Da=1.660 538 86(28)×10 ⁻²⁷ kg
統一原子質量単位	u	1 u=1 Da
天文単位	ua	1 ua=1.495 978 706 91(6)×10 ¹¹ m

表8. SIに属さないが、SIと併用されるその他の単位

名称	記号	SI 単位で表される数値
バール	bar	1 bar=0.1MPa=100 kPa=10 ⁵ Pa
水銀柱ミリメートル	mmHg	1 mmHg=133.322Pa
オングストローム	Å	1 Å=0.1nm=100pm=10 ⁻¹⁰ m
海里	M	1 M=1852m
バイン	b	1 b=100fm ² =(10 ¹² cm ²) ² =10 ⁻²⁸ m ²
ノット	kn	1 kn=(1852/3600)m/s
ネーパ	Np	SI単位との数値的關係は、 対数量の定義に依存。
ベレル	B	
デシベル	dB	

表9. 固有の名称をもつCGS組立単位

名称	記号	SI 単位で表される数値
エルグ	erg	1 erg=10 ⁻⁷ J
ダイン	dyn	1 dyn=10 ⁻⁵ N
ポアズ	P	1 P=1 dyn s cm ⁻² =0.1Pa s
ストークス	St	1 St=1cm ² s ⁻¹ =10 ⁻⁴ m ² s ⁻¹
スチルブ	sb	1 sb=1cd cm ⁻² =10 ⁴ cd m ⁻²
フオト	ph	1 ph=1cd sr cm ⁻² =10 ⁴ lx
ガリ	Gal	1 Gal=1cm s ⁻² =10 ⁻² ms ⁻²
マクスウェル	Mx	1 Mx=1 G cm ² =10 ⁻⁸ Wb
ガウス	G	1 G=1Mx cm ⁻² =10 ⁻⁴ T
エルステッド ^(a)	Oe	1 Oe _e =(10 ³ /4π)A m ⁻¹

(a) 3元系のCGS単位系とSIでは直接比較できないため、等号「△」は対応關係を示すものである。

表10. SIに属さないその他の単位の例

名称	記号	SI 単位で表される数値
キュリー	Ci	1 Ci=3.7×10 ¹⁰ Bq
レントゲン	R	1 R=2.58×10 ⁻⁴ C/kg
ラド	rad	1 rad=1cGy=10 ⁻² Gy
レム	rem	1 rem=1 cSv=10 ⁻² Sv
ガンマ	γ	1 γ=1 nT=10 ⁻⁹ T
フェルミ	f	1 フェルミ=1 fm=10 ⁻¹⁵ m
メートル系カラット		1 メートル系カラット=0.2 g=2×10 ⁻⁴ kg
トル	Torr	1 Torr=(101 325/760) Pa
標準大気圧	atm	1 atm=101 325 Pa
カロリ	cal	1 cal=4.1858J (「15°C」カロリ), 4.1868J (「IT」カロリ), 4.184J (「熱化学」カロリ)
マイクロン	μ	1 μ=1μm=10 ⁻⁶ m

